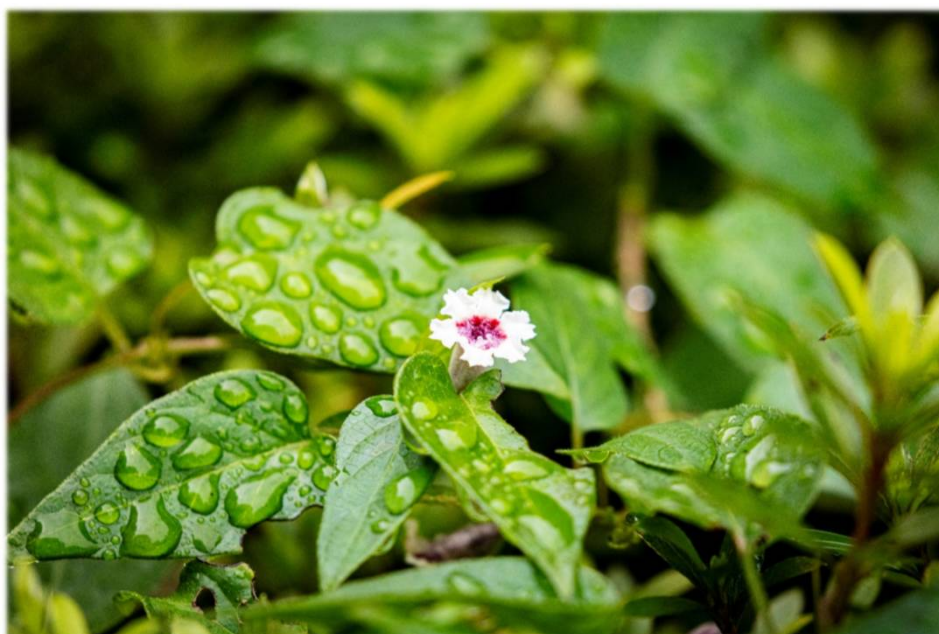


令和6年度

# 事業年報

Activity Report 2024



## けんこうりそく

公益財団法人 茨城県総合健診協会

Ibaraki Health Service Association



## ま え が き

平素より、当協会の事業運営に格別のご支援とご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、令和6年度に実施いたしました各種健診・検査の実績を事業年報として編纂する運びとなりました。本年報では、地域・職域・学校・母子保健などの分野ごとの実績を、実施主体及び性・年齢階級別に掲載しております。併せて、当協会が実施した普及啓発活動の概要や、研究委員会の開催状況についても報告しております。

さて、令和6年度は、コロナ禍前の生活が戻るとともに、社会経済活動が定着し始め、事業活動が本格的に回復と進展を始めた年となりました。このような状況のもと、当協会におきましては、県民の疾病予防・健康の保持増進を図る目的から、各種の健診検査事業を積極的に展開してまいりました。

まず、当協会事業の柱である地域保健分野では、各市町村と連携した受診勧奨の結果、前年度実績を上回ることができました。職域保健分野におきましても、積極的な渉外活動やサービス向上に努めた結果、地域保健同様前年度を上回る実績数を確保することができました。しかしながら、学校保健分野では、本年度も少子化の影響により前年度に引き続き実績は減少傾向となっております。

一方、普及啓発事業においては、結核予防会や日本対がん協会等の協力を得て、疾病予防に対する正しい知識の普及と、各種健診の受診向上のための広報活動を行いました。調査研究事業におきましては、検査データ等から得られた有益な情報を学会で発表するとともに、公的な各種研究にも参画し、公衆衛生の向上に注力いたしました。

また、シルバーリハビリ体操推進センター事業では、本件独自の介護予防策であるシルバーリハビリ体操指導士の養成や、フォローアップ研修を県内各地で実施いたしました。その結果、コロナ禍で激変した体操士の活動実績に回復がみられております。

当協会では、今後も県民の皆様の健康づくりを総合的に支援し、豊かで活力ある生活の実現に貢献できるよう、引き続き真摯に事業運営に取り組んでまいります。

この度編纂いたしました事業年報を、各方面の皆様にご高覧いただき、当協会の事業活動へのご理解を深めていただくとともに、県民の皆様の公衆衛生向上を目的とした活動などにご活用いただく一助となれば幸いに存じます。

公益財団法人 茨城県総合健診協会  
会 長 永 田 博 司

# 目 次

## 1 はじめに

1-1	協会概要	1
1-2	令和6年度事業概要	2
1-3	品質方針・個人情報保護方針	3
1-4	協会の沿革と法令等の移り変わり	5
1-5	役員名簿	10
1-6	トピックス	11
表 1-1-1	年度別健診検査実績	13

## 2 結核健診

2-1	結核定期健康診断等	15
2-1-1	概要	15
2-1-2	実施状況	15
図 2-1-1	胸部X線検査実績の年度推移	15
図 2-1-2	IGRA 検査実績の年度推移	15
2-1-3	検査方法	16
表 2-1-1	クオンティフェロン TB ゴールドプラス検査の判定区分	16
表 2-1-2	年度別健診実績(胸部X線検査)	17
表 2-1-3	住民健診(市町村別)実績	18
表 2-1-4	事業所実績	19
表 2-1-5	学校(区分別)実績	19
表 2-1-6	市町村教職員結核・肺がん検診(市町村別)実績	20
表 2-1-7	年度別IGRA検査実績(結核患者接触者及び医療従事者)	22
表 2-1-8	保健所別IGRA検査実績(県受託分)	22

## 3 地域保健

3-1	特定健康診査等	23
3-1-1	概要	23
3-1-2	実施状況	23
図 3-1-1	特定健康診査等区分別実績の年度推移	23
表 3-1-1	実施項目	23
表 3-1-2	年度別健診実績	24
表 3-1-3	特定健康診査等実績(総計)	25
表 3-1-4	市町村別総合判定内訳	26
表 3-1-5	市町村別メタボリックシンドローム判定・保健指導レベル内訳[特定健康診査]	30
表 3-1-6	健診区分別実績[特定健康診査(国保)]	34
表 3-1-7	健診区分別実績[特定健康診査(被用者保険)]	35
表 3-1-8	健診区分別実績(高齢者健康診査)	36
表 3-1-9	健診区分別実績(生活習慣病予防健診)	37
3-2	肝炎ウイルス検診	38
3-2-1	概要	38
3-2-2	実施状況	38
図 3-2-1	肝炎ウイルス検診実績の年度推移	38
3-2-3	検査方法	38
表 3-2-1	検査の判定基準	38
表 3-2-2	年度別検診実績	39
表 3-2-3	検診実績	39
表 3-2-4	性・年齢階級別実績	40
表 3-2-5	市町村別実績	41
3-3	肺がん検診	42
3-3-1	概要	42

3-3-2	実施状況	42
図 3-3-1	肺がん(X線検査)検診実績と発見がん数の年度推移	42
3-3-3	各検査方法	42
表 3-3-1	胸部X線検査の判定区分と指導区分	43
表 3-3-2	喀痰細胞診検査の判定区分と指導区分	43
表 3-3-3	胸部CT検査の判定区分と指導区分	43
表 3-3-4	年度別検診実績(胸部X線検査)	44
表 3-3-5	年度別検診実績(喀痰細胞診検査)	44
表 3-3-6	年度別検診実績(胸部CT検査)	45
表 3-3-7	検診実績	45
表 3-3-8	胸部X線検査(性・年齢階級別)実績	46
表 3-3-9	喀痰細胞診検査(性・年齢階級別)実績	47
表 3-3-10	胸部X線検査・喀痰細胞診検査(市町村別)実績	48
表 3-3-11	胸部CT検査(性・年齢階級別)実績	51
<b>3-4</b>	<b>胃がん検診</b>	<b>52</b>
3-4-1	概要	52
3-4-2	実施状況	52
図 3-4-1	胃がん検診実績と発見がん数の年度推移	52
3-4-3	各検査方法	52
表 3-4-1	X線検査判定区分等	53
表 3-4-2	胃がんリスク検診(層別化検査)判定基準	53
表 3-4-3	年度別検診実績(X線検査)	54
表 3-4-4	年度別検診実績(胃がんリスク検診)	54
表 3-4-5	検診実績	54
表 3-4-6	X線検査(性・年齢階級別)実績	55
表 3-4-7	X線検査(市町村別)実績	56
表 3-4-8	胃がんリスク検診(層別化検査)(性・年齢階級別)実績	58
<b>3-5</b>	<b>大腸がん検診</b>	<b>59</b>
3-5-1	概要	59
3-5-2	実施状況	59
図 3-5-1	大腸がん検診実績と発見がん数の年度推移	59
3-5-3	検査方法	59
表 3-5-1	年度別検診実績	60
表 3-5-2	検診実績	60
表 3-5-3	要精密検査者の状況	60
表 3-5-4	性・年齢階級別実績	61
表 3-5-5	市町村別実績	62
<b>3-6</b>	<b>乳がん検診</b>	<b>64</b>
3-6-1	概要	64
3-6-2	実施状況	64
図 3-6-1	乳房X線 年齢別受診者数と発見がん数	64
図 3-6-2	乳房超音波 年齢別受診者数と発見がん数	64
3-6-3	各検査方法	65
表 3-6-1	マンモグラフィ読影判定区分	65
表 3-6-2	検診超音波検査カテゴリー	65
表 3-6-3	年度別検診実績(乳房X線)	66
表 3-6-4	年度別検診実績(乳房超音波)	66
表 3-6-5	検診実績	67
表 3-6-6	検診方法別実績	67
表 3-6-7	年齢階級別・検診方法別実績	68
表 3-6-8	市町村別・検診方法別実績	69
<b>3-7</b>	<b>子宮がん検診</b>	<b>73</b>
3-7-1	概要	73
3-7-2	実施状況	73
図 3-7-1	子宮頸がん検診年齢別受診者数と発見がん数	73

3-7-3	検査方法	74
表 3-7-1	年度別検診実績(巡回)	75
表 3-7-2	年度別検診実績(医療機関)	75
表 3-7-3	検診実績	76
表 3-7-4	発見 CIN3 と AIS	76
表 3-7-5	発見子宮がんの内訳	76
表 3-7-6	受託検査実績	76
表 3-7-7	年齢階級別・検診方法別実績	77
表 3-7-8	市町村別・検診方法別実績	79
表 3-7-9	HPV検査実績	93
<b>3-8</b>	<b>腹部超音波検診</b>	94
3-8-1	概要	94
3-8-2	実施状況	94
図 3-8-1	腹部超音波検診実績と発見がん数の年度推移	94
3-8-3	検査方法	94
表 3-8-1	判定区分等	94
表 3-8-2	年度別検診実績	94
表 3-8-3	性・年齢階級別実績	95
表 3-8-4	市町村別実績	97
表 3-8-5	検診実績	99
<b>3-9</b>	<b>前立腺がん検診</b>	100
3-9-1	概要	100
3-9-2	実施状況	100
図 3-9-1	前立腺がん検診実績と発見がん数の年度推移	100
3-9-3	検査方法	100
表 3-9-1	判定基準	100
表 3-9-2	年度別検診実績	101
表 3-9-3	検診実績	101
表 3-9-4	年齢階級別実績	102
表 3-9-5	市町村別実績	103
<b>3-10</b>	<b>骨粗鬆症検診</b>	105
3-10-1	概要	105
3-10-2	実施状況	105
図 3-10-1	骨粗鬆症検診要精密検査率と骨量平均値	105
3-10-3	検査方法	105
表 3-10-1	判定区分等	105
表 3-10-2	年度別検診実績	106
表 3-10-3	検診実績	106
表 3-10-4	年齢階級別実績	107
表 3-10-5	市町村別実績	108
<b>3-11</b>	<b>風しん抗体検査</b>	110
3-11-1	概要	110
3-11-2	実施状況	110
図 3-11-1	風しん抗体検査受検者の割合	110
3-11-3	検査方法	110
表 3-11-1	判定区分等	110
表 3-11-2	年度別検査実績	110
<b>3-12</b>	<b>新型コロナウイルス感染症検査</b>	111
3-12-1	概要	111
3-12-2	実施状況	111
図 3-12-1	新型コロナウイルス感染症検査 受託割合	111
3-12-3	検査方法	111
表 3-12-1	判定区分等	111
表 3-12-2	年度別検査実績	111

表 3-12-3 受託区分別実績	111
------------------	-----

## 4 職域保健（その他の健診含む）

4-1 定期健康診断等	112
4-1-1 概要	112
4-1-2 実施状況	112
図 4-1-1 定期健康診断項目別実施内訳	112
図 4-1-2 定期健康診断実績の年度推移	112
表 4-1-1 年度別実績	112
表 4-1-2 健診実績(定期健康診断等)	112
表 4-1-3 検査項目別実績	113
4-2 特殊健康診断	114
4-2-1 概要	114
図 4-2-1 特殊健康診断受診者数に対する有所見者の割合	114
4-2-2 実施根拠と検査項目	114
表 4-2-1 健診実績	116
4-3 各種がん検診等	117
4-3-1 概要	117
4-3-2 実施状況	117
図 4-3-1 各種がん検診等実績数	117
4-3-3 胃がんリスク検診(層別化検査)	117
表 4-3-1 胃がんリスク検診(層別化検査)判定基準	117
表 4-3-2 各種がん検診等実績数	118
表 4-3-3 年度別実績	119
表 4-3-4 肺がん検診 胸部X線検査(性・年齢階級別)実績	120
表 4-3-5 肺がん検診 喀痰細胞診検査(性・年齢階級別)実績	121
表 4-3-6 肺がん検診 胸部CT検査(性・年齢階級別)実績	122
表 4-3-7 胃がん検診 X線検査(性・年齢階級別)実績	123
表 4-3-8 胃がんリスク検診(層別化検査)(性・年齢階級別)実績	124
表 4-3-9 大腸がん検診(性・年齢階級別)実績	125
表 4-3-10 乳がん検診(検診方法別・年齢階級別)実績	126
表 4-3-11 子宮頸がん検診(年齢階級別)実績	127
表 4-3-12 腹部超音波検診(性・年齢階級別)実績	128
表 4-3-13 前立腺がん検診(年齢階級別)実績	130
表 4-3-14 骨粗鬆症検診(年齢階級別)実績	131
4-4 総合健康診断(人間ドック)	132
4-4-1 概要	132
4-4-2 実施状況	132
図 4-4-1 総合健康診断受診者に対する判定結果の割合	132
図 4-4-2 総合健康診断実績の年度推移	132
表 4-4-1 年度別実績	132
表 4-4-2 検査項目	133
表 4-4-3 健診実績	134
表 4-4-4 各種がん検診実績数	134
表 4-4-5 検査項目別実績	135
4-5 特定保健指導	136
4-5-1 概要	136
4-5-2 実施状況	136
図 4-5-1 特定保健指導支援別男女比(全体)	136
図 4-5-2 特定保健指導実績の年度推移	136
4-5-3 支援の方法	136
表 4-5-1 特定保健指導プログラム	137
表 4-5-2 特定保健指導の実績	137
表 4-5-3 初回面接時と3か月以降の体重の変化	138
表 4-5-4 初回面接時と3か月以降の腹囲の変化	138

4-6	腸内病原細菌検査	139
4-6-1	概要	139
4-6-2	実施状況	139
	図 4-6-1 腸内病原細菌検査実績の年度推移	139
4-6-3	検査方法	139
	表 4-6-1 年度別実績(赤痢・サルモネラ菌)	140
	表 4-6-2 年度別実績(腸管出血性大腸菌)	140

## 5 学校保健

5-1	尿検査	141
5-1-1	概要	141
5-1-2	実施状況	141
	図 5-1-1 尿二次検査陽性者の結果内訳	141
5-1-3	検査方法(腎臓病・糖尿病スクリーニング)	141
	表 5-1-1 年度別検査実績	142
	表 5-1-2 検査実績(学校区分別)	144
	表 5-1-3 市町村別実績	146
	表 5-1-4 幼児・児童・生徒実績(市町村教育委員会を除く)	150
	表 5-1-5 教職員実績	150
	表 5-1-6 尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体定性検査	150
5-2	心臓病検診	151
5-2-1	概要	151
5-2-2	実施状況	151
	図 5-2-1 心臓病検診検査方法別実績	151
5-2-3	検査方法等	152
	表 5-2-1 年度別一次検診実績	153
	表 5-2-2 心臓病一次スクリーニング検診	154
	表 5-2-3 心臓病二次スクリーニング検診	154
	表 5-2-4 心電図検査	155
	表 5-2-5 市町村別実績(一次・二次スクリーニング検診)(小学校)	156
	表 5-2-6 市町村別実績(一次・二次スクリーニング検診)(中学校)	158
	表 5-2-7 国・私立学校実績(心電図検査)	160
	表 5-2-8 心臓病検診所見内訳(一次スクリーニング検診)	161
	表 5-2-9 心臓病検診所見内訳(心電図検査)	162
5-3	貧血検査	163
5-3-1	概要	163
5-3-2	実施状況	163
	図 5-3-1 貧血検査結果の割合	163
5-3-3	検査方法	163
	表 5-3-1 判定基準	163
	表 5-3-2 年度別検査実績	169
	表 5-3-3 検査実績(学校区分別)	165
5-4	小児生活習慣病予防健診	166
5-4-1	概要	166
5-4-2	実施状況	166
	図 5-4-1 小児生活習慣病予防健診区分別総合判定有所見者の割合	166
5-4-3	検査方法	167
	表 5-4-1 総合判定と指導区分等	167
	表 5-4-2 項目別判定基準	168
	表 5-4-3 判定評価内容	168
	表 5-4-4 年度別健診実績	169
	表 5-4-5 健診実績(総合判定別)	170
	表 5-4-6 健診実績(検査項目別)	170
	表 5-4-7 市町村別実績(総合判定内訳)(小学校)	171
	表 5-4-8 市町村別実績(総合判定内訳)(中学校)	173
	表 5-4-9 市町村別実績(項目別有所見者内訳)(小学校)	175

表 5-4-10	市町村別実績(項目別有所見者内訳)(中学校)	177
表 5-4-11	市町村別実績(項目別平均値)(小学校)	179
表 5-4-12	市町村別実績(項目別平均値)(中学校)	180
表 5-4-13	ヘリコバクター・ピロリ菌検査実績	181
<b>5-5</b>	<b>寄生虫卵検査</b>	182
5-5-1	概要	182
5-5-2	実施状況	182
5-5-3	検査方法	182
表 5-5-1	年度別検査実績	182
表 5-5-2	検査実績(学校区分別)	183
表 5-5-3	市町村別実績	183
<b>6</b>	<b>母子保健</b>	
6-1	先天性代謝異常等検査	184
6-1-1	概要	184
6-1-2	実施状況	184
図 6-1-1	先天性代謝異常等検査初回受付実績の年度推移	184
6-1-3	検査方法	184
6-1-4	新生児マススクリーニング検査追加検査	185
表 6-1-1	先天性代謝異常等検査項目一覧	186
表 6-1-2	年度別検査実績	187
表 6-1-3	検査実績(検査項目別)	188
表 6-1-4	精密検査結果	190
<b>7</b>	<b>研究会・学会への発表</b>	
7-1	研究会・学会への発表	191
<b>8</b>	<b>普及啓発事業</b>	
8-1	普及啓発活動	200
<b>9</b>	<b>協会案内</b>	
9-1	各種研究委員会	202
9-1-1	令和6年度研究委員会開催事項	202
9-1-2	研究委員会委員名簿	203
9-2	令和6年度 各種研修会・講習会・学会参加状況	209
9-3	組織図	212
9-4	案内図	213

#### 数表について

- ・ 百分率(%)は、原則として小数点第二位で四捨五入している。ただし、第二位で差異が読み取れない個所については、小数点第三位で四捨五入している。
- ・ がん検診追跡調査結果については、令和8年2月現在集計値。

# 1 はじめに



# 1-1 協会概要

## ■ 設立趣旨

(公財)茨城県総合健診協会は、県民を対象に、疾病予防及び健康の保持増進に関する正しい知識の普及啓発と調査研究、並びに結核・がん・循環器疾患等の疾病予防を目的とする健康診断を、より効果的に行うため、(公財)結核予防会、(公財)日本対がん協会、(公財)予防医学事業中央会の各茨城県支部を統合し、昭和56年に設立した団体である。

## ■ 経営理念

県民の健康づくりを総合的に支援することで、県民の豊かで活力ある生活に貢献します。

## ■ スローガン

Do our best with smile 「受診者の立場に立って健診を、先ずは明るい笑顔から」

## ■ ネーミング 「けんこうリンク」

安心できる健康診断をとおして、健康で充実した日常生活へ“つながる”。また、お客様と当協会が健康に関する課題の共有によって日常的に“つながっている”という意味を込めて、同意の英語である「リンク」を用い、**けんこうリンク**と名付けた。

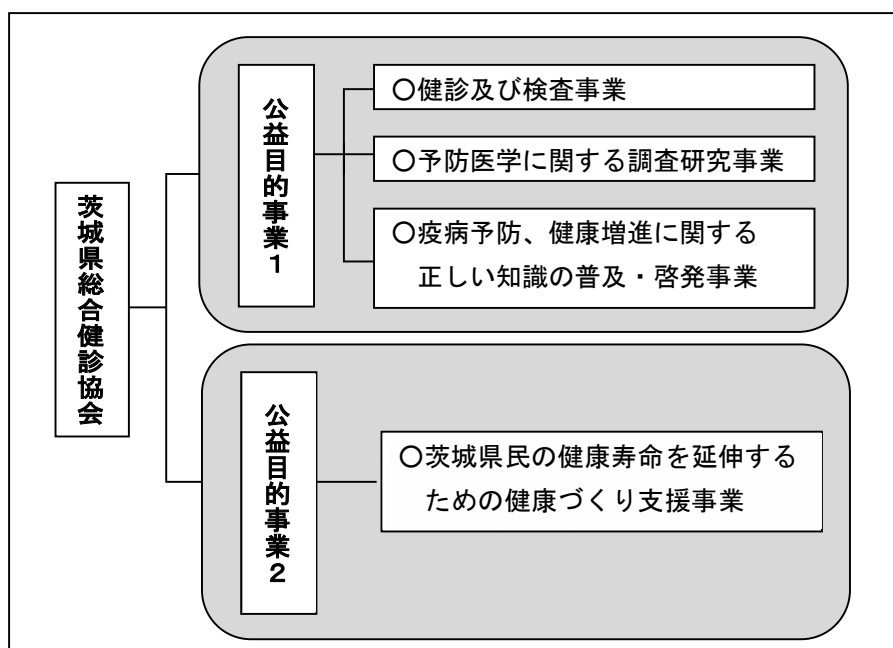
# けんこうリンク

## ■ シンボルマーク 「ハートの聴診器」

「聴診器」を図形化している。聴診器は、お客様と当協会をつなげるアイコンでもある。さらにハートで優しさを添え、心と体を軽くする安心感を表現している。



## ■ 事業内容



## 1-2 令和6年度事業概要

当協会の事業目的である、茨城県民に対する疾病の予防・健康の保持増進、並びに健康寿命を延伸するための健康づくり支援を推進するため、各種事業を展開した。

当期の主な事業の概要は、以下のとおりである。

### ◇ 公益目的事業1

#### 1 健診・検査事業

##### ① 地域保健

各市町村と協力し様々な方法で受診勧奨を实际したことにより、前年度実績を上回ることができた。しかしながら、特定健診においては、対象となる市町村国保加入者が社会保険の適用拡大や雇用延長等の影響を受け著しく減少していることから、受診者数も年々減少傾向にある。一方、75歳以上の高齢者健診においては、後期高齢者医療制度の新規加入者の増加に連動し受診者数も年々増加している。がん検診においては、胃がん検診が内視鏡検査へ、子宮がん検診は医療機関検診への移行がそれぞれ進んでおり、前年度を下回ることとなった。

##### ② 職域保健

新規に5つの事業所を獲得したことや、官公庁等健診においては特定業務従事者の対象者が増えたことにより、前年度実績を上回ることができた。

##### ③ 学校保健

少子化の影響に加え、一部大学において実施を取り止める学年があったことや、任意の検査項目の希望者が減少したことなどから、前年度実績を下回る結果となった。

#### 2 疾病予防、健康増進に関する正しい知識の普及・啓発事業

##### ① 普及啓発活動

健康教材の無料貸し出しのほか、結核予防週間、がん征圧月間、世界禁煙デーにおいて、県内全域にポスター配付、ホームページによる告知、横断幕掲示、茨城県公式ツイッター（現エックス）による周知等を実施した。

##### ② 健康教育活動

児童・生徒を対象とした小児生活習慣病予防健診の対象者に対し、結果の見方並びに生活習慣病改善に向けた動画を配信するとともに、要精密検査者及び希望者に対し、オンラインによる小児科専門医師の個別相談を行った。

### ◇ 公益目的事業2

シルバーリハビリ体操推進センター事業では、地域の介護予防を推進するため、ボランティアの体操指導士を養成するとともに、地域における体操指導士の活動支援をするための事業を展開した。(茨城県受託事業)

- シルバーリハビリ体操指導士養成事業を推進し、令和6年度末の累計養成数は10,660人となった。
- シルバーリハビリ体操指導士組織の育成と活動支援として各種研修会を実施し、指導士のモチベーションの維持・向上や指導士間の連帯感の強化を図った。

## 1-3 品質方針・個人情報保護方針

### 品質方針

けんこうリンク（公益財団法人茨城県総合健診協会）は、皆様に安心と信頼していただける健診機関を目指して以下の方針を定め、取り組んでまいります。

- 1 私たちは、疾病予防のための健診を通じて、県民の健康の保持増進に貢献します。
- 2 私たちは、常に明るく、誠実に、思いやりのある優しい心を持って、安心・安全かつ信頼される健診サービスの提供に努めます。
- 3 私たちは、健診サービスに関係する皆様の要望を的確に把握し、一人ひとりが創意工夫と改善に取り組むことにより、満足度の向上に努めます。
- 4 私たちは、健診サービスに関係する各種法令や指針、規格等を順守するとともに、顧客要求事項を満たします。

公益財団法人茨城県総合健診協会  
会長 永田 博司  
制定日 平成16年9月1日  
改定日 令和2年6月19日

### 個人情報保護方針

公益財団法人茨城県総合健診協会は、皆様に安心して各種健診・検査をお受けいただくため、社会的責務である個人情報の保護を事業運営上の最重要事項と位置づけ、全職員が個人情報保護の重要性を認識し適切に管理するため以下の方針を定め、個人情報の保護を推進いたします。

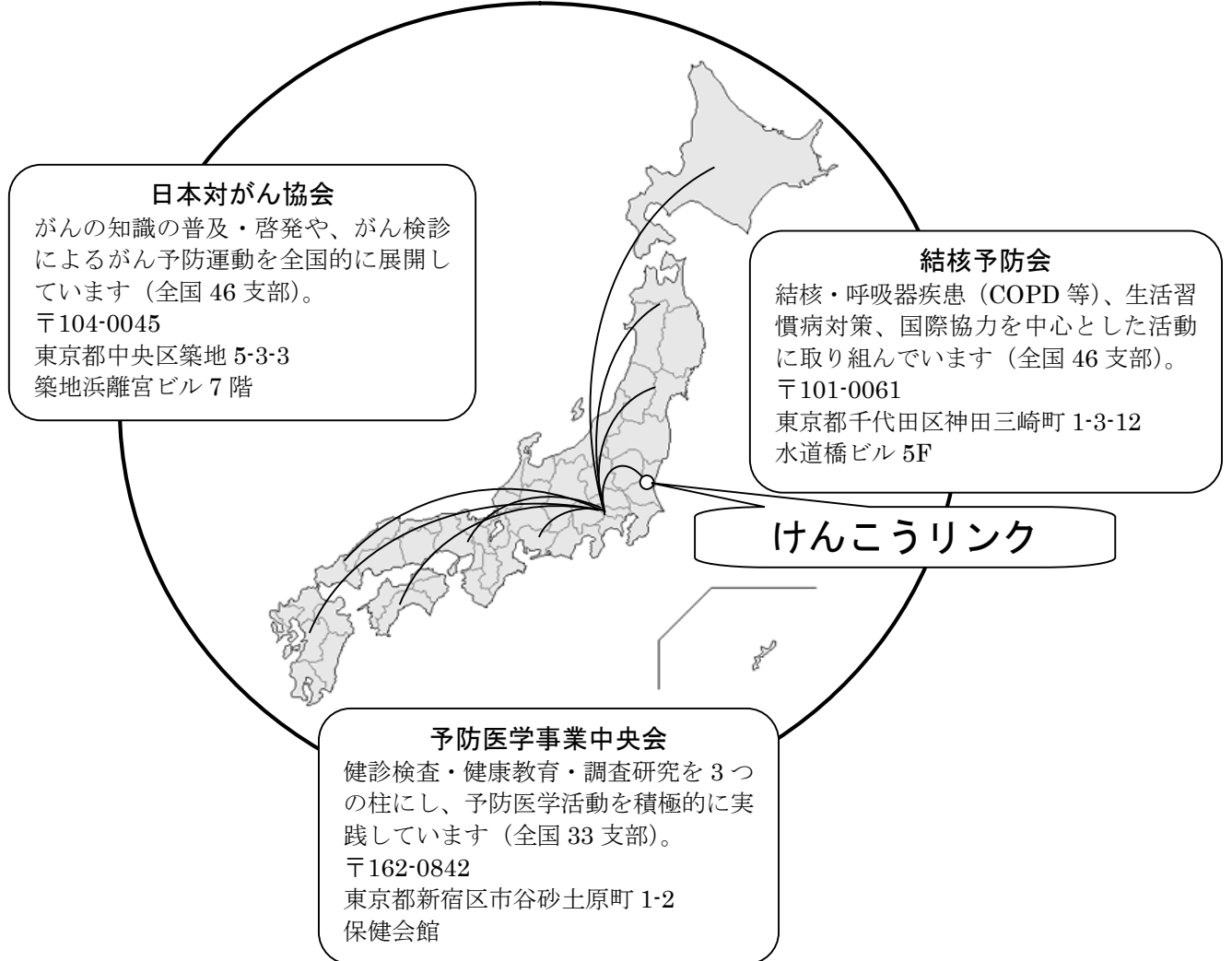
- 1 個人情報の取得・利用・提供  
当協会では、各種健診・検査事業、普及啓発事業を行うにあたり、個人情報の取得、利用及び提供に関し、あらかじめ取得・利用の目的を明らかにし、目的達成のための必要な範囲を超える利用や不正な情報取得をいたしません。  
また、法令に基づく場合などの正当な理由がある場合を除き、ご本人の同意なしに第三者への提供をいたしません。
- 2 個人情報に関する法令・国が定める指針等の遵守  
当協会は、事業運営で取り扱う全ての個人情報について、個人情報に関する法令、国が定める指針及び関連するその他の規範を遵守いたします。
- 3 個人情報の安全対策及び教育の徹底  
個人情報の漏洩、滅失又は毀損などのリスクに対処するため、物理的安全措置を講じるとともに、職員に対する教育の徹底を行い、厳正な個人情報保護の管理体制を整備し、安全性・正確性の確保を図ります。  
また、定期的に安全措置に関する見直しを行い、不具合な点が発覚した場合やお客様からの要望等により改善が必要とされた時には、速やかな是正対策を講じてまいります。
- 4 個人情報に関する苦情及び相談への対応  
個人情報の取り扱いに関しての苦情・相談につきましては、所定の窓口においてお客様の視点に立ち、迅速かつ誠意をもって対応いたします。  
また、お客様ご本人から情報の開示・訂正・削除等の要請があった際には、事業の適正な実施に支障をきたすなどの特別な理由のない限り、合理的な範囲でこれに対応いたします。
- 5 個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善  
個人情報の取り扱いにつきましては、内部規定に基づくマネジメントシステムを策定し、お取り扱いいたします。また、定期的に内部監査を実施し、個人情報の管理体制について検証及び見直しを行うとともに、法令の改正や社会情勢の変化等に適合した継続的な業務改善への取り組みを実施いたします。

公益財団法人茨城県総合健診協会  
会長 永田 博司  
制定日 平成17年6月1日  
改定日 令和2年6月19日

## ■ 全国的組織（広域ネットワーク）

当協会は、結核予防会・日本対がん協会・予防医学事業中央会の三つの団体の支部です。各都道府県の支部が連携をとって全国的に活動を行っています。

# 本部



## ■ 個人情報管理

皆様に安心して各種健診・検査をお受けいただくため、社会的責務である個人情報の保護を事業運営上の最重要事項と位置づけ、全職員が個人情報保護の重要性を認識し適切に管理するための方針を定め、個人情報の保護を推進いたします。

### プライバシーマーク【(一財)日本情報経済社会推進協会】

個人情報を適正に扱っている団体を認定し、プライバシーマークの使用を許諾する制度です。

当協会は、平成17年に県内の保健医療分野で初めてプライバシーマークを取得しました。



## 1-4 協会の沿革と法令等の移り変わり

### (1) 統合前

年	結核予防会	日本対がん協会	予防医学事業中央会	法令等の移り変わり
S15	結核予防会茨城県支部設立			
S26				結核予防法改正 大正8年に制定された旧法から、感染・発病・進展を阻止する手段が体系的に組み立てられる状態となったことから全面改正された。
S30				結核予防法改正 胸部X線間接撮影の対象が30歳以上から学童以上に拡大された。
S33			茨城県寄生虫予防協会設立	学校保健法施行 戦前の省令等は多くが失効し、学校における保健管理の推進が伸び悩んでいた。それらを打破し学校教育の法体系・制度上に確立した画期的な法律となった。
S34	けいりんA24号にて結核健診事業開始			電離放射線障害防止規則施行
S35			日本寄生虫予防会茨城県支部となる	有機溶剤中毒予防規則施行
S36				高圧作業安全衛生規則施行
S37		茨城県対ガン協会設立同年胃がん検診開始		
S39			蟻虫検査開始	
S41			腸内細菌検査開始	
S42			尿検査開始 貧血検査開始	鉛中毒予防規則施行
S43		子宮がん検診開始		四アルキル鉛中毒予防規則施行
S45			予防医学事業中央会茨城県支部となる	
S46				特定化学物質等障害予防規則施行
S47			循環器健診開始	労働安全衛生法施行 労働基準法の一部から独自の法として制定された。 定期健康診断・特殊健康診断について規定 学校保健法施行令・施行規則改正 健診の内容等について大幅に改正された。

年	結核予防会	日本対がん協会	予防医学事業中央会	法令等の移り変わり
S49				結核予防法改正 胸部X線間接撮影の対象を小中学生全員から小1、中2とした。小4及び中1・3年はツ反強陽性者かハイリスク者を対象とした。
S50			寄生虫から疾病予防全般へ業務が移行（予防医学の基礎確立） 官公庁の職員に成人病健診開始	
S51			（財）茨城県予防医学協会として法人格を取得	通達で循環器健診が国の補助事業となる（特定項目のみ）
S52		子宮がん施設健診開始	先天性代謝異常等検査開始	学校保健法改正 結核健診の実施主体を都道府県から市町村へ移行した。これに伴い費用も一般財源化された。

## (2) 統合後

年	事業	沿革	その他	法令等の移り変わり
S55	（財）結核予防会茨城県支部、（財）茨城県対がん協会、（財）茨城県予防医学協会及び（財）茨城県寄生虫予防協会解散。 全ての事業を（財）茨城県総合健診協会が継承する。			
S56	（財）茨城県総合健診協会として事業開始			
S58	老人保健法による一般健康診査、胃、子宮がん検診事業開始			老人保健法施行 一般健康診査、がん検診（胃・子宮）が法に基づく事業となった。
S60	県単独補助事業により全国に先駆け全県下を対象とした肺がん検診開始			VDT作業のための労働衛生上の指針施行
S61		本部にもれ者受入のためクリニック設備完成		結核予防法改正 健診が一般財源化される。 老人保健法改正 検診項目の一部が改正される。
S63	県実施要領に基づく、胃、肺、乳がん検診開始 大腸がん検診開始			老人保健法改正 基本健康診査が導入される。

年	事業	沿革	その他	法令等の移り変わり
H元	県の実施要領に基づく、子宮がん検診開始			労働安全衛生規則改正 貧血・肝機能・血中脂質・心電図検査が追加 有機溶剤中毒予防規則改正 鉛中毒予防規則改正
H2				学校保健法施行規則改正 貧血・肝機能・血中脂質・心電図検査が追加
H4	老人保健法に基づく一般健康診査が、基本健康診査に全面移行		ガン征圧全国大会を主催	厚生省保健医療局通知 小中学生の胸部X線間接撮影が原則廃止となる。
H5	県から「がん精密検査追跡調査事業」受託	会長に橋本昌氏就任 県西地区事務所を八千代町に開所 健康科学センター開設		
H6	骨粗鬆症検診開始	県南地区事務所（石岡市）、鹿行地区事務所（現潮来市）開所		学校保健法施行規則改正 小4～6年生の寄生虫卵検査を省略することが可能となる。
H7	マンモグラフィ検診開始			
H8	0157検査開始			
H9	健康管理オンラインシステム導入 前立腺検診開始 ヘモグロビンA1c検査を追加実施			
H10	精神病院入院患者の結核検診、結核精密検査を受託			老人保健法改正 がん検診が一般財源化される。
H11	東海村臨界事故に伴う緊急健康診断を実施		「結核緊急事態宣言」発せられる	労働安全衛生規則改正 検査項目にHDL-C、血糖が追加 学校保健法施行規則改正 検査項目にHDL-Cが追加
H12	腹部超音波検診を開始			茨城県がん検診実施指針策定（胃・子宮・肺・大腸）
H13	乳房超音波検診開始 肝炎ウイルス検査開始	県南及び鹿行地区事務所を統合し、土浦市に県南センター開所 県西地区事務所を県西センターと改称		茨城県乳がん検診実施指針策定
H14	ペプシノゲン検診開始 健康度評価事業開始			「VDT作業のための労働衛生上の指針」から「VDT作業における労働衛生管理のためのガイドライン」に改正（通達） 健康増進法施行

年	事業	沿革	その他	法令等の移り変わり
H15				結核予防法改正 小中学生の結核健診方法が変更となる。 健康増進法改正
H16	胸部らせんCTによる肺がん検診開始			厚労省がん検診実施指針改正 健康増進事業実施者に対する健康診査の実施等に関する指針策定
H17		県西センターを筑西市に新築移転		結核予防法改正：結核健診対象者が変更となる。
H18	介護予防スクリーニング健診開始			労働安全衛生法改正 特殊健康診断の労働者本人への通知が義務化 介護保険法改正 要介護状態の軽減・悪化防止の為の地域支援事業を創設
H19		・会長に山口巖氏就任 ・名誉会長に橋本昌氏就任		結核予防法が感染症法と統合
H20	特定健康診査・特定保健指導開始 QFT検査を受託	特例民法法人となる	日本対がん協会創立50周年	従来の「老人保健法」に代わる「高齢者の医療の確保に関する法律」施行 後期高齢者制度の開始 公益法人制度改革関連三法施行 民法改正
H21			茨城よろこびの会創立25周年	学校保健法が学校保健安全法へ改題 労働安全衛生法改正 胸部X線検査対象者の見直し
H22			日本対がん協会、結核予防会が公益財団法人へ移行	地域支援事業実施要綱改正 改正じん肺法施行規則改正
H23	二次予防事業対象者把握事業開始	創立30周年		肝炎対策の推進に関する基本的な指針策定 従来の「女性特有のがん検診推進事業」が「がん検診推進事業」へ改題し、大腸がん検診が新たに対象として加わる
H24	胃がんリスク(ABC)判定開始	・公益財団法人に移行 ・ネーミングの制定及びシンボルマーク刷新	予防医学事業中央会が公益財団法人へ移行	茨城県肺がん検診実施指針改正 茨城県乳がん検診実施指針改正 茨城県子宮がん検診実施指針改正
H25	「HPV(ヒトパピローマウイルス)検査」及び「婦人科病理組織診断」業務開始	本部施設内健診利用施設の改装	日本対がん協会関東甲信越グループ連絡協議会を開催	茨城県胃がん検診実施指針改正 茨城県大腸がん検診実施指針改正 茨城県乳がん検診実施指針改正 茨城県子宮がん検診実施指針改正 がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正(子宮がん検診関係)
H26		・会長に金子道夫氏就任 ・会議棟を新設	第59回予防医学事業推進全国大会を開催	茨城県肺がん検診実施指針改正 がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正(肺がん検診関係) 労働安全衛生法施行令、労働安全衛生規則、特定化学物質障害予防規則の改正(クロロホルム等の追加)
H27	NT-proBNP検査開始 茨城県がん検診受診率向上モデル事業受託	会議棟を増設(読影室設置)	結核予防会関東甲信越支部ブロック会議を開催	茨城県がん検診実施指針改正(胃・大腸・乳・子宮頸がん) がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正(胃がん検診関係) 労働安全衛生法改正(ストレスチェック新設) 学校保健安全法改正(H28年度から寄生虫検査廃止)

年	事業	沿革	その他	法令等の移り変わり
H28	健診予約センター開設 ストレッチャー付き胸部X線検診開始 ストレスチェック開始	本部施設内健診利用施設の改装		茨城県乳がん検診実施指針改正（視触診検査の廃止） がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正（胃がん検診関係）
H29	中学生を対象としたヘリコバクター・ピロリ菌検査開始		・予防医学事業推進関東甲信越地区会議を開催 ・休憩時間を含めた勤務時間内禁煙の規則化	茨城県がん検診実施指針改正（胃：対象年齢及び受診間隔の改正、内視鏡検査の導入、5がん共通：事業評価の改正（国の「事業評価のためのチェックリスト」の改正に伴う））
H30			・第53回全国予防医学技術研究会議を開催	茨城県乳がん検診実施指針改正（対象年齢の改正）
H31 (R元)	健診Web予約サービス開始			茨城県がん検診実施指針改正（胃・肺・大腸） 「情報機器作業における労働衛生管理のためのガイドライン」の制定（平成14年4月5日付け基発第0405001号「VDT作業における労働衛生管理のためのガイドラインについて」は廃止）
R2	新型コロナウイルス感染症検査開始	会長に永田博司氏就任		茨城県がん検診実施指針改正（各「がん検診精密検査結果通知書」に「偶発症の把握」を追加）
R3	学校心臓病検診を標準12誘導心電図に全面移行			診療放射線技師法改正（乳房X線検査の巡回検診において医師の立会いを不要とする見直し） 労働安全衛生法電離放射線障害防止規則改正（電離放射線健康診断結果報告書の様式の一部改正）
R4	新生児マスキニング検査追加検査開始			改正個人情報保護法の施行（保有個人データの開示方法として電磁的記録での対応の追加等） 茨城県乳がん検診実施指針改正（X線検査の巡回検診において医師の立会いを不要とする見直し）
R5			日本対がん協会関東甲信越支部連絡協議会を開催	騒音障害防止のためのガイドライン改正（騒音健康診断の検査項目の見直し） 茨城県がん検診実施指針改正（各「要精密検査者通知書」にフリガナ欄を追加ほか）
R6	シルバーリハビリ体操指導士等養成事業（県委託事業）を開始			第4期特定健診・特定保健指導の開始（～R11） がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正（子宮頸がん検診にHPV検査単独法を追加ほか） 茨城県がん検診実施指針改正（事業評価報告書の改正）
R7				茨城県がん検診実施指針改正（大腸：郵送法の規定に「原則として」を追加ほか）

## 1-5 役員名簿

令和7年7月1日現在

評 議 員	丸 山 慧	茨城県保健医療部長
	野 田 秀 平	茨城県筑西保健所長
	大 谷 幹 伸	水戸市保健所長
	大 和 田 一 雄	弁護士
	真 家 栄 子	茨城県食生活改善推進員協議会長
	瀧ヶ崎 孝 子	茨城県女性団体連絡会副会長
	山 崎 剛	茨城県市長会・町村会常務理事
	太 田 博 紀	茨城県市町村職員共済組合事務局長
	森 田 達 也	茨城県国民健康保険団体連合会常務理事
理 事	永 田 博 司	茨城県総合健診協会長(代表理事)
	北 村 孔 敬	茨城県総合健診協会副会長(業務執行理事)
	松 崎 信 夫	茨城県医師会長
	加 藤 勝 義	茨城県総合健診協会専務理事(業務執行理事)
	金 澤 秀 房	茨城県総合健診協会常務理事(業務執行理事)
	富 沢 巧 治	茨城県総合健診協会常務理事(業務執行理事)
	櫻 井 よう 子	茨城県女性団体連絡会長
	石 渡 勇	日本産婦人科医会長
	戸 田 一 男	茨城県総合健診協会理事
監 事	大 川 雅 弘	税理士
	椎 名 操	元茨城県生活環境部部長

## 1-6 トピックス

### ■ 令和6年度の精度管理調査事業結果

精度管理調査事業名称	実施機関	分野	評価
胸部画像精度管理研究会	結核予防会	胸部X線	A
総合精度管理事業	全国労働衛生団体連合会	胸部X線	A(優)
		胃部X線	A(優)
		臨床検査	A(優)
臨床検査精度管理評価事業	日本医師会	臨床検査	100/100点
	日本臨床衛生検査技師会		A
			細胞検査
先天性代謝異常等スクリーニング検査精度管理事業	日本マススクリーニング学会	臨床検査	適正 報告済み
精度管理認証事業	予防医学事業中央会	臨床検査	A
実証事業(SCID・SMA)精度管理認証事業	日本マススクリーニング学会	臨床検査	適正

## ■ 第三者機関による認定等の取得状況

令和7年10月1日現在

名 称	認定・認証機関	認定条件
胃がん検診実施機関	茨城県生活習慣病検診 管理指導協議会	検査の精度管理及び検診能力 等について調査検討し、その 内容が一定水準に達している こと
肺がん検診実施機関		
子宮頸がん検査実施機関		
乳がん検診実施機関		検査体制、追跡調査、学会・研 修会等の参加状況に関して、 一定基準を満たしていること
マンモグラフィ検診施設 画像認定	日本乳がん検診 精度管理中央機構	良いマンモグラフィ検診を確 保するために、撮影設備・施 設・画像・線量等が一定基準を 満たしていること
CDC 脂質標準化プログラム認証	米疾病予防センター 国立循環器病研究センター	脂質検査の検査値が、国際標 準に合致していること
日本消化器がん検診学会 認定指導施設	日本消化器がん検診学会	指導医1名、認定医1名が勤 務し、指導医のもとに十分な 指導体制がとれていること
プライバシーマーク (JISQ15001)	日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC)	個人情報管理体制及び運用が 適正であること
全国健康保険協会 生活習慣病予防健診実施機関	全国健康保険協会	施設・設備・データ管理・精度 管理等について一定の基準を 満たしていること
日本臨床細胞学会認定施設	日本臨床細胞学会	施設、スタッフ（細胞診専門 医、検査士）並びに学会等の参 加状況等が一定の基準を満た していること
労働衛生サービス機能評価 認定施設	全国労働衛生団体連合会 労働衛生サービス機能評価委員会	施設、スタッフ（医師・技師・ 看護師等）、データ管理、精度 管理等が一定基準を満たして いること

表1-1-1 年度別健診検査実績

年度	項目	結核 健診	地域保健			職域保健			学校保健					がん検診		
			健康 診査	健康度 評価	生活機 能評価	定期健 康診断	特殊健 康診断	総合健 康診断	尿検査	寄生虫 卵検査	心臓病 検診	貧血 検査	小児生 活習慣 病健診	肺がん		
														X線	喀痰	C T
令和	6	251,734	170,661	—	—	46,971	21,002	503	195,495	515	30,052	2,200	5,605	197,182	3,730	278
	5	251,078	167,421	—	—	47,187	20,923	522	198,938	559	29,988	2,281	6,023	195,410	3,690	303
	4	249,960	165,328	—	—	49,849	20,892	515	199,426	561	31,104	2,345	6,034	190,597	3,530	293
	3	241,256	156,484	—	—	51,240	21,130	521	203,427	628	30,877	2,233	7,372	182,042	3,351	299
	2	196,311	114,835	—	—	50,871	19,369	534	163,890	—	28,832	2,522	8,845	141,271	3,320	262
元		290,976	209,572	—	—	47,502	25,504	529	170,919	—	28,899	2,495	9,659	226,193	3,814	328
平成	30	295,299	211,691	—	—	48,990	27,251	557	173,983	—	28,564	2,701	9,531	227,944	4,100	337
	29	294,739	210,459	—	—	48,496	27,952	544	176,473	—	29,113	2,645	11,228	217,574	4,273	337
	28	304,901	214,647	—	—	47,550	27,773	630	178,213	6,230	29,989	2,828	11,690	221,774	4,681	537
	27	306,062	215,398	—	—	46,764	27,617	614	180,192	74,873	28,711	2,779	11,941	223,522	6,002	731
	26	305,897	213,005	—	—	46,015	26,149	602	181,355	77,169	29,385	2,875	12,764	214,626	6,009	651
	25	304,423	211,897	—	—	45,814	25,780	605	184,282	75,846	29,728	2,940	12,949	214,223	5,978	750
	24	298,423	205,148	—	—	42,018	22,731	699	186,084	76,630	28,560	2,945	13,936	211,171	6,085	939
	23	302,134	203,595	—	7,377	45,938	24,899	691	189,038	78,168	29,202	3,024	14,305	210,527	6,252	887
	22	310,274	208,049	—	101,911	49,164	23,915	746	197,139	80,626	29,566	2,875	14,510	216,127	7,002	963
	21	306,059	206,345	—	99,811	49,275	24,025	703	218,600	92,669	30,090	2,752	14,467	215,104	7,051	1,326
	20	299,732	201,936	—	100,648	45,123	22,636	685	191,567	88,393	30,284	3,195	14,334	211,714	7,767	1,608
	19	347,567	254,041	13,622	111,373	40,677	19,381	687	212,633	103,942	31,327	3,215	14,793	244,355	8,818	1,608
	18	355,181	257,027	17,081	109,619	40,767	17,663	663	206,917	107,279	29,886	19,622	12,453	246,978	8,878	1,608
	17	370,606	255,650	13,807	—	38,012	15,996	1,259	201,622	112,299	29,716	21,040	15,851	255,039	8,865	943
	16	386,559	256,184	18,722	—	39,443	14,155	618	204,603	119,100	30,717	25,638	14,549	260,743	9,551	960
	15	393,220	256,383	13,456	—	40,750	11,299	707	207,048	122,874	31,037	24,450	12,599	262,788	10,409	—
	14	394,548	252,654	1,253	—	63,502	9,974	753	209,479	123,539	30,816	25,648	13,901	260,314	13,791	—
	13	413,831	245,751	—	—	66,686	7,832	786	254,753	128,508	46,552	27,153	13,717	252,092	14,436	—
	12	420,282	242,320	—	—	66,733	8,025	835	295,708	131,180	31,982	28,343	14,161	250,441	14,728	—
	11	422,329	238,883	—	—	73,287	9,184	761	301,146	133,064	32,475	29,010	14,195	246,678	14,941	—
	10	426,024	234,748	—	—	75,789	8,542	508	308,011	138,377	32,345	32,535	15,140	246,176	13,958	—
	9	422,775	233,071	—	—	77,951	6,144	587	315,753	141,977	32,946	38,201	20,117	244,704	9,193	—
	8	391,825	226,278	—	—	76,168	5,816	694	325,216	152,053	34,850	43,303	13,411	235,636	11,815	—
	7	429,731	227,568	—	—	95,073	5,593	586	333,083	192,546	35,755	43,903	12,916	249,897	11,900	—

項目 年度	がん検診											母子 保健	その他の健診			
	胃がん			大腸がん	乳がん			子宮頸がん	腹部 超音波	前立腺 が	先天性代 謝異常等 検	IGRA 検査	肝炎 ウイルス 検診	骨粗鬆 症検診	腸内病 原細菌 検	
	X線	リスク (層別化)	ヘプシノゲン		視触診	X線	超音波									
令和 6	49,318	4,653	21	159,348	—	28,193	27,984	95,042	13,303	48,577	14,642	2,888	10,668	13,108	38,133	
5	52,337	4,372	8	155,820	—	29,903	28,321	93,454	13,459	47,942	15,492	3,201	10,663	12,860	36,880	
4	54,041	4,010	129	153,494	—	27,934	28,031	90,501	13,570	47,584	16,160	2,656	10,460	13,139	35,101	
3	54,469	3,848	120	146,344	—	28,758	25,782	88,213	12,449	44,154	17,318	2,246	10,930	11,326	34,931	
2	39,999	3,730	77	118,873	—	16,377	14,844	69,529	8,312	33,145	17,904	2,928	7,813	8,922	38,657	
元	68,632	6,489	124	168,437	—	33,374	31,977	94,274	14,458	55,142	19,023	3,379	14,922	13,005	102,048	
平成 30	73,841	8,305	143	170,079	—	33,282	34,672	94,183	14,911	54,062	20,041	2,892	16,225	14,250	104,202	
29	76,103	4,202	327	168,045	—	33,264	34,909	95,794	15,257	53,171	21,202	2,642	16,581	14,838	104,727	
28	84,568	3,112	806	170,778	—	33,636	34,268	95,902	15,990	54,177	21,937	2,530	22,136	14,649	103,462	
27	91,542	2,397	372	174,561	126	33,844	33,212	95,595	15,506	53,658	22,878	2,205	23,399	15,222	103,995	
26	91,469	2,760	773	163,141	2,668	33,754	32,135	99,877	16,024	52,244	23,239	1,434	24,201	14,889	115,915	
25	93,628	1,834	343	160,620	4,412	35,960	31,807	92,158	15,233	49,791	23,345	1,233	21,041	13,540	118,756	
24	92,110	1,335	1,104	152,983	6,312	34,686	31,413	95,190	15,698	48,612	23,703	1,395	22,010	13,807	121,726	
23	93,029	—	848	148,709	7,737	35,030	32,259	96,936	17,061	47,973	23,685	1,756	18,963	13,819	118,687	
22	96,026	—	1,535	138,032	8,568	34,211	30,935	94,906	17,174	46,227	24,995	1,751	11,523	11,965	123,945	
21	97,626	—	1,138	135,110	8,406	35,535	29,972	91,160	19,106	42,213	25,292	1,117	12,530	14,144	127,442	
20	94,609	—	2,161	128,790	7,258	28,599	27,523	83,406	17,399	39,057	25,794	907	8,767	13,685	134,820	
19	103,941	—	2,140	140,701	10,191	27,692	24,345	83,846	18,253	43,171	25,786	—	11,620	14,976	140,752	
18	105,566	—	2,965	136,515	10,140	25,528	21,652	82,370	19,089	43,403	25,931	—	28,135	17,956	152,330	
17	105,705	—	2,919	132,180	11,249	22,766	20,001	78,918	18,282	34,652	25,618	—	25,774	18,979	167,679	
16	104,924	—	4,443	129,103	13,729	22,649	19,162	76,616	16,592	37,843	26,743	—	31,781	39,184	184,207	
15	107,623	—	3,582	131,111	22,581	20,454	14,499	80,434	15,344	33,403	27,649	—	38,213	23,236	196,271	
14	102,952	—	2,358	126,744	24,077	17,632	8,637	79,649	13,135	22,498	27,924	—	37,521	22,258	203,514	
13	104,256	—	—	124,886	31,594	16,415	1,433	84,868	11,512	21,114	28,637	—	6,582	20,762	208,457	
12	103,823	—	—	120,062	30,211	13,880	—	78,866	6,165	16,890	28,799	—	—	20,290	212,252	
11	103,328	—	—	116,506	30,337	13,630	—	79,356	251	10,783	28,897	—	—	20,586	216,719	
10	105,757	—	—	117,306	33,819	8,195	—	80,183	—	5,047	28,798	—	—	23,322	223,962	
9	101,629	—	—	106,689	31,118	7,544	—	89,374	—	542	28,527	—	—	20,000	221,799	
8	99,436	—	—	101,155	32,541	5,659	—	92,135	—	—	28,519	—	—	22,771	241,772	
7	102,741	—	—	97,479	31,813	3,990	—	92,759	—	—	27,517	—	—	21,957	206,046	

## 2 結核健診



## 2-1 結核定期健康診断等

### 2-1-1 概要

結核とは結核菌 (*Mycobacterium tuberculosis*) に感染することで引き起こされる感染症である。特に肺が冒される肺結核が全体の8割を占めることから、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年10月2日法律第114号）に基づき、早期発見のために胸部X線検査による結核定期健康診断が行われている。

もはや過去の病気とみられる向きもあるが、2024年に新たに結核患者として登録された者の数は10,051人、結核による死亡数は1,461人という状況にある。

茨城県内においても、しばしば医療機関や老人保健施設を中心に集団感染が発生しており、高齢化の進展、高まん延国からの外国人渡航者の増加など、結核感染及び発病のリスクが高まってきているため、集団感染防止のための結核健診は以前にも増して重要である。

当協会は結核予防会茨城県支部として、結核罹患者の早期発見及び集団感染を未然に防止することと、発見患者の治療成績の向上に寄与することを目的に、老人保健施設等で寝たきりの方などのハイリスクグループもX線検査が受診できるよう、平成28年度からストレッチャー対応型胸部検診車を整備した。

「結核に関する特定感染症予防指針」において、2020年までに、日本を低まん延状態（結核罹患率を人口10万人対10以下）にする目標が設定されたが、2024年の結核罹患率は8.1であった。

### 2-1-2 実施状況

#### 胸部X線検査

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、65歳以上の一般住民（市町村が必要と認めた場合は65歳未満の住民も実施）、事業所の業務従事者並びに施設の業務従事者及び入居者、学校の教職員・生徒・学生に対し結核定期健康診断を実施した。健診実績は251,734人（一般住民156,963人、事業所73,434人、学校21,337人）であった。

#### 結核菌特異的インターフェロン- $\gamma$ 産生能検査（IGRA）

結核患者接触者と医療従事者に対して、令和6年度は2,888人実施した。そのうち県委託分（結核にかかっていると疑うに足りる正当な理由があり、保健所から依頼があった者）は1,593人、一般扱い分は1,295人であった。判定の内訳は、陰性2,734人（94.7%）、陽性152人（5.3%）、判定不可2人（0.1%）であった。

受診者（人）

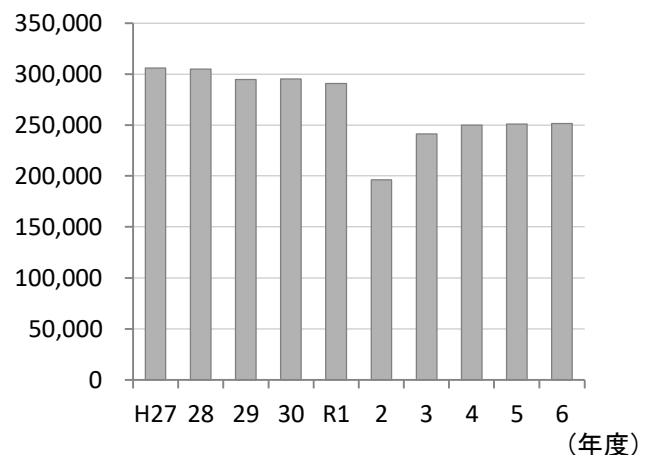


図2-1-1 胸部X線検査実績の年度推移

受診者（人）

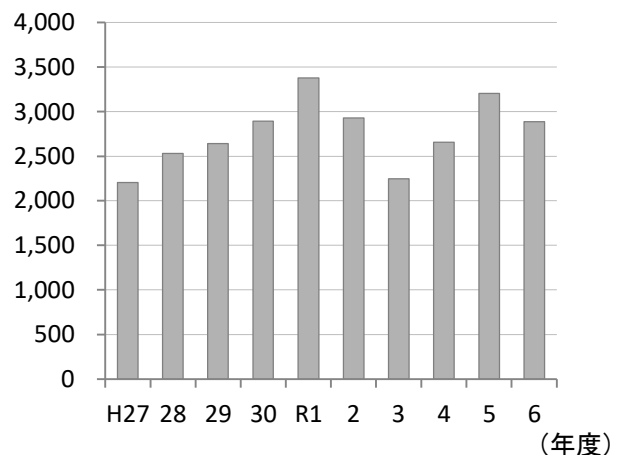


図2-1-2 IGRA検査実績の年度推移

### 2-1-3 検査方法

#### 胸部X線検査

胸部X線検査とは、体に直接X線を透過させて写し出す検査で、肺や筋肉、脂肪などX線が通りやすいところは黒く、骨のように通りにくいところは白く写し出されるため、濃淡をもった画像となる。腫瘍や炎症があると、病変部が白い影として写し出される。

なお、撮影された画像には肺のほか、心臓や縦隔なども一緒に写し出されるため、様々な情報を得ることができる。

#### 結核菌特異的インターフェロン- $\gamma$ 産生能検査（IGRA）

検査は、インターフェロン- $\gamma$ 産生能検査の一種で、血液中のTリンパ球と特異蛋白（ESAT-6、CFP-10の2種類のTB抗原）を反応させ、インターフェロン- $\gamma$ の有無をクオンティフェロンTBゴールドプラスの試薬キットを用いて測定する。結核菌に感染したことがない人では、Tリンパ球が反応しないため陰性となる。一方、感染のある人ではインターフェロン- $\gamma$ を産生するため陽性と判定される。

表2-1-1 クオンティフェロンTBゴールドプラス検査の判定区分

Ni1値 (IU/mL)	TB1値 (IU/mL)	TB2値 (IU/mL)	Mitogen値 (IU/mL)	結果	解釈
8.0以下	0.35以上かつ Ni1値の25%以上	不問	不問	陽性	結核感染を疑う
	不問	0.35以上かつ Ni1値の25%以上			
	0.35未満、あるいは0.35以上 かつNi1値の25%未満		0.5以上	陰性	結核感染していない
			0.5未満	判定 不可	結核感染の有無につ いて判定できない
8.0を超える	不問				

Ni1値 (IU/mL) = IFN- $\gamma$  N

TB1値 (IU/mL) = IFN- $\gamma$  TB1 - IFN- $\gamma$  N

TB2値 (IU/mL) = IFN- $\gamma$  TB2 - IFN- $\gamma$  N

Mitogen値 (IU/mL) = IFN- $\gamma$  M - IFN- $\gamma$  N

※ TB1値、TB2値、Mitogen値は、それぞれNi1値を減じて求める。

表2-1-2 年度別健診実績(胸部X線検査)

単位:人(%)

年度	総数			一般住民		事業所		学校				
	受診者	要精密検査	(%)	受診者	要精密検査	受診者	要精密検査	受診者	要精密検査	(%)		
平成 26	305,897	10,759	(3.5)	195,348	7,052	(3.6)	78,846	3,415	(4.3)	31,703	292	(0.9)
27	306,062	8,842	(2.9)	198,278	6,204	(3.1)	79,215	2,429	(3.1)	28,569	209	(0.7)
28	304,901	7,368	(2.4)	196,021	4,795	(2.4)	79,694	2,445	(3.1)	29,186	128	(0.4)
29	294,739	8,247	(2.8)	191,600	5,335	(2.8)	77,165	2,798	(3.6)	25,974	114	(0.4)
30	295,299	10,558	(3.6)	192,853	6,028	(3.1)	77,357	4,435	(5.7)	25,089	95	(0.4)
令和 元	290,978	10,911	(3.7)	190,355	6,347	(3.3)	76,324	4,327	(5.7)	24,299	237	(1.0)
2	196,311	7,486	(3.8)	105,690	2,734	(2.6)	69,960	4,431	(6.3)	20,661	321	(1.6)
3	241,256	7,354	(3.0)	144,644	3,060	(2.1)	72,704	4,060	(5.6)	23,908	234	(1.0)
4	249,960	8,745	(3.5)	153,022	4,117	(2.7)	73,121	4,462	(6.1)	23,817	166	(0.7)
5	251,078	8,088	(3.2)	154,343	3,893	(2.5)	72,762	3,979	(5.5)	23,973	216	(0.9)
6	251,734	8,931	(3.5)	156,963	4,527	(2.9)	73,434	4,236	(5.8)	21,337	168	(0.8)

表2-1-3 住民健診（市町村別）実績

単位:人(%)

	総 計			39 歳 以 下			40 歳 以 上		
	受 診 者	要 精 密 検 査	(%)	受 診 者	要 精 密 検 査	(%)	受 診 者	要 精 密 検 査	(%)
合 計	156,963	4,527	(2.9)	3,630	35	(1.0)	153,333	4,492	(2.9)
水 戸 市	8,581	97	(1.1)	0	-	-	8,581	97	(1.1)
笠 間 市	6,384	82	(1.3)	0	-	-	6,384	82	(1.3)
茨 城 町	3,167	35	(1.1)	24	0	-	3,143	35	(1.1)
小 美 玉 市	4,145	48	(1.2)	5	0	-	4,140	48	(1.2)
城 里 町	2,557	49	(1.9)	0	-	-	2,557	49	(1.9)
大 洗 町	1,704	20	(1.2)	0	-	-	1,704	20	(1.2)
ひ たち な か 市	6,524	70	(1.1)	0	-	-	6,524	70	(1.1)
東 海 村	3,915	56	(1.4)	0	-	-	3,915	56	(1.4)
那 珂 市	4,065	41	(1.0)	0	-	-	4,065	41	(1.0)
常 陸 大 宮 市	4,245	50	(1.2)	0	-	-	4,245	50	(1.2)
大 子 町	2,154	19	(0.9)	42	0	-	2,112	19	(0.9)
鉾 田 市	7,726	86	(1.1)	914	2	(0.2)	6,812	84	(1.2)
行 方 市	3,819	209	(5.5)	353	14	(4.0)	3,466	195	(5.6)
鹿 嶋 市	4,661	277	(5.9)	0	-	-	4,661	277	(5.9)
神 栖 市	8,046	405	(5.0)	628	4	(0.6)	7,418	401	(5.4)
潮 来 市	2,796	133	(4.8)	243	4	(1.6)	2,553	129	(5.1)
龍 ケ 崎 市	4,078	251	(6.2)	0	-	-	4,078	251	(6.2)
牛 久 市	5,485	339	(6.2)	129	5	(3.9)	5,356	334	(6.2)
稲 敷 市	2,634	176	(6.7)	0	-	-	2,634	176	(6.7)
河 内 町	611	37	(6.1)	0	-	-	611	37	(6.1)
土 浦 市	3,078	156	(5.1)	0	-	-	3,078	156	(5.1)
石 岡 市	4,481	290	(6.5)	0	-	-	4,481	290	(6.5)
美 浦 村	1,422	98	(6.9)	94	2	(2.1)	1,328	96	(7.2)
阿 見 町	2,749	219	(8.0)	0	-	-	2,749	219	(8.0)
か す み が う ら 市	2,778	204	(7.3)	0	-	-	2,778	204	(7.3)
つ く ば 市	8,614	430	(5.0)	0	-	-	8,614	430	(5.0)
つ く ば み ら い 市	3,453	46	(1.3)	240	0	-	3,213	46	(1.4)
筑 西 市	8,063	96	(1.2)	87	0	-	7,976	96	(1.2)
結 城 市	3,394	39	(1.1)	139	1	(0.7)	3,255	38	(1.2)
桜 川 市	3,462	42	(1.2)	19	0	-	3,443	42	(1.2)
下 妻 市	3,485	44	(1.3)	277	0	-	3,208	44	(1.4)
常 総 市	4,112	57	(1.4)	143	1	(0.7)	3,969	56	(1.4)
坂 東 市	5,628	80	(1.4)	291	2	(0.7)	5,337	78	(1.5)
八 千 代 町	2,130	24	(1.1)	0	-	-	2,130	24	(1.1)
古 河 市	8,546	146	(1.7)	0	-	-	8,546	146	(1.7)
五 霞 町	997	16	(1.6)	2	0	-	995	16	(1.6)
境 町	3,274	60	(1.8)	0	-	-	3,274	60	(1.8)
特 定 健 診 施 設	0	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 要精密検査には、判定結果が「D1・E1・E2」の者を集計

表2-1-4 事業所実績

単位:人(%)

	総 数			結核健診			結核・肺がん検診		
	受診者	要精密検査	(%)	受診者	要精密検査	(%)	受診者	要精密検査	(%)
合 計	73,434	4,236	(5.8)	31,777	3,019	(9.5)	41,657	1,217	(2.9)

※ 人間ドック及び県外事業所含む

表2-1-5 学校（区分別）実績

単位:人(%)

	総 数	生徒・学生			教職員		
		受診者	要精密検査	(%)	受診者	要精密検査	(%)
合 計	21,337	17,416	82	(0.5)	3,921	86	(2.2)
私立保育・幼稚園	0	-	-	-	-	-	-
私立小・中学校	13	13	0	-	0	-	-
私立高等学校	2,914	2,914	17	(0.6)	0	-	-
高等専門学校	211	211	1	(0.5)	0	-	-
短大・大学・他	14,275	14,275	64	(0.4)	0	-	-
特別支援学校	3	3	0	-	0	-	-
市町村立学校	3,921	0	-	-	3,921	86	(2.2)

※ 市町村立学校のうち、市町村職員健診として実施している公立幼稚園職員は受診者数に含まない。

表2-1-6 市町村教職員結核・肺がん検診（市町村別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	
合	計	3,921	86	(2.2)
水	戸市	406	6	(1.5)
笠	間市	119	1	(0.8)
茨	城町	65	2	(3.1)
小	美玉市	52	2	(3.8)
城	里町	18	0	-
大	洗町	39	0	-
ひ	たちなか市	236	5	(2.1)
東	海村	55	2	(3.6)
那	珂市	75	0	-
常	陸大宮市	83	4	(4.8)
大	子町	62	3	(4.8)
鉾	田市	63	0	-
行	方市	38	1	(2.6)
潮	来市	38	1	(2.6)
鹿	嶋市	115	3	(2.6)
神	栖市	181	6	(3.3)
牛	久市	131	2	(1.5)
土	浦市	261	18	(6.9)
石	岡市	140	5	(3.6)
美	浦村	31	2	(6.5)
阿	見町	106	5	(4.7)
か	すみがうら市	62	0	-
つ	くば市	504	12	(2.4)

単位：人（％）

			受診者	要精密検査		
筑	西	市	165	2	(1.2)	
結	城	市	122	1	(0.8)	
桜	川	市	73	1	(1.4)	
下	妻	市	69	1	(1.4)	
常	総	市	134	1	(0.7)	
坂	東	市	127	0	-	
八	千	代	町	34	0	-
古	河	市	258	0	-	
境		町	46	0	-	
五	霞	町	13	0	-	

※ 市町村立学校のうち、市町村職員健診として実施している公立幼稚園職員は受診者数に含まない。

表2-1-7 年度別 I G R A 検査実績（結核患者接触者及び医療従事者）

単位:人(%)

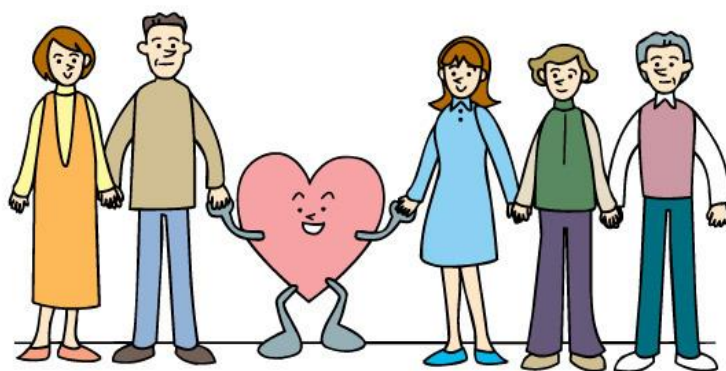
年度	受検者	陰性		陽性		判定不可		判定保留	
平成 27	2,205	2,014	(91.3)	99	(4.5)	1	(0.05)	91	(4.1)
28	2,530	2,275	(89.9)	138	(5.5)	5	(0.2)	112	(4.4)
29	2,642	2,412	(91.3)	124	(4.7)	1	(0.04)	105	(4.0)
30	2,892	2,580	(89.2)	149	(5.2)	3	(0.1)	160	(5.5)
令和 元	3,379	3,193	(94.5)	180	(5.3)	6	(0.2)	0	-
2	2,928	2,768	(94.5)	152	(5.2)	8	(0.3)	0	-
3	2,246	2,120	(94.4)	124	(5.5)	2	(0.1)	0	-
4	2,656	2,535	(95.4)	117	(4.4)	4	(0.2)	0	-
5	3,201	3,023	(94.4)	173	(5.4)	5	(0.2)	0	-
6	2,888	2,734	(94.7)	152	(5.3)	2	(0.1)	0	-

表2-1-8 保健所別 I G R A 検査実績（県受託分）

単位:人(%)

	受検者	陰性		陽性		判定不可	
合 計	1,593	1,458	(91.5)	133	(8.3)	2	(0.1)
水 戸 市	80	76	(95.0)	4	(5.0)	0	-
中 央	67	62	(92.5)	5	(7.5)	0	-
ひたちなか	163	148	(90.8)	15	(9.2)	0	-
日 立	38	30	(78.9)	7	(18.4)	1	(2.6)
潮 来	194	177	(91.2)	17	(8.8)	0	-
竜 ケ 崎	430	383	(89.1)	46	(10.7)	1	(0.2)
土 浦	208	201	(96.6)	7	(3.4)	0	-
つ く ば	328	310	(94.5)	18	(5.5)	0	-
筑 西	44	36	(81.8)	8	(18.2)	0	-
古 河	41	35	(85.4)	6	(14.6)	0	-

# 3 地域保健



### 3-1 特定健康診査等

#### 3-1-1 概要

当協会では、特定健康診査等を、特定健康診査（対象：市町村国保被保険者及び被用者保険被扶養者等の40～74歳）、高齢者健康診査（対象：後期高齢者医療広域連合被保険者）、生活習慣病予防健診（対象：健康保険未加入者及び市町村が任意で対象とする者）に区分して実施している。

なお、令和6年度から「第4期特定健康診査・特定保健指導」が始まり、飲酒と喫煙に関する質問の細分化や食事の影響が大きい脂質検査に随時中性脂肪等が追加されている。

#### 3-1-2 実施状況

令和6年度の特定健康診査等は、県内37市町村で170,661人に実施した。

健診区分別では、特定健康診査107,928人(63.2%)〔うち市町村国保88,698人(82.2%)、被用者保険等19,230人(17.8%)〕、高齢者健康診査52,233人(30.6%)、生活習慣病予防健診10,500人(6.2%)である。

有所見率(受診項目に基準以上の値又は所見がある者の割合)は特定健康診査で96.7%、高齢者健康診査では99.0%、若年層が多い生活習慣病予防健診でも80.2%であった。

特定健康診査に付加されるメタボリックシンドローム判定で、「予備群該当」又は「該当」のいずれかになった者の割合は27.2%、保健指導レベルで「動機付け支援」又は「積極的支援」のいずれかに該当した者の割合は13.7%であった。

実績年度推移では、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあるが、コロナ禍前の水準には達していない。

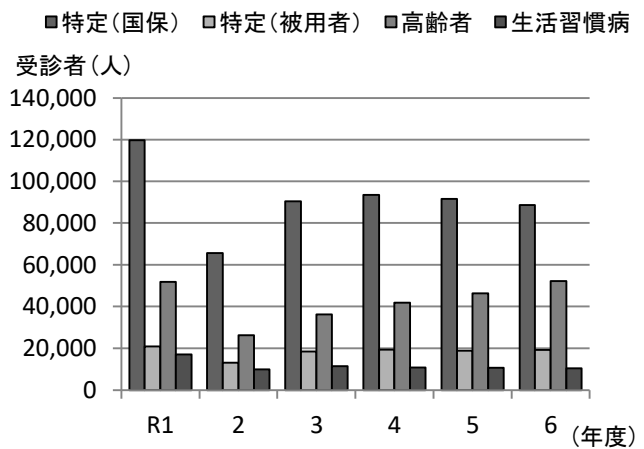


図3-1-1 特定健康診査等区分別実績の年度推移

表3-1-1 実施項目

項目	特定健康診査	高齢者健康診査	生活習慣病予防健診
問診	●	●	●
身体計測	身長・体重・BMI	●	●
	腹囲	●	○ (40-74歳)
血圧	●	●	●
	空腹時中性脂肪	■	■
血液	随時中性脂肪 <sup>注1)</sup>	■	■
	肝機能	●	●
	ヘモグロビンA1c	■	■
	空腹時血糖	■	■
	随時血糖 <sup>注2)</sup>	■	■
尿(蛋白・糖)	●	●	●
詳細項目	心電図	○	○ (40-74歳)
	眼底	○	○ (40-74歳)
	貧血	○	○ (40-74歳)
	血清クレアチニン	○	○ (40-74歳)

※ ●=全員実施 ■=いずれかの項目を実施 ○=該当者のみ実施

※ 注1) やむを得ず空腹時以外に採血を行った場合は、食直後(食事開始時から3.5時間未満)を除き、随時中性脂肪により検査を行うことを可とする。

※ 注2) やむを得ず空腹時以外に採血を行い、HbA1c(NGSP値)を測定しない場合は、食直後(食事開始時から3.5時間未満)を除き随時血糖により血糖検査を行うことを可とする。

表3-1-2 年度別健診実績

単位:人

年度	総人数	特定健康診査（国保）	特定健康診査（被用者）	高齢者健康診査	生活習慣病予防健診
平成 27	215,398	133,647	21,588	40,637	19,526
28	214,647	130,056	21,968	43,134	19,489
29	210,459	124,215	21,704	45,839	18,701
30	211,691	122,091	21,957	49,356	18,287
令和 元	209,572	119,680	20,928	51,870	17,094
2	114,835	65,641	13,071	26,248	9,875
3	156,484	90,398	18,492	36,246	11,348
4	165,328	93,398	19,299	41,918	10,713
5	167,421	91,630	18,903	46,263	10,625
6	170,661	88,698	19,230	52,233	10,500

表3-1-3 特定健康診査等実績（総計）

単位:人(%)

判定内訳		実施数	健診区分					
			特定健康診査		高齢者健康診査		生活習慣病予防健診	
総計		170,661	107,928	(63.2)	52,233	(30.6)	10,500	(6.2)
総合判定	異常認めず	6,129	3,540	(3.3)	513	(1.0)	2,076	(19.8)
	要指導	55,335	36,184	(33.5)	14,100	(27.0)	5,051	(48.1)
	要精密検査	109,197	68,204	(63.2)	37,620	(72.0)	3,373	(32.1)
メタボリックシンドローム	非該当	78,495	78,495	(72.7)	-	-	-	-
	予備群該当	10,392	10,392	(9.6)	-	-	-	-
	該当	19,040	19,040	(17.6)	-	-	-	-
	判定不能	1	1	(0.001)	-	-	-	-
保健指導レベル	なし(情報提供)	93,107	93,107	(86.3)	-	-	-	-
	動機付け支援	10,479	10,479	(9.7)	-	-	-	-
	積極的支援	4,342	4,342	(4.0)	-	-	-	-
	判定不能	0	-	-	-	-	-	-

## (男性)

単位:人(%)

判定内訳		実施数	健診区分					
			特定健康診査		高齢者健康診査		生活習慣病予防健診	
総計		70,481	40,734	(57.8)	25,628	(36.4)	4,119	(5.8)
総合判定	異常認めず	1,666	793	(1.9)	290	(1.1)	583	(14.2)
	要指導	20,099	11,729	(28.8)	6,525	(25.5)	1,845	(44.8)
	要精密検査	48,716	28,212	(69.3)	18,813	(73.4)	1,691	(41.1)
メタボリックシンドローム	非該当	21,390	21,390	(52.5)	-	-	-	-
	予備群該当	6,974	6,974	(17.1)	-	-	-	-
	該当	12,370	12,370	(30.4)	-	-	-	-
	判定不能	0	-	-	-	-	-	-
保健指導レベル	なし(情報提供)	32,287	32,287	(79.3)	-	-	-	-
	動機付け支援	5,541	5,541	(13.6)	-	-	-	-
	積極的支援	2,906	2,906	(7.1)	-	-	-	-
	判定不能	0	-	-	-	-	-	-

## (女性)

単位:人(%)

判定内訳		実施数	健診区分					
			特定健康診査		高齢者健康診査		生活習慣病予防健診	
総計		100,180	67,194	(67.1)	26,605	(26.6)	6,381	(6.4)
総合判定	異常認めず	4,463	2,747	(4.1)	223	(0.8)	1,493	(23.4)
	要指導	35,236	24,455	(36.4)	7,575	(28.5)	3,206	(50.2)
	要精密検査	60,481	39,992	(59.5)	18,807	(70.7)	1,682	(26.4)
メタボリックシンドローム	非該当	57,105	57,105	(85.0)	-	-	-	-
	予備群該当	3,418	3,418	(5.1)	-	-	-	-
	該当	6,670	6,670	(9.9)	-	-	-	-
	判定不能	1	1	(0.001)	-	-	-	-
保健指導レベル	なし(情報提供)	60,820	60,820	(90.5)	-	-	-	-
	動機付け支援	4,938	4,938	(7.3)	-	-	-	-
	積極的支援	1,436	1,436	(2.1)	-	-	-	-
	判定不能	0	-	-	-	-	-	-

※ 特定健康診査には、国民健康保険・被用者保険のほか、国民健康保険組合・全額自己負担実施者(特定健診扱い)を含む。

表3-1-4 市町村別総合判定内訳

	総実施数	特 定 健 康 診 査			
		計	異 常 認 め ず	要 指 導	要 精 密 検 査
総 計	170,661	107,928	3,540 (3.3)	36,184 (33.5)	68,204 (63.2)
水 戸 市	8,838	5,738	181 (3.2)	1,809 (31.5)	3,748 (65.3)
笠 間 市	6,602	3,867	94 (2.4)	1,165 (30.1)	2,608 (67.4)
茨 城 町	3,258	1,844	39 (2.1)	524 (28.4)	1,281 (69.5)
小 美 玉 市	4,109	2,511	55 (2.2)	801 (31.9)	1,655 (65.9)
城 里 町	2,407	1,593	29 (1.8)	501 (31.5)	1,063 (66.7)
大 洗 町	1,794	1,040	18 (1.7)	352 (33.8)	670 (64.4)
ひ た ち な か 市	6,488	3,664	77 (2.1)	1,207 (32.9)	2,380 (65.0)
東 海 村	3,797	1,587	34 (2.1)	446 (28.1)	1,107 (69.8)
那 珂 市	3,939	2,520	100 (4.0)	1,063 (42.2)	1,357 (53.8)
常 陸 大 宮 市	4,007	2,682	55 (2.1)	883 (32.9)	1,744 (65.0)
大 子 町	2,215	1,390	33 (2.4)	475 (34.2)	882 (63.5)
鉾 田 市	7,589	4,422	103 (2.3)	1,357 (30.7)	2,962 (67.0)
行 方 市	3,595	2,396	58 (2.4)	814 (34.0)	1,524 (63.6)
鹿 嶋 市	5,304	2,853	76 (2.7)	857 (30.0)	1,920 (67.3)
神 栖 市	7,461	4,569	158 (3.5)	1,479 (32.4)	2,932 (64.2)
潮 来 市	2,748	1,546	45 (2.9)	521 (33.7)	980 (63.4)
龍 ケ 崎 市	3,998	2,356	47 (2.0)	761 (32.3)	1,548 (65.7)
牛 久 市	5,555	2,650	74 (2.8)	804 (30.3)	1,772 (66.9)
稲 敷 市	2,670	1,569	21 (1.3)	448 (28.6)	1,100 (70.1)
河 内 町	596	419	7 (1.7)	123 (29.4)	289 (69.0)

単位:人(%)

高 齢 者 健 康 診 査				生 活 習 慣 病 予 防 健 診			
計	異常認めず	要 指 導	要精密検査	計	異常認めず	要 指 導	要精密検査
52,233	513 (1.0)	14,100 (27.0)	37,620 (72.0)	10,500	2,076 (19.8)	5,051 (48.1)	3,373 (32.1)
2,210	10 (0.5)	481 (21.8)	1,719 (77.8)	890	187 (21.0)	428 (48.1)	275 (30.9)
2,233	43 (1.9)	738 (33.0)	1,452 (65.0)	502	97 (19.3)	219 (43.6)	186 (37.1)
1,083	17 (1.6)	340 (31.4)	726 (67.0)	331	52 (15.7)	178 (53.8)	101 (30.5)
1,370	16 (1.2)	409 (29.9)	945 (69.0)	228	45 (19.7)	115 (50.4)	68 (29.8)
719	8 (1.1)	236 (32.8)	475 (66.1)	95	14 (14.7)	40 (42.1)	41 (43.2)
507	4 (0.8)	129 (25.4)	374 (73.8)	247	40 (16.2)	120 (48.6)	87 (35.2)
2,297	13 (0.6)	525 (22.9)	1,759 (76.6)	527	128 (24.3)	257 (48.8)	142 (26.9)
1,802	11 (0.6)	364 (20.2)	1,427 (79.2)	408	67 (16.4)	217 (53.2)	124 (30.4)
1,252	28 (2.2)	545 (43.5)	679 (54.2)	167	33 (19.8)	90 (53.9)	44 (26.3)
1,148	25 (2.2)	430 (37.5)	693 (60.4)	177	35 (19.8)	74 (41.8)	68 (38.4)
740	7 (0.9)	165 (22.3)	568 (76.8)	85	8 (9.4)	39 (45.9)	38 (44.7)
1,846	11 (0.6)	398 (21.6)	1,437 (77.8)	1,321	259 (19.6)	654 (49.5)	408 (30.9)
828	4 (0.5)	195 (23.6)	629 (76.0)	371	69 (18.6)	182 (49.1)	120 (32.3)
2,189	25 (1.1)	539 (24.6)	1,625 (74.2)	262	57 (21.8)	122 (46.6)	83 (31.7)
2,172	35 (1.6)	792 (36.5)	1,345 (61.9)	720	184 (25.6)	333 (46.3)	203 (28.2)
931	16 (1.7)	320 (34.4)	595 (63.9)	271	62 (22.9)	120 (44.3)	89 (32.8)
1,461	9 (0.6)	328 (22.5)	1,124 (76.9)	181	32 (17.7)	72 (39.8)	77 (42.5)
2,725	20 (0.7)	549 (20.1)	2,156 (79.1)	180	42 (23.3)	84 (46.7)	54 (30.0)
987	6 (0.6)	220 (22.3)	761 (77.1)	114	23 (20.2)	63 (55.3)	28 (24.6)
155	0 -	36 (23.2)	119 (76.8)	22	6 (27.3)	11 (50.0)	5 (22.7)

	総実施数	特 定 健 康 診 査			
		計	異 常 認 め ず	要 指 導	要 精 密 検 査
土 浦 市	2,839	1,350	33 (2.4)	456 (33.8)	861 (63.8)
石 岡 市	4,660	2,713	61 (2.2)	892 (32.9)	1,760 (64.9)
美 浦 村	1,345	746	17 (2.3)	214 (28.7)	515 (69.0)
阿 見 町	2,718	1,371	24 (1.8)	423 (30.9)	924 (67.4)
か す み が う ら 市	2,727	1,530	29 (1.9)	450 (29.4)	1,051 (68.7)
つ く ば 市	8,099	4,607	157 (3.4)	1,509 (32.8)	2,941 (63.8)
つ く ば み ら い 市	3,164	1,729	37 (2.1)	502 (29.0)	1,190 (68.8)
筑 西 市	7,314	4,651	104 (2.2)	1,457 (31.3)	3,090 (66.4)
結 城 市	2,985	1,831	36 (2.0)	623 (34.0)	1,172 (64.0)
桜 川 市	3,051	2,144	46 (2.1)	723 (33.7)	1,375 (64.1)
下 妻 市	3,306	1,994	50 (2.5)	661 (33.1)	1,283 (64.3)
常 総 市	3,582	2,196	43 (2.0)	647 (29.5)	1,506 (68.6)
坂 東 市	4,972	2,894	64 (2.2)	886 (30.6)	1,944 (67.2)
八 千 代 町	1,889	1,350	36 (2.7)	379 (28.1)	935 (69.3)
古 河 市	7,967	4,289	96 (2.2)	1,359 (31.7)	2,834 (66.1)
五 霞 町	808	468	11 (2.4)	154 (32.9)	303 (64.7)
境 町	3,029	1,619	41 (2.5)	510 (31.5)	1,068 (66.0)
被 用 者 保 険	19,236	19,230	1,351 (7.0)	7,949 (41.3)	9,930 (51.6)

※ 各市町村の特定健康診査実施数は、国民健康保険加入者のみを対象としている。

※ 被用者保険には、被用者保険被扶養者のほか、国民健康保険組合、全額自己負担実施者、県外後期高齢者医療広域連合加入者及びその他の特例者を含む。

高 齢 者 健 康 診 査				生 活 習 慣 病 予 防 健 診			
計	異常認めず	要 指 導	要精密検査	計	異常認めず	要 指 導	要精密検査
1,361	11 (0.8)	336 (24.7)	1,014 (74.5)	128	25 (19.5)	56 (43.8)	47 (36.7)
1,709	7 (0.4)	407 (23.8)	1,295 (75.8)	238	41 (17.2)	121 (50.8)	76 (31.9)
488	3 (0.6)	112 (23.0)	373 (76.4)	111	27 (24.3)	50 (45.0)	34 (30.6)
1,231	14 (1.1)	354 (28.8)	863 (70.1)	116	20 (17.2)	60 (51.7)	36 (31.0)
1,042	10 (1.0)	295 (28.3)	737 (70.7)	155	25 (16.1)	72 (46.5)	58 (37.4)
3,091	15 (0.5)	662 (21.4)	2,414 (78.1)	401	95 (23.7)	200 (49.9)	106 (26.4)
1,171	7 (0.6)	277 (23.7)	887 (75.7)	264	54 (20.5)	129 (48.9)	81 (30.7)
2,368	19 (0.8)	617 (26.1)	1,732 (73.1)	295	74 (25.1)	117 (39.7)	104 (35.3)
989	19 (1.9)	352 (35.6)	618 (62.5)	165	35 (21.2)	83 (50.3)	47 (28.5)
782	12 (1.5)	255 (32.6)	515 (65.9)	125	28 (22.4)	57 (45.6)	40 (32.0)
1,011	13 (1.3)	338 (33.4)	660 (65.3)	301	47 (15.6)	150 (49.8)	104 (34.6)
1,198	28 (2.3)	439 (36.6)	731 (61.0)	188	21 (11.2)	94 (50.0)	73 (38.8)
1,753	21 (1.2)	582 (33.2)	1,150 (65.6)	325	62 (19.1)	162 (49.8)	101 (31.1)
429	4 (0.9)	150 (35.0)	275 (64.1)	110	11 (10.0)	52 (47.3)	47 (42.7)
3,377	16 (0.5)	828 (24.5)	2,533 (75.0)	301	40 (13.3)	151 (50.2)	110 (36.5)
314	2 (0.6)	70 (22.3)	242 (77.1)	26	6 (23.1)	9 (34.6)	11 (42.3)
1,258	4 (0.3)	286 (22.7)	968 (76.9)	152	25 (16.4)	70 (46.1)	57 (37.5)
6	0 -	1 (16.7)	5 (83.3)	0	- -	- -	- -

表3-1-5 市町村別メタボリックシンドローム判定・保健指導レベル内訳  
〔特定健康診査〕

	実施数	メタボリックシンドローム判定内訳			
		非該当	予備群該当	該当	判定不能
総計	107,928	78,495 (72.7)	10,392 (9.6)	19,040 (17.6)	1 (0.001)
水戸市	5,738	4,166 (72.6)	553 (9.6)	1,019 (17.8)	0 -
笠間市	3,867	2,768 (71.6)	344 (8.9)	755 (19.5)	0 -
茨城町	1,844	1,266 (68.7)	198 (10.7)	380 (20.6)	0 -
小美玉市	2,511	1,701 (67.7)	281 (11.2)	529 (21.1)	0 -
城里町	1,593	1,058 (66.4)	166 (10.4)	369 (23.2)	0 -
大洗町	1,040	676 (65.0)	122 (11.7)	242 (23.3)	0 -
ひたちなか市	3,664	2,704 (73.8)	346 (9.4)	614 (16.8)	0 -
東海村	1,587	1,133 (71.4)	153 (9.6)	301 (19.0)	0 -
那珂市	2,520	1,872 (74.3)	256 (10.2)	392 (15.6)	0 -
常陸大宮市	2,682	1,963 (73.2)	309 (11.5)	410 (15.3)	0 -
大子町	1,390	1,009 (72.6)	105 (7.6)	276 (19.9)	0 -
鉾田市	4,422	2,917 (66.0)	483 (10.9)	1,022 (23.1)	0 -
行方市	2,396	1,643 (68.6)	243 (10.1)	510 (21.3)	0 -
鹿嶋市	2,853	1,967 (68.9)	311 (10.9)	575 (20.2)	0 -
神栖市	4,569	3,081 (67.4)	537 (11.8)	951 (20.8)	0 -
潮来市	1,546	1,071 (69.3)	189 (12.2)	286 (18.5)	0 -
龍ヶ崎市	2,356	1,769 (75.1)	199 (8.4)	387 (16.4)	1 (0.04)
牛久市	2,650	2,002 (75.5)	225 (8.5)	423 (16.0)	0 -
稲敷市	1,569	1,076 (68.6)	155 (9.9)	338 (21.5)	0 -
河内町	419	280 (66.8)	49 (11.7)	90 (21.5)	0 -

単位:人(%)

保 健 指 導 レ ベ ル 内 訳			
なし(情報提供)	動機付け支援	積極的支援	判定不能
93,107 (86.3)	10,479 (9.7)	4,342 (4.0)	0 -
4,812 (83.9)	622 (10.8)	304 (5.3)	0 -
3,338 (86.3)	406 (10.5)	123 (3.2)	0 -
1,551 (84.1)	202 (11.0)	91 (4.9)	0 -
2,106 (83.9)	299 (11.9)	106 (4.2)	0 -
1,360 (85.4)	171 (10.7)	62 (3.9)	0 -
880 (84.6)	115 (11.1)	45 (4.3)	0 -
3,148 (85.9)	383 (10.5)	133 (3.6)	0 -
1,371 (86.4)	157 (9.9)	59 (3.7)	0 -
2,251 (89.3)	203 (8.1)	66 (2.6)	0 -
2,408 (89.8)	215 (8.0)	59 (2.2)	0 -
1,255 (90.3)	101 (7.3)	34 (2.4)	0 -
3,697 (83.6)	437 (9.9)	288 (6.5)	0 -
2,076 (86.6)	216 (9.0)	104 (4.3)	0 -
2,404 (84.3)	355 (12.4)	94 (3.3)	0 -
3,972 (86.9)	414 (9.1)	183 (4.0)	0 -
1,337 (86.5)	160 (10.3)	49 (3.2)	0 -
2,092 (88.8)	207 (8.8)	57 (2.4)	0 -
2,322 (87.6)	238 (9.0)	90 (3.4)	0 -
1,355 (86.4)	163 (10.4)	51 (3.3)	0 -
356 (85.0)	43 (10.3)	20 (4.8)	0 -

	実施数	メ タ ボ リ ッ ク シ ン ド ロ ー ム 判 定 内 訳			
		非 該 当	予 備 群 該 当	該 当	判 定 不 能
土 浦 市	1,350	985 (73.0)	122 (9.0)	243 (18.0)	0 -
石 岡 市	2,713	1,965 (72.4)	257 (9.5)	491 (18.1)	0 -
美 浦 村	746	503 (67.4)	77 (10.3)	166 (22.3)	0 -
阿 見 町	1,371	957 (69.8)	136 (9.9)	278 (20.3)	0 -
かすみがうら市	1,530	1,045 (68.3)	143 (9.3)	342 (22.4)	0 -
つ く ば 市	4,607	3,422 (74.3)	451 (9.8)	734 (15.9)	0 -
つくばみらい市	1,729	1,226 (70.9)	180 (10.4)	323 (18.7)	0 -
筑 西 市	4,651	3,171 (68.2)	548 (11.8)	932 (20.0)	0 -
結 城 市	1,831	1,271 (69.4)	183 (10.0)	377 (20.6)	0 -
桜 川 市	2,144	1,458 (68.0)	254 (11.8)	432 (20.1)	0 -
下 妻 市	1,994	1,374 (68.9)	239 (12.0)	381 (19.1)	0 -
常 総 市	2,196	1,476 (67.2)	229 (10.4)	491 (22.4)	0 -
坂 東 市	2,894	1,974 (68.2)	312 (10.8)	608 (21.0)	0 -
八 千 代 町	1,350	899 (66.6)	133 (9.9)	318 (23.6)	0 -
古 河 市	4,289	2,938 (68.5)	507 (11.8)	844 (19.7)	0 -
五 霞 町	468	329 (70.3)	41 (8.8)	98 (20.9)	0 -
境 町	1,619	1,057 (65.3)	224 (13.8)	338 (20.9)	0 -
被 用 者 保 険	19,230	16,323 (84.9)	1,132 (5.9)	1,775 (9.2)	0 -

※ ( ) 内の%は、各市町村の健診区分の計を100%として計算している。

※ 市町村の特定健康診査実施数は、国民健康保険加入者のみを対象にしている。

※ 被用者保険には、被用者保険被扶養者のほか、国民健康保険組合、全額自己負担実施者及びその他の特例者を含む。

保 健 指 導 レ ベ ル 内 訳			
なし(情報提供)	動機付け支援	積極的支援	判定不能
1,176 (87.1)	128 (9.5)	46 (3.4)	0 -
2,391 (88.1)	235 (8.7)	87 (3.2)	0 -
661 (88.6)	56 (7.5)	29 (3.9)	0 -
1,175 (85.7)	140 (10.2)	56 (4.1)	0 -
1,310 (85.6)	156 (10.2)	64 (4.2)	0 -
3,974 (86.3)	439 (9.5)	194 (4.2)	0 -
1,480 (85.6)	176 (10.2)	73 (4.2)	0 -
4,035 (86.8)	461 (9.9)	155 (3.3)	0 -
1,602 (87.5)	160 (8.7)	69 (3.8)	0 -
1,823 (85.0)	221 (10.3)	100 (4.7)	0 -
1,720 (86.3)	198 (9.9)	76 (3.8)	0 -
1,878 (85.5)	224 (10.2)	94 (4.3)	0 -
2,466 (85.2)	284 (9.8)	144 (5.0)	0 -
1,119 (82.9)	146 (10.8)	85 (6.3)	0 -
3,612 (84.2)	496 (11.6)	181 (4.2)	0 -
420 (89.7)	38 (8.1)	10 (2.1)	0 -
1,341 (82.8)	199 (12.3)	79 (4.9)	0 -
16,833 (87.5)	1,615 (8.4)	782 (4.1)	0 -

表3-1-6 健診区分別実績【特定健康診査（国保）】

単位:人(%)

	合 計	対 象 年 齢 階 級					
		40～49	50～59	60～64	65～69	70～74	
総 計	88,698	8,632	11,486	8,840	20,843	38,897	
総合判定	異常認めず	2,189 (2.5)	919 (10.6)	431 (3.8)	179 (2.0)	289 (1.4)	371 (1.0)
	要 指 導	28,235 (31.8)	3,622 (42.0)	4,239 (36.9)	2,964 (33.5)	6,355 (30.5)	11,055 (28.4)
	要精密検査	58,274 (65.7)	4,091 (47.4)	6,816 (59.3)	5,697 (64.4)	14,199 (68.1)	27,471 (70.6)
メタボ判定	非 該 当	62,172 (70.1)	6,597 (76.4)	8,101 (70.5)	6,232 (70.5)	14,392 (69.0)	26,850 (69.0)
	予備群該当	9,260 (10.4)	1,074 (12.4)	1,436 (12.5)	955 (10.8)	2,095 (10.1)	3,700 (9.5)
	該 当	17,265 (19.5)	961 (11.1)	1,949 (17.0)	1,653 (18.7)	4,356 (20.9)	8,346 (21.5)
	判定不能	1 (0.001)	0 -	0 -	0 -	0 -	1 (0.003)
保健指導レベル	なし(情報提供)	76,274 (86.0)	6,564 (76.0)	9,040 (78.7)	7,495 (84.8)	18,307 (87.8)	34,868 (89.6)
	動機付け支援	8,864 (10.0)	805 (9.3)	937 (8.2)	557 (6.3)	2,536 (12.2)	4,029 (10.4)
	積極的支援	3,560 (4.0)	1,263 (14.6)	1,509 (13.1)	788 (8.9)	0 -	0 -
	判定不能	0 -	- -	- -	- -	- -	- -
腹 囲	実 施 数	88,698	8,632	11,486	8,840	20,843	38,897
	(再掲)省略	0	-	-	-	-	-
	異常者数	29,515 (33.3)	2,784 (32.3)	4,056 (35.3)	2,916 (33.0)	6,969 (33.4)	12,790 (32.9)
血 圧	実 施 数	88,698	8,632	11,486	8,840	20,843	38,897
	異常者数	37,367 (42.1)	1,869 (21.7)	3,802 (33.1)	3,382 (38.3)	9,407 (45.1)	18,907 (48.6)
	服 薬 中	28,982 (32.7)	506 (5.9)	1,992 (17.3)	2,389 (27.0)	7,439 (35.7)	16,656 (42.8)
脂 質	実 施 数	88,696	8,632	11,486	8,839	20,843	38,896
	異常者数	52,241 (58.9)	4,735 (54.9)	7,417 (64.6)	5,608 (63.4)	12,627 (60.6)	21,854 (56.2)
	服 薬 中	18,416 (20.8)	334 (3.9)	1,207 (10.5)	1,654 (18.7)	5,013 (24.1)	10,208 (26.2)
糖 尿 病	実 施 数	88,698	8,632	11,486	8,840	20,843	38,897
	異常者数	65,508 (73.9)	3,822 (44.3)	7,154 (62.3)	6,408 (72.5)	16,262 (78.0)	31,862 (81.9)
	服 薬 中	7,572 (8.5)	150 (1.7)	569 (5.0)	633 (7.2)	1,949 (9.4)	4,271 (11.0)
肝機能	実 施 数	88,696	8,632	11,486	8,839	20,843	38,896
	異常者数	21,180 (23.9)	2,514 (29.1)	3,534 (30.8)	2,316 (26.2)	4,913 (23.6)	7,903 (20.3)
心電図	実 施 数	87,908	8,530	11,382	8,755	20,638	38,603
	(再掲)詳細該当	25,453 (29.0)	1,781 (20.9)	2,965 (26.0)	2,308 (26.4)	6,202 (30.1)	12,197 (31.6)
眼 底	実 施 数	85,912	8,391	11,214	8,581	20,142	37,584
	(再掲)詳細該当	25,108 (29.2)	1,051 (12.5)	2,430 (21.7)	2,188 (25.5)	6,219 (30.9)	13,220 (35.2)
貧 血	実 施 数	83,588	8,142	10,814	8,322	19,468	36,842
	(再掲)詳細該当	3,659 (4.4)	473 (5.8)	724 (6.7)	524 (6.3)	831 (4.3)	1,107 (3.0)
<sup>ア</sup> 血清クレアチニン	実 施 数	88,696	8,632	11,486	8,839	20,843	38,896
	(再掲)詳細該当	73,929 (83.4)	4,626 (53.6)	8,451 (73.6)	7,295 (82.5)	18,319 (87.9)	35,238 (90.6)

※ ( )内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。

※ 「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。

※ 「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。

※ 脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。

※ 糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。

※ 肝機能は、AST、ALT、γ-GTが対象。

※ 心電図・眼底・貧血・血清クレアチニンの実施数には、自己負担で実施した数を含む。

表3-1-7 健診区分別実績〔特定健康診査（被用者保険）〕

単位:人(%)

		合 計	対 象 年 齢 階 級				
			40～49	50～59	60～64	65～69	70～74
総 計		19,230	5,256	5,940	3,032	2,781	2,221
総合判定	異常認めず	1,351 (7.0)	849 (16.2)	344 (5.8)	82 (2.7)	56 (2.0)	20 (0.9)
	要 指 導	7,949 (41.3)	2,528 (48.1)	2,589 (43.6)	1,159 (38.2)	990 (35.6)	683 (30.8)
	要精密検査	9,930 (51.6)	1,879 (35.7)	3,007 (50.6)	1,791 (59.1)	1,735 (62.4)	1,518 (68.3)
メ タ ボ 判 定	非 該 当	16,323 (84.9)	4,757 (90.5)	5,100 (85.9)	2,498 (82.4)	2,245 (80.7)	1,723 (77.6)
	予備群該当	1,132 (5.9)	273 (5.2)	386 (6.5)	168 (5.5)	146 (5.2)	159 (7.2)
	該 当	1,775 (9.2)	226 (4.3)	454 (7.6)	366 (12.1)	390 (14.0)	339 (15.3)
	判定不能	0 -	- -	- -	- -	- -	- -
保 健 指 導 レ ベ ル	なし(情報提供)	16,833 (87.5)	4,509 (85.8)	5,111 (86.0)	2,692 (88.8)	2,516 (90.5)	2,005 (90.3)
	動機付け支援	1,615 (8.4)	483 (9.2)	468 (7.9)	183 (6.0)	265 (9.5)	216 (9.7)
	積極的支援	782 (4.1)	264 (5.0)	361 (6.1)	157 (5.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
	判定不能	0 -	- -	- -	- -	- -	- -
腹 囲	実 施 数	19,230	5,256	5,940	3,032	2,781	2,221
	(再掲)省略	0	-	-	-	-	-
	異常者数	3,496 (18.2)	763 (14.5)	1,021 (17.2)	611 (20.2)	576 (20.7)	525 (23.6)
血 圧	実 施 数	19,230	5,256	5,940	3,032	2,781	2,221
	異常者数	5,936 (30.9)	804 (15.3)	1,647 (27.7)	1,108 (36.5)	1,195 (43.0)	1,182 (53.2)
	服 薬 中	3,429 (17.8)	216 (4.1)	742 (12.5)	716 (23.6)	874 (31.4)	881 (39.7)
脂 質	実 施 数	19,230	5,256	5,940	3,032	2,781	2,221
	異常者数	10,931 (56.8)	2,294 (43.6)	3,599 (60.6)	1,969 (64.9)	1,762 (63.4)	1,307 (58.8)
	服 薬 中	2,779 (14.5)	121 (2.3)	616 (10.4)	670 (22.1)	741 (26.6)	631 (28.4)
糖 尿 病	実 施 数	19,230	5,256	5,940	3,032	2,781	2,221
	異常者数	12,612 (65.6)	2,405 (45.8)	3,816 (64.2)	2,302 (75.9)	2,227 (80.1)	1,862 (83.8)
	服 薬 中	706 (3.7)	55 (1.0)	140 (2.4)	127 (4.2)	192 (6.9)	192 (8.6)
肝 機 能	実 施 数	19,230	5,256	5,940	3,032	2,781	2,221
	異常者数	3,255 (16.9)	658 (12.5)	1,119 (18.8)	620 (20.4)	485 (17.4)	373 (16.8)
心 電 図	実 施 数	14,555	3,500	4,571	2,436	2,219	1,829
	(再掲)詳細該当	4,331 (29.8)	854 (24.4)	1,283 (28.1)	753 (30.9)	720 (32.4)	721 (39.4)
眼 底	実 施 数	14,079	3,322	4,476	2,393	2,141	1,747
	(再掲)詳細該当	3,146 (22.3)	360 (10.8)	819 (18.3)	602 (25.2)	671 (31.3)	694 (39.7)
貧 血	実 施 数	14,095	3,558	4,503	2,338	2,046	1,650
	(再掲)詳細該当	2,131 (15.1)	644 (18.1)	875 (19.4)	320 (13.7)	188 (9.2)	104 (6.3)
ア 血 清 ク レ ア チ ニ ン	実 施 数	15,822	3,599	4,901	2,689	2,542	2,091
	(再掲)詳細該当	13,322 (84.2)	2,570 (71.4)	4,097 (83.6)	2,409 (89.6)	2,308 (90.8)	1,938 (92.7)

※ ( ) 内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。

※ 被用者保険には、被用者保険被扶養者のほか、国民健康保険組合、全額自己負担実施者及びその他の特例者を含む。

※ 「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。

※ 「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。

※ 脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。

※ 糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。

※ 肝機能は、AST、ALT、γ-GTが対象。

※ 心電図・眼底・貧血・血清クレアチニンの実施数には、自己負担で実施した数を含む。

表3-1-8 健診区分別実績（高齢者健康診査）

単位:人(%)

		合 計	対 象 年 齢 階 級		
			65～69	70～74	75～
総 計		52,233	245	358	51,630
総合判定	異常認めず	513 (1.0)	1 (0.4)	4 (1.1)	508 (1.0)
	要指 導	14,100 (27.0)	83 (33.9)	95 (26.5)	13,922 (27.0)
	要精密検査	37,620 (72.0)	161 (65.7)	259 (72.3)	37,200 (72.1)
腹 囲	実 施 数	0	-	-	-
	(再掲)省略	0	-	-	-
	異常者数	0	-	-	-
血 圧	実 施 数	52,232	245	358	51,629
	異常者数	26,723 (51.2)	96 (39.2)	149 (41.6)	26,478 (51.3)
	服薬中	26,469 (50.7)	102 (41.6)	186 (52.0)	26,181 (50.7)
脂 質	実 施 数	52,170	245	357	51,568
	異常者数	25,732 (49.3)	132 (53.9)	174 (48.7)	25,426 (49.3)
	服薬中	12,904 (24.7)	50 (20.4)	90 (25.2)	12,764 (24.8)
糖 尿 病	実 施 数	52,230	245	358	51,627
	異常者数	44,135 (84.5)	194 (79.2)	296 (82.7)	43,645 (84.5)
	服薬中	6,147 (11.8)	43 (17.6)	58 (16.2)	6,046 (11.7)
肝機能	実 施 数	52,170	245	357	51,568
	異常者数	9,045 (17.3)	65 (26.5)	97 (27.2)	8,883 (17.2)
心電図	実 施 数	43,321	183	266	42,872
眼 底	実 施 数	41,824	176	257	41,391
貧 血	実 施 数	42,797	181	280	42,336

- ※ ( ) 内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。
- ※ 高齢者健康診査には、県外後期高齢者医療広域連合加入者を含む。
- ※ 「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。
- ※ 「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。
- ※ 脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。
- ※ 糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。
- ※ 肝機能は、AST、ALT、γ-GTが対象。
- ※ 心電図・眼底・貧血の実施数には、自己負担で実施した数を含む。

表3-1-9 健診区分別実績（生活習慣病予防健診）

単位:人(%)

	合計	対 象 年 齢 階 級							
		～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～74	75～	
総 計	10,500	9,511	158	230	155	172	148	126	
総合判定	異常認めず	2,076 (19.8)	2,021 (21.2)	14 (8.9)	11 (4.8)	10 (6.5)	9 (5.2)	3 (2.0)	8 (6.3)
	要 指 導	5,051 (48.1)	4,721 (49.6)	74 (46.8)	80 (34.8)	58 (37.4)	53 (30.8)	35 (23.6)	30 (23.8)
	要精密検査	3,373 (32.1)	2,769 (29.1)	70 (44.3)	139 (60.4)	87 (56.1)	110 (64.0)	110 (74.3)	88 (69.8)
腹 囲	実 施 数	6,084	5,217	155	228	151	170	147	16
	(再掲)省略	0	-	-	-	-	-	-	-
	異常者数	1,537 (25.3)	1,175 (22.5)	59 (38.1)	118 (51.8)	59 (39.1)	69 (40.6)	53 (36.1)	4 (25.0)
血 圧	実 施 数	10,489	9,510	157	229	151	171	146	125
	異常者数	1,254 (12.0)	888 (9.3)	25 (15.9)	68 (29.7)	45 (29.8)	82 (48.0)	81 (55.5)	65 (52.0)
	服 薬 中	391 (3.7)	87 (0.9)	15 (9.6)	57 (24.9)	44 (29.1)	59 (34.5)	60 (41.1)	69 (55.2)
脂 質	実 施 数	10,410	9,500	155	211	134	160	130	120
	異常者数	4,595 (44.1)	4,068 (42.8)	83 (53.5)	130 (61.6)	79 (59.0)	93 (58.1)	73 (56.2)	69 (57.5)
	服 薬 中	225 (2.2)	74 (0.8)	3 (1.9)	41 (19.4)	26 (19.4)	30 (18.8)	29 (22.3)	22 (18.3)
糖 尿 病	実 施 数	10,493	9,510	157	229	152	172	148	125
	異常者数	3,391 (32.3)	2,775 (29.2)	62 (39.5)	137 (59.8)	109 (71.7)	120 (69.8)	104 (70.3)	84 (67.2)
	服 薬 中	152 (1.4)	53 (0.6)	7 (4.5)	27 (11.8)	16 (10.5)	19 (11.0)	18 (12.2)	12 (9.6)
肝 機 能	実 施 数	10,410	9,500	155	211	134	160	130	120
	異常者数	2,062 (19.8)	1,852 (19.5)	27 (17.4)	67 (31.8)	30 (22.4)	38 (23.8)	27 (20.8)	21 (17.5)
心 電 図	実 施 数	7,205	6,352	146	200	121	156	133	97
眼 底	実 施 数	6,830	5,979	143	202	137	151	131	87
貧 血	実 施 数	8,830	8,018	140	186	121	149	121	95

- ※ ( ) 内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。
- ※ 「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。
- ※ 「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。
- ※ 脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。
- ※ 糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。
- ※ 肝機能は、AST、ALT、 $\gamma$ -GTが対象。
- ※ 心電図・眼底・貧血の実施数には、自己負担で実施した数を含む。

## 3-2 肝炎ウイルス検診

### 3-2-1 概要

健康増進法の健康増進事業に位置づけられる肝炎ウイルス検診は、肝炎対策の一環として、肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及と自身の感染状況の確認、必要に応じ医療機関を受診することによる健康障害の回避・症状軽減・進行遅延を目的に実施される。実施対象者は、満40歳以上で当該検診を過去に受けたことがない者となっている。

### 3-2-2 実施状況

地域住民を対象に、県内37市町村で10,668人に実施した。

C型肝炎ウイルス検査では、受診者10,667人のうち、判定結果が「感染している可能性が高い」は、18人(0.2%)であった。

B型肝炎ウイルス検査では、受診者10,668人のうち、判定結果が「陽性」は42人(0.4%)であった。

令和5年度と比較して、受診者数は5名増加した。

なお、厚生労働省による令和5年度における全国実績では、C型肝炎ウイルス感染率が0.2%、B型肝炎ウイルス感染率が0.5%であった。

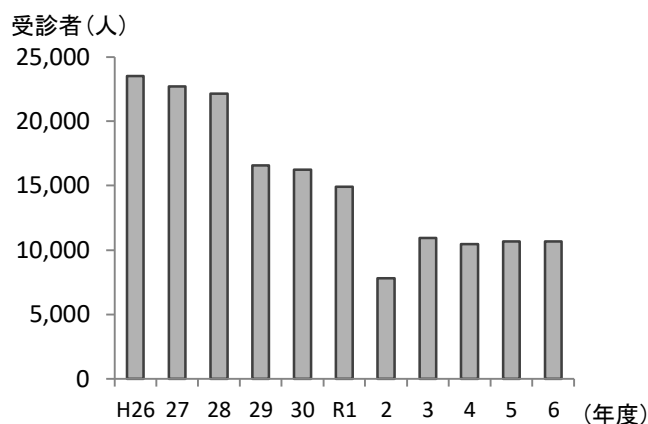


図3-2-1 肝炎ウイルス検診実績の年度推移

### 3-2-3 検査方法

血液検査により、C型肝炎ウイルス検査ではHCV抗体検査を行い、中力価又は低力価陽性に対してHCV核酸増幅検査を行う。B型肝炎ウイルス検査では、HBs抗原検査を行う。

表3-2-1 検査の判定基準

検査項目	検査結果	判定結果
C型肝炎ウイルス検査	① HCV抗体検査「高力価」	現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い
	② HCV抗体検査「中力価」または「低力価」 かつHCV核酸増幅検査「陽性」	
	③ HCV抗体検査「中力価」または「低力価」 かつHCV核酸増幅検査「陰性」	現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い
	④ HCV抗体検査「陰性」	
B型肝炎ウイルス検査	C. O. I(カットオフインデックス) 1.0以上	陽 性
	C. O. I(カットオフインデックス) 1.0未満	陰 性

**表3-2-2 年度別検診実績**

単位:人(%)

年度	総受診者	C型肝炎ウイルス検査		B型肝炎ウイルス検査	
		受診者	感染の可能性が高い者	受診者	陽性者
平成 26	23,517	23,516	96 (0.4)	23,513	97 (0.4)
27	22,689	22,687	87 (0.4)	22,687	91 (0.4)
28	22,136	22,135	77 (0.3)	22,133	99 (0.4)
29	16,581	16,579	50 (0.3)	16,579	70 (0.4)
30	16,225	16,222	45 (0.3)	16,224	73 (0.4)
令和 元	14,922	14,920	41 (0.3)	14,922	50 (0.3)
2	7,813	7,811	23 (0.3)	7,812	14 (0.2)
3	10,930	10,930	28 (0.3)	10,928	25 (0.2)
4	10,460	10,460	21 (0.2)	10,460	45 (0.4)
5	10,663	10,663	24 (0.2)	10,663	28 (0.3)
6	10,668	10,667	18 (0.2)	10,668	42 (0.4)

**表3-2-3 検診実績**

単位:人(%)

年度	総受診者	C型肝炎ウイルス検査		B型肝炎ウイルス検査	
		受診者	感染の可能性が高い者	受診者	陽性者
計	10,668	10,667	18 (0.2)	10,668	42 (0.4)
男	4,969	4,969	15 (0.3)	4,969	21 (0.4)
女	5,699	5,698	3 (0.1)	5,699	21 (0.4)

表3-2-4 性・年齢階級別実績

単位:人(%)

		総受診者	C 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査						B 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査			
			受診者	判 定 内 訳				受診者	判 定 内 訳			
				①	②	①+②	③+④		陽 性	陰 性		
合計	男	4,969	4,969	12	3	15	(0.3)	4,954	4,969	21	(0.4)	4,948
	女	5,699	5,698	3	0	3	(0.1)	5,695	5,699	21	(0.4)	5,678
	計	10,668	10,667	15	3	18	(0.2)	10,649	10,668	42	(0.4)	10,626
満40歳	男	599	599	0	1	1	(0.2)	598	599	2	(0.3)	597
	女	1,033	1,033	0	0	-	-	1,033	1,033	1	(0.1)	1,032
	計	1,632	1,632	0	1	1	(0.1)	1,631	1,632	3	(0.2)	1,629
満40歳以外	男	4,370	4,370	12	2	14	(0.3)	4,356	4,370	19	(0.4)	4,351
	女	4,666	4,665	3	0	3	(0.1)	4,662	4,666	20	(0.4)	4,646
	計	9,036	9,035	15	2	17	(0.2)	9,018	9,036	39	(0.4)	8,997
～39	男	26	26	0	0	-	-	26	26	0	-	26
	女	46	46	0	0	-	-	46	46	0	-	46
	計	72	72	0	0	-	-	72	72	0	-	72
40～44	男	1,016	1,016	1	1	2	(0.2)	1,014	1,016	4	(0.4)	1,012
	女	1,765	1,765	0	0	-	-	1,765	1,765	3	(0.2)	1,762
	計	2,781	2,781	1	1	2	(0.1)	2,779	2,781	7	(0.3)	2,774
45～49	男	437	437	0	0	-	-	437	437	2	(0.5)	435
	女	574	574	0	0	-	-	574	574	2	(0.3)	572
	計	1,011	1,011	0	0	-	-	1,011	1,011	4	(0.4)	1,007
50～54	男	396	396	2	0	2	(0.5)	394	396	1	(0.3)	395
	女	530	530	0	0	-	-	530	530	2	(0.4)	528
	計	926	926	2	0	2	(0.2)	924	926	3	(0.3)	923
55～59	男	376	376	1	0	1	(0.3)	375	376	0	-	376
	女	475	475	0	0	-	-	475	475	3	(0.6)	472
	計	851	851	1	0	1	(0.1)	850	851	3	(0.4)	848
60～64	男	510	510	0	0	-	-	510	510	3	(0.6)	507
	女	533	533	0	0	-	-	533	533	2	(0.4)	531
	計	1,043	1,043	0	0	-	-	1,043	1,043	5	(0.5)	1,038
65～69	男	894	894	2	2	4	(0.4)	890	894	7	(0.8)	887
	女	714	714	1	0	1	(0.1)	713	714	1	(0.1)	713
	計	1,608	1,608	3	2	5	(0.3)	1,603	1,608	8	(0.5)	1,600
70～	男	1,314	1,314	6	0	6	(0.5)	1,308	1,314	4	(0.3)	1,310
	女	1,062	1,061	2	0	2	(0.2)	1,059	1,062	8	(0.8)	1,054
	計	2,376	2,375	8	0	8	(0.3)	2,367	2,376	12	(0.5)	2,364

※ C型肝炎ウイルス検査の判定(①～④)の内訳については、表3-2-1検査の判定基準を参照

表3-2-5 市町村別実績

単位:人(%)

	総受診者	C型肝炎ウイルス検査						B型肝炎ウイルス検査		
		受診者	判定内訳				受診者	判定内訳		
			①	②	①+②	③+④		陽性	陰性	
合計	10,668	10,667	15	3	18	(0.2)	10,649	10,668	42 (0.4)	10,626
水戸市	626	625	0	1	1	(0.2)	624	626	2 (0.3)	624
笠間市	486	486	1	0	1	(0.2)	485	486	0 -	486
茨城町	264	264	1	0	1	(0.4)	263	264	0 -	264
小美玉市	251	251	0	0	-	-	251	251	1 (0.4)	250
城里町	124	124	0	0	-	-	124	124	1 (0.8)	123
大洗町	123	123	2	0	2	(1.6)	121	123	1 (0.8)	122
ひたちなか市	778	778	0	1	1	(0.1)	777	778	2 (0.3)	776
東海村	226	226	1	0	1	(0.4)	225	226	0 -	226
那珂市	289	289	0	0	-	-	289	289	0 -	289
常陸大宮市	185	185	1	0	1	(0.5)	184	185	0 -	185
大子町	101	101	0	0	-	-	101	101	0 -	101
鉾田市	295	295	0	0	-	-	295	295	1 (0.3)	294
行方市	118	118	0	0	-	-	118	118	0 -	118
鹿嶋市	236	236	0	0	-	-	236	236	2 (0.8)	234
神栖市	946	946	3	0	3	(0.3)	943	946	9 (1.0)	937
潮来市	85	85	1	0	1	(1.2)	84	85	0 -	85
龍ヶ崎市	596	596	0	0	-	-	596	596	2 (0.3)	594
牛久市	307	307	1	0	1	(0.3)	306	307	1 (0.3)	306
稲敷市	82	82	0	0	-	-	82	82	0 -	82
河内町	25	25	0	0	-	-	25	25	0 -	25
土浦市	87	87	0	0	-	-	87	87	3 (3.4)	84
石岡市	313	313	0	0	-	-	313	313	0 -	313
美浦村	68	68	0	0	-	-	68	68	0 -	68
阿見町	132	132	0	0	-	-	132	132	0 -	132
かすみがうら市	161	161	1	0	1	(0.6)	160	161	0 -	161
つくば市	1,234	1,234	1	0	1	(0.1)	1,233	1,234	5 (0.4)	1,229
つくばみらい市	204	204	0	0	-	-	204	204	1 (0.5)	203
筑西市	253	253	0	0	-	-	253	253	1 (0.4)	252
結城市	120	120	0	0	-	-	120	120	0 -	120
桜川市	228	228	0	0	-	-	228	228	1 (0.4)	227
下妻市	117	117	0	0	-	-	117	117	0 -	117
常総市	244	244	0	1	1	(0.4)	243	244	0 -	244
坂東市	304	304	2	0	2	(0.7)	302	304	3 (1.0)	301
八千代町	85	85	0	0	-	-	85	85	0 -	85
古河市	761	761	0	0	-	-	761	761	4 (0.5)	757
五霞町	117	117	0	0	-	-	117	117	0 -	117
境町	97	97	0	0	-	-	97	97	2 (2.1)	95

※ C型肝炎ウイルス検査の判定(①~④)の内訳については、表3-2-1検査の判定基準を参照

## 3-3 肺がん検診

### 3-3-1 概要

現在、肺がんは部位別死亡率第一位であり、肺がんと新たに診断される人数は、「茨城県がん登録事業報告(2020年)」によると1年間に10万人あたり91.9人となっている。年齢別にみた罹患率は、50歳代から増加し始め、男性では、60歳代から著しく高くなる傾向にある。また、男女別の罹患率では、男性は女性の2倍以上となっている。

肺がんは他の臓器に比べて自覚症状が現れにくく、症状が出る頃には既に進行してしまった状態であることが多い疾患であり、死亡率の高いがんである。しかし、早い段階で発見し適切に治療すれば負担も小さく治療後のQOL(生活の質)を維持しながら元の生活に戻ることができるとされている。

当協会では、胸部X線検査と喀痰細胞診検査、胸部CT検査を実施している。

### 3-3-2 実施状況

胸部X線検査は、受診者数153,333人、要精密検査者4,483人(2.9%)、精密検査受診者3,729人(83.2%)、発見がん数は89人(0.06%)であった。

喀痰細胞診検査は、受診者数934人、要精密検査者1人(0.1%)、精密検査受診者1人(100.0%)、発見がん数は0人(0.00%)であった。

胸部CT検査は、受診者数121人、要精密検査者10人(8.3%)、精密検査受診者10人(100.0%)、発見がん数は0人(0.00%)であった。

令和5年度における日本対がん協会の全国実績では、要精密検査率1.91%、精密検査受診率77.8%、がん発見率は0.05%であった。

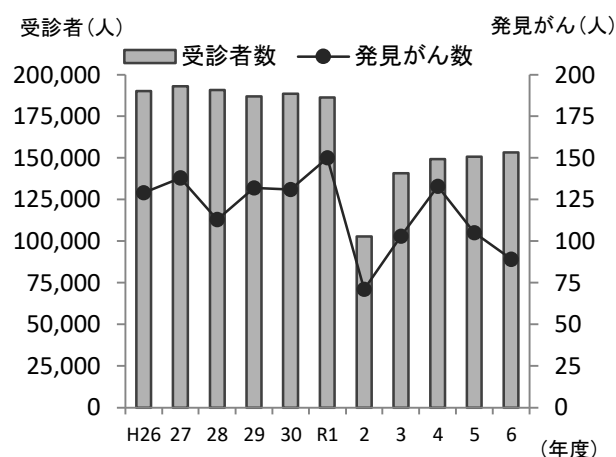


図3-3-1 肺がん(X線検査)検診実績と発見がん数の年度推移

### 3-3-3 各検査方法

#### 胸部X線検査

X線を用いて胸部の前面を装置(受光面)に付け、背中側から撮影する検査である。主に肺の異常を発見することができる。その他に、心臓・大動脈・肺動脈の異常やリンパ節腫大などが発見できる。

#### 喀痰細胞診検査

採取された3日分の痰(蓄痰法)を、顕微鏡で調べる検査である。なお、気管支などの肺門部にできるがん(主に扁平上皮がん)は、喀痰細胞診で見つけやすいといわれている。

#### 胸部CT検査

X線を用いて胸部の断層写真を撮影する(コンピューター断層撮影)検査である。肺・気管・気管支の病変(肺がん、肺炎、肺結核、肺気腫)などの発見に役立つ。また、胸部X線検査では、血管や心臓と重なった腫瘍や小さな腫瘍は見つけることが難しいため、1cm以下のがん発見も可能な胸部CT検査は有効である。

**表3-3-1 胸部X線検査の判定区分と指導区分**

判定区分	X線所見	指導区分
B	「異常所見を認めない」	定期検診
C	「異常所見等を認めるが、精査を必要としない」明らかな石灰陰影、陳旧性病変などで精査や治療を必要としないと判定できる陰影	
D1	「活動性肺結核」治療を要する肺結核を強く疑う	肺癌以外の該当疾患に対する精査
D2	「活動性非結核性病変」肺炎、気胸など治療を要する状態	
D3	「循環器疾患」冠状動脈石灰化、大動脈瘤など心大血管異常	
D4	「その他」縦隔腫瘍、胸壁腫瘍など精査を要する状態	
E1	「肺癌の疑いを否定しえない」	肺癌に対する精査
E2	「肺癌を強く疑う」孤立性陰影、陳旧性病変に新しい陰影が出現、腫瘤影など、気管支狭窄・閉塞による二次変化、その他肺癌を疑う所見	

**表3-3-2 喀痰細胞診検査の判定区分と指導区分**

判定区分	細胞診所見	指導区分
A	口腔や上気道の上皮細胞のみ	可能ならば再検
B	正常細胞または軽度核異型細胞	検診受診継続を勧奨
C	軽度と高度の中間の核異型細胞	次年度喀痰検査
D1	高度核異型細胞	ただちに胸部CT検査及び気管支鏡検査
D2	早期がん細胞または悪性の可能性のある少数細胞	
D3	悪性細胞	
E	悪性細胞	

**表3-3-3 胸部CT検査の判定区分と指導区分**

判定区分	CT所見	指導区分
B	「異常所見を認めない」	定期検診
C	「異常所見等を認めるが、精査を必要としない」明らかな石灰陰影、陳旧性病変などで精査や治療を必要としないと判定できる陰影	
D1	「活動性肺結核」治療を要する肺結核を強く疑う	肺癌以外の該当疾患に対する精査
D2	「活動性非結核性病変」肺炎、気胸など治療を要する状態	
D3	「循環器疾患」冠状動脈石灰化、大動脈瘤など心大血管異常	
D4	「その他」縦隔腫瘍、胸壁腫瘍など精査を要する状態	
E1	「肺癌の疑いを否定しえない」	肺癌に対する精査
E2	「肺癌を強く疑う」孤立性陰影、陳旧性病変に新しい陰影が出現、腫瘤影など、気管支狭窄・閉塞による二次変化、その他肺癌を疑う所見	
F	「乳房、甲状腺、胃、その他の疾患」	肺癌以外の該当疾患に対する精査

表3-3-4 年度別検診実績(胸部X線検査)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 26	190,016	6,911 (3.6)	5,969 (86.4)	134 (0.07)	(1.94)
27	192,965	6,108 (3.2)	5,143 (84.2)	138 (0.07)	(2.26)
28	190,839	4,729 (2.5)	3,956 (83.7)	113 (0.06)	(2.39)
29	186,978	5,297 (2.8)	4,552 (85.9)	132 (0.07)	(2.49)
30	188,443	5,944 (3.2)	5,149 (86.6)	131 (0.07)	(2.20)
令和 元	186,232	6,278 (3.4)	5,391 (85.9)	150 (0.08)	(2.39)
2	102,709	2,707 (2.6)	2,325 (85.9)	71 (0.07)	(2.62)
3	140,829	3,007 (2.1)	2,625 (87.3)	103 (0.07)	(3.43)
4	149,325	4,062 (2.7)	3,490 (85.9)	133 (0.09)	(3.27)
5	150,600	3,861 (2.6)	3,298 (85.4)	105 (0.07)	(2.72)
6	153,333	4,483 (2.9)	3,729 (83.2)	89 (0.06)	(1.99)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-3-5 年度別検診実績(喀痰細胞診検査)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 26	3,115	4 (0.1)	4 (100.0)	1 (0.03)	(25.00)
27	2,811	12 (0.4)	11 (91.7)	3 (0.11)	(25.00)
28	2,451	7 (0.3)	7 (100.0)	2 (0.08)	(28.57)
29	2,195	9 (0.4)	9 (100.0)	1 (0.05)	(11.11)
30	2,002	7 (0.3)	6 (85.7)	3 (0.15)	(42.86)
令和 元	2,019	4 (0.2)	2 (50.0)	1 (0.05)	(25.00)
2	1,309	1 (0.1)	1 (100.0)	-	-
3	1,364	4 (0.3)	1 (25.0)	-	-
4	1,151	3 (0.3)	3 (100.0)	3 (0.26)	(100.0)
5	1,029	4 (0.4)	4 (100.0)	2 (0.19)	(50.00)
6	934	1 (0.1)	1 (100.0)	-	-

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-3-6 年度別検診実績(胸部CT検査)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精検受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 26	198	26 (13.1)	24 (92.3)	1 (0.51)	(3.85)
27	202	22 (10.9)	18 (81.8)	-	-
28	176	21 (11.9)	18 (85.7)	2 (1.14)	(9.52)
29	166	11 (6.6)	9 (81.8)	-	-
30	192	7 (3.6)	7 (100.0)	-	-
令和 元	178	17 (9.6)	16 (94.1)	-	-
2	115	5 (4.3)	5 (100.0)	-	-
3	146	14 (9.6)	14 (100.0)	-	-
4	138	18 (13.0)	17 (94.4)	-	-
5	137	4 (2.9)	4 (100.0)	-	-
6	121	10 (8.3)	10 (100.0)	-	-

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-3-7 検診実績

単位:人(%)

	検査法	受診者	要精密検査	精検受診者	発見がん	陽性反応適中度
計	X線	153,333	4,483 (2.9)	3,729 (83.2)	89 (0.06)	(1.99)
	喀痰	934	1 (0.1)	1 (100.0)	-	-
	CT	121	10 (8.3)	10 (100.0)	-	-
男	X線	64,991	2,084 (3.2)	1,673 (80.3)	51 (0.08)	(2.45)
	喀痰	813	1 (0.1)	1 (100.0)	-	-
	CT	57	5 (8.8)	5 (100.0)	-	-
女	X線	88,342	2,399 (2.7)	2,056 (85.7)	38 (0.04)	(1.58)
	喀痰	121	0	-	-	-
	CT	64	5 (7.8)	5 (100.0)	-	-

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-3-8 胸部X線検査（性・年齢階級別）実績

単位：人（％）

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期
					報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし				
合計	男	64,991	2,084 (3.2)	1,673 (80.3)	55	16	11	714	732	145	51 (0.08)	19	
	女	88,342	2,399 (2.7)	2,056 (85.7)	40	8	12	789	1,034	173	38 (0.04)	18	
	計	153,333	4,483 (2.9)	3,729 (83.2)	95	24	23	1,503	1,766	318	89 (0.06)	37	
40～44	男	2,482	40 (1.6)	29 (72.5)	-	-	2	9	18	-	-	-	
	女	4,559	48 (1.1)	39 (81.3)	-	-	-	12	24	3	-	-	
	計	7,041	88 (1.2)	68 (77.3)	-	-	2	21	42	3	-	-	
45～49	男	2,646	48 (1.8)	40 (83.3)	-	-	-	11	26	3	-	-	
	女	4,575	59 (1.3)	53 (89.8)	-	-	-	14	37	2	-	-	
	計	7,221	107 (1.5)	93 (86.9)	-	-	-	25	63	5	-	-	
50～54	男	3,210	63 (2.0)	45 (71.4)	-	-	-	16	22	7	-	-	
	女	5,523	68 (1.2)	55 (80.9)	2	-	1	9	41	2	2 (0.04)	2	
	計	8,733	131 (1.5)	100 (76.3)	2	-	1	25	63	9	2 (0.02)	2	
55～59	男	2,959	63 (2.1)	49 (77.8)	2	-	-	13	29	5	2 (0.07)	1	
	女	5,493	95 (1.7)	85 (89.5)	-	-	1	27	50	7	-	-	
	計	8,452	158 (1.9)	134 (84.8)	2	-	1	40	79	12	2 (0.02)	1	
60～64	男	3,986	76 (1.9)	65 (85.5)	1	1	1	24	37	1	1 (0.03)	1	
	女	7,565	142 (1.9)	122 (85.9)	2	-	-	42	72	6	2 (0.03)	-	
	計	11,551	218 (1.9)	187 (85.8)	3	1	1	66	109	7	3 (0.03)	1	
65～69	男	9,190	254 (2.8)	211 (83.1)	9	3	1	78	99	21	6 (0.07)	1	
	女	13,697	331 (2.4)	290 (87.6)	6	2	1	112	136	33	5 (0.04)	2	
	計	22,887	585 (2.6)	501 (85.6)	15	5	2	190	235	54	11 (0.05)	3	
70～74	男	15,034	453 (3.0)	365 (80.6)	14	4	2	145	171	29	14 (0.09)	7	
	女	20,038	575 (2.9)	496 (86.3)	9	3	6	193	247	38	8 (0.04)	4	
	計	35,072	1,028 (2.9)	861 (83.8)	23	7	8	338	418	67	22 (0.06)	11	
75～79	男	14,340	528 (3.7)	424 (80.3)	12	4	4	190	175	39	12 (0.08)	4	
	女	16,608	575 (3.5)	510 (88.7)	13	2	2	211	229	53	13 (0.08)	6	
	計	30,948	1,103 (3.6)	934 (84.7)	25	6	6	401	404	92	25 (0.08)	10	
80～	男	11,144	559 (5.0)	445 (79.6)	17	4	1	228	155	40	16 (0.14)	5	
	女	10,284	506 (4.9)	406 (80.2)	8	1	1	169	198	29	8 (0.08)	4	
	計	21,428	1,065 (5.0)	851 (79.9)	25	5	2	397	353	69	24 (0.11)	9	

表3-3-9 喀痰細胞診検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期
					報告が ん	その他の 悪性新 生物	その 他の 新 生物	新 生 物 以 外 の 疾 患	異 常 な し				
合 計	男	813	1 (0.1)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	
	女	121	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	934	1 (0.1)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	
40~44	男	5	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	5	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	10	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
45~49	男	10	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	2	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	12	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
50~54	男	21	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	7	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	28	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
55~59	男	34	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	10	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	44	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
60~64	男	54	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	8	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	62	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
65~69	男	118	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	15	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	133	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
70~74	男	215	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	26	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	241	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
75~79	男	206	1 (0.5)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	
	女	34	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	240	1 (0.4)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	
80~	男	150	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	14	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	164	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	

表3-3-10 胸部X線検査・喀痰細胞診検査（市町村別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, I A期
					報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし	検査			
合計	X線	153,333	4,483 (2.9)	3,729 (83.2)	95	24	23	1,503	1,766	318	89 (0.06)	37	
	喀痰	934	1 (0.1)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	
水戸市	X線	8,581	97 (1.1)	74 (76.3)	1	-	-	31	38	4	1 (0.01)	-	
	喀痰	46	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
笠間市	X線	6,384	82 (1.3)	68 (82.9)	4	2	1	31	25	5	4 (0.06)	3	
	喀痰	24	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城町	X線	3,143	35 (1.1)	29 (82.9)	5	-	-	9	13	2	5 (0.16)	3	
	喀痰	10	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小美玉市	X線	4,140	46 (1.1)	33 (71.7)	1	1	-	10	19	2	1 (0.02)	-	
	喀痰	15	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
城里町	X線	2,557	49 (1.9)	41 (83.7)	3	-	-	17	21	-	3 (0.12)	-	
	喀痰	5	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大洗町	X線	1,704	20 (1.2)	15 (75.0)	1	1	-	5	8	-	1 (0.06)	-	
	喀痰	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ひたちなか市	X線	6,524	70 (1.1)	60 (85.7)	4	-	1	17	28	10	3 (0.05)	2	
	喀痰	43	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東海村	X線	3,915	54 (1.4)	46 (85.2)	2	-	-	24	18	2	2 (0.05)	1	
	喀痰	9	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
那珂市	X線	4,065	40 (1.0)	32 (80.0)	1	-	-	10	19	2	-	-	
	喀痰	6	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
常陸大宮市	X線	4,245	50 (1.2)	43 (86.0)	-	1	-	28	8	6	-	-	
	喀痰	7	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大子町	X線	2,112	19 (0.9)	14 (73.7)	2	-	-	2	7	3	2 (0.09)	1	
	喀痰	61	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鉾田市	X線	6,812	84 (1.2)	72 (85.7)	5	-	-	33	27	7	4 (0.06)	-	
	喀痰	17	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
行方市	X線	3,466	195 (5.6)	164 (84.1)	2	1	-	72	76	13	2 (0.06)	-	
	喀痰	11	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿嶋市	X線	4,661	277 (5.9)	243 (87.7)	5	-	-	79	150	9	5 (0.11)	2	
	喀痰	15	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期
					報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし				
潮来市	X線	2,553	129 (5.1)	108 (83.7)	2	1	1	34	64	6	2 (0.08)	1	
	喀痰	7	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
神栖市	X線	7,418	401 (5.4)	304 (75.8)	2	-	2	110	167	23	2 (0.03)	1	
	喀痰	39	1 (2.6)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	- -	-	
龍ヶ崎市	X線	4,078	251 (6.2)	211 (84.1)	3	2	-	73	111	22	3 (0.07)	1	
	喀痰	0	- -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
牛久市	X線	5,356	334 (6.2)	294 (88.0)	5	1	2	178	84	24	4 (0.07)	-	
	喀痰	0	- -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
稲敷市	X線	2,634	176 (6.7)	133 (75.6)	3	1	-	50	72	7	2 (0.08)	2	
	喀痰	3	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
河内町	X線	611	37 (6.1)	29 (78.4)	2	-	1	9	17	-	2 (0.33)	2	
	喀痰	1	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
土浦市	X線	3,078	156 (5.1)	130 (83.3)	3	1	1	55	61	9	3 (0.10)	3	
	喀痰	9	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
石岡市	X線	4,481	290 (6.5)	257 (88.6)	3	2	3	100	131	18	3 (0.07)	1	
	喀痰	9	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
美浦村	X線	1,328	95 (7.2)	88 (92.6)	2	1	2	28	49	6	2 (0.15)	1	
	喀痰	4	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
阿見町	X線	2,749	219 (8.0)	172 (78.5)	4	-	1	67	97	3	4 (0.15)	3	
	喀痰	56	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
かすみがうら市	X線	2,778	204 (7.3)	176 (86.3)	-	2	1	65	86	22	- -	-	
	喀痰	12	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
つくば市	X線	8,614	430 (5.0)	349 (81.2)	10	-	3	138	164	34	10 (0.12)	2	
	喀痰	16	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
つくばみらい市	X線	3,213	46 (1.4)	36 (78.3)	-	-	-	18	12	6	- -	-	
	喀痰	26	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
筑西市	X線	7,976	96 (1.2)	84 (87.5)	2	-	1	46	25	10	2 (0.03)	1	
	喀痰	30	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
結城市	X線	3,255	37 (1.1)	31 (83.8)	1	-	-	13	15	2	1 (0.03)	1	
	喀痰	13	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期
					報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし				
桜川市	X線	3,443	42 (1.2)	31 (73.8)	3	-	-	17	5	6	3 (0.09)	-	
	喀痰	10	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
下妻市	X線	3,208	44 (1.4)	42 (95.5)	2	1	-	14	21	4	2 (0.06)	2	
	喀痰	150	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
常総市	X線	3,969	56 (1.4)	48 (85.7)	5	2	-	19	16	6	4 (0.10)	1	
	喀痰	25	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
坂東市	X線	5,337	78 (1.5)	65 (83.3)	-	-	1	23	24	17	- -	-	
	喀痰	28	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
八千代町	X線	2,130	24 (1.1)	19 (79.2)	-	-	1	9	6	3	- -	-	
	喀痰	28	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
古河市	X線	8,546	144 (1.7)	127 (88.2)	6	3	-	50	49	19	6 (0.07)	3	
	喀痰	165	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
五霞町	X線	995	16 (1.6)	11 (68.8)	1	1	-	1	8	-	1 (0.10)	-	
	喀痰	6	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
境町	X線	3,274	60 (1.8)	50 (83.3)	-	-	1	18	25	6	- -	-	
	喀痰	27	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
特定健診施設	X線	0	- -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	
	喀痰	0	- -	- -	-	-	-	-	-	-	- -	-	

表3-3-11 胸部CT検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期
					報告が ん	その他の 悪性新 生物	その 他の 新 生物	新 生 物 以 外 の 疾 患	異 常 な し				
合 計	男	57	5 (8.8)	5 (100.0)	-	-	-	1	2	2	-	-	-
	女	64	5 (7.8)	5 (100.0)	-	-	-	3	2	-	-	-	-
	計	121	10 (8.3)	10 (100.0)	-	-	-	4	4	2	-	-	-
40~44	男	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45~49	男	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50~54	男	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
55~59	男	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60~64	男	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
65~69	男	6	1 (16.7)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	11	3 (27.3)	3 (100.0)	-	-	-	2	1	-	-	-	-
	計	17	4 (23.5)	4 (100.0)	-	-	-	2	2	-	-	-	-
70~74	男	11	2 (18.2)	2 (100.0)	-	-	-	1	-	1	-	-	-
	女	14	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	25	2 (8.0)	2 (100.0)	-	-	-	1	-	1	-	-	-
75~79	男	15	1 (6.7)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	17	1 (5.9)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	計	32	2 (6.3)	2 (100.0)	-	-	-	-	1	1	-	-	-
80~	男	21	1 (4.8)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	19	1 (5.3)	1 (100.0)	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	計	40	2 (5.0)	2 (100.0)	-	-	-	1	1	-	-	-	-

## 3-4 胃がん検診

### 3-4-1 概要

胃がんは特に日本人に多いがんで、1998年に肺がんに追い抜かれるまでは部位別死因の第一位であった。現在は第四位となっており、男性では第三位のがんである。

胃がんは早期の段階で発見されれば良好な経過が期待できるがんといわれている。

当協会では、バリウムによる胃部X線検査を対策型の巡回検診として実施しているが、平成28年度から国や県の指針が改正となり、胃内視鏡検査も対策型検診として自治体での実施が可能となった。

そのほか、胃粘膜の萎縮度を測るペプシノゲン検査と、ピロリ菌の有無を調べる検査を組み合わせ実施する胃がんリスク検診（層別化検査）を実施している。

### 3-4-2 実施状況

X線検査の実績は、受診者41,715人に対し、要精密検査者が2,054人(4.9%)、精密検査受診者1,569人(76.4%)、発見がんは27人(0.06%)で、うち20人(74.1%)が早期がんであった。

令和5年度より、ペプシノゲンのみの実施はなく、胃がんリスク検査の実績は、受診者2,493人に対し、胃疾患対象者は373人(15.0%)であった。

なお、令和5年度における日本対がん協会の全国実績（X線検査）では、要精密検査率4.7%、精密検査受診率は78.2%、がん発見率0.08%となっている。

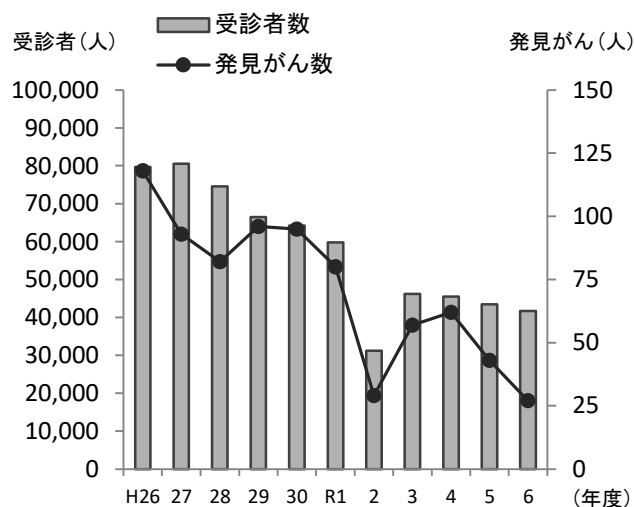


図3-4-1 胃がん検診実績と発見がん数の年度推移

### 3-4-3 各検査方法

#### X線検査

造影剤のバリウムと、胃を膨らませる発泡剤を飲んで、胃の形態や内部の粘膜面を撮影する検査方法である。発泡剤で胃を膨らませ、身体を回転させて、仰向けやうつ伏せなど体位変換をして撮影する。

#### 胃がんリスク検診（層別化検査）

「ペプシノゲン検査」と「ヘリコバクター・ピロリ菌検査」の二つの検査結果を組み合わせ、将来胃がんになりやすいかどうか調べる検査である。ヘリコバクター・ピロリ菌は、胃粘膜にすむ菌で幼少期の経口感染などが原因と考えられており、慢性的に持続することで、萎縮性胃炎、胃潰瘍などの病気が起こりやすいとされている。

**表3-4-1 X線検査判定区分等**

区分	所見	指示
0	読影不能	再撮影又は精密検査
1	異常なし	精密検査不要
2	軽度の異常	精密検査不要(経過観察)
3	病変の存在を疑い、かつ悪性疑い	精密検査
4	病変確実、かつ悪性疑い	必ず精密検査
5	病変確実、かつ悪性確実	至急精密検査

※精検指示の中で悪性を疑う判定は、3<4<5の順で強くなる。

**表3-4-2 胃がんリスク検診（層別化検査）判定基準**

		ヘリコバクター・ピロリ菌検査*2	
		(-)	(+)
ペプシノゲン検査 *1	(-)	A (胃粘膜は健康的)	B (胃疾患の軽度危険群)
	(+)	D (胃疾患の高危険群)	C (胃疾患の中等度危険群)
	(2+)		
	(3+)		

(胃疾患…がん、潰瘍など)

\*1 ペプシノゲン検査判定基準

判定	判定基準
(-)	異常認めず PG I >70ng/mLまたは I / II 比 >3.0
(+)	胃粘膜軽度萎縮 PG I 70ng/mL以下かつ I / II 比 3.0以下
(2+)	胃粘膜中等度萎縮 PG I 50ng/mL以下かつ I / II 比 3.0以下
(3+)	胃粘膜高度萎縮 PG I 30ng/mL以下かつ I / II 比 2.0以下

\*2 ヘリコバクター・ピロリ菌検査判定基準

判定	判定基準
(-)	陰性 4.0単位/mL未満
(+)	陽性 4.0単位/mL以上

表3-4-3 年度別検診実績(X線検査)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 26	79,681	7,273 (9.1)	6,157 (84.7)	118 (0.15)	(1.62)
27	80,580	7,065 (8.8)	5,892 (83.4)	93 (0.12)	(1.32)
28	74,543	5,891 (7.9)	4,877 (82.8)	82 (0.11)	(1.39)
29	66,395	5,311 (8.0)	4,457 (83.9)	96 (0.14)	(1.81)
30	64,215	4,768 (7.4)	3,952 (82.9)	95 (0.15)	(1.99)
令和 元	59,722	3,851 (6.4)	3,227 (83.8)	80 (0.13)	(2.08)
2	31,219	1,928 (6.2)	1,588 (82.4)	29 (0.09)	(1.50)
3	46,188	2,557 (5.5)	2,119 (82.9)	57 (0.12)	(2.23)
4	45,450	2,424 (5.3)	1,983 (81.8)	62 (0.14)	(2.56)
5	43,462	2,317 (5.3)	1,854 (80.0)	43 (0.10)	(1.86)
6	41,715	2,054 (4.9)	1,569 (76.4)	27 (0.06)	(1.31)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-4-4 年度別検診実績(胃がんリスク検診)

単位:人(%)

年度	受診者	判定内訳			
		A群	B群	C群	D群
		胃粘膜は健康的	胃疾患の軽度危険群	胃疾患の中等度危険群	胃疾患の高危険群
令和 2	2,171	1,521 (70.1)	363 (16.7)	238 (11.0)	49 (2.3)
3	2,273	1,632 (71.8)	384 (16.9)	229 (10.1)	28 (1.2)
4	2,348	1,895 (80.7)	285 (12.1)	149 (6.3)	19 (0.8)
5	2,698	2,226 (82.5)	269 (10.0)	167 (6.2)	36 (1.3)
6	2,493	2,120 (85.0)	216 (8.7)	129 (5.2)	28 (1.1)

表3-4-5 検診実績

単位:人(%)

	検査法	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
計	X線	41,715	2,054 (4.9)	1,569 (76.4)	27 (0.06)	(1.31)
	リスク検診	2,493	373 (15.0)	追跡調査未実施		
男	X線	21,028	1,327 (6.3)	958 (72.2)	19 (0.09)	(1.43)
	リスク検診	1,009	152 (15.1)	追跡調査未実施		
女	X線	20,687	727 (3.5)	611 (84.0)	8 (0.04)	(1.10)
	リスク検診	1,484	221 (14.9)	追跡調査未実施		

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ 胃がんリスク検診の要精密検査は、判定が(B・C・D群)該当者

表3-4-6 X線検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定胃がん	早期(再掲)
					報告胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	十二指腸潰瘍	その他	異常なし			
合計	男	21,028	1,327 (6.3)	958 (72.2)	23	89	130	598	3	78	37	19 (0.09)	13	
	女	20,687	727 (3.5)	611 (84.0)	9	39	112	369	1	47	34	8 (0.04)	7	
	計	41,715	2,054 (4.9)	1,569 (76.4)	32	128	242	967	4	125	71	27 (0.06)	20	
～39	男	222	3 (1.4)	3 (100.0)	-	-	1	1	-	1	-	-	-	
	女	272	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	494	3 (0.6)	3 (100.0)	-	-	1	1	-	1	-	-	-	
40～44	男	1,073	14 (1.3)	9 (64.3)	-	1	-	4	-	2	2	-	-	
	女	1,555	17 (1.1)	12 (70.6)	-	1	3	5	-	1	2	-	-	
	計	2,628	31 (1.2)	21 (67.7)	-	2	3	9	-	3	4	-	-	
45～49	男	1,121	30 (2.7)	18 (60.0)	-	1	1	9	-	1	6	-	-	
	女	1,522	19 (1.2)	15 (78.9)	-	1	3	7	-	3	1	-	-	
	計	2,643	49 (1.9)	33 (67.3)	-	2	4	16	-	4	7	-	-	
50～54	男	1,443	55 (3.8)	30 (54.5)	-	3	2	19	-	5	1	-	-	
	女	1,923	34 (1.8)	27 (79.4)	-	-	3	20	-	2	2	-	-	
	計	3,366	89 (2.6)	57 (64.0)	-	3	5	39	-	7	3	-	-	
55～59	男	1,312	46 (3.5)	35 (76.1)	-	9	6	16	-	2	2	-	-	
	女	1,868	37 (2.0)	31 (83.8)	-	1	6	16	-	2	6	-	-	
	計	3,180	83 (2.6)	66 (79.5)	-	10	12	32	-	4	8	-	-	
60～64	男	1,670	91 (5.4)	65 (71.4)	1	4	4	45	1	8	2	1 (0.06)	1	
	女	2,250	81 (3.6)	67 (82.7)	2	4	14	40	-	4	3	2 (0.09)	1	
	計	3,920	172 (4.4)	132 (76.7)	3	8	18	85	1	12	5	3 (0.08)	2	
65～69	男	3,359	200 (6.0)	152 (76.0)	3	19	22	93	-	9	6	3 (0.09)	3	
	女	3,455	129 (3.7)	110 (85.3)	3	7	18	68	-	11	3	3 (0.09)	3	
	計	6,814	329 (4.8)	262 (79.6)	6	26	40	161	-	20	9	6 (0.09)	6	
70～74	男	4,788	370 (7.7)	272 (73.5)	5	26	35	178	2	19	7	4 (0.08)	2	
	女	3,914	174 (4.4)	156 (89.7)	2	12	27	95	-	10	10	1 (0.03)	1	
	計	8,702	544 (6.3)	428 (78.7)	7	38	62	273	2	29	17	5 (0.06)	3	
75～79	男	3,704	306 (8.3)	213 (69.6)	5	17	29	139	-	18	5	4 (0.11)	3	
	女	2,720	149 (5.5)	132 (88.6)	2	9	28	81	1	9	2	2 (0.07)	2	
	計	6,424	455 (7.1)	345 (75.8)	7	26	57	220	1	27	7	6 (0.09)	5	
80～	男	2,336	212 (9.1)	161 (75.9)	9	9	30	94	-	13	6	7 (0.30)	4	
	女	1,208	87 (7.2)	61 (70.1)	-	4	10	37	-	5	5	-	-	
	計	3,544	299 (8.4)	222 (74.2)	9	13	40	131	-	18	11	7 (0.20)	4	

表3-4-7 X線検査(市町村別)実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査 受診者	精密検査結果内訳							確定胃がん	早期(再掲)
				報告 が ん	胃 潰 瘍	胃 ポ リ ー プ	胃 炎	十 二 指 腸 潰 瘍	そ の 他	異 常 な し		
合 計	41,715	2,054 (4.9)	1,569 (76.4)	32	128	242	967	4	125	71	27 (0.06)	20
水 戸 市	1,067	55 (5.2)	43 (78.2)	2	8	6	23	-	1	3	2 (0.19)	-
笠 間 市	1,471	69 (4.7)	54 (78.3)	2	1	6	39	-	3	3	2 (0.14)	2
茨 城 町	532	27 (5.1)	21 (77.8)	-	2	2	16	-	1	-	-	-
小 美 玉 市	1,243	64 (5.1)	43 (67.2)	1	4	2	29	-	5	2	1 (0.08)	-
城 里 町	575	31 (5.4)	23 (74.2)	1	2	2	16	-	1	1	1 (0.17)	1
大 洗 町	380	22 (5.8)	17 (77.3)	-	-	3	13	-	1	-	-	-
ひたちなか市	1,833	84 (4.6)	76 (90.5)	2	4	16	44	-	4	6	2 (0.11)	2
東 海 村	2,003	100 (5.0)	72 (72.0)	2	1	11	42	-	11	5	1 (0.05)	1
那 珂 市	1,110	33 (3.0)	24 (72.7)	-	3	3	10	-	7	1	-	-
常 陸 大 宮 市	1,198	55 (4.6)	39 (70.9)	2	5	1	22	1	4	4	2 (0.17)	2
大 子 町	439	22 (5.0)	20 (90.9)	-	2	1	14	-	2	1	-	-
鉾 田 市	2,245	114 (5.1)	80 (70.2)	-	7	17	48	1	3	4	-	-
行 方 市	860	48 (5.6)	37 (77.1)	1	2	6	20	-	6	2	1 (0.12)	1
鹿 嶋 市	757	34 (4.5)	29 (85.3)	-	3	1	20	-	2	3	-	-
潮 来 市	731	33 (4.5)	27 (81.8)	1	2	2	19	-	2	1	1 (0.14)	-
神 栖 市	1,902	90 (4.7)	69 (76.7)	1	7	9	43	-	2	7	1 (0.05)	1
龍 ヶ 崎 市	1,151	72 (6.3)	53 (73.6)	-	3	10	30	-	8	2	-	-
牛 久 市	1,387	73 (5.3)	59 (80.8)	3	4	17	30	-	5	-	2 (0.14)	1
稲 敷 市	416	20 (4.8)	16 (80.0)	-	-	4	12	-	-	-	-	-
河 内 町	130	10 (7.7)	8 (80.0)	-	-	-	6	-	2	-	-	-
土 浦 市	1,337	64 (4.8)	52 (81.3)	1	2	12	29	-	5	3	1 (0.07)	1
石 岡 市	854	52 (6.1)	41 (78.8)	1	6	9	20	-	4	1	-	-
美 浦 村	414	21 (5.1)	14 (66.7)	1	1	3	8	-	-	1	1 (0.24)	1
阿 見 町	890	55 (6.2)	38 (69.1)	-	3	5	24	-	4	2	-	-
かすみがうら市	536	34 (6.3)	28 (82.4)	-	1	3	19	-	4	1	-	-

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定胃がん	早期(再掲)
				報告が ん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	十二指腸潰瘍	その他	異常なし		
つくば市	2,984	158 (5.3)	120 (75.9)	2	9	16	78	-	8	7	2 (0.07)	2
つくばみらい市	755	39 (5.2)	30 (76.9)	1	3	4	22	-	-	-	-	-
筑西市	2,238	103 (4.6)	84 (81.6)	-	7	15	58	-	4	-	-	-
結城市	1,190	48 (4.0)	38 (79.2)	1	3	6	26	-	2	-	-	-
桜川市	1,194	48 (4.0)	34 (70.8)	2	3	4	20	1	4	-	2 (0.17)	2
下妻市	757	34 (4.5)	27 (79.4)	1	3	4	18	-	1	-	1 (0.13)	1
常総市	1,069	61 (5.7)	47 (77.0)	1	4	7	27	1	5	2	1 (0.09)	-
坂東市	1,277	66 (5.2)	48 (72.7)	-	8	7	27	-	4	2	-	-
八千代町	412	16 (3.9)	13 (81.3)	-	2	3	7	-	-	1	-	-
古河市	3,144	140 (4.5)	97 (69.3)	3	8	15	64	-	5	2	3 (0.10)	2
五霞町	485	27 (5.6)	22 (81.5)	-	4	5	9	-	1	3	-	-
境町	748	32 (4.3)	26 (81.3)	-	1	5	15	-	4	1	-	-
特定健診施設	1	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表3-4-8 胃がんリスク検診（層別化検査）（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	判定内訳			
			A群 胃粘膜は 健康的	B群 胃疾患の 軽度危険群	C群 胃疾患の 中等度危険群	D群 胃疾患の 高危険群
合計	男	1,009	857 (84.9)	94 (9.3)	47 (4.7)	11 (1.1)
	女	1,484	1,263 (85.1)	122 (8.2)	82 (5.5)	17 (1.1)
	計	2,493	2,120 (85.0)	216 (8.7)	129 (5.2)	28 (1.1)
～39	男	37	30 (81.1)	6 (16.2)	1 (2.7)	0 -
	女	31	29 (93.5)	1 (3.2)	1 (3.2)	0 -
	計	68	59 (86.8)	7 (10.3)	2 (2.9)	0 -
40～44	男	296	276 (93.2)	18 (6.1)	2 (0.7)	0 -
	女	513	466 (90.8)	26 (5.1)	19 (3.7)	2 (0.4)
	計	809	742 (91.7)	44 (5.4)	21 (2.6)	2 (0.2)
45～49	男	102	92 (90.2)	8 (7.8)	2 (2.0)	0 -
	女	181	158 (87.3)	18 (9.9)	4 (2.2)	1 (0.6)
	計	283	250 (88.3)	26 (9.2)	6 (2.1)	1 (0.4)
50～54	男	105	94 (89.5)	7 (6.7)	4 (3.8)	0 -
	女	139	119 (85.6)	15 (10.8)	5 (3.6)	0 -
	計	244	213 (87.3)	22 (9.0)	9 (3.7)	0 -
55～59	男	60	49 (81.7)	8 (13.3)	3 (5.0)	0 -
	女	111	100 (90.1)	7 (6.3)	4 (3.6)	0 -
	計	171	149 (87.1)	15 (8.8)	7 (4.1)	0 -
60～64	男	85	70 (82.4)	10 (11.8)	3 (3.5)	2 (2.4)
	女	110	92 (83.6)	8 (7.3)	9 (8.2)	1 (0.9)
	計	195	162 (83.1)	18 (9.2)	12 (6.2)	3 (1.5)
65～69	男	111	89 (80.2)	13 (11.7)	6 (5.4)	3 (2.7)
	女	159	125 (78.6)	18 (11.3)	12 (7.5)	4 (2.5)
	計	270	214 (79.3)	31 (11.5)	18 (6.7)	7 (2.6)
70～74	男	109	89 (81.7)	9 (8.3)	9 (8.3)	2 (1.8)
	女	162	119 (73.5)	18 (11.1)	19 (11.7)	6 (3.7)
	計	271	208 (76.8)	27 (10.0)	28 (10.3)	8 (3.0)
75～79	男	76	48 (63.2)	11 (14.5)	15 (19.7)	2 (2.6)
	女	52	37 (71.2)	7 (13.5)	6 (11.5)	2 (3.8)
	計	128	85 (66.4)	18 (14.1)	21 (16.4)	4 (3.1)
80～	男	28	20 (71.4)	4 (14.3)	2 (7.1)	2 (7.1)
	女	26	18 (69.2)	4 (15.4)	3 (11.5)	1 (3.8)
	計	54	38 (70.4)	8 (14.8)	5 (9.3)	3 (5.6)

## 3-5 大腸がん検診

### 3-5-1 概要

高齢化や食生活の変化などにより、大腸がんを発症する人数が増え、がん罹患数の第一位、がん死亡数の第二位となっている。

大腸がんは早期発見、早期治療で95%以上が完治するが、放置すると進行してしまう。

大腸がんは進行するまでほとんど自覚症状がないが、進行度によっては5年生存率は下がるため、定期的に検診を受けることが重要となる。

当協会では、40歳以上の地域住民に対して、年1回の便潜血反応検査を実施している。

### 3-5-2 実施状況

検診実績は、受診者134,771人に対し、要精密検査者が9,132人(6.8%)、精密検査受診者が6,377人(69.8%)、発見がんが231人(0.17%)で、うち147人(63.6%)が早期がんであった。

陽性反応適中度において2本提出のうち1本(+)が1.46%、1本のみ提出で(+)が2.54%に対し、2本とも(+)が6.46%と高くなっている。

令和5年度における日本対がん協会の全国実績では、要精密検査率は5.4%、精密検査受診率は66.7%、がん発見率は0.16%であった。

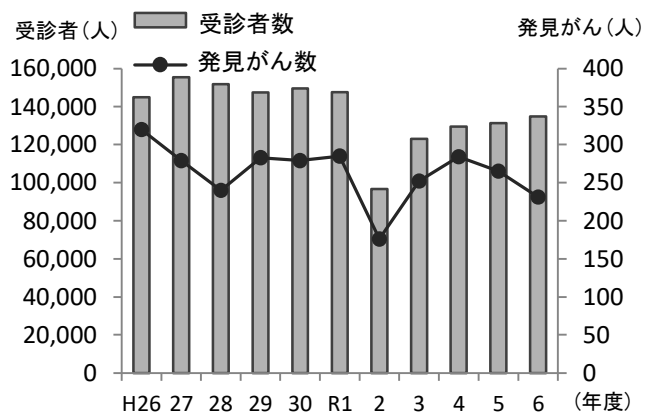


図3-5-1 大腸がん検診実績と発見がん数の年度推移

### 3-5-3 検査方法

糞便中のヘモグロビンの量を以下の方法で測定する。ヘモグロビン量は、消化管中、特に下部消化管の出血性病変を伴う疾患があると増大する。

- ・ 免疫学的便潜血反応（ラテックス凝集反応）を応用し、便潜血全自動免疫化学分析装置を用いた光学的測定法。
- ・ 2日法（原則として2日連続採便）

表3-5-1 年度別検診実績

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 26	144,966	11,014 (7.6)	8,431 (76.5)	320 (0.22)	(2.91)
27	155,380	11,053 (7.1)	8,381 (75.8)	279 (0.18)	(2.52)
28	151,827	10,516 (6.9)	7,802 (74.2)	240 (0.16)	(2.28)
29	147,452	10,405 (7.1)	7,867 (75.6)	283 (0.19)	(2.72)
30	149,542	10,232 (6.8)	7,816 (76.4)	279 (0.19)	(2.73)
令和 元	147,662	10,065 (6.8)	7,838 (77.9)	285 (0.19)	(2.83)
2	96,633	7,223 (7.5)	5,647 (78.2)	176 (0.18)	(2.44)
3	123,001	8,359 (6.8)	6,323 (75.6)	252 (0.20)	(3.01)
4	129,495	8,404 (6.5)	6,414 (76.3)	284 (0.22)	(3.38)
5	131,297	8,978 (6.8)	6,756 (75.3)	265 (0.20)	(2.95)
6	134,771	9,132 (6.8)	6,377 (69.8)	231 (0.17)	(2.53)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-5-2 検診実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
計	134,771	9,132 (6.8)	6,377 (69.8)	231 (0.17)	(2.53)
男	55,564	4,627 (8.3)	3,085 (66.7)	133 (0.24)	(2.87)
女	79,207	4,505 (5.7)	3,292 (73.1)	98 (0.12)	(2.18)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-5-3 要精密検査者の状況

単位:人(%)

結果内訳		要精密検査	精密検査受診者	発見がん	早期がん	陽性反応適中度
1日目	2日目					
計		9,132 (100.0)	6,377 (69.8)	231 (0.17)	147 (63.6)	(2.53)
(+)	(+)	1,888 (20.7)	1,257 (66.6)	122 (0.09)	57 (46.7)	(6.46)
(+)	(-)	3,570 (39.1)	2,499 (70.0)	51 (0.04)	43 (84.3)	(1.43)
(-)	(+)	3,359 (36.8)	2,437 (72.6)	50 (0.04)	42 (84.0)	(1.49)
(+)	なし	315 (3.4)	184 (58.4)	8 (0.006)	5 (62.5)	(2.54)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-5-4 性・年齢階級別実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定大腸がん	早期(再掲)
					報告が ん	ポ リ ー プ	ポ リ ポ ー シ ス	潰 瘍 性 大 腸 炎	大 腸 憩 室	痔 疾	そ の 他	異 常 な し		
合 計	男	55,564	4,627 (8.3)	3,085 (66.7)	169	1,994	-	10	310	260	62	280	133 (0.24)	88
	女	79,207	4,505 (5.7)	3,292 (73.1)	117	1,652	-	3	354	370	88	708	98 (0.12)	59
	計	134,771	9,132 (6.8)	6,377 (69.8)	286	3,646	-	13	664	630	150	988	231 (0.17)	147
～39	男	475	16 (3.4)	9 (56.3)	-	2	-	-	-	4	-	3	-	-
	女	878	60 (6.8)	35 (58.3)	-	6	-	-	3	6	1	19	-	-
	計	1,353	76 (5.6)	44 (57.9)	-	8	-	-	3	10	1	22	-	-
40～44	男	2,247	115 (5.1)	71 (61.7)	1	33	-	1	5	10	3	18	-	-
	女	4,478	247 (5.5)	152 (61.5)	6	60	-	-	10	21	3	52	5 (0.11)	2
	計	6,725	362 (5.4)	223 (61.6)	7	93	-	1	15	31	6	70	5 (0.07)	2
45～49	男	2,362	97 (4.1)	57 (58.8)	3	28	-	1	5	6	4	10	3 (0.13)	1
	女	4,476	202 (4.5)	135 (66.8)	2	48	-	-	12	18	8	47	1 (0.02)	1
	計	6,838	299 (4.4)	192 (64.2)	5	76	-	1	17	24	12	57	4 (0.06)	2
50～54	男	2,931	169 (5.8)	91 (53.8)	2	53	-	2	8	11	3	12	2 (0.07)	2
	女	5,548	261 (4.7)	185 (70.9)	4	77	-	1	13	28	8	54	3 (0.05)	3
	計	8,479	430 (5.1)	276 (64.2)	6	130	-	3	21	39	11	66	5 (0.06)	5
55～59	男	2,738	172 (6.3)	105 (61.0)	8	59	-	1	11	11	5	10	5 (0.18)	5
	女	5,495	249 (4.5)	191 (76.7)	5	90	-	-	17	29	6	44	5 (0.09)	1
	計	8,233	421 (5.1)	296 (70.3)	13	149	-	1	28	40	11	54	10 (0.12)	6
60～64	男	3,537	231 (6.5)	138 (59.7)	5	90	-	1	16	13	2	11	4 (0.11)	3
	女	7,198	319 (4.4)	257 (80.6)	14	113	-	-	20	33	6	71	13 (0.18)	10
	計	10,735	550 (5.1)	395 (71.8)	19	203	-	1	36	46	8	82	17 (0.16)	13
65～69	男	7,779	603 (7.8)	398 (66.0)	28	264	-	2	38	29	10	27	25 (0.32)	18
	女	12,063	580 (4.8)	438 (75.5)	11	229	-	1	60	49	11	77	10 (0.08)	6
	計	19,842	1,183 (6.0)	836 (70.7)	39	493	-	3	98	78	21	104	35 (0.18)	24
70～74	男	12,436	1,051 (8.5)	717 (68.2)	48	470	-	2	65	63	9	60	38 (0.31)	23
	女	16,916	956 (5.7)	713 (74.6)	31	382	-	1	71	71	15	142	26 (0.15)	17
	計	29,352	2,007 (6.8)	1,430 (71.3)	79	852	-	3	136	134	24	202	64 (0.22)	40
75～79	男	11,926	1,142 (9.6)	823 (72.1)	47	553	-	-	93	53	15	62	34 (0.29)	22
	女	13,932	877 (6.3)	677 (77.2)	26	355	-	-	81	74	19	122	20 (0.14)	10
	計	25,858	2,019 (7.8)	1,500 (74.3)	73	908	-	-	174	127	34	184	54 (0.21)	32
80～	男	9,133	1,031 (11.3)	676 (65.6)	27	442	-	-	69	60	11	67	22 (0.24)	14
	女	8,223	754 (9.2)	509 (67.5)	18	292	-	-	67	41	11	80	15 (0.18)	9
	計	17,356	1,785 (10.3)	1,185 (66.4)	45	734	-	-	136	101	22	147	37 (0.21)	23

表3-5-5 市町村別実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定大腸がん	早期(再掲)
				報告が ん	ポ リ プ	ポ リ ポ ー シ ス	潰 瘍 性 大 腸 炎	大 腸 憩 室	痔 疾	そ の 他	異 常 な し		
合 計	134,771	9,132 (6.8)	6,377 (69.8)	286	3,646	-	13	664	630	150	988	231 (0.17)	147
水 戸 市	7,797	528 (6.8)	351 (66.5)	27	210	-	1	31	20	5	57	24 (0.31)	14
笠 間 市	4,807	342 (7.1)	250 (73.1)	11	141	-	2	17	25	8	46	11 (0.23)	6
茨 城 町	2,435	175 (7.2)	132 (75.4)	4	88	-	-	9	7	3	21	2 (0.08)	1
小 美 玉 市	2,972	205 (6.9)	137 (66.8)	4	75	-	-	11	15	3	29	1 (0.03)	1
城 里 町	1,840	123 (6.7)	84 (68.3)	3	54	-	-	7	8	-	12	2 (0.11)	2
大 洗 町	1,358	90 (6.6)	64 (71.1)	2	42	-	-	3	4	1	12	1 (0.07)	-
ひたちなか市	6,150	458 (7.4)	324 (70.7)	12	167	-	-	26	38	10	71	9 (0.15)	3
東 海 村	4,077	235 (5.8)	161 (68.5)	7	103	-	-	8	15	3	25	5 (0.12)	2
那 珂 市	3,865	222 (5.7)	158 (71.2)	7	94	-	-	17	20	4	16	5 (0.13)	4
常陸大宮市	3,902	242 (6.2)	170 (70.2)	7	98	-	-	14	17	4	30	5 (0.13)	4
大 子 町	1,588	112 (7.1)	84 (75.0)	3	55	-	-	10	7	-	9	3 (0.19)	1
鉾 田 市	6,247	394 (6.3)	266 (67.5)	11	130	-	-	34	39	2	50	10 (0.16)	6
行 方 市	2,600	167 (6.4)	127 (76.0)	5	59	-	-	19	17	6	21	5 (0.19)	3
鹿 嶋 市	3,390	236 (7.0)	173 (73.3)	8	90	-	1	26	17	2	29	7 (0.21)	6
潮 来 市	2,440	170 (7.0)	122 (71.8)	4	74	-	-	15	8	5	16	4 (0.16)	1
神 栖 市	5,756	355 (6.2)	236 (66.5)	6	128	-	1	26	32	3	40	6 (0.10)	3
龍ヶ崎 市	3,315	225 (6.8)	171 (76.0)	11	92	-	-	19	17	4	28	10 (0.30)	3
牛 久 市	4,642	299 (6.4)	223 (74.6)	7	140	-	-	31	17	4	24	7 (0.15)	5
稲 敷 市	1,787	140 (7.8)	104 (74.3)	3	63	-	-	16	3	1	18	2 (0.11)	1
河 内 町	515	38 (7.4)	29 (76.3)	1	17	-	1	2	5	1	2	1 (0.19)	1

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳									確定大腸がん	早期(再掲)
				報告が ん	ポ リ プ	ポ リ プ ス	潰 瘍 性 大 腸 炎	大 腸 憩 室	痔 疾	そ の 他	異 常 な し			
土 浦 市	3,891	256 (6.6)	168 (65.6)	8	101	-	-	20	15	3	21	5 (0.13)	4	
石 岡 市	3,675	271 (7.4)	186 (68.6)	10	99	-	-	27	26	5	19	8 (0.22)	7	
美 浦 村	1,092	86 (7.9)	53 (61.6)	3	33	-	-	7	3	-	7	3 (0.27)	3	
阿 見 町	2,603	180 (6.9)	119 (66.1)	6	76	-	-	12	3	4	18	5 (0.19)	4	
かすみがうら市	2,116	158 (7.5)	82 (51.9)	8	40	-	-	8	11	3	12	5 (0.24)	4	
つ く ば 市	7,192	506 (7.0)	363 (71.7)	19	237	-	4	28	14	10	51	17 (0.24)	12	
つくばみらい市	3,089	226 (7.3)	154 (68.1)	7	81	-	-	15	32	1	18	6 (0.19)	3	
筑 西 市	7,106	482 (6.8)	369 (76.6)	14	192	-	1	43	45	10	64	10 (0.14)	8	
結 城 市	3,163	197 (6.2)	134 (68.0)	3	80	-	-	13	27	4	7	3 (0.09)	2	
桜 川 市	3,145	173 (5.5)	115 (66.5)	6	72	-	1	10	8	5	13	5 (0.16)	3	
下 妻 市	3,316	212 (6.4)	139 (65.6)	8	99	-	-	7	6	1	18	6 (0.18)	5	
常 総 市	3,628	250 (6.9)	193 (77.2)	9	118	-	-	18	19	2	27	6 (0.17)	5	
坂 東 市	4,825	371 (7.7)	239 (64.4)	14	122	-	1	25	19	7	51	8 (0.17)	6	
八 千 代 町	1,727	93 (5.4)	66 (71.0)	2	44	-	-	3	2	1	14	2 (0.12)	-	
古 河 市	8,726	626 (7.2)	432 (69.0)	11	238	-	-	61	46	14	62	9 (0.10)	6	
五 霞 町	1,032	78 (7.6)	50 (64.1)	2	26	-	-	5	8	3	6	2 (0.19)	1	
境 町	2,960	211 (7.1)	149 (70.6)	13	68	-	-	21	15	8	24	11 (0.37)	7	
特定健診施設	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

## 3-6 乳がん検診

### 3-6-1 概要

乳がんは、女性の罹患率第一位のがんである。最近では乳がんの発生率は増加の一途をたどっており、それに比例する形で乳がんによる死亡数も増加している。令和6年度の乳がんによる死亡数は、大腸がん、肺がん、膵臓がん続く第四位となっている。

40歳以上の女性を対象としたマンモグラフィによる乳がん検診は、乳がんの死亡率減少効果が科学的に証明されているが、40歳代で乳腺が発達している場合は、マンモグラフィでは乳房全体が白く写ってしまい、異常を見つけにくくなることがある。

当協会では、平成13年度から検診車による乳房超音波検査を導入し、年代によってマンモグラフィと併用することで精度の向上を図っている。

### 3-6-2 実施状況

検診実績は、45,318人の受診者に対し、要精密検査者1,266人(2.8%)、精密検査受診者1,174人(92.7%)で、発見がんは117人(0.26%)、うち早期がんは81人(69.2%)であった。

検査項目別にみると、X線検査は26,580人の受診者に対し、要精密検査者833人(3.1%)、精密検査受診者778人(93.4%)で、発見がんは71人(0.27%)、うち早期がんは50人(70.4%)であった。

超音波検査は25,140人の受診者に対し、要精密検査者476人(1.9%)、精密検査受診者435人(91.4%)で、発見がんは63人(0.25%)、うち早期がんは44人(69.8%)であった。

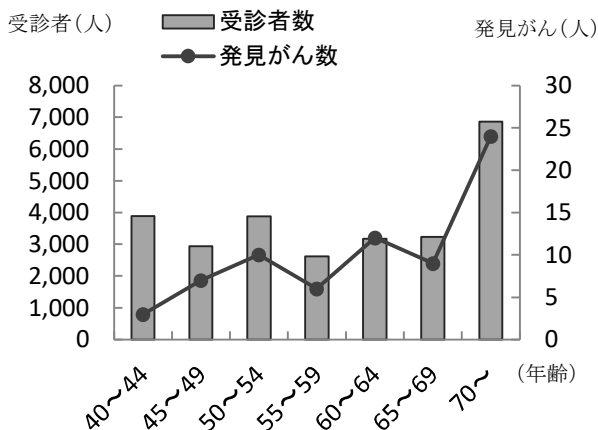


図3-6-1 乳房X線 年齢別受診者数と発見がん数

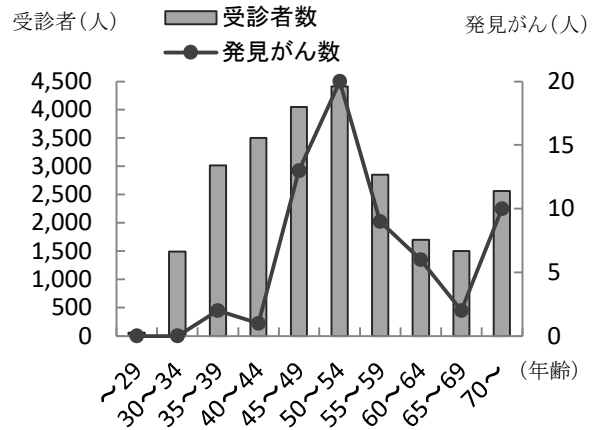


図3-6-2 乳房超音波 年齢別受診者数と発見がん数

### 3-6-3 各検査方法

#### 乳房X線撮影（マンモグラフィ）

マンモグラフィ認定技師による両側の内外斜位1方向（MLO）を撮影する。40歳以上50歳未満の者については、頭尾方向撮影（CC）を追加する。

読影は専門医師2名による二重読影と可及的に比較読影を行い、マンモグラフィガイドライン第4版「マンモグラフィ読影判定基準」により判定している。

なお、当協会は、特定非営利活動法人日本乳がん検診精度管理中央機構より、「マンモグラフィ検診施設画像認定」を受けている。

#### 乳房超音波

走査撮影法を用い、少しずつオーバーラップするようにして隙間をつくらないように検査し、異常所見がある場合は、その異常部位の最大断面とそれに直行する断面の2方向は最低限撮影する（異常の評価に必要と思われる画像は追加記録する）。発達した乳腺を観察するのに適しており、また、乳がん及びしこりの有無、その形状（形、大きさ、種類等）の観察も容易である。

読影は専門医師が静止画像によって行い、「超音波による乳がん検診の手引き ～精度管理マニュアル～ 改訂第2版」の「検診超音波検査カテゴリー」により判定している。

表3-6-1 マンモグラフィ読影判定基準

判定区分	所見
カテゴリー N	判定不能
カテゴリー 1	異常なし
カテゴリー 2	良性又は精密検査不要
カテゴリー 3	良性しかし悪性否定できず(要精密検査)
カテゴリー 4	悪性疑い(要精密検査)
カテゴリー 5	悪性(要精密検査)

表3-6-2 検診超音波検査カテゴリー

判定区分	所見
カテゴリー 1	異常所見なし
カテゴリー 2	所見はあるが精検不要
カテゴリー 3	良性、しかし悪性を否定できない(要精密検査)
カテゴリー 4	悪性の疑い(要精密検査)
カテゴリー 5	悪性(要精密検査)

表3-6-3 年度別検診実績(乳房X線)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 26	32,722	1,682 (5.1)	1,564 (93.0)	98 (0.30)	(5.83)
27	32,776	1,367 (4.2)	1,281 (93.7)	80 (0.24)	(5.85)
28	32,560	1,140 (3.5)	1,063 (93.2)	80 (0.25)	(7.02)
29	32,061	1,089 (3.4)	1,045 (96.0)	83 (0.26)	(7.62)
30	32,336	1,133 (3.5)	1,078 (95.1)	82 (0.25)	(7.24)
令和 元	32,283	933 (2.9)	886 (95.0)	100 (0.31)	(10.72)
2	15,051	420 (2.8)	405 (96.4)	34 (0.23)	(8.10)
3	27,707	751 (2.7)	735 (97.9)	67 (0.24)	(8.92)
4	26,591	919 (3.5)	891 (97.0)	87 (0.33)	(9.47)
5	28,277	828 (2.9)	791 (95.5)	70 (0.25)	(8.45)
6	26,580	833 (3.1)	778 (93.4)	71 (0.27)	(8.52)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-6-4 年度別検診実績(乳房超音波)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 26	30,601	700 (2.3)	646 (92.3)	53 (0.17)	(7.57)
27	31,849	740 (2.3)	688 (93.0)	68 (0.21)	(9.19)
28	32,749	822 (2.5)	770 (93.7)	54 (0.16)	(6.57)
29	33,362	804 (2.4)	751 (93.4)	77 (0.23)	(9.58)
30	33,162	684 (2.1)	654 (95.6)	73 (0.22)	(10.67)
令和 元	30,500	664 (2.2)	625 (94.1)	72 (0.24)	(10.84)
2	13,161	348 (2.6)	328 (94.3)	38 (0.29)	(10.92)
3	24,225	506 (2.1)	483 (95.5)	63 (0.26)	(12.45)
4	26,105	518 (2.0)	489 (94.4)	68 (0.26)	(13.13)
5	25,699	487 (1.9)	453 (93.0)	65 (0.25)	(13.35)
6	25,140	476 (1.9)	435 (91.4)	63 (0.25)	(13.24)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

**表3-6-5 検診実績**

単位:人(%)

検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	早期がん	陽性反応適中度
実人数	45,318	1,266 (2.8)	1,174 (92.7)	117 (0.26)	81 (69.2)	(9.24)
乳房X線	26,580	833 (3.1)	778 (93.4)	71 (0.27)	50 (70.4)	(8.52)
乳房超音波	25,140	476 (1.9)	435 (91.4)	63 (0.25)	44 (69.8)	(13.24)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ それぞれの検診方法による発見がん数には重複あり

**表3-6-6 検診方法別実績**

単位:人(%)

検診区分	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	早期がん	陽性反応適中度
計	45,318	1,266 (2.8)	1,174 (92.7)	117 (0.26)	81 (69.2)	(9.24)
X線・超音波併用	6,402	279 (4.4)	260 (93.2)	26 (0.41)	19 (73.1)	(9.32)
X線単独	20,178	665 (3.3)	621 (93.4)	54 (0.27)	37 (68.5)	(8.12)
超音波単独	18,738	322 (1.7)	293 (91.0)	37 (0.20)	25 (67.6)	(11.49)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ X線・超音波併用で要精密検査と判定される場合には、以下の3パターンがある。

※ X線のみ要精密検査／超音波のみ要精密検査／X線、超音波ともに要精密検査

表3-6-7 年齢階級別・検診方法別実績

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定乳がん	早期(再掲)
					報告が ん	線 維 腺 腫	乳 腺 症	乳 頭 腫	そ の 他	未 確 定	異 常 な し			
合 計	実人数	45,318	1,266 (2.8)	1,174 (92.7)	126	137	437	30	63	62	319	117 (0.26)	81	
	乳房X線	26,580	833 (3.1)	778 (93.4)	79	65	272	10	42	41	269	71 (0.27)	50	
	超音波	25,140	476 (1.9)	435 (91.4)	67	80	169	21	22	24	52	63 (0.25)	44	
～29	実人数	58	1 (1.7)	1 (100.0)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	乳房X線	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	超音波	58	1 (1.7)	1 (100.0)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
30～34	実人数	1,491	27 (1.8)	24 (88.9)	-	7	11	-	1	2	3	-	-	
	乳房X線	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	超音波	1,491	27 (1.8)	24 (88.9)	-	7	11	-	1	2	3	-	-	
35～39	実人数	3,011	44 (1.5)	36 (81.8)	2	12	14	-	1	3	4	2 (0.07)	2	
	乳房X線	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	超音波	3,011	44 (1.5)	36 (81.8)	2	12	14	-	1	3	4	2 (0.07)	2	
40～44	実人数	5,688	258 (4.5)	231 (89.5)	5	39	96	8	12	11	60	4 (0.07)	2	
	乳房X線	3,886	175 (4.5)	156 (89.1)	4	20	64	2	7	6	53	3 (0.08)	2	
	超音波	3,502	91 (2.6)	82 (90.1)	2	22	32	7	5	7	7	1 (0.03)	-	
45～49	実人数	5,523	214 (3.9)	198 (92.5)	18	32	88	7	8	9	36	16 (0.29)	10	
	乳房X線	2,939	118 (4.0)	111 (94.1)	9	15	52	-	3	6	26	7 (0.24)	5	
	超音波	4,049	108 (2.7)	99 (91.7)	14	20	38	7	6	3	11	13 (0.32)	8	
50～54	実人数	6,482	195 (3.0)	187 (95.9)	25	14	85	7	11	11	34	24 (0.37)	19	
	乳房X線	3,876	122 (3.1)	116 (95.1)	11	9	50	3	7	8	28	10 (0.26)	7	
	超音波	4,413	86 (1.9)	82 (95.3)	21	7	35	4	4	4	7	20 (0.45)	16	
55～59	実人数	4,711	102 (2.2)	96 (94.1)	14	10	31	-	3	2	36	12 (0.25)	7	
	乳房X線	2,617	68 (2.6)	64 (94.1)	7	6	18	-	2	1	30	6 (0.23)	4	
	超音波	2,850	39 (1.4)	36 (92.3)	10	4	14	-	1	1	6	9 (0.32)	5	
60～64	実人数	4,473	118 (2.6)	112 (94.9)	16	7	33	3	-	8	45	16 (0.36)	11	
	乳房X線	3,173	94 (3.0)	91 (96.8)	12	5	26	1	-	7	40	12 (0.38)	9	
	超音波	1,699	27 (1.6)	24 (88.9)	6	2	8	2	-	1	5	6 (0.35)	4	
65～69	実人数	4,638	97 (2.1)	88 (90.7)	12	5	33	1	6	6	25	11 (0.24)	9	
	乳房X線	3,232	85 (2.6)	77 (90.6)	10	3	29	1	6	6	22	9 (0.28)	7	
	超音波	1,504	12 (0.8)	11 (91.7)	2	2	4	-	-	-	3	2 (0.13)	2	
70～74	実人数	5,196	123 (2.4)	118 (95.9)	18	5	27	3	13	7	45	17 (0.33)	14	
	乳房X線	3,893	98 (2.5)	94 (95.9)	14	5	19	2	10	5	39	13 (0.33)	11	
	超音波	1,413	27 (1.9)	26 (96.3)	6	-	8	1	3	2	6	6 (0.42)	5	
75～79	実人数	3,005	58 (1.9)	56 (96.6)	13	2	14	-	6	2	19	12 (0.40)	5	
	乳房X線	2,149	48 (2.2)	46 (95.8)	9	1	11	-	5	1	19	8 (0.37)	3	
	超音波	906	10 (1.1)	10 (100.0)	4	1	3	-	1	1	-	4 (0.44)	2	
80～	実人数	1,042	29 (2.8)	27 (93.1)	3	3	5	1	2	1	12	3 (0.29)	2	
	乳房X線	815	25 (3.1)	23 (92.0)	3	1	3	1	2	1	12	3 (0.37)	2	
	超音波	244	4 (1.6)	4 (100.0)	-	2	2	-	-	-	-	-	-	

表3-6-8 市町村別・検診方法別実績

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定乳がん	早期(再掲)
					報告が ん	線 維 腺 腫	乳 腺 症	乳 頭 腫	そ の 他	未 確 定	異 常 な し			
合 計	実人数	45,318	1,266 (2.8)	1,174 (92.7)	126	137	437	30	63	62	319	117 (0.26)	81	
	乳房X線	26,580	833 (3.1)	778 (93.4)	79	65	272	10	42	41	269	71 (0.27)	50	
	超音波	25,140	476 (1.9)	435 (91.4)	67	80	169	21	22	24	52	63 (0.25)	44	
水 戸 市	実人数	3,409	103 (3.0)	98 (95.1)	11	13	39	1	4	3	27	10 (0.29)	5	
	乳房X線	1,771	73 (4.1)	71 (97.3)	6	5	30	1	4	1	24	5 (0.28)	3	
	超音波	1,638	30 (1.8)	27 (90.0)	5	8	9	-	-	2	3	5 (0.31)	2	
笠 間 市	実人数	1,705	40 (2.3)	39 (97.5)	9	5	11	2	2	2	8	9 (0.53)	3	
	乳房X線	1,121	25 (2.2)	25 (100.0)	7	2	8	-	1	2	5	7 (0.62)	2	
	超音波	936	19 (2.0)	18 (94.7)	5	3	3	2	1	1	3	5 (0.53)	3	
茨 城 町	実人数	732	25 (3.4)	23 (92.0)	3	4	7	-	4	-	5	2 (0.27)	2	
	乳房X線	444	10 (2.3)	9 (90.0)	2	1	1	-	2	-	3	1 (0.23)	1	
	超音波	480	16 (3.3)	15 (93.8)	1	3	7	-	2	-	2	1 (0.21)	1	
小 美 玉 市	実人数	1,542	48 (3.1)	46 (95.8)	4	7	18	1	-	1	15	4 (0.26)	4	
	乳房X線	972	31 (3.2)	29 (93.5)	3	4	9	1	-	1	11	3 (0.31)	3	
	超音波	1,006	18 (1.8)	18 (100.0)	2	3	9	-	-	-	4	2 (0.20)	2	
城 里 町	実人数	725	25 (3.4)	23 (92.0)	2	-	11	1	3	1	5	2 (0.28)	2	
	乳房X線	447	16 (3.6)	16 (100.0)	2	-	8	-	1	1	4	2 (0.45)	2	
	超音波	434	10 (2.3)	8 (80.0)	-	-	4	1	2	-	1	-	-	
大 洗 町	実人数	556	9 (1.6)	9 (100.0)	4	-	4	-	1	-	-	2 (0.36)	1	
	乳房X線	310	4 (1.3)	4 (100.0)	3	-	-	-	1	-	-	2 (0.65)	1	
	超音波	398	6 (1.5)	6 (100.0)	2	-	4	-	-	-	-	-	-	
ひたちなか市	実人数	2,181	80 (3.7)	78 (97.5)	6	7	32	2	6	2	23	6 (0.28)	3	
	乳房X線	2,181	80 (3.7)	78 (97.5)	6	7	32	2	6	2	23	6 (0.28)	3	
	超音波	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東 海 村	実人数	1,486	39 (2.6)	35 (89.7)	4	3	15	1	2	-	10	3 (0.20)	2	
	乳房X線	735	30 (4.1)	28 (93.3)	2	3	12	-	2	-	9	1 (0.14)	1	
	超音波	751	9 (1.2)	7 (77.8)	2	-	3	1	-	-	1	2 (0.27)	1	
那 珂 市	実人数	1,695	57 (3.4)	57 (100.0)	6	10	25	-	2	-	14	6 (0.35)	5	
	乳房X線	1,098	32 (2.9)	32 (100.0)	3	5	11	-	1	-	12	3 (0.27)	2	
	超音波	964	28 (2.9)	28 (100.0)	5	6	14	-	1	-	2	5 (0.52)	4	
常陸大宮市	実人数	2,257	39 (1.7)	37 (94.9)	5	1	17	1	2	2	9	5 (0.22)	2	
	乳房X線	1,051	24 (2.3)	24 (100.0)	1	-	10	1	1	2	9	1 (0.10)	1	
	超音波	1,233	15 (1.2)	13 (86.7)	4	1	7	-	1	-	-	4 (0.32)	1	

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定乳がん	早期(再掲)
					報告が ん	線 維 腺 腫	乳 腺 症	乳 頭 腫	そ の 他	未 確 定	異 常 な し		
大 子 町	実人数	595	12 (2.0)	11 (91.7)	1	1	5	-	2	-	2	1 (0.17)	1
	乳房X線	299	9 (3.0)	8 (88.9)	1	1	4	-	1	-	1	1 (0.33)	1
	超音波	385	4 (1.0)	4 (100.0)	-	-	1	-	1	-	2	-	-
銚 田 市	実人数	2,039	57 (2.8)	50 (87.7)	6	3	18	1	2	2	18	6 (0.29)	4
	乳房X線	1,317	38 (2.9)	33 (86.8)	6	1	9	-	1	2	14	6 (0.46)	4
	超音波	1,173	21 (1.8)	18 (85.7)	-	2	9	1	2	-	4	-	-
行 方 市	実人数	1,037	26 (2.5)	21 (80.8)	3	2	8	1	-	1	6	3 (0.29)	1
	乳房X線	609	17 (2.8)	14 (82.4)	2	2	5	-	-	1	4	2 (0.33)	1
	超音波	703	9 (1.3)	7 (77.8)	1	-	3	1	-	-	2	1 (0.14)	-
鹿 嶋 市	実人数	1,073	35 (3.3)	27 (77.1)	5	5	10	-	-	1	6	5 (0.47)	3
	乳房X線	789	21 (2.7)	15 (71.4)	2	3	5	-	-	1	4	2 (0.25)	2
	超音波	526	15 (2.9)	12 (80.0)	3	2	5	-	-	-	2	3 (0.57)	1
潮 来 市	実人数	880	26 (3.0)	24 (92.3)	3	-	9	-	-	2	10	3 (0.34)	3
	乳房X線	476	18 (3.8)	18 (100.0)	2	-	5	-	-	1	10	2 (0.42)	2
	超音波	564	8 (1.4)	6 (75.0)	1	-	4	-	-	1	-	1 (0.18)	1
神 栖 市	実人数	1,893	61 (3.2)	59 (96.7)	4	8	24	2	2	3	16	4 (0.21)	4
	乳房X線	1,006	31 (3.1)	29 (93.5)	3	3	8	-	1	1	13	3 (0.30)	3
	超音波	1,395	33 (2.4)	33 (100.0)	3	6	16	2	1	2	3	3 (0.22)	3
龍 ヶ 崎 市	実人数	643	18 (2.8)	18 (100.0)	2	5	3	1	3	2	2	2 (0.31)	1
	乳房X線	404	10 (2.5)	10 (100.0)	1	3	1	-	2	1	2	1 (0.25)	-
	超音波	433	10 (2.3)	10 (100.0)	1	4	2	1	1	1	-	1 (0.23)	1
牛 久 市	実人数	469	14 (3.0)	12 (85.7)	1	1	2	-	1	2	5	1	-
	乳房X線	224	5 (2.2)	4 (80.0)	-	-	-	-	-	1	3	-	-
	超音波	334	9 (2.7)	8 (88.9)	1	1	2	-	1	1	2	1 (0.30)	1
稲 敷 市	実人数	445	7 (1.6)	7 (100.0)	1	-	2	-	-	1	3	1 (0.22)	-
	乳房X線	303	4 (1.3)	4 (100.0)	1	-	1	-	-	1	1	1 (0.33)	-
	超音波	208	4 (1.9)	4 (100.0)	-	-	1	-	-	1	2	-	-
河 内 町	実人数	83	1 (1.2)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	乳房X線	51	1 (2.0)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	超音波	53	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
土 浦 市	実人数	1,108	40 (3.6)	36 (90.0)	7	3	12	-	1	7	6	7 (0.63)	6
	乳房X線	929	27 (2.9)	24 (88.9)	5	3	7	-	-	4	5	5 (0.54)	4
	超音波	900	20 (2.2)	18 (90.0)	7	-	5	-	1	3	2	7 (0.78)	6

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定乳がん	早期(再掲)
					報告が ん	線 維 腺 腫	乳 腺 症	乳 頭 腫	そ の 他	未 確 定	異 常 な し		
石 岡 市	実人数	1,047	24 (2.3)	24 (100.0)	3	2	12	-	1	-	6	3 (0.29)	1
	乳房X線	632	15 (2.4)	15 (100.0)	1	1	8	-	-	-	5	1 (0.16)	-
	超音波	743	10 (1.3)	10 (100.0)	2	2	4	-	1	-	1	2 (0.27)	1
美 浦 村	実人数	539	17 (3.2)	17 (100.0)	3	1	7	-	1	-	5	2 (0.37)	2
	乳房X線	350	11 (3.1)	11 (100.0)	2	-	4	-	1	-	4	1 (0.29)	1
	超音波	299	8 (2.7)	8 (100.0)	3	1	3	-	-	-	1	2 (0.67)	2
阿 見 町	実人数	567	18 (3.2)	17 (94.4)	-	3	8	-	3	1	2	-	-
	乳房X線	456	14 (3.1)	13 (92.9)	-	2	6	-	2	1	2	-	-
	超音波	302	4 (1.3)	4 (100.0)	-	1	2	-	1	-	-	-	-
かすみがうら市	実人数	310	6 (1.9)	5 (83.3)	1	-	2	-	1	1	-	1 (0.32)	1
	乳房X線	183	3 (1.6)	3 (100.0)	1	-	1	-	1	-	-	1 (0.55)	1
	超音波	186	4 (2.2)	3 (75.0)	-	-	2	-	-	1	-	-	-
つ く ば 市	実人数	1,365	52 (3.8)	47 (90.4)	6	5	19	2	3	2	10	4 (0.29)	3
	乳房X線	1,188	40 (3.4)	38 (95.0)	6	4	12	2	3	1	10	4 (0.34)	3
	超音波	899	19 (2.1)	16 (84.2)	4	3	7	1	-	1	-	3 (0.33)	2
つくばみらい市	実人数	754	39 (5.2)	37 (94.9)	-	6	11	3	6	4	7	-	-
	乳房X線	464	26 (5.6)	24 (92.3)	-	4	7	-	3	4	6	-	-
	超音波	557	15 (2.7)	15 (100.0)	-	3	4	3	3	1	1	-	-
筑 西 市	実人数	2,770	65 (2.3)	61 (93.8)	3	8	19	1	1	3	26	3 (0.11)	3
	乳房X線	1,293	35 (2.7)	32 (91.4)	-	-	10	-	-	1	21	-	-
	超音波	1,477	30 (2.0)	29 (96.7)	3	8	9	1	1	2	5	3 (0.20)	3
結 城 市	実人数	1,045	32 (3.1)	28 (87.5)	-	1	16	1	3	1	6	-	-
	乳房X線	483	23 (4.8)	21 (91.3)	-	1	10	1	3	1	5	-	-
	超音波	562	9 (1.6)	7 (77.8)	-	-	6	-	-	-	1	-	-
桜 川 市	実人数	1,888	47 (2.5)	43 (91.5)	4	5	16	2	1	1	14	4 (0.21)	4
	乳房X線	913	28 (3.1)	26 (92.9)	2	-	11	-	-	-	13	2 (0.22)	2
	超音波	975	19 (1.9)	17 (89.5)	2	5	5	2	1	1	1	2 (0.21)	2
下 妻 市	実人数	750	10 (1.3)	9 (90.0)	-	-	3	1	1	1	3	-	-
	乳房X線	443	7 (1.6)	6 (85.7)	-	-	2	-	1	-	3	-	-
	超音波	534	5 (0.9)	4 (80.0)	-	-	2	1	-	1	-	-	-
常 総 市	実人数	1,382	35 (2.5)	29 (82.9)	3	6	8	-	1	2	9	3 (0.22)	2
	乳房X線	629	23 (3.7)	20 (87.0)	1	4	4	-	1	1	9	1 (0.16)	1
	超音波	753	12 (1.6)	9 (75.0)	2	2	4	-	-	1	-	2 (0.27)	1

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定乳がん	早期(再掲)
					報告が ん	線 維 腺 腫	乳 腺 症	乳 頭 腫	そ の 他	未 確 定	異 常 なし			
坂 東 市	実人数	2,169	49 (2.3)	45 (91.8)	5	8	11	3	-	2	16	5 (0.23)	5	
	乳房X線	1,035	28 (2.7)	25 (89.3)	1	4	5	1	-	2	12	1 (0.10)	1	
	超音波	1,134	21 (1.9)	20 (95.2)	4	4	6	2	-	-	4	4 (0.35)	4	
八 千 代 町	実人数	782	19 (2.4)	19 (100.0)	3	2	2	-	2	2	8	3 (0.38)	3	
	乳房X線	402	14 (3.5)	14 (100.0)	2	-	1	-	1	2	8	2 (0.50)	2	
	超音波	380	5 (1.3)	5 (100.0)	1	2	1	-	1	-	-	1 (0.26)	1	
古 河 市	実人数	1,911	55 (2.9)	49 (89.1)	5	7	17	2	1	8	9	5 (0.26)	2	
	乳房X線	876	36 (4.1)	32 (88.9)	3	2	13	1	1	4	8	3 (0.34)	2	
	超音波	1,035	19 (1.8)	17 (89.5)	2	5	4	1	-	4	1	2 (0.19)	-	
五 霞 町	実人数	506	11 (2.2)	9 (81.8)	1	-	4	-	-	-	4	1 (0.20)	1	
	乳房X線	245	7 (2.9)	5 (71.4)	-	-	3	-	-	-	2	-	-	
	超音波	261	4 (1.5)	4 (100.0)	1	-	1	-	-	-	2	1 (0.38)	1	
境 町	実人数	980	25 (2.6)	24 (96.0)	2	5	10	1	-	2	4	1 (0.10)	1	
	乳房X線	451	17 (3.8)	17 (100.0)	2	-	9	-	-	2	4	1 (0.22)	1	
	超音波	529	8 (1.5)	7 (87.5)	-	5	1	1	-	-	-	-	-	
特定健診施設	実人数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	乳房X線	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	超音波	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

## 3-7 子宮がん検診

### 3-7-1 概要

子宮頸がんは、早期に発見し適切な治療を行えば完全治癒の可能ながんである。国においても、子宮頸がん死亡率減少効果を示す相応な根拠があるので、細胞診による子宮頸がん検診を推奨している。子宮体がん検診は、早期より不正出血がみられることが多いという点や、更年期以降に多い点などを考慮し、主にハイリスク者に対して行われている。

若年者に増加傾向が見られる子宮頸がんでは、子宮を温存し妊娠の可能性を維持するうえでも、前がん病変である子宮頸部上皮内腫瘍（CIN3）の時期に発見し、速やかに治療を行うことが大変重要となる。

子宮頸がんの多くは、ヒトパピローマウイルス（HPV）の持続感染が原因であることが明らかになっており、子宮頸部の細胞にハイリスクHPVが感染しているかを調べるHPV検査も普及しつつある。そのような状況において、令和6年度からは、国の指針改正により子宮頸がん検診の項目にHPV検査単独法が追加された。HPV検査単独法は「有効性評価に基づく子宮頸がん検診ガイドライン」において、「子宮頸浸潤がん罹患率減少効果のエビデンスがあり、不利益は中等度」と評価され、推奨グレードはAとなっている。

### 3-7-2 実施状況

子宮頸がん検診の受診者は、令和5年度に比べて1,392人増の91,514人であり、その内訳は巡回検診で36,573人、医療機関検診で54,941人であった。要精密検査者数は巡回検診で444人（1.2%）、医療機関検診で988人（1.8%）であり、その合計は1,432人（1.6%）であった。

精密検査受診率は、巡回検診87.8%、医療機関検診84.0%、全体で85.2%であった。

発見されたCIN3及びAISは、巡回検診29人（0.08%）で、医療機関検診では57人（0.10%）であった。また、発見されたがんの数は、巡回検診で2人（0.01%）、医療機関検診で16人（0.03%）であった。

なお、令和5年度における日本対がん協会の全国実績では、要精密検査率は1.4%、精密検査受診率は81.9%、がん発見率は0.01%となっている。

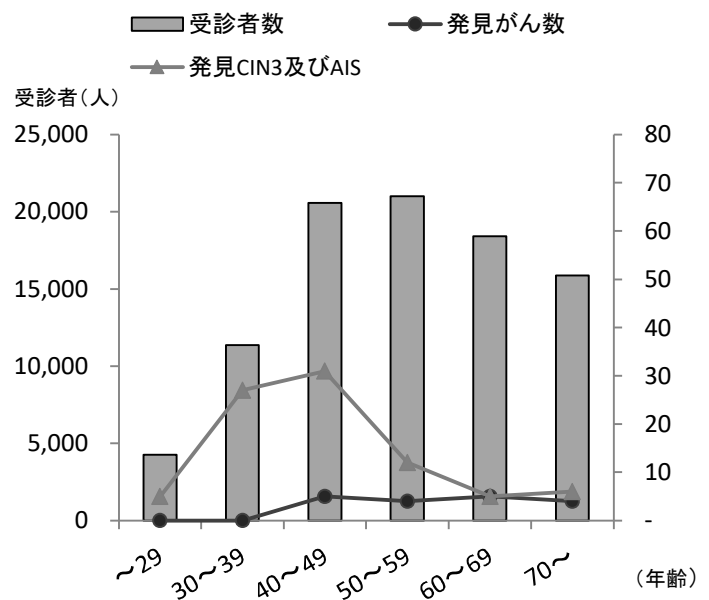


図3-7-1 子宮頸がん検診年齢別受診者数と発見がん数

### 3-7-3 検査方法

子宮頸がん検診は、子宮頸部擦過細胞診を主体とし、液状検体法（LBC）で実施している。

- ① 子宮の入り口付近から専用のブラシで擦り細胞を採取する。
- ② ブラシ先端をはずし、バイアル固定液に入れる（細胞全てがバイアルに回収される）。
- ③ 分離剤を用いて検鏡時の障害となる不純物を取り除き、目的とする上皮細胞をスライドガラスに接着させる。この工程は全て自動化され、検体の取り違いのないようバーコードで管理している。
- ④ 染色液で細胞に色を付ける。
- ⑤ 細胞診断の専門的なトレーニングを受けた細胞検査士がスクリーニングする。

なお、スクリーニングとは、顕微鏡下での目視により異型細胞の有無をチェックすることである。

- ⑥ チェックされた細胞を、細胞診専門医が判定する。判定は、ベセスダシステムによる分類としている。

子宮体がん検診は、従来と同様に細胞採取後スライドガラスに直接塗布し、染色検鏡している。

表3-7-1 年度別検診実績(巡回)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見CIN3 及びAIS	発見がん	陽性反応適中度
平成 26	50,955	849 (1.7)	735 (86.6)	54 (0.11)	5 (0.01)	(0.59)
27	50,049	732 (1.5)	646 (88.3)	56 (0.11)	6 (0.01)	(0.82)
28	48,595	708 (1.5)	585 (82.6)	42 (0.09)	11 (0.02)	(1.55)
29	48,184	697 (1.4)	639 (91.7)	61 (0.13)	9 (0.02)	(1.29)
30	47,420	588 (1.2)	530 (90.1)	43 (0.09)	8 (0.02)	(1.36)
令和 元	45,957	624 (1.4)	585 (93.8)	33 (0.07)	9 (0.02)	(1.44)
2	22,439	221 (1.0)	193 (87.3)	16 (0.07)	3 (0.01)	(1.36)
3	37,044	403 (1.1)	371 (92.1)	33 (0.09)	3 (0.01)	(0.74)
4	38,644	400 (1.0)	367 (91.8)	39 (0.10)	9 (0.02)	(2.25)
5	37,550	416 (1.1)	374 (89.9)	22 (0.06)	8 (0.02)	(1.92)
6	36,573	444 (1.2)	390 (87.8)	29 (0.08)	2 (0.01)	(0.45)

表3-7-2 年度別検診実績(医療機関)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見CIN3 及びAIS	発見がん	陽性反応適中度
平成 26	47,301	1,602 (3.4)	1,391 (86.8)	120 (0.25)	7 (0.01)	(0.44)
27	43,814	1,118 (2.6)	1,049 (93.8)	63 (0.14)	14 (0.03)	(1.25)
28	45,649	1,113 (2.4)	950 (85.4)	57 (0.12)	11 (0.02)	(0.99)
29	45,922	1,092 (2.4)	973 (89.1)	90 (0.20)	17 (0.04)	(1.56)
30	44,962	962 (2.1)	881 (91.6)	67 (0.15)	10 (0.02)	(1.04)
令和 元	46,393	1,016 (2.2)	946 (93.1)	56 (0.12)	8 (0.02)	(0.79)
2	45,223	902 (2.0)	825 (91.5)	61 (0.13)	13 (0.03)	(1.44)
3	49,172	908 (1.8)	815 (89.8)	48 (0.10)	12 (0.02)	(1.32)
4	49,457	790 (1.6)	725 (91.8)	48 (0.10)	12 (0.02)	(1.52)
5	52,572	952 (1.8)	856 (89.9)	64 (0.12)	12 (0.02)	(1.26)
6	54,941	988 (1.8)	830 (84.0)	57 (0.10)	16 (0.03)	(1.62)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ CIN3は、高度異形成と上皮内癌を一括したもの

※ AISは、上皮内腺癌のこと

表3-7-3 検診実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見CIN3及びAIS		発見がん		陽性反応適中度
		数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	
頸がん検診	91,514	1,432	(1.6)	1,220	(85.2)	86	(0.09)	18	(0.02)	(1.26)
巡回	36,573	444	(1.2)	390	(87.8)	29	(0.08)	2	(0.01)	(0.45)
医療機関	54,941	988	(1.8)	830	(84.0)	57	(0.10)	16	(0.03)	(1.62)
体がん検診	2,643	46	(1.7)	41	(89.1)			10	(0.38)	(21.74)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ CIN3は、高度異形成と上皮内癌を一括したもの

※ AISは、上皮内腺癌のこと

表3-7-4 発見CIN3とAIS

単位:人(%)

	受診者数(A)	CIN3		AIS	
		CIN3数(B)	CIN3割合(B)/(A)	AIS数(C)	AIS割合(C)/(A)
頸がん検診	91,514	82	0.09	4	0.004
巡回	36,573	28	0.08	1	0.003
医療機関	54,941	54	0.10	3	0.005

表3-7-5 発見子宮がんの内訳

単位:人

	発見がん数	臨床進行期											
		頸がん						体がん					
		I A	I B	II	III	IV	不明	I A	I B	II	III	IV	不明
頸がん検診	18	3	1	0	1	0	2	5	2	1	0	0	3
巡回	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
医療機関	16	2	1	0	1	0	1	5	2	1	0	0	3
体がん検診	10	0	0	0	0	0	0	5	1	1	0	0	3

表3-7-6 受託検査実績

単位:人

受託検体数			判定内訳								
			異常なし			要精密検査			判定不能		
頸部	体部	計	頸部	体部	計	頸部	体部	計	頸部	体部	計
6,147	477	6,624	5,828	406	6,234	318	21	339	1	50	51

表3-7-7 年齢階級別・検診方法別実績

1. 頸がん検診

合計	巡回 医療 計	受診者	判定内訳				精密検査受診者	子宮頸がんであった者					
			要指導	要精密検査	子宮がん計	進行度が1A期のがん							
						扁平 上皮 がん		腺がん	その他 のがん				
		36,573	1,311	(3.6)	444	(1.2)	390	(87.8)	2	(0.01)	1	-	-
		54,941	1,433	(2.6)	988	(1.8)	830	(84.0)	16	(0.03)	2	-	-
		91,514	2,744	(3.0)	1,432	(1.6)	1,220	(85.2)	18	(0.02)	3	-	-
～ 24	巡回	205	19	(9.3)	18	(8.8)	17	(94.4)	-	-	-	-	-
	医療	1,531	156	(10.2)	103	(6.7)	85	(82.5)	-	-	-	-	-
	計	1,736	175	(10.1)	121	(7.0)	102	(84.3)	-	-	-	-	-
25～29	巡回	419	25	(6.0)	25	(6.0)	24	(96.0)	-	-	-	-	-
	医療	2,095	141	(6.7)	106	(5.1)	88	(83.0)	-	-	-	-	-
	計	2,514	166	(6.6)	131	(5.2)	112	(85.5)	-	-	-	-	-
30～34	巡回	1,133	59	(5.2)	46	(4.1)	40	(87.0)	-	-	-	-	-
	医療	3,367	171	(5.1)	122	(3.6)	110	(90.2)	-	-	-	-	-
	計	4,500	230	(5.1)	168	(3.7)	150	(89.3)	-	-	-	-	-
35～39	巡回	2,225	110	(4.9)	63	(2.8)	54	(85.7)	-	-	-	-	-
	医療	4,649	210	(4.5)	133	(2.9)	113	(85.0)	-	-	-	-	-
	計	6,874	320	(4.7)	196	(2.9)	167	(85.2)	-	-	-	-	-
40～44	巡回	3,734	178	(4.8)	71	(1.9)	59	(83.1)	-	-	-	-	-
	医療	6,095	210	(3.4)	141	(2.3)	116	(82.3)	3	(0.05)	2	-	-
	計	9,829	388	(3.9)	212	(2.2)	175	(82.5)	3	(0.03)	2	-	-
45～49	巡回	3,665	170	(4.6)	62	(1.7)	53	(85.5)	1	(0.03)	1	-	-
	医療	7,091	224	(3.2)	131	(1.8)	111	(84.7)	1	(0.01)	-	-	-
	計	10,756	394	(3.7)	193	(1.8)	164	(85.0)	2	(0.02)	1	-	-
50～54	巡回	4,226	248	(5.9)	53	(1.3)	47	(88.7)	-	-	-	-	-
	医療	7,406	154	(2.1)	89	(1.2)	77	(86.5)	1	(0.01)	-	-	-
	計	11,632	402	(3.5)	142	(1.2)	124	(87.3)	1	(0.01)	-	-	-
55～59	巡回	3,612	119	(3.3)	27	(0.7)	24	(88.9)	-	-	-	-	-
	医療	5,766	53	(0.9)	46	(0.8)	37	(80.4)	3	(0.05)	-	-	-
	計	9,378	172	(1.8)	73	(0.8)	61	(83.6)	3	(0.03)	-	-	-
60～64	巡回	3,812	118	(3.1)	21	(0.6)	20	(95.2)	-	-	-	-	-
	医療	5,106	36	(0.7)	44	(0.9)	34	(77.3)	5	(0.10)	-	-	-
	計	8,918	154	(1.7)	65	(0.7)	54	(83.1)	5	(0.06)	-	-	-
65～69	巡回	4,689	99	(2.1)	16	(0.3)	13	(81.3)	-	-	-	-	-
	医療	4,821	31	(0.6)	32	(0.7)	26	(81.3)	-	-	-	-	-
	計	9,510	130	(1.4)	48	(0.5)	39	(81.3)	-	-	-	-	-
70～74	巡回	4,872	105	(2.2)	15	(0.3)	15	(100.0)	1	(0.02)	-	-	-
	医療	3,871	25	(0.6)	24	(0.6)	22	(91.7)	2	(0.05)	-	-	-
	計	8,743	130	(1.5)	39	(0.4)	37	(94.9)	3	(0.03)	-	-	-
75～79	巡回	2,999	47	(1.6)	21	(0.7)	18	(85.7)	-	-	-	-	-
	医療	2,304	20	(0.9)	15	(0.7)	10	(66.7)	1	(0.04)	-	-	-
	計	5,303	67	(1.3)	36	(0.7)	28	(77.8)	1	(0.02)	-	-	-
80～	巡回	982	14	(1.4)	6	(0.6)	6	(100.0)	-	-	-	-	-
	医療	839	2	(0.2)	2	(0.2)	1	(50.0)	-	-	-	-	-
	計	1,821	16	(0.9)	8	(0.4)	7	(87.5)	-	-	-	-	-

2. 体がん検診(住民医療機関検診)

合計	受診者	判定内訳				精密検査受診者	精密検査結果内訳					
		要指導	要精密検査	子宮がん計	体部 腺がん		その他 のがん	内膜 増殖症				
	2,643	68	(2.6)	46	(1.7)	41	(89.1)	10	(0.38)	10	-	3
～ 24	1	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
25～29	7	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
30～34	29	0	-	1	(3.4)	1	(100.0)	-	-	-	-	-
35～39	78	5	(6.4)	1	(1.3)	1	(100.0)	-	-	-	-	-
40～44	245	4	(1.6)	3	(1.2)	1	(33.3)	1	(0.4)	1	-	-
45～49	575	17	(3.0)	8	(1.4)	7	(87.5)	-	-	-	-	1
50～54	840	23	(2.7)	13	(1.5)	12	(92.3)	-	-	-	-	1
55～59	417	9	(2.2)	13	(3.1)	12	(92.3)	5	(1.2)	5	-	1
60～64	193	4	(2.1)	4	(2.1)	4	(100.0)	2	(1.0)	2	-	-
65～69	141	4	(2.8)	1	(0.7)	1	(100.0)	-	-	-	-	-
70～74	69	1	(1.4)	2	(2.9)	2	(100.0)	2	3	2	-	-
75～79	35	1	(2.9)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
80～00	13	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-

精密検査結果内訳												
(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL			子宮頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の 疾患	異常 なし		
1B期以上、臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)				LSIL	
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2					CIN1	
-	1	-	-	1	28	37	-	115	79	48	80	
2	1	-	11	3	54	106	-	239	134	137	141	
2	2	-	11	4	82	143	-	354	213	185	221	
-	-	-	-	-	-	1	-	8	6	1	1	
-	-	-	-	-	2	3	-	38	23	7	12	
-	-	-	-	-	2	4	-	46	29	8	13	
-	-	-	-	-	1	1	-	12	6	1	3	
-	-	-	-	-	2	11	-	34	18	15	8	
-	-	-	-	-	3	12	-	46	24	16	11	
-	-	-	-	-	2	5	-	15	2	8	8	
-	-	-	-	-	5	24	-	32	12	18	19	
-	-	-	-	-	7	29	-	47	14	26	27	
-	-	-	-	-	5	6	-	15	11	4	13	
-	-	-	-	-	15	18	-	31	17	9	23	
-	-	-	-	-	20	24	-	46	28	13	36	
-	-	-	-	1	11	6	-	13	13	6	9	
-	-	-	1	1	9	25	-	34	8	21	15	
-	-	-	1	2	20	31	-	47	21	27	24	
-	-	-	-	-	1	6	-	18	11	8	8	
1	-	-	-	-	8	14	-	28	18	14	28	
1	-	-	-	-	9	20	-	46	29	22	36	
-	-	-	-	-	4	6	-	15	3	9	10	
-	-	-	1	1	6	5	-	23	10	16	15	
-	-	-	1	1	10	11	-	38	13	25	25	
-	-	-	-	-	1	2	-	8	5	2	6	
1	-	-	2	-	-	3	-	5	9	13	4	
1	-	-	2	-	1	5	-	13	14	15	10	
-	-	-	-	-	-	3	-	5	2	3	7	
-	1	-	4	-	1	2	-	8	6	8	4	
-	1	-	4	-	1	5	-	13	8	11	11	
-	-	-	-	-	1	1	-	1	7	2	1	
-	-	-	-	1	2	1	-	2	5	9	6	
-	-	-	-	1	3	2	-	3	12	11	7	
-	1	-	-	-	1	-	-	4	2	2	5	
-	-	-	2	-	4	-	-	4	4	5	3	
-	1	-	2	-	5	-	-	8	6	7	8	
-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	2	8	
-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	2	4	
-	-	-	1	-	-	-	-	1	10	4	12	
-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	1	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	1	

単位:人(%)

その他の 所見	異常 なし
8	20
-	-
-	-
-	1
-	1
-	-
2	4
3	8
1	5
2	-
-	1
-	-
-	-
-	-

表3-7-8 市町村別・検診方法別実績

1. 頸がん検診

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	子宮頸がんであった者		
			要指導	要精密検査			進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
合 計	巡回	36,573	1,311 (3.6)	444 (1.2)	390 (87.8)	2 (0.01)	1	-	-
	医療	54,941	1,433 (2.6)	988 (1.8)	830 (84.0)	16 (0.03)	2	-	-
	計	91,514	2,744 (3.0)	1,432 (1.6)	1,220 (85.2)	18 (0.02)	3	-	-
水 戸 市	巡回	0	-	-	-	-	-	-	-
	医療	2,951	248 (8.4)	77 (2.6)	64 (83.1)	1 (0.03)	-	-	-
	計	2,951	248 (8.4)	77 (2.6)	64 (83.1)	1 (0.03)	-	-	-
笠 間 市	巡回	1,604	58 (3.6)	18 (1.1)	15 (83.3)	1 (0.06)	1	-	-
	医療	344	20 (5.8)	8 (2.3)	8 (100.0)	-	-	-	-
	計	1,948	78 (4.0)	26 (1.3)	23 (88.5)	1 (0.05)	1	-	-
茨 城 町	巡回	570	26 (4.6)	4 (0.7)	4 (100.0)	-	-	-	-
	医療	186	9 (4.8)	2 (1.1)	2 (100.0)	-	-	-	-
	計	756	35 (4.6)	6 (0.8)	6 (100.0)	-	-	-	-
小 美 玉 市	巡回	1,611	50 (3.1)	24 (1.5)	24 (100.0)	-	-	-	-
	医療	389	15 (3.9)	10 (2.6)	7 (70.0)	-	-	-	-
	計	2,000	65 (3.3)	34 (1.7)	31 (91.2)	-	-	-	-
城 里 町	巡回	700	32 (4.6)	5 (0.7)	4 (80.0)	-	-	-	-
	医療	2	0	1 (0.0)	0	-	-	-	-
	計	702	32 (4.6)	6 (0.9)	4 (66.7)	-	-	-	-
大 洗 町	巡回	487	16 (3.3)	4 (0.8)	4 (100.0)	-	-	-	-
	医療	73	1 (1.4)	1 (1.4)	1 (100.0)	-	-	-	-
	計	560	17 (3.0)	5 (0.9)	5 (100.0)	-	-	-	-
ひたちなか市	巡回	0	-	-	-	-	-	-	-
	医療	3,935	98 (2.5)	59 (1.5)	57 (96.6)	1	-	-	-
	計	3,935	98 (2.5)	59 (1.5)	57 (96.6)	1	-	-	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL				子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の 疾患	異常 なし
1B期以上, 臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)	LSIL			
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2		CIN1			
-	1	-	-	1	28	37	-	115	79	48	80
2	1	-	11	3	54	106	-	239	134	137	141
2	2	-	11	4	82	143	-	354	213	185	221
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	4	11	-	26	4	11	7
1	-	-	-	-	4	11	-	26	4	11	7
-	-	-	-	-	3	1	-	2	3	4	1
-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	1	2
-	-	-	-	-	4	2	-	4	4	5	3
-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	1
-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	1	1	-	-	2	1	-	1
-	-	-	-	-	2	1	-	5	8	4	4
-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	1	2
-	-	-	-	-	2	2	-	7	9	5	6
-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	-	4	9	-	17	8	9	9
-	-	-	1	-	4	9	-	17	8	9	9

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮頸がんであった者				
			要指導	要精密検査		子宮がん計	進行度が1A期のがん			
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん	
東海村	巡回	1,131	34 (3.0)	18 (1.6)	17 (94.4)	-	-	-	-	-
	医療	1,843	45 (2.4)	20 (1.1)	20 (100.0)	-	-	-	-	-
	計	2,974	79 (2.7)	38 (1.3)	37 (97.4)	-	-	-	-	-
常陸太田市	巡回	1,247	19 (1.5)	3 (0.2)	2 (66.7)	-	-	-	-	-
	医療	602	15 (2.5)	12 (2.0)	10 (83.3)	-	-	-	-	-
	計	1,849	34 (1.8)	15 (0.8)	12 (80.0)	-	-	-	-	-
那珂市	巡回	1,428	39 (2.7)	24 (1.7)	21 (87.5)	-	-	-	-	-
	医療	280	7 (2.5)	8 (2.9)	8 (100.0)	-	-	-	-	-
	計	1,708	46 (2.7)	32 (1.9)	29 (90.6)	-	-	-	-	-
常陸大宮市	巡回	1,649	76 (4.6)	19 (1.2)	18 (94.7)	1 (0.06)	-	-	-	-
	医療	235	7 (3.0)	7 (3.0)	6 (85.7)	-	-	-	-	-
	計	1,884	83 (4.4)	26 (1.4)	24 (92.3)	1 (0.05)	-	-	-	-
大子町	巡回	439	23 (5.2)	6 (1.4)	5 (83.3)	-	-	-	-	-
	医療	74	2 (2.7)	6 (8.1)	6 (100.0)	1 (1.35)	-	-	-	-
	計	513	25 (4.9)	12 (2.3)	11 (91.7)	1 (0.19)	-	-	-	-
日立市	巡回	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療	482	12 (2.5)	5 (1.0)	5 (100.0)	-	-	-	-	-
	計	482	12 (2.5)	5 (1.0)	5 (100.0)	-	-	-	-	-
高萩市	巡回	309	4 (1.3)	1 (0.3)	1 (100.0)	-	-	-	-	-
	医療	205	8 (3.9)	2 (1.0)	0	-	-	-	-	-
	計	514	12 (2.3)	3 (0.6)	1 (33.3)	-	-	-	-	-
北茨城市	巡回	268	11 (4.1)	1 (0.4)	1 (100.0)	-	-	-	-	-
	医療	687	16 (2.3)	9 (1.3)	8 (88.9)	-	-	-	-	-
	計	955	27 (2.8)	10 (1.0)	9 (90.0)	-	-	-	-	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL			子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の疾患	異常 なし	
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)				LSIL
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2					CIN1
-	-	-	-	-	-	2	-	6	4	2	3
-	-	-	-	-	1	1	-	5	2	8	3
-	-	-	-	-	1	3	-	11	6	10	6
-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	3	2
-	-	-	-	-	2	1	-	4	-	3	2
-	-	-	-	-	1	3	-	9	1	4	3
-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	3	1
-	-	-	-	-	1	3	-	12	2	7	4
-	1	-	-	-	-	2	-	2	4	2	7
-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	1
-	1	-	-	-	-	2	-	5	5	3	8
-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	1
-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	2	1
-	-	-	1	-	-	2	-	3	1	2	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	3	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	3	2

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮頸がんであった者				
			要指導	要精密検査		子宮がん計	進行度が1A期のがん			
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん	
銚 田 市	巡回	1,667	57 (3.4)	20 (1.2)	15 (75.0)	-	-	-	-	-
	医療	418	12 (2.9)	9 (2.2)	4 (44.4)	-	-	-	-	-
	計	2,085	69 (3.3)	29 (1.4)	19 (65.5)	-	-	-	-	-
行 方 市	巡回	1,022	38 (3.7)	14 (1.4)	12 (85.7)	-	-	-	-	-
	医療	253	2 (0.8)	5 (2.0)	5 (100.0)	-	-	-	-	-
	計	1,275	40 (3.1)	19 (1.5)	17 (89.5)	-	-	-	-	-
鹿 嶋 市	巡回	951	45 (4.7)	13 (1.4)	11 (84.6)	-	-	-	-	-
	医療	846	18 (2.1)	25 (3.0)	21 (84.0)	1 (0.12)	-	-	-	-
	計	1,797	63 (3.5)	38 (2.1)	32 (84.2)	1 (0.06)	-	-	-	-
潮 来 市	巡回	1,037	40 (3.9)	17 (1.6)	16 (94.1)	-	-	-	-	-
	医療	361	5 (1.4)	10 (2.8)	9 (90.0)	1 (0.28)	1	-	-	-
	計	1,398	45 (3.2)	27 (1.9)	25 (92.6)	1 (0.07)	1	-	-	-
神 栖 市	巡回	1,112	50 (4.5)	17 (1.5)	12 (70.6)	-	-	-	-	-
	医療	3,000	59 (2.0)	44 (1.5)	37 (84.1)	-	-	-	-	-
	計	4,112	109 (2.7)	61 (1.5)	49 (80.3)	-	-	-	-	-
龍 ヶ 崎 市	巡回	608	33 (5.4)	11 (1.8)	10 (90.9)	-	-	-	-	-
	医療	2,475	105 (4.2)	58 (2.3)	46 (79.3)	1 (0.04)	-	-	-	-
	計	3,083	138 (4.5)	69 (2.2)	56 (81.2)	1 (0.03)	-	-	-	-
牛 久 市	巡回	397	19 (4.8)	7 (1.8)	7 (100.0)	-	-	-	-	-
	医療	3,213	66 (2.1)	32 (1.0)	20 (62.5)	1 (0.03)	-	-	-	-
	計	3,610	85 (2.4)	39 (1.1)	27 (69.2)	1 (0.03)	-	-	-	-
稲 敷 市	巡回	468	10 (2.1)	6 (1.3)	6 (100.0)	-	-	-	-	-
	医療	828	33 (4.0)	14 (1.7)	10 (71.4)	-	-	-	-	-
	計	1,296	43 (3.3)	20 (1.5)	16 (80.0)	-	-	-	-	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL				子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の疾患	異常 なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)	LSIL			
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2		CIN1			
-	-	-	-	-	3	1	-	4	6	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2
-	-	-	-	-	3	1	-	5	6	2	2
-	-	-	-	-	2	1	-	4	3	-	2
-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	1
-	-	-	-	-	2	3	-	5	4	-	3
-	-	-	-	-	-	2	-	4	2	3	-
-	-	-	1	-	1	4	-	5	4	3	3
-	-	-	1	-	1	6	-	9	6	6	3
-	-	-	-	-	-	4	-	4	3	1	4
-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	1	2
-	-	-	-	-	1	4	-	7	4	2	6
-	-	-	-	-	1	1	-	2	4	-	4
-	-	-	-	-	1	3	-	11	9	5	8
-	-	-	-	-	2	4	-	13	13	5	12
-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	1	2
-	-	-	1	-	3	3	-	7	9	11	12
-	-	-	1	-	3	3	-	11	12	12	14
-	-	-	-	1	-	2	-	1	3	-	-
-	-	-	1	-	-	2	-	5	4	3	5
-	-	-	1	1	-	4	-	6	7	3	5
-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2
-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	2	4
-	-	-	-	-	-	1	-	-	7	2	6

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	子宮頸がんであった者		
			要指導	要精密検査			進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
河内町	巡回	82	0	-	2 (0.0)	2 (100.0)	-	-	-
	医療	201	6	(3.0)	5 (2.5)	3 (60.0)	-	-	-
	計	283	6	(2.1)	7 (2.5)	5 (71.4)	-	-	-
土浦市	巡回	1,511	68	(4.5)	18 (1.2)	15 (83.3)	-	-	-
	医療	3,064	81	(2.6)	70 (2.3)	53 (75.7)	1 (0.03)	-	-
	計	4,575	149	(3.3)	88 (1.9)	68 (77.3)	1 (0.02)	-	-
石岡市	巡回	850	27	(3.2)	5 (0.6)	4 (80.0)	-	-	-
	医療	1,320	18	(1.4)	34 (2.6)	30 (88.2)	-	-	-
	計	2,170	45	(2.1)	39 (1.8)	34 (87.2)	-	-	-
美浦村	巡回	544	33	(6.1)	9 (1.7)	9 (100.0)	-	-	-
	医療	206	6	(2.9)	4 (1.9)	4 (100.0)	-	-	-
	計	750	39	(5.2)	13 (1.7)	13 (100.0)	-	-	-
阿見町	巡回	771	27	(3.5)	8 (1.0)	8 (100.0)	-	-	-
	医療	861	27	(3.1)	16 (1.9)	14 (87.5)	-	-	-
	計	1,632	54	(3.3)	24 (1.5)	22 (91.7)	-	-	-
かすみがうら市	巡回	298	12	(4.0)	3 (1.0)	3 (100.0)	-	-	-
	医療	636	13	(2.0)	12 (1.9)	11 (91.7)	-	-	-
	計	934	25	(2.7)	15 (1.6)	14 (93.3)	-	-	-
つくば市	巡回	1,625	58	(3.6)	20 (1.2)	15 (75.0)	-	-	-
	医療	11,580	224	(1.9)	201 (1.7)	174 (86.6)	5 (0.04)	-	-
	計	13,205	282	(2.1)	221 (1.7)	189 (85.5)	5 (0.04)	-	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL			子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の疾患	異常 なし	
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)				LSIL
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2					CIN1
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	-
-	-	-	-	-	3	2	-	5	2	-	3
1	-	-	-	-	8	3	-	22	9	4	6
1	-	-	-	-	11	5	-	27	11	4	9
-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-
-	-	-	-	-	5	7	-	5	6	5	2
-	-	-	-	-	5	9	-	6	7	5	2
-	-	-	-	-	-	2	-	3	1	2	1
-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	1	-
-	-	-	-	-	1	2	-	4	2	3	1
-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	1	3
-	-	-	-	-	2	1	-	4	2	2	3
-	-	-	-	-	3	1	-	6	3	3	6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
-	-	-	-	-	2	2	-	3	3	1	-
-	-	-	-	-	2	2	-	3	6	1	-
-	-	-	-	-	2	1	-	3	2	2	5
-	1	-	4	-	6	23	-	64	29	21	26
-	1	-	4	-	8	24	-	67	31	23	31

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮頸がんであった者				
			要指導	要精密検査		子宮がん計	進行度が1A期のがん			
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん	
つくばみらい市	巡回	681	24 (3.5)	13 (1.9)	13 (100.0)	-	-	-	-	-
	医療	1,408	33 (2.3)	46 (3.3)	40 (87.0)	-	-	-	-	-
	計	2,089	57 (2.7)	59 (2.8)	53 (89.8)	-	-	-	-	-
筑西市	巡回	2,223	69 (3.1)	19 (0.9)	16 (84.2)	-	-	-	-	-
	医療	2,373	43 (1.8)	22 (0.9)	19 (86.4)	-	-	-	-	-
	計	4,596	112 (2.4)	41 (0.9)	35 (85.4)	-	-	-	-	-
結城市	巡回	805	35 (4.3)	6 (0.7)	5 (83.3)	-	-	-	-	-
	医療	859	18 (2.1)	11 (1.3)	11 (100.0)	-	-	-	-	-
	計	1,664	53 (3.2)	17 (1.0)	16 (94.1)	-	-	-	-	-
桜川市	巡回	1,690	64 (3.8)	15 (0.9)	11 (73.3)	-	-	-	-	-
	医療	660	16 (2.4)	11 (1.7)	9 (81.8)	-	-	-	-	-
	計	2,350	80 (3.4)	26 (1.1)	20 (76.9)	-	-	-	-	-
下妻市	巡回	524	15 (2.9)	4 (0.8)	3 (75.0)	-	-	-	-	-
	医療	1,605	24 (1.5)	20 (1.2)	18 (90.0)	-	-	-	-	-
	計	2,129	39 (1.8)	24 (1.1)	21 (87.5)	-	-	-	-	-
常総市	巡回	1,034	28 (2.7)	17 (1.6)	17 (100.0)	-	-	-	-	-
	医療	1,055	25 (2.4)	19 (1.8)	18 (94.7)	-	-	-	-	-
	計	2,089	53 (2.5)	36 (1.7)	35 (97.2)	-	-	-	-	-
坂東市	巡回	1,677	70 (4.2)	25 (1.5)	18 (72.0)	-	-	-	-	-
	医療	699	12 (1.7)	18 (2.6)	14 (77.8)	-	-	-	-	-
	計	2,376	82 (3.5)	43 (1.8)	32 (74.4)	-	-	-	-	-
八千代町	巡回	582	19 (3.3)	9 (1.5)	9 (100.0)	-	-	-	-	-
	医療	239	7 (2.9)	3 (1.3)	3 (100.0)	-	-	-	-	-
	計	821	26 (3.2)	12 (1.5)	12 (100.0)	-	-	-	-	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL			子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の疾患	異常 なし	
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)				LSIL
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2					CIN1
-	-	-	-	-	-	2	-	5	3	1	2
-	-	-	-	1	1	6	-	7	13	4	8
-	-	-	-	1	1	8	-	12	16	5	10
-	-	-	-	-	2	1	-	5	2	1	5
-	-	-	-	1	2	1	-	4	2	4	5
-	-	-	-	1	4	2	-	9	4	5	10
-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	1
-	-	-	-	-	-	1	-	2	5	2	1
-	-	-	-	-	-	1	-	5	6	2	2
-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	3	3
-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	1	3
-	-	-	-	-	-	3	-	5	2	4	6
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1
-	-	-	-	-	-	5	-	6	3	2	2
-	-	-	-	-	-	5	-	7	4	2	3
-	-	-	-	-	1	-	-	8	3	-	5
-	-	-	-	-	-	7	-	4	1	4	2
-	-	-	-	-	1	7	-	12	4	4	7
-	-	-	-	-	1	1	-	5	2	5	4
-	-	-	-	-	1	1	-	2	3	4	3
-	-	-	-	-	2	2	-	7	5	9	7
-	-	-	-	-	1	-	-	4	1	2	1
-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	2	1	-	4	1	2	2

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮頸がんであった者				
			要指導	要精密検査		子宮がん計	進行度が1A期のがん			
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん	
古河市	巡回	1,683	42 (2.5)	21 (1.2)	21 (100.0)	-	-	-	-	-
	医療	3,927	61 (1.6)	62 (1.6)	46 (74.2)	2 (0.05)	1	-	-	
	計	5,610	103 (1.8)	83 (1.5)	67 (80.7)	2 (0.04)	1	-	-	
五霞町	巡回	381	13 (3.4)	5 (1.3)	4 (80.0)	-	-	-	-	-
	医療	62	1 (1.6)	1 (1.6)	1 (100.0)	-	-	-	-	-
	計	443	14 (3.2)	6 (1.4)	5 (83.3)	-	-	-	-	-
境町	巡回	907	27 (3.0)	13 (1.4)	12 (92.3)	-	-	-	-	-
	医療	501	15 (3.0)	9 (1.8)	8 (88.9)	1 (0.20)	-	-	-	
	計	1,408	42 (3.0)	22 (1.6)	20 (90.9)	1 (0.07)	-	-	-	
特定健診施設	巡回	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療	3	0	0	-	-	-	-	-	-
	計	3	0	0	-	-	-	-	-	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL				子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の疾患	異常 なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)	LSIL			
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2		CIN1			
-	-	-	-	-	2	1	-	7	3	5	3
-	-	-	1	-	7	6	-	11	1	7	12
-	-	-	1	-	9	7	-	18	4	12	15
-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	3	5
-	-	-	1	-	1	1	-	3	-	1	1
-	-	-	1	-	1	1	-	6	1	4	6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 2. 体がん検診（医療機関）

単位:人(%)

	受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	精密検査結果内訳				
		要指導	要精密検査			体部腺がん	その他のがん	内膜増殖症	その他の所見	異常なし
合計	2,643	68 (2.6)	46 (1.7)	41 (89.1)	10 (0.4)	10	-	3	8	20
水戸市	114	3 (2.6)	3 (2.6)	2 (66.7)	-	-	-	-	-	2
笠間市	18	0 -	1 (5.6)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-
小美玉市	9	1 (11.1)	0 -	- -	-	-	-	-	-	-
大洗町	7	0 -	0 -	- -	-	-	-	-	-	-
ひたちなか市	492	14 (2.8)	4 (0.8)	4 (100.0)	2 (0.4)	2	-	-	1	1
東海村	385	14 (3.6)	2 (0.5)	2 (100.0)	-	-	-	-	-	2
常陸太田市	56	1 (1.8)	2 (3.6)	2 (100.0)	-	-	-	-	2	-
常陸大宮市	21	0 -	1 (4.8)	1 (100.0)	-	-	-	1	-	-
大子町	12	0 -	1 (8.3)	1 (100.0)	1 (8.3)	1	-	-	-	-
日立市	28	0 -	0 -	- -	-	-	-	-	-	-
高萩市	2	0 -	0 -	- -	-	-	-	-	-	-
北茨城市	1	0 -	0 -	- -	-	-	-	-	-	-
鉾田市	19	2 (10.5)	2 (10.5)	1 (50.0)	-	-	-	-	-	1
行方市	2	0 -	0 -	- -	-	-	-	-	-	-
鹿嶋市	7	0 -	1 (14.3)	1 (100.0)	1 (14.3)	1	-	-	-	-
潮来市	10	1 (10.0)	0 -	- -	-	-	-	-	-	-
神栖市	122	6 (4.9)	2 (1.6)	1 (50.0)	-	-	-	-	1	-
龍ヶ崎市	78	3 (3.8)	2 (2.6)	1 (50.0)	-	-	-	-	-	1
牛久市	252	2 (0.8)	4 (1.6)	3 (75.0)	1 (0.4)	1	-	1	1	-
稲敷市	29	0 -	0 -	- -	-	-	-	-	-	-

単位:人(%)

	受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	精密検査結果内訳								
		要指導	要精密検査			体部腺がん	その他のがん	内膜増殖症	その他の所見	異常なし				
河内町	3	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-		
土浦市	155	3	(1.9)	7	(4.5)	7	(100.0)	-	-	-	-	-	7	
石岡市	31	2	(6.5)	1	(3.2)	1	(100.0)	-	-	-	1	-	-	
美浦村	10	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
阿見町	32	0	-	2	(6.3)	2	(100.0)	-	-	-	-	1	1	
かすみがうら市	20	0	-	1	(5.0)	1	(100.0)	-	-	-	-	-	1	
つくば市	500	12	(2.4)	5	(1.0)	5	(100.0)	3	(0.6)	3	-	-	-	2
つくばみらい市	110	2	(1.8)	1	(0.9)	1	(100.0)	-	-	-	-	-	1	-
結城市	6	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
下妻市	59	1	(1.7)	3	(5.1)	3	(100.0)	1	(1.7)	1	-	-	-	2
常総市	38	1	(2.6)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
坂東市	14	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
境町	1	0	-	1	(100.0)	1	(100.0)	1	(100.0)	1	-	-	-	-
特定健診施設	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表3-7-9 HPV検査実績

単位:人(%)

		受診者	判定内訳					
			陰性		陽性		判定不確定	
合 計	巡回	98	91	(92.9)	7	(7.1)	0	-
	医療	3,057	2,828	(92.5)	229	(7.5)	0	-
	計	3,155	2,919	(92.5)	236	(7.5)	0	-
水 戸 市	巡回	0	-	-	-	-	-	-
	医療	2,951	2,730	(92.5)	221	(7.5)	0	-
	計	2,951	2,730	(92.5)	221	(7.5)	0	-
常 総 市	巡回	46	42	(91.3)	4	(8.7)	0	-
	医療	31	29	(93.5)	2	(6.5)	0	-
	計	77	71	(92.2)	6	(7.8)	0	-
小 美 玉 市	巡回	6	5	(83.3)	1	(16.7)	0	-
	医療	0	-	-	-	-	-	-
	計	6	5	(83.3)	1	(16.7)	0	-
結 城 市	巡回	46	44	(95.7)	2	(4.3)	0	-
	医療	75	69	(92.0)	6	(8.0)	0	-
	計	121	113	(93.4)	8	(6.6)	0	-

※ハイブリッドキャプチャー法により、ハイリスク型HPV群について検査

※HPV併用検診として実施

### 3-8 腹部超音波検診

#### 3-8-1 概要

腹部の超音波検査は、主に医療機関で消化器系の臓器についての診断目的として使用されることが多いが、当協会では平成11年度から超音波検診車を導入し、肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓の5臓器の検査を実施している。受診者にとってはほとんど苦痛の無い受診しやすい検査となっている。

#### 3-8-2 実施状況

検診実績は、受診者数10,815人に対し、要精密検査者が1,009人(9.3%)、そのうち精密検査受診者が797人(79.0%)で、19人(0.18%)のがんが発見された。

令和5年度における日本対がん協会の全国実績は、要精密検査率4.3%、精密検査受診率は70.2%であり、がん発見率は0.06%となっている。

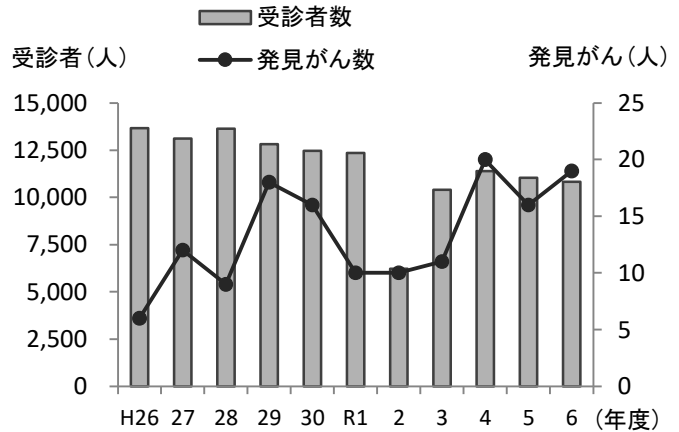


図3-8-1 腹部超音波検診実績と発見がん数の年度推移

#### 3-8-3 検査方法

人間が聴くことのできない高い周波数の音(超音波)を各臓器に当てて、臓器からの反響を映像化し、臓器の状態を調べている。判定においては、経年受診者には必要に応じ過去画像との比較を行っている。

表3-8-1 判定区分等

判定区分	指示区分	所見
A	異常認めず	
B	要観察	軽度の異常を認めるが、要精密検査の必要性のないもの
C1	要精密検査	精密検査受診が必要であるもの
C2		悪性腫瘍を疑う、若しくは緊急性を要するもの

表3-8-2 年度別検診実績

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 26	13,672	821 (6.0)	659 (80.3)	6 (0.04)	(0.73)
27	13,101	663 (5.1)	520 (78.4)	12 (0.09)	(1.81)
28	13,627	881 (6.5)	712 (80.8)	9 (0.07)	(1.02)
29	12,816	1,052 (8.2)	870 (82.7)	18 (0.14)	(1.71)
30	12,458	1,215 (9.8)	1,000 (82.3)	16 (0.13)	(1.32)
令和 元	12,346	1,052 (8.5)	877 (83.4)	10 (0.08)	(0.95)
2	6,217	535 (8.6)	454 (84.9)	10 (0.16)	(1.87)
3	10,386	1,001 (9.6)	851 (85.0)	11 (0.11)	(1.10)
4	11,395	1,049 (9.2)	895 (85.3)	18 (0.16)	(1.72)
5	11,040	1,054 (9.5)	894 (84.8)	16 (0.14)	(1.52)
6	10,815	1,009 (9.3)	797 (79.0)	19 (0.18)	(1.88)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-8-3 性・年齢階級別実績

		受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳（臓器別）																	
							肝臓								胆嚢									
							が ん	肝 血 管 腫	肝 硬 変	慢 性 肝 炎	脂 肪 肝	肝 嚢 胞	肝 内 石 灰 化	そ の 他	異 常 な し	が ん	胆 嚢 腺 筋 症	胆 嚢 腺 腫	胆 嚢 ポリ ー プ	胆 嚢 結 石	胆 嚢 壁 内 結 石	そ の 他	異 常 な し	
合 計	男 女 計	3,939 6,876 10,815	402 607 1,009	(10.2) (8.8) (9.3)	308 489 797	(76.6) (80.6) (79.0)	1 1 2	58 75 133	1 2 3	- 2 2	42 57 99	69 118 187	3 2 5	4 7 11	49 75 124	- 1 1	47 74 121	2 1 3	27 46 73	27 47 74	3 -	1 8 9	82 122 204	
～39	男 女 計	0 0 0	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
40～44	男 女 計	89 276 365	13 15 28	(14.6) (5.4) (7.7)	10 9 19	(76.9) (60.0) (67.9)	- - -	5 5 10	- - -	- - -	2 1 -	1 1 2	- - -	- - -	2 1 3	- - -	- - -	- - -	3 3 6	1 -	1 -	- -	- -	1 2 3
45～49	男 女 計	145 404 549	8 31 39	(5.5) (7.7) (7.1)	5 26 31	(62.5) (83.9) (79.5)	- - -	1 9 10	- - -	- - -	1 3 4	- 3 3	- - -	- - -	1 4 5	- - -	1 - -	- - -	1 2 3	- 2 2	- -	- -	1 -	1 7 8
50～54	男 女 計	206 533 739	10 34 44	(4.9) (6.4) (6.0)	6 26 32	(60.0) (76.5) (72.7)	- - -	3 8 11	- - -	- - -	1 2 3	1 4 5	- - -	- - -	- 1 1	- - -	- 3 3	- - -	1 3 4	- -	1 -	1 -	- -	2 4 6
55～59	男 女 計	215 573 788	13 47 60	(6.0) (8.2) (7.6)	6 43 49	(46.2) (91.5) (81.7)	- - -	3 12 15	- - -	- 1 1	1 4 5	- 5 5	1 -	1 -	1 4 5	- - -	- 8 8	- - -	2 2 4	- 7 7	- -	1 -	1 -	8 9
60～64	男 女 計	273 815 1,088	24 71 95	(8.8) (8.7) (8.7)	16 54 70	(66.7) (76.1) (73.7)	- - -	7 12 19	- - -	- - -	2 7 9	2 14 16	1 -	1 -	1 11	- - -	- 9 9	- 1 1	2 9 11	3 9 6	- -	- -	- -	3 18 21
65～69	男 女 計	590 1,164 1,754	73 108 181	(12.4) (9.3) (10.3)	57 90 147	(78.1) (83.3) (81.2)	- 1 1	12 12 24	- - -	- 1 1	12 13 25	14 18 32	- -	- -	6 13 19	- - -	- 1 1	12 17 29	1 -	7 12 19	4 11 15	1 -	1 -	12 13 25
70～74	男 女 計	979 1,471 2,450	81 102 183	(8.3) (6.9) (7.5)	58 85 143	(71.6) (83.3) (78.1)	- - -	6 6 12	1 2 3	- - -	15 13 28	7 27 34	- 1 1	2 1 3	11 16 27	- - -	- 15 28	- -	4 4 8	5 12 17	- -	- -	- 1 1	14 27 41
75～79	男 女 計	831 1,070 1,901	106 124 230	(12.8) (11.6) (12.1)	86 98 184	(81.1) (79.0) (80.0)	- - -	15 7 22	- - -	- - -	7 12 19	20 28 48	- -	2 2 4	16 17 33	- - -	- 18 37	1 -	6 6 12	10 9 19	1 -	1 -	- 2 2	22 27 49
80～	男 女 計	611 570 1,181	74 75 149	(12.1) (13.2) (12.6)	64 58 122	(86.5) (77.3) (81.9)	1 - 1	6 4 10	- - -	- - -	1 2 3	24 18 42	1 1 2	- 2 2	11 9 20	- - -	- 4 7	- -	1 5 6	4 3 7	- -	1 -	1 2 3	26 16 42

※ 精密検査結果内訳(臓器別)は、疾患重複者あり

精密検査結果内訳(臓器別)																									延べ疾患					
胆道系					膵臓					腎臓					脾臓					その他の臓器		全臓器異常なし	延べ疾患							
が	胆管結石	胆管拡張	良性胆管狭窄	その他の	が	良性腫瘍	慢性膵炎	膵嚢胞	膵管拡張	その他の	が	良性腫瘍	腎結石	腎嚢胞	水腎症	その他の	脾内腫瘍	脾腫	脾血腫	脾内石灰化	脾嚢胞			副脾	その他の	その	他の			
1	1	20	-	-	124	1	3	3	48	-	10	103	4	5	31	113	-	6	44	-	3	-	1	2	3	2	115	2	22	544
1	1	37	2	-	177	4	6	1	102	-	15	136	5	15	40	114	3	5	117	-	1	2	1	3	8	3	175	3	39	813
2	2	57	2	-	301	5	9	4	150	-	25	239	9	20	71	227	3	11	161	-	4	2	2	5	11	5	290	5	61	1,357
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	3	-	2	15
-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	4	-	1	1	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	15
-	-	1	-	-	6	-	-	-	-	-	-	7	-	1	2	2	-	1	4	-	1	-	-	-	-	7	-	2	30	
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	7	
-	-	-	-	-	9	-	1	-	2	-	1	9	1	2	1	4	-	1	6	-	-	-	-	1	-	9	-	2	34	
-	-	-	-	-	9	-	1	-	3	-	1	9	1	2	2	5	-	2	6	-	-	-	-	1	-	10	-	3	41	
-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	3	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	12	
-	-	1	-	-	5	-	-	-	3	-	-	4	-	1	2	3	1	1	3	-	-	-	1	-	-	4	-	4	33	
-	-	1	-	-	8	-	-	-	4	-	-	7	-	2	3	5	1	1	3	-	-	-	1	-	-	7	-	5	45	
-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1	10	
-	-	1	-	-	13	-	1	-	5	-	2	9	1	2	6	2	-	-	10	-	-	-	-	1	-	12	1	2	63	
-	-	1	-	-	14	-	1	-	6	-	2	10	1	2	6	3	-	-	11	-	1	-	-	1	-	13	1	3	73	
-	-	1	-	-	5	-	-	1	1	-	1	3	-	-	3	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	5	-	-	27	
-	-	3	-	-	28	-	-	1	8	-	1	20	1	-	4	11	-	1	23	-	1	-	-	1	3	-	24	-	6	91
-	-	4	-	-	33	-	-	2	9	-	2	23	1	-	7	14	-	1	26	-	1	-	-	1	3	-	29	-	6	118
-	1	2	-	-	22	-	1	-	5	-	2	21	-	-	8	17	-	1	9	-	-	-	-	-	-	24	1	3	101	
-	-	7	-	-	26	1	-	-	15	-	-	27	-	3	9	16	-	1	24	-	-	-	-	1	1	-	29	1	9	142
-	1	9	-	-	48	1	1	-	20	-	2	48	-	3	17	33	-	2	33	-	-	-	-	1	1	-	53	2	12	243
-	-	5	-	-	26	-	1	-	9	-	2	20	-	1	5	24	-	-	11	-	-	-	-	-	-	1	24	-	4	101
1	1	4	-	-	38	-	-	-	16	-	2	29	1	4	10	22	1	-	19	-	-	2	-	1	-	1	36	-	7	148
1	1	9	-	-	64	-	1	-	25	-	4	49	1	5	15	46	1	-	30	-	-	2	-	1	-	2	60	-	11	249
-	-	4	-	-	36	1	-	2	18	-	2	27	1	1	9	34	-	1	12	-	-	-	1	2	2	1	28	1	6	161
-	-	11	1	-	35	1	2	-	37	-	3	22	-	1	4	36	1	1	21	-	-	-	-	-	2	2	37	-	4	186
-	-	15	1	-	71	2	2	2	55	-	5	49	1	2	13	70	1	2	33	-	-	-	1	2	4	3	65	1	10	347
1	-	8	-	-	28	-	1	-	12	-	3	25	3	2	3	31	-	2	6	-	1	-	-	-	1	-	26	-	4	110
-	-	9	1	-	20	2	2	-	16	-	6	12	1	1	3	18	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	20	1	5	101
1	-	17	1	-	48	2	3	-	28	-	9	37	4	3	6	49	-	2	15	-	1	-	-	-	1	-	46	1	9	211

表3-8-4 市町村別実績

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳(臓器別)																
				肝臓								胆嚢								
				が ん	肝 血 管 腫	肝 硬 変	慢 性 肝 炎	脂 肪 肝	肝 嚢 胞	肝 内 石 灰 化	そ の 他	異 常 な し	が ん	胆 嚢 腺 筋 症	胆 嚢 腫	胆 嚢 ポ リ ー プ	胆 嚢 結 石	胆 嚢 壁 内 結 石	そ の 他	異 常 な し
合計	10,815	1,009 (9.3)	797 (79.0)	2	133	3	2	99	187	5	11	124	1	121	3	73	74	3	9	204
茨城町	417	35 (8.4)	29 (82.9)	-	5	-	-	4	2	-	-	2	-	7	-	2	2	-	-	2
大洗町	427	40 (9.4)	29 (72.5)	-	9	1	-	6	-	1	-	1	-	2	-	4	2	-	-	3
東海村	465	56 (12.0)	44 (78.6)	1	9	-	2	4	7	-	1	2	-	6	2	5	5	-	-	6
常陸大宮市	2,056	147 (7.1)	120 (81.6)	-	13	1	-	18	35	-	-	32	1	22	-	14	13	-	1	41
大子町	453	37 (8.2)	29 (78.4)	-	5	-	-	9	3	-	-	5	-	5	-	1	2	1	-	7
鉾田市	557	67 (12.0)	51 (76.1)	-	19	-	-	7	6	1	-	2	-	10	-	7	3	-	-	5
行方市	746	71 (9.5)	50 (70.4)	-	9	-	-	8	7	-	1	7	-	8	-	5	8	-	-	5
稲敷市	1,245	160 (12.9)	130 (81.3)	1	19	-	-	11	39	1	2	25	-	16	-	11	11	-	4	47
牛久市	999	110 (11.0)	84 (76.4)	-	10	1	-	8	22	1	1	14	-	9	-	1	10	-	-	26
土浦市	1,862	164 (8.8)	138 (84.1)	-	17	-	-	14	51	1	5	20	-	21	-	14	14	2	3	38
阿見町	669	58 (8.7)	51 (87.9)	-	8	-	-	5	6	-	1	11	-	4	-	7	3	-	-	13
かすみがうら市	919	64 (7.0)	42 (65.6)	-	10	-	-	5	9	-	-	3	-	11	1	2	1	-	1	11
特定健診施設	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 精密検査結果内訳(臓器別)は、疾患重複者あり

精密検査結果内訳(臓器別)

胆道系															膵臓						腎臓						脾臓						その他	全臓器異常なし	延べ疾患
が	胆	胆	良	そ	異	が	良	慢	膵	膵	そ	異	が	良	腎	腎	水	そ	異	脾	脾	脾	脾	脾	副	そ	異	の	臓						
ん	管	管	性	の	常	ん	性	性	嚢	管	の	常	ん	性	結	嚢	腎	の	常	臓	内	血	内	嚢	脾	の	常	臓	器						
石	結	管	胆	他	な	瘍	腫	炎	胞	張	他	な	瘍	腫	石	胞	症	他	な	臓	腫	腫	灰	化	胞	脾	他	な	器	なし					
2	2	57	2	-	301	5	9	4	150	-	25	239	9	20	71	227	3	11	161	-	4	2	2	5	11	5	290	5	61	1,357					
-	-	-	-	-	2	-	-	-	7	-	1	2	-	-	2	13	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	2	1	4	47					
-	-	-	-	-	4	-	1	1	7	-	-	2	-	-	4	5	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	3	1	2	45					
-	-	3	-	-	10	-	1	1	5	-	1	4	-	2	3	15	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	6	1	2	76					
-	2	16	-	-	64	2	1	-	22	-	2	60	1	4	15	39	-	1	41	-	-	-	-	-	2	2	74	-	13	227					
-	-	2	-	-	10	-	-	-	5	-	-	11	-	-	2	6	-	-	5	-	-	-	-	1	-	-	10	1	2	43					
-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	9	-	-	5	7	1	1	6	-	-	-	-	-	2	-	7	-	6	70					
-	-	3	-	-	14	-	-	-	5	-	1	8	-	4	6	5	1	-	7	-	2	1	-	-	-	-	8	-	6	74					
1	-	11	1	-	63	1	2	-	35	-	6	44	5	2	8	37	-	2	40	-	1	-	1	1	1	1	59	1	9	232					
1	-	4	-	-	35	1	-	-	21	-	2	24	1	3	10	26	-	2	7	-	-	-	1	-	-	-	29	-	7	135					
-	-	4	1	-	57	1	2	2	27	-	5	45	1	3	10	46	1	3	29	-	1	1	-	1	2	1	55	-	5	254					
-	-	7	-	-	17	-	1	-	5	-	4	15	1	-	2	15	-	2	7	-	-	-	-	1	-	-	18	-	5	72					
-	-	7	-	-	17	-	1	-	10	-	3	15	-	2	4	13	-	-	7	-	-	-	-	1	1	-	19	-	-	82					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

表3-8-5 検診実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
計	10,815	1,009 (9.3)	797 (79.0)	19 (0.18)	(1.88)
男	3,939	402 (10.2)	308 (76.6)	7 (0.18)	(1.74)
女	6,876	607 (8.8)	489 (80.6)	12 (0.17)	(1.98)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査者数

## 3-9 前立腺がん検診

### 3-9-1 概要

前立腺がんは50歳以上の男性に多いがんであり、茨城県がん登録事業報告2020年（令和2年）集計では、男性がんの部位別の罹患者数が第一位となっている。

当協会では、血液中にあるP S A（前立腺に特異的なタンパク質の一種）の数値を測定することで、前立腺の異常を早期に発見するスクリーニング検査として平成9年度から実施している。

この検査では、P S Aが高値を示すことで前立腺がんのほか、前立腺肥大症や前立腺炎などの疾患も早めに発見することができる。

### 3-9-2 実施状況

検診実績は、受診者44,475人に対して、要精密検査者3,565人（8.0%）、精密検査者2,360人（66.2%）であった。また、その中からは206人（0.46%）の前立腺がんが発見された。

がん発見率は毎年0.4～0.7%前後で推移し、他のがん検診と比較してもかなり高率である。

令和5年度における日本対がん協会の全国実績は要精密検査率6.4%、精密検査受診率63.9%、がん発見率は0.4%であった。

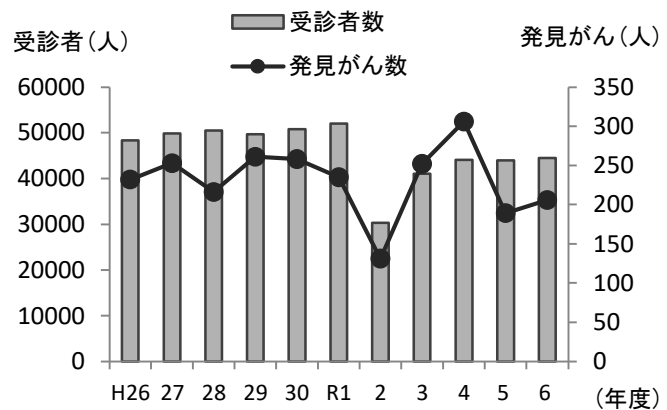


図3-9-1 前立腺がん検診実績と発見がん数の年度推移

### 3-9-3 検査方法

50歳以上の男性を対象に、血清中の前立腺特異抗原（P S A）を酵素免疫法で測定している。

表3-9-1 判定基準

検査項目	基準値
P S A値	64 歳以下：3.0ng/mL 以下 65～69 歳：3.5ng/mL 以下 70 歳以上：4.0ng/mL 以下

**表3-9-2 年度別検診実績**

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 26	48,355	3,142 (6.5)	2,147 (68.3)	232 (0.48)	(7.38)
27	49,863	3,712 (7.4)	2,566 (69.1)	253 (0.51)	(6.82)
28	50,460	3,971 (7.9)	2,694 (67.8)	216 (0.43)	(5.44)
29	49,644	3,958 (8.0)	2,784 (70.3)	261 (0.53)	(6.59)
30	50,752	4,140 (8.2)	2,952 (71.3)	258 (0.51)	(6.23)
元	51,998	4,019 (7.7)	2,926 (72.8)	235 (0.45)	(5.85)
令和 2	30,311	2,376 (7.8)	1,745 (73.4)	131 (0.43)	(5.51)
3	41,025	3,136 (7.6)	2,326 (74.2)	252 (0.61)	(8.04)
4	44,025	3,918 (8.9)	2,998 (76.5)	306 (0.70)	(7.81)
5	43,977	3,349 (7.6)	2,338 (69.8)	189 (0.43)	(5.64)
6	44,475	3,565 (8.0)	2,360 (66.2)	206 (0.46)	(5.78)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

**表3-9-3 検診実績**

単位:人(%)

受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
44,475	3,565 (8.0)	2,360 (66.2)	206 (0.46)	(5.78)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-9-4 年齢階級別実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								検査中	確定前立腺がん
				報告がん	その他のがん	前立腺肥大症	前立腺炎	その他	異常なし				
合計	44,475	3,565 (8.0)	2,360 (66.2)	236	-	702	54	27	293	1,048	206 (0.46)		
～39	15	0 -	- -	-	-	-	-	-	-	-	- -		
40～44	165	1 (0.6)	- -	-	-	-	-	-	-	-	- -		
45～49	245	5 (2.0)	3 (60.0)	-	-	1	1	-	-	1	- -		
50～54	2,768	65 (2.3)	39 (60.0)	1	-	10	4	-	8	16	1 (0.04)		
55～59	2,734	132 (4.8)	95 (72.0)	4	-	26	2	2	19	42	3 (0.11)		
60～64	3,544	265 (7.5)	152 (57.4)	8	-	48	8	2	27	59	8 (0.23)		
65～69	7,470	588 (7.9)	393 (66.8)	35	-	112	13	2	52	179	33 (0.44)		
70～74	11,670	897 (7.7)	573 (63.9)	73	-	167	11	5	64	253	67 (0.57)		
75～79	9,411	869 (9.2)	603 (69.4)	63	-	171	12	7	59	291	54 (0.57)		
80～	6,453	743 (11.5)	502 (67.6)	52	-	167	3	9	64	207	40 (0.62)		

表3-9-5 市町村別実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							検査中	確定前立腺がん
				報告がん	その他のがん	前立腺肥大症	前立腺炎	その他の疾患	異常なし			
合計	44,475	3,565 (8.0)	2,360 (66.2)	236	-	702	54	27	293	1,048	206 (0.46)	
水戸市	2,455	162 (6.6)	106 (65.4)	19	-	23	2	2	11	49	19 (0.77)	
笠間市	1,782	160 (9.0)	116 (72.5)	13	-	35	1	-	28	39	10 (0.56)	
茨城町	822	73 (8.9)	48 (65.8)	11	-	13	-	1	13	10	10 (1.22)	
小美玉市	1,325	112 (8.5)	71 (63.4)	2	-	33	-	-	8	28	2 (0.15)	
城里町	751	59 (7.9)	37 (62.7)	4	-	8	1	-	5	19	3 (0.40)	
大洗町	446	21 (4.7)	16 (76.2)	3	-	6	-	-	2	5	3 (0.67)	
ひたちなか市	1,630	134 (8.2)	95 (70.9)	7	-	23	5	-	7	53	7 (0.43)	
東海村	1,065	64 (6.0)	44 (68.8)	2	-	12	3	-	4	23	2 (0.19)	
那珂市	1,092	68 (6.2)	52 (76.5)	3	-	9	-	1	5	34	3 (0.27)	
常陸大宮市	1,574	108 (6.9)	72 (66.7)	4	-	25	5	-	4	34	4 (0.25)	
大子町	495	28 (5.7)	19 (67.9)	6	-	7	-	1	1	4	6 (1.21)	
鉾田市	2,130	138 (6.5)	98 (71.0)	17	-	36	-	2	12	31	16 (0.75)	
行方市	801	55 (6.9)	34 (61.8)	3	-	11	-	1	5	14	3 (0.37)	
鹿嶋市	607	48 (7.9)	32 (66.7)	6	-	11	-	-	3	12	6 (0.99)	
潮来市	762	69 (9.1)	45 (65.2)	3	-	16	1	-	7	18	3 (0.39)	
神栖市	2,325	219 (9.4)	98 (44.7)	8	-	26	1	2	16	45	7 (0.30)	
龍ヶ崎市	1,170	110 (9.4)	82 (74.5)	11	-	15	1	-	5	50	10 (0.85)	
牛久市	1,732	147 (8.5)	99 (67.3)	18	-	38	1	1	9	32	13 (0.75)	
稲敷市	679	60 (8.8)	39 (65.0)	6	-	14	2	-	1	16	5 (0.74)	
河内町	175	20 (11.4)	15 (75.0)	1	-	5	-	1	1	7	1 (0.57)	

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							検査中	確定前立腺がん
				報告がん	その他のがん	前立腺肥大症	前立腺炎	その他の疾患	異常なし			
土浦市	1,118	123 (11.0)	87 (70.7)	5	-	35	-	-	10	37	2 (0.18)	
石岡市	1,411	115 (8.2)	77 (67.0)	7	-	21	1	-	7	41	5 (0.35)	
美浦村	445	38 (8.5)	31 (81.6)	3	-	8	3	-	4	13	2 (0.45)	
阿見町	720	51 (7.1)	40 (78.4)	3	-	24	1	1	-	11	3 (0.42)	
かすみがうら市	862	85 (9.9)	59 (69.4)	4	-	28	-	-	5	22	2 (0.23)	
つくば市	2,789	275 (9.9)	170 (61.8)	10	-	38	11	3	11	97	9 (0.32)	
つくばみらい市	561	45 (8.0)	30 (66.7)	3	-	5	-	2	6	14	3 (0.53)	
筑西市	2,751	207 (7.5)	147 (71.0)	10	-	31	2	2	25	77	9 (0.33)	
結城市	1,226	108 (8.8)	73 (67.6)	3	-	21	-	1	3	45	3 (0.24)	
桜川市	1,043	61 (5.8)	46 (75.4)	3	-	16	1	-	4	22	3 (0.29)	
下妻市	941	77 (8.2)	55 (71.4)	1	-	20	3	1	12	18	1 (0.11)	
常総市	1,360	100 (7.4)	65 (65.0)	7	-	17	3	3	6	29	6 (0.44)	
坂東市	1,998	169 (8.5)	103 (60.9)	12	-	26	3	1	14	47	11 (0.55)	
八千代町	391	32 (8.2)	24 (75.0)	4	-	7	3	-	2	8	2 (0.51)	
古河市	1,544	101 (6.5)	59 (58.4)	6	-	22	-	-	14	17	6 (0.39)	
五霞町	444	33 (7.4)	17 (51.5)	-	-	8	-	-	4	5	-	
境町	1,053	90 (8.5)	59 (65.6)	8	-	9	-	1	19	22	6 (0.57)	
特定健診施設	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

## 3-10 骨粗鬆症検診

### 3-10-1 概要

骨粗鬆症検診は、健康増進法で定める健康増進事業として、平成6年度から実施している。

高齢化が進む中、骨粗鬆症罹患者の増加が懸念されることから、骨量減少者を早期に発見し、有効な介入及び治療を行うことで、将来の骨折を予防し、健康寿命の延伸を目的としている。

### 3-10-2 実施状況

県内29市町村で11,864人に実施し、判定内訳は要指導4,604人(38.8%)、要精密検査1,820人(15.3%)であった。

前年度と比較すると、受診者数は、202人(1.7%)の増加となっている。

年代別の骨量平均値(YAM比較)は、30歳代98.2%、40歳代98.1%、50歳代93.4%、60歳代87.0%、70歳代84.7%と、50歳代から降下している。60歳代以上では、骨量平均値(YAM比較)が90%未満となり、要指導判定内の数値になっている。

要精密検査率は、60歳代で19.2%、70歳代で27.9%となっている。

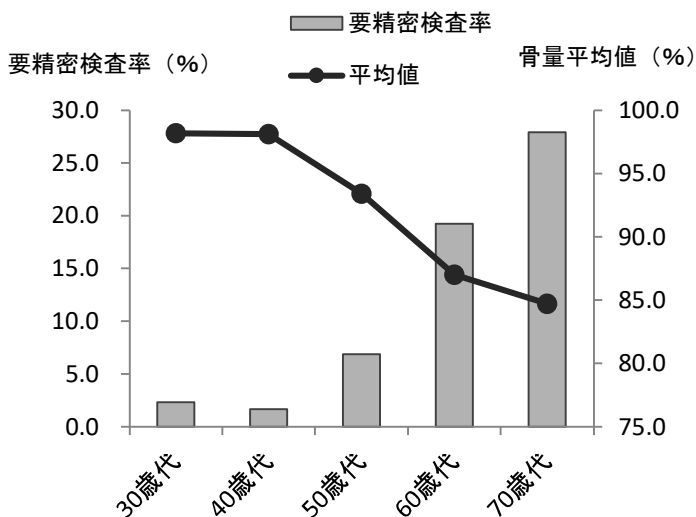


図3-10-1 骨粗鬆症検診要精密検査率と骨量平均値

### 3-10-3 検査方法

検査方法は、かかと（踵骨）に超音波を通し、その伝播速度及び減衰率により骨の状態を評価している。踵骨は、骨粗鬆症になると最初に骨量が減少する海綿骨を多く占め、初期の骨量変化の把握に有効である。

表3-10-1 判定区分等

骨量値	判定区分	保健指導時の考え方
YAM90%以上	異常認めず	骨量維持のための保健指導
YAM80%以上90%未満	要指導	食生活改善及び運動習慣についての保健指導
YAM80%未満	要精密検査	医療機関の受診勧奨

※ 「YAM」とは、若年成人平均値をいい、骨量が最大となる20歳～44歳の骨量平均値

表3-10-2 年度別検診実績

単位:人(%)

年度	受診者	異常認めず	要指導	要精密検査
平成 26	14,298	6,333 (44.3)	5,695 (39.8)	2,270 (15.9)
27	14,701	6,557 (44.6)	6,041 (41.1)	2,103 (14.3)
28	13,964	6,248 (44.7)	5,600 (40.1)	2,116 (15.2)
29	14,216	6,267 (44.1)	5,710 (40.2)	2,239 (15.7)
30	13,755	5,922 (43.1)	5,537 (40.3)	2,296 (16.7)
令和 元	12,322	5,081 (41.2)	4,969 (40.3)	2,272 (18.4)
2	8,362	3,591 (42.9)	3,413 (40.8)	1,358 (16.2)
3	10,787	4,477 (41.5)	4,432 (41.1)	1,878 (17.4)
4	12,158	5,404 (44.4)	4,791 (39.4)	1,963 (16.1)
5	11,662	5,084 (43.6)	4,573 (39.2)	2,005 (17.2)
6	11,864	5,440 (45.9)	4,604 (38.8)	1,820 (15.3)

表3-10-3 検診実績

単位:人(%)

区分	受診者	異常認めず	要指導	要精密検査
計	11,864	5,440 (45.9)	4,604 (38.8)	1,820 (15.3)
39歳以下	517	409 (79.1)	97 (18.8)	11 (2.1)
40歳以上	11,347	5,031 (44.3)	4,507 (39.7)	1,809 (15.9)

表3-10-4 年齢階級別実績

単位:人(%)

	受診者	判 定 内 訳					
		異常認めず		要 指 導		要精密検査	
<b>合 計</b>	<b>11,864</b>	<b>5,440</b>	<b>(45.9)</b>	<b>4,604</b>	<b>(38.8)</b>	<b>1,820</b>	<b>(15.3)</b>
18 ~ 19	0	-	-	-	-	-	-
20 ~ 24	12	10	(83.3)	2	(16.7)	0	-
25 ~ 29	28	22	(78.6)	6	(21.4)	0	-
30 ~ 34	180	150	(83.3)	28	(15.6)	2	(1.1)
35 ~ 39	297	227	(76.4)	61	(20.5)	9	(3.0)
<b>小 計</b>	<b>517</b>	<b>409</b>	<b>(79.1)</b>	<b>97</b>	<b>(18.8)</b>	<b>11</b>	<b>(2.1)</b>
<b>40</b>	470	388	(82.6)	75	(16.0)	7	(1.5)
41 ~ 44	293	228	(77.8)	59	(20.1)	6	(2.0)
<b>45</b>	540	411	(76.1)	119	(22.0)	10	(1.9)
46 ~ 49	393	310	(78.9)	78	(19.8)	5	(1.3)
<b>50</b>	876	652	(74.4)	197	(22.5)	27	(3.1)
51 ~ 54	636	395	(62.1)	207	(32.5)	34	(5.3)
<b>55</b>	910	514	(56.5)	320	(35.2)	76	(8.4)
56 ~ 59	630	271	(43.0)	286	(45.4)	73	(11.6)
<b>60</b>	1,005	392	(39.0)	467	(46.5)	146	(14.5)
61 ~ 64	683	246	(36.0)	335	(49.0)	102	(14.9)
<b>65</b>	1,233	345	(28.0)	593	(48.1)	295	(23.9)
66 ~ 69	652	181	(27.8)	327	(50.2)	144	(22.1)
<b>70</b>	1,437	353	(24.6)	703	(48.9)	381	(26.5)
71 ~ 74	647	151	(23.3)	318	(49.1)	178	(27.5)
75 ~ 79	680	158	(23.2)	309	(45.4)	213	(31.3)
80 ~	262	36	(13.7)	114	(43.5)	112	(42.7)
<b>小 計</b>	<b>11,347</b>	<b>5,031</b>	<b>(44.3)</b>	<b>4,507</b>	<b>(39.7)</b>	<b>1,809</b>	<b>(15.9)</b>

表3-10-5 市町村別実績

単位:人(%)

		受診者	判 定 内 訳		
			異常認めず	要 指 導	要精密検査
合 計	39 歳 以 下	517	409 (79.1)	97 (18.8)	11 (2.1)
	40 歳 以 上	11,347	5,031 (44.3)	4,507 (39.7)	1,809 (15.9)
	計	11,864	5,440 (45.9)	4,604 (38.8)	1,820 (15.3)
水 戸 市	39 歳 以 下	139	115 (82.7)	22 (15.8)	2 (1.4)
	40 歳 以 上	1,610	706 (43.9)	655 (40.7)	249 (15.5)
	計	1,749	821 (46.9)	677 (38.7)	251 (14.4)
笠 間 市	39 歳 以 下	17	14 (82.4)	3 (17.6)	0 -
	40 歳 以 上	208	123 (59.1)	65 (31.3)	20 (9.6)
	計	225	137 (60.9)	68 (30.2)	20 (8.9)
茨 城 町	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	562	295 (52.5)	193 (34.3)	74 (13.2)
	計	562	295 (52.5)	193 (34.3)	74 (13.2)
小 美 玉 市	39 歳 以 下	14	9 (64.3)	5 (35.7)	0 -
	40 歳 以 上	413	176 (42.6)	183 (44.3)	54 (13.1)
	計	427	185 (43.3)	188 (44.0)	54 (12.6)
城 里 町	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	124	63 (50.8)	41 (33.1)	20 (16.1)
	計	124	63 (50.8)	41 (33.1)	20 (16.1)
大 洗 町	39 歳 以 下	12	10 (83.3)	2 (16.7)	0 (0.0)
	40 歳 以 上	353	142 (40.2)	148 (41.9)	63 (17.8)
	計	365	152 (41.6)	150 (41.1)	63 (17.3)
ひ ち ち な か 市	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	510	240 (47.1)	187 (36.7)	83 (16.3)
	計	510	240 (47.1)	187 (36.7)	83 (16.3)
東 海 村	39 歳 以 下	59	49 (83.1)	9 (15.3)	1 (1.7)
	40 歳 以 上	580	304 (52.4)	199 (34.3)	77 (13.3)
	計	639	353 (55.2)	208 (32.6)	78 (12.2)
常 陸 太 田 市	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	161	54 (33.5)	79 (49.1)	28 (17.4)
	計	161	54 (33.5)	79 (49.1)	28 (17.4)
常 陸 大 宮 市	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	338	183 (54.1)	119 (35.2)	36 (10.7)
	計	338	183 (54.1)	119 (35.2)	36 (10.7)
大 子 町	39 歳 以 下	9	8 (88.9)	1 (11.1)	0 -
	40 歳 以 上	65	24 (36.9)	23 (35.4)	18 (27.7)
	計	74	32 (43.2)	24 (32.4)	18 (24.3)
行 方 市	39 歳 以 下	8	7 (87.5)	1 (12.5)	0 -
	40 歳 以 上	155	69 (44.5)	67 (43.2)	19 (12.3)
	計	163	76 (46.6)	68 (41.7)	19 (11.7)
鹿 嶋 市	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	656	302 (46.0)	252 (38.4)	102 (15.5)
	計	656	302 (46.0)	252 (38.4)	102 (15.5)
神 栖 市	39 歳 以 下	38	30 (78.9)	8 (21.1)	0 -
	40 歳 以 上	928	346 (37.3)	395 (42.6)	187 (20.2)
	計	966	376 (38.9)	403 (41.7)	187 (19.4)

単位:人(%)

		受診者	判 定 内 訳		
			異常認めず	要 指 導	要精密検査
潮 来 市	39 歳 以 下	12	7 (58.3)	5 (41.7)	0 -
	40 歳 以 上	480	144 (30.0)	226 (47.1)	110 (22.9)
	計	492	151 (30.7)	231 (47.0)	110 (22.4)
龍 ヶ 崎 市	39 歳 以 下	3	2 (66.7)	0 -	1 (33.3)
	40 歳 以 上	122	48 (39.3)	50 (41.0)	24 (19.7)
	計	125	50 (40.0)	50 (40.0)	25 (20.0)
稲 敷 市	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	387	163 (42.1)	158 (40.8)	66 (17.1)
	計	387	163 (42.1)	158 (40.8)	66 (17.1)
河 内 町	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	46	24 (52.2)	19 (41.3)	3 (6.5)
	計	46	24 (52.2)	19 (41.3)	3 (6.5)
か す み が う ら 市	39 歳 以 下	4	4 (100.0)	0 -	0 -
	40 歳 以 上	118	47 (39.8)	55 (46.6)	16 (13.6)
	計	122	51 (41.8)	55 (45.1)	16 (13.1)
美 浦 村	39 歳 以 下	34	25 (73.5)	8 (23.5)	1 (2.9)
	40 歳 以 上	444	166 (37.4)	181 (40.8)	97 (21.8)
	計	478	191 (40.0)	189 (39.5)	98 (20.5)
阿 見 町	39 歳 以 下	29	24 (82.8)	4 (13.8)	1 (3.4)
	40 歳 以 上	232	129 (55.6)	85 (36.6)	18 (7.8)
	計	261	153 (58.6)	89 (34.1)	19 (7.3)
つ く ば 市	39 歳 以 下	105	79 (75.2)	22 (21.0)	4 (3.8)
	40 歳 以 上	608	312 (51.3)	225 (37.0)	71 (11.7)
	計	713	391 (54.8)	247 (34.6)	75 (10.5)
筑 西 市	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	768	375 (48.8)	288 (37.5)	105 (13.7)
	計	768	375 (48.8)	288 (37.5)	105 (13.7)
結 城 市	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	115	55 (47.8)	41 (35.7)	19 (16.5)
	計	115	55 (47.8)	41 (35.7)	19 (16.5)
下 妻 市	39 歳 以 下	2	2 (100.0)	0 -	0 -
	40 歳 以 上	180	68 (37.8)	72 (40.0)	40 (22.2)
	計	182	70 (38.5)	72 (39.6)	40 (22.0)
常 総 市	39 歳 以 下	1	0 -	1 (100.0)	0 -
	40 歳 以 上	547	209 (38.2)	245 (44.8)	93 (17.0)
	計	548	209 (38.1)	246 (44.9)	93 (17.0)
坂 東 市	39 歳 以 下	31	24 (77.4)	6 (19.4)	1 (3.2)
	40 歳 以 上	317	123 (38.8)	139 (43.8)	55 (17.4)
	計	348	147 (42.2)	145 (41.7)	56 (16.1)
八 千 代 町	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	85	32 (37.6)	33 (38.8)	20 (23.5)
	計	85	32 (37.6)	33 (38.8)	20 (23.5)
境 町	39 歳 以 下	0	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	235	109 (46.4)	84 (35.7)	42 (17.9)
	計	235	109 (46.4)	84 (35.7)	42 (17.9)

## 3-1-1 風しん抗体検査

### 3-11-1 概要

風しん抗体検査は、風しん発生の予防及びまん延の防止を目的として、風しん抗体を保有していない者を早期に発見し、効率的な予防接種へと導くために国の追加的対策として令和元年度から3ヵ年計画で実施している。

平成24年から25年にかけて、主に定期の予防接種の機会がなかった成人男性や、定期の予防接種の接種率が低かった成人男女が患者となり、20代から40代の成人男性を中心に患者が急激に増加した。平成25年には14,000人を超える患者及び32人の先天性風しん症候群の児の出生が報告された。これを受けて平成29年に風しんに関する特定感染症予防指針の一部が改正され、市区町村から発行されるクーポン券を使用した風しん抗体検査ならびに風しん予防接種が推奨されている。

### 3-11-2 実施状況

県内35市町村で606人に実施した。事業所健診及び特定健診の機会を活用して、職域で70人(11.6%)、地域で536人(88.4%)が受検した。

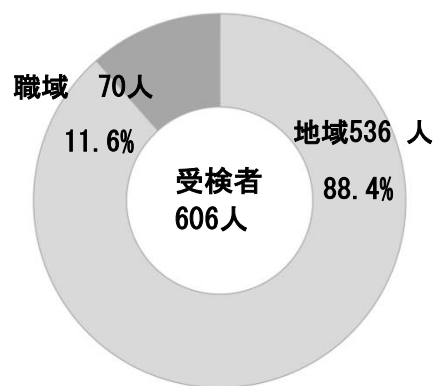


図3-11-1 風しん抗体検査受検者の割合

### 3-11-3 検査方法

血液検査により、風しん抗体価(EIA価)を判定する。抗体価が6.0以上であれば風しん予防接種の非対象となり、6.0未満であれば対象となる。

EIA法(酵素免疫法)では、抗原または抗体に被検検体を反応させた抗原抗体複合物に酵素標識抗体を加え反応させた後、その酵素に対する基質を添加し発色させ、その吸光度により比色定量する。

表3-11-1 判定区分等

検査方法	抗体価(EIA価)	判定結果
EIA法(酵素免疫法)	6.0以上	風しんの定期接種非対象
	6.0未満	風しんの定期接種対象

表3-11-2 年度別検査実績

年度	総数	単位:人	
		職域	地域
令和 2	2,870	1,745	1,125
3	1,684	512	1,172
4	1,269	315	954
5	742	97	645
6	606	70	536

## 3-1-2 新型コロナウイルス感染症検査

### 3-12-1 概要

新型コロナウイルスの感染拡大防止につなげるため、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律や新型コロナウイルス感染症（COVID-19）病原体検査の指針等に基づき、新型コロナウイルス感染症の症状がない者及び濃厚接触者ではない者を対象として、唾液による抗原定量検査及びPCR検査を令和2年9月より開始した。

令和6年度は、感染症法上の位置づけが変更されたため、行政による無料検査を終了し、PCR検査は保険診療などを基本とした実施体制へ移行した。

### 3-12-2 実施状況

令和6年度における新型コロナウイルス感染症に係る検査は、個人及び事業所などからの申し込みによる検査のみとなり、PCR検査を8件実施した。

なお、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行した後の検査体制の見直しに伴い、茨城県及び各保健所からの受託による行政検査は実施されなかった。

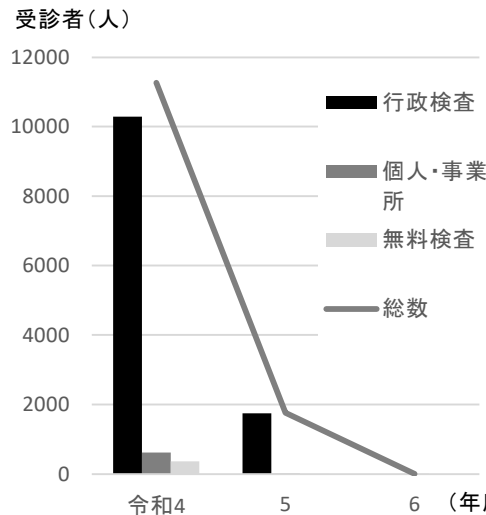


図3-12-1 新型コロナウイルス感染症検査 受託割合

### 3-12-3 検査方法

唾液により、抗原定量検査（化学発光酵素免疫法）、PCR検査（RT-PCR法）を行い判定する。抗原定量検査については、検査値が0.67pg/mL以上の場合、PCR検査を実施し判定する。

表3-12-1 判定区分等

検査項目	検査結果	判定区分
抗原定量検査	0.67pg/mL未満	陰性
	0.67pg/mL以上	PCR検査実施
PCR検査	遺伝子を増幅させ、反応時間内に増幅曲線の立ち上がりがみられない	陰性
	遺伝子を増幅させ、反応時間内に増幅曲線の立ち上がりがみられる	陽性

表3-12-2 年度別検査実績

単位：人

年度	総数	抗原定量	PCR
令和 4	11,268	0	11,268
令和 5	1,762	0	1,762
令和 6	8	0	8

表3-12-3 受託区分別実績

単位：人

年度	総数	行政	個人・事業所	無料検査
令和 4	11,268	10,291	616	361
令和 5	1,762	1,746	11	5
令和 6	8	0	8	0

## 4 職域保健



## 4-1 定期健康診断等

### 4-1-1 概要

労働安全衛生規則や人事院規則に基づき、事業所の従業員や地方公務員、国家公務員等を対象に定期健康診断及び特定業務従事者の健康診断を延べ98,453人実施した。また、当協会は、全国健康保険協会（協会けんぽ）の生活習慣病予防健診の実施機関として登録しており、巡回及び施設内において実施している。

その他、労働安全衛生法の一部改正により、平成27年度から導入されたストレスチェックについては、令和6年度は43事業所で7,080人に実施した。

### 4-1-2 実施状況

健診項目別では、労働安全衛生規則第44条に基づく定期健康診断が37,910人（38.5%）、同規則第45条の特定業務従事者の健康診断が12,938人（13.1%）、協会けんぽ（全国健康保険協会生活習慣病予防健診）については9,061人（9.2%）、その他の健診として人事院規則に基づく定期健康診断や事業所が独自に指定した健康診断を38,544人（39.1%）実施した。

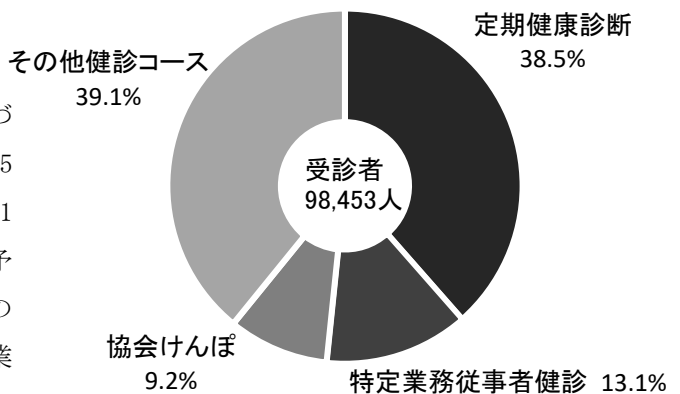


図4-1-1 定期健康診断項目別実施内訳

表4-1-1 年度別実績 単位:人

年度	巡回健診	施設内検診
平成 27	83,073	6,344
28	84,651	6,306
29	86,023	6,544
30	85,477	6,322
令和 元	83,869	6,534
2	82,200	6,733
3	86,443	5,942
4	87,597	6,602
5	90,235	6,720
6	91,781	6,672

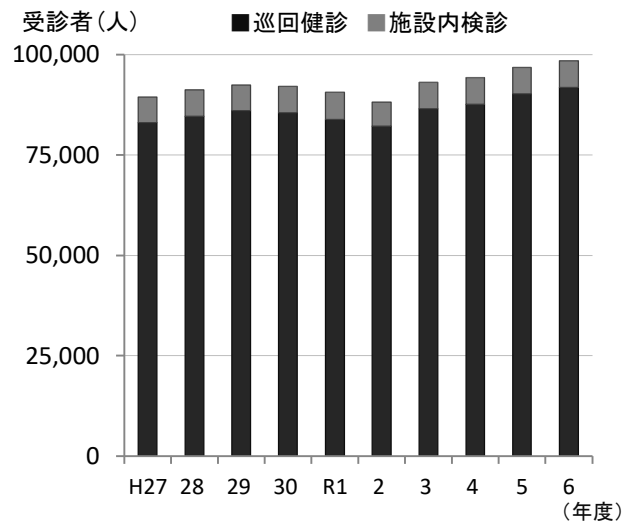


図4-1-2 定期健康診断実績の年度推移

表4-1-2 健診実績（定期健康診断等）

		単位:人			
		定期健康診断	協会けんぽ	特定業務従事者健康診断	その他健診コース
合	計	37,910	9,061	12,938	38,544
巡	回 健 診	33,768	7,474	12,421	38,118
施	設 内 検 診	4,142	1,587	517	426

表4-1-3 検査項目別実績

単位:人

検査項目	総 数		男 性		女 性		検査項目	総 数		男 性		女 性			
	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者		検査人員	有所見者	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者		
胸部 X 線 デジタル撮影	85,718	7,360	46,702	4,164	39,016	3,196	脂質検査	HDLコレステロール	83,387	3,510	48,414	3,040	34,973	470	
身体計測	96,204	36,411	56,781	22,743	39,423	13,668		中性脂肪	83,375	12,778	48,408	10,055	34,967	2,723	
腹囲測定	81,882	65	49,917	55	31,965	10		LDLコレステロール	83,051	37,790	48,193	23,027	34,858	14,763	
視力	92,525	15,278	54,786	8,697	37,739	6,581		総コレステロール	20,039	0	13,098	-	6,941	-	
聴力検査 (聴力1000Hz 聴力4000Hz)	5,371	8	2,543	5	2,828	3		βリポ蛋白	0	-	-	-	-	-	
	85,901	3,122	51,724	1,785	34,177	1,337	腎機能	尿酸	35,889	4,520	23,095	4,210	12,794	310	
85,901	5,536	51,724	4,429	34,177	1,107	尿素窒素		10,640	1,085	6,204	565	4,436	520		
血圧	92,661	27,395	54,655	19,516	38,006	7,879		クレアチニン (e-GFR)	57,550	4,756	33,072	2,866	24,478	1,890	
尿検査 (尿蛋白 尿糖 尿潜血 尿ウロビリノーゲン 尿pH 尿ケトン体)	92,184	1,769	54,660	1,283	37,524	486	血清蛋白	総蛋白	6,271	417	4,135	245	2,136	172	
	92,404	3,553	54,637	2,874	37,767	679		アルブミン	1,893	460	986	139	907	321	
	63,146	3,467	37,648	1,181	25,498	2,286		A / G 比	725	16	355	4	370	12	
	6,665	0	4,547	-	2,118	-	糖代謝	随時血糖	32,158	3,254	17,367	2,170	14,791	1,084	
	1,601	34	1,436	14	165	20		ヘモグロビンA1c	82,804	31,226	47,954	17,861	34,850	13,365	
	52	0	18	-	34	-		貧血検査	85,260	22,940	49,192	12,017	36,068	10,923	
心電図	78,299	14,415	45,214	8,907	33,085	5,508	貧血検査	赤血球 沈降速度	0	-	-	-	-	-	
心不全リスク検査	712	37	462	18	250	19		白血球数	62,833	6,332	36,280	3,532	26,553	2,800	
眼底検査	12,443	1,801	7,623	1,154	4,820	647		血小板数	6,216	863	4,373	541	1,843	322	
眼圧検査	387	19	197	10	190	9		血清フェリチン	2,005	1,176	257	89	1,748	1,087	
肺機能検査	322	11	186	8	136	3		血清鉄	2,237	612	333	38	1,904	574	
肝機能検査 (AST ALT ALP γ-GT コリンエステラーゼ 総ビリルビン LDH T-T Z-T-T 血清アミラーゼ)	83,268	9,698	48,083	7,597	35,185	2,101		白血球百分率	T I B C	2,005	757	257	92	1,748	665
	83,268	16,683	48,083	13,866	35,185	2,817			T S %	2,005	1,103	257	99	1,748	1,004
	23,969	1,446	14,964	758	9,005	688	白血球百分率		1,057	142	773	100	284	42	
	83,245	12,680	48,071	10,409	35,174	2,271	肝炎検査	H C V 抗体	2,170	2	804	-	1,366	2	
	706	40	462	28	244	12		H B s 抗体	2,508	-	1,384	-	1,124	-	
	6,469	560	4,299	324	2,170	236		H B s 抗原	3,437	3	1,731	1	1,706	2	
	9,154	1,134	5,852	745	3,302	389	梅毒検査	T P 抗体	376	0	287	-	89	-	
0	-	-	-	-	-	R P R		376	1	287	1	89	-		
0	-	-	-	-	-	R A		0	-	-	-	-	-		
24,474	1,813	12,659	997	11,815	816	血清学	抗 CCP 抗体	48	0	18	-	30	-		
							C R P	526	72	300	33	226	39		

## 4-2 特殊健康診断

### 4-2-1 概要

労働安全衛生法やじん肺法に基づき、有害な化学物質や物理的因子へのばく露、あるいは身体に過度の負担がかかる作業様態により起こる健康障害を未然に防止するために、各種の特殊健康診断と行政指導による情報機器作業健康診断、騒音作業健康診断を17,992人実施した。

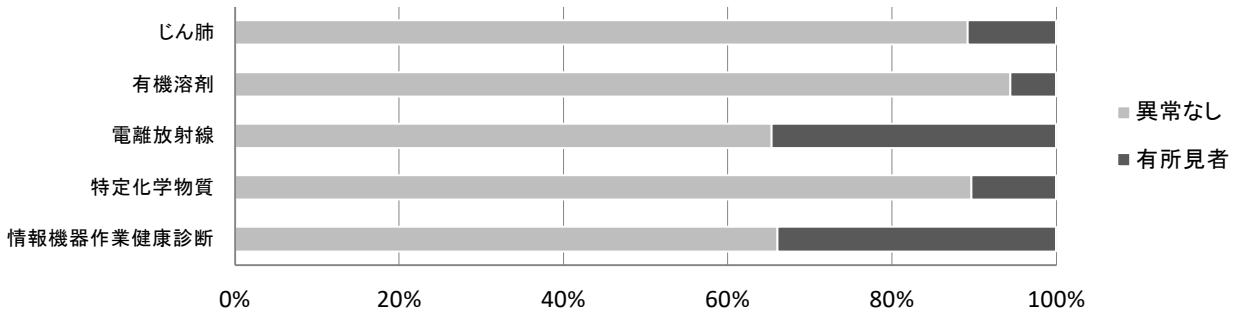


図4-2-1 特殊健康診断受診者数に対する有所見者の割合

### 4-2-2 実施根拠と検査項目

【法令に基づくもの】

#### じん肺健康診断(じん肺法第3条、第7条～第9条の2)

全員	診察、業務歴、既往歴、作業条件調査、胸部X線(直接)
有所見者	一次検査 診察、胸部に関する臨床検査、フローボリューム曲線
	二次検査 動脈血ガス測定

#### 有機溶剤(有機溶剤中毒予防規則第29条)

※ 必須項目: 診察、業務歴、既往歴、作業条件調査

有機溶剤で実施しなければならない肝機能検査、貧血検査、眼底検査

有機溶剤の種類	検査項目			
	代謝物	肝機能	貧血	眼底検査
キシレン	○			
トルエン				
1、1、1-トリクロロエタン				
ノルマルヘキサン				
N・N-ジメチルホルムアミド	○	○		
クロルベンゼン、オルト-ジクロロベンゼン		○		
1、2-ジクロロエチレン				
クレゾール				
エチレングリコールモノエチルエーテル			○	
エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート				
エチレングリコールモノノルマル-ブチルエーテル				
エチレングリコールモノメチルエーテル				
二硫化炭素				○

#### 電離放射線(電離放射線障害防止規則第56条)

全員	診察、業務歴、被ばく歴、作業条件調査、血液(Hb、Ht、RBC、WBC)、白血球百分率、眼及び皮膚の検査
----	--

※ 白血球百分率、眼及び皮膚の検査については、医師が必要でないと認めるときは省略可能

特定化学物質（特定化学物質障害予防規則第39条）

※ 主な特定化学物質の健康診断項目（健診項目）

物質名	問診	皮膚所見の有無	鼻腔所見の有無	握力	血圧	肺活量	胸部X線撮影	尿蛋白	尿糖	尿中ウロビリ	尿潜血	赤血球	白血球	肝機能検査	代謝物	血清K L、6	血清インジウム
クロロホルム	○	○												○			
四塩化炭素	○	○												○			
ジクロロメタン	○													○			
スチレン	○	○											○	○	○		
テトラクロロエチレン	○	○									○			○	○		
トリクロロエチレン	○	○									○			○	○		
メチルイソブチルケトン	○	○															
ベリリウム	○	○				○	○										
エチルベンゼン	○		○												○		
カドミウムまたはその化合物	○		○												○		
クロム酸(塩), 重クロム酸(塩)	○	○	○				○										
五酸化バナジウム	○	○			○	○											
コバルト	○	○															
シアン化カリウム	○																
臭化メチル	○	○															
トリレンジイソシアネート	○	○															
砒素またはその化合物	○	○	○				○										
弗化水素	○	○	○														
ベンゼン	○	○										○	○				
マンガンまたはその化合物	○			○													
沃化メチル	○	○															
硫化水素	○																
インジウム化合物	○						○									○	○
ナフタレン	○	○									○						
リフラクトリーセラミックファイバー	○	○					○										

その他法令による特殊健康診断

特殊健康診断	問診	業務歴	既往歴	作業条件調査	健康診断項目
高気圧 (法令:高気圧作業安全衛生規則第38条)	○	○	○	○	聴力,尿検査(蛋白,糖),血圧,肺活量
鉛 (法令:鉛中毒予防規則第53条)	○	○	○	○	血中鉛,尿中デルタアミノレブリン酸
石綿 (法令:石綿障害予防規則第40条)	○	○	○	○	胸部X線(直接)

【行政指導に基づくもの】

特殊健康診断	問診	業務歴	既往歴	作業条件調査	健康診断項目
情報機器作業健康診断(区分A)	○	○	○	○	視機能(視力,屈折,眼位,調節機能)
騒音作業健康診断	○	○	○	○	聴力(オージオメータ)
運転業務健康診断	○	○	○	○	血圧,視力,視野,色覚,聴力,平衡機能,上肢・頸部及び腰部の機能検査
レーザー光線	○	○	○	○	眼底検査,視力

## 表4-2-1 健診実績

### 健診項目別実績

#### じん肺健康診断

受診者	有所見者(%)
409	44 (10.8)

#### 有機溶剤健康診断

受診者	有所見者(%)
4,971	278 (5.6)

#### 鉛健康診断

受診者	有所見者(%)
137	5 (3.6)

#### 石綿健康診断

受診者	有所見者(%)
180	16 (8.9)

#### 行政指導に基づく特殊健康診断

##### 情報機器作業健康診断

受診者	有所見者(%)
3,581	1,215 (33.9)

##### 運転業務健康診断

受診者	有所見者(%)
100	69 (69.0)

#### 電離放射線健康診断

受診者	有所見者(%)
5,196	1,801 (34.7)

#### 特定化学物質健康診断

受診者	有所見者(%)
3,835	397 (10.4)

#### 高気圧業務健康診断

受診者	有所見者(%)
69	13 (18.8)

#### 騒音作業健康診断

受診者	有所見者(%)
2,368	381 (16.1)

#### レーザー光線を取り扱う業務

受診者	有所見者(%)
156	37 (23.7)

## 4-3 各種がん検診等

### 4-3-1 概要

多様化する事業所のニーズに応えるため、職域保健においても、各種がん検診を実施している。

働き盛り世代のがん罹患は、社会や家庭において損失が大きく、早期発見・早期治療が極めて重要であることから、当協会では積極的に実施を働きかけている。

平成24年から、胃がん検診の選択肢の一つとしてヘリコバクター・ピロリ菌感染の有無と、ペプシノゲン検査の組み合わせによる胃がんリスク検診（層別化検査）を行い、受診機会の拡大を図っている。

### 4-3-2 実施状況

各がん検診の受診者数は、肺がん（X線）43,346人、胃がん7,165人、大腸がん24,086人、乳がん3,342人、子宮頸がん3,325人、腹部超音波1,985人、前立腺がん3,975人であった。

また、骨粗鬆症検診は、1,244人であった。

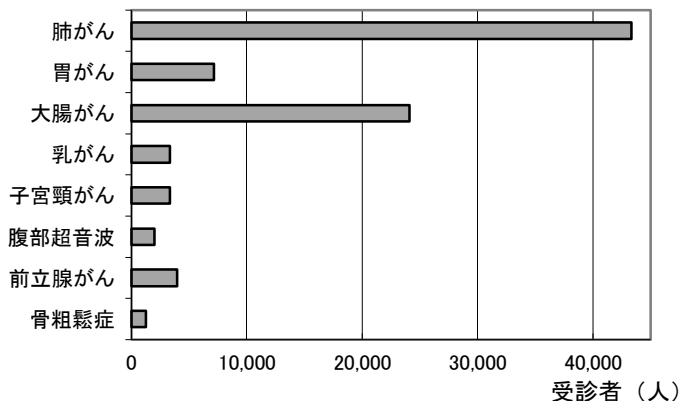


図4-3-1 各種がん検診等実績数

### 4-3-3 胃がんリスク検診（層別化検査）

20歳以上（特に40歳以上を対象）とし、受診間隔は、原則5年に1度とする。

検査方法は、血清中のペプシノゲン（ペプシノゲンⅠ・ペプシノゲンⅡ・ペプシノゲンⅠ/Ⅱ比）ならびにヘリコバクター・ピロリ抗体濃度を測定する。

表4-3-1 胃がんリスク検診（層別化検査）判定基準

		ヘリコバクター・ピロリ菌検査*2	
		(-)	(+)
ペプシノゲン検査 *1	(-)	A (胃粘膜は健康的)	B (胃疾患の軽度危険群)
	(+)	D (胃疾患の高危険群)	C (胃疾患の中等度危険群)
	(2+)		
	(3+)		

(胃疾患…がん、潰瘍など)

#### \*1 ペプシノゲン検査判定基準

判定	判定基準
(-)	異常認めず PG I >70ng/mLまたは I / II 比 >3.0
(+)	胃粘膜軽度萎縮 PG I 70ng/mL以下かつ I / II 比 3.0以下
(2+)	胃粘膜中等度萎縮 PG I 50ng/mL以下かつ I / II 比 3.0以下
(3+)	胃粘膜高度萎縮 PG I 30ng/mL以下かつ I / II 比 2.0以下

#### \*2 ヘリコバクター・ピロリ菌検査判定基準

判定	判定基準
(-)	陰性 4.0単位/mL未満
(+)	陽性 4.0単位/mL以上

表4-3-2 各種がん検診等実績数

単位:人(%)

検診項目		受診者	要精密検査(%)	精密検査受診者(%)	発見がん(%)
肺がん	X線	43,346	442 ( 1.0 )	311 ( 70.4 )	3 ( 0.01 )
	喀痰細胞診	2,796	1 ( 0.04 )	1 ( 100.0 )	-
	胸部CT	157	5 ( 3.2 )	4 ( 80.0 )	-
胃がん	X線	7,165	204 ( 2.8 )	111 ( 54.4 )	-
	ペプシノゲン	21	2 ( 9.5 )	2 ( 100.0 )	-
	リスク検診	2,160	181 ( 8.4 )	追跡調査未実施	-
大腸がん		24,086	1,352 ( 5.6 )	636 ( 47.0 )	16 ( 0.07 )
乳がん	乳房X線	1,444	36 ( 2.5 )	27 ( 75.0 )	-
	乳房超音波	2,777	40 ( 1.4 )	29 ( 72.5 )	2 ( 0.07 )
子宮頸がん		3,325	52 ( 1.6 )	40 ( 76.9 )	-
腹部超音波		1,985	135 ( 6.8 )	75 ( 55.6 )	-
前立腺がん		3,975	295 ( 7.4 )	165 ( 55.9 )	8 ( 0.20 )
骨粗鬆症		1,244	70 ( 5.6 )	追跡調査未実施	-

※ リスク検診の要精密検査は、判定がB・C・D群の該当者

表4-3-3 年度別実績

単位:人

年度		H26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
検診項目												
肺がん検診	X線	24,020	29,950	30,312	30,060	38,949	39,436	38,031	40,695	40,764	44,292	43,346
	喀痰細胞診	2,890	3,186	2,227	2,078	2,098	1,795	2,011	1,987	2,379	2,661	2,796
	胸部CT	453	529	361	171	145	150	147	153	155	166	157
胃がん検診	X線	11,214	10,397	9,456	9,211	9,121	8,426	8,306	7,814	8,145	8,409	7,165
	ペプシノゲン	651	175	588	166	1	0	1	4	2	8	21
	リスク検診	2,470	2,036	2,158	3,166	2,148	1,560	1,559	1,575	1,662	1,674	2,160
大腸がん検診		17,598	18,596	18,345	20,068	19,997	20,264	21,728	22,841	23,504	24,013	24,086
乳がん検診	視触診	113	126	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	X線	862	881	891	1,013	759	903	1,123	859	1,147	1,425	1,444
	超音波	1,481	1,307	1,459	1,493	1,459	1,432	1,639	1,512	1,890	2,581	2,777
子宮頸がん検診		1,413	1,521	1,431	1,486	1,589	1,715	1,645	1,785	2,188	3,118	3,325
腹部超音波検診		1,750	1,795	1,734	1,899	1,899	1,585	1,561	1,542	1,661	1,898	1,985
前立腺がん検診		3,695	3,595	3,507	3,354	3,135	2,992	2,686	2,988	3,431	3,825	3,975
骨粗鬆症検診		540	483	647	622	495	683	560	539	981	1,198	1,244

表4-3-4 肺がん検診 胸部X線検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査			精密検査受診者			精密検査結果内訳					確定原発性肺がん		0期, IA期
									報告が ん	その他の 悪性 新生物	その他の 新生物	新生物 以外の 疾患	異常 なし			
合計	男	22,520	218	(1.0)	144	(66.1)	1	3	-	40	90	10	1	(0.004)	-	
	女	20,826	224	(1.1)	167	(74.6)	2	1	-	54	97	13	2	(0.01)	2	
	計	43,346	442	(1.0)	311	(70.4)	3	4	-	94	187	23	3	(0.007)	2	
～39	男	13,014	60	(0.5)	35	(58.3)	-	-	-	9	24	2	-	-	-	
	女	10,504	35	(0.3)	24	(68.6)	-	-	-	4	20	-	-	-	-	
	計	23,518	95	(0.4)	59	(62.1)	-	-	-	13	44	2	-	-	-	
40～44	男	1,810	15	(0.8)	12	(80.0)	-	-	-	1	11	-	-	-	-	
	女	1,820	14	(0.8)	10	(71.4)	-	-	-	1	8	1	-	-	-	
	計	3,630	29	(0.8)	22	(75.9)	-	-	-	2	19	1	-	-	-	
45～49	男	1,729	17	(1.0)	13	(76.5)	-	1	-	4	7	1	-	-	-	
	女	2,010	26	(1.3)	18	(69.2)	-	-	-	7	10	1	-	-	-	
	計	3,739	43	(1.2)	31	(72.1)	-	1	-	11	17	2	-	-	-	
50～54	男	1,859	32	(1.7)	20	(62.5)	-	-	-	7	12	1	-	-	-	
	女	2,238	41	(1.8)	32	(78.0)	-	-	-	11	19	2	-	-	-	
	計	4,097	73	(1.8)	52	(71.2)	-	-	-	18	31	3	-	-	-	
55～59	男	1,355	23	(1.7)	16	(69.6)	-	-	-	4	10	2	-	-	-	
	女	1,715	31	(1.8)	26	(83.9)	1	1	-	7	12	5	1	(0.06)	1	
	計	3,070	54	(1.8)	42	(77.8)	1	1	-	11	22	7	1	(0.03)	1	
60～64	男	1,400	31	(2.2)	21	(67.7)	-	1	-	6	12	2	-	-	-	
	女	1,532	41	(2.7)	29	(70.7)	-	-	-	13	13	3	-	-	-	
	計	2,932	72	(2.5)	50	(69.4)	-	1	-	19	25	5	-	-	-	
65～69	男	917	27	(2.9)	19	(70.4)	-	-	-	8	10	1	-	-	-	
	女	723	24	(3.3)	20	(83.3)	1	-	-	9	9	1	1	(0.14)	1	
	計	1,640	51	(3.1)	39	(76.5)	1	-	-	17	19	2	1	(0.06)	1	
70～74	男	347	10	(2.9)	6	(60.0)	-	1	-	1	3	1	-	-	-	
	女	196	11	(5.6)	7	(63.6)	-	-	-	2	5	-	-	-	-	
	計	543	21	(3.9)	13	(61.9)	-	1	-	3	8	1	-	-	-	
75～79	男	69	3	(4.3)	2	(66.7)	1	-	-	-	1	-	1	(1.45)	-	
	女	34	1	(2.9)	1	(100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	計	103	4	(3.9)	3	(75.0)	1	-	-	-	2	-	1	(0.97)	-	
80～	男	20	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	54	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	74	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表4-3-5 肺がん検診 喀痰細胞診検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期
					報告が ん	その他の悪性 新生物	その他の新 生物	新生物以外 の疾患	異常なし				
合計	男	1,860	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	936	1 (0.1)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	計	2,796	1 (0.0)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-
～39	男	107	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	20	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	127	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40～44	男	251	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	154	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	405	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45～49	男	331	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	208	1 (0.5)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	計	539	1 (0.2)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-
50～54	男	378	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	174	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	552	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
55～59	男	273	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	140	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	413	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～64	男	280	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	135	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	415	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
65～69	男	151	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	82	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	233	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
70～74	男	79	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	17	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	96	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
75～79	男	10	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	15	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80～	男	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表4-3-6 肺がん検診 胸部CT検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期	
					報告が ん	その他の 悪性新生物	その他の 新生物	新生物 以外の疾患	異常 なし					
合計	男	73	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	84	5 (6.0)	4 (80.0)	-	-	-	1	1	2	-	-	-	
	計	157	5 (3.2)	4 (80.0)	-	-	-	1	1	2	-	-	-	
～39	男	5	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	8	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
40～44	男	10	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	8	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	18	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
45～49	男	7	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	11	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	18	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
50～54	男	16	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	27	2 (7.4)	1 (50.0)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	計	43	2 (4.7)	1 (50.0)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
55～59	男	12	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	10	2 (20.0)	2 (100.0)	-	-	-	1	-	1	-	-	-	
	計	22	2 (9.1)	2 (100.0)	-	-	-	1	-	1	-	-	-	
60～64	男	11	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	14	1 (7.1)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	計	25	1 (4.0)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
65～69	男	12	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	9	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	21	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
70～74	男	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
75～79	男	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
80～	男	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表4-3-7 胃がん検診 X線検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳							確定胃がん	早期(再掲)	
							報告胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	十二指腸潰瘍	その他	異常なし			
合計	男	5,044	164	(3.3)	86	(52.4)	-	7	15	45	3	12	4	-	-	-
	女	2,121	40	(1.9)	25	(62.5)	-	2	7	10	-	5	1	-	-	-
	計	7,165	204	(2.8)	111	(54.4)	-	9	22	55	3	17	5	-	-	-
～39	男	929	6	(0.6)	2	(33.3)	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	女	399	3	(0.8)	2	(66.7)	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	計	1,328	9	(0.7)	4	(44.4)	-	-	2	1	-	1	-	-	-	-
40～44	男	777	11	(1.4)	7	(63.6)	-	-	1	3	-	2	1	-	-	-
	女	292	2	(0.7)	2	(100.0)	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	計	1,069	13	(1.2)	9	(69.2)	-	-	1	4	-	2	2	-	-	-
45～49	男	781	20	(2.6)	12	(60.0)	-	1	1	8	-	2	-	-	-	-
	女	331	3	(0.9)	2	(66.7)	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	計	1,112	23	(2.1)	14	(60.9)	-	1	2	9	-	2	-	-	-	-
50～54	男	910	21	(2.3)	13	(61.9)	-	1	5	4	1	-	2	-	-	-
	女	398	3	(0.8)	2	(66.7)	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
	計	1,308	24	(1.8)	15	(62.5)	-	1	6	4	1	1	2	-	-	-
55～59	男	696	32	(4.6)	14	(43.8)	-	2	2	6	1	2	1	-	-	-
	女	310	7	(2.3)	4	(57.1)	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
	計	1,006	39	(3.9)	18	(46.2)	-	2	4	8	1	2	1	-	-	-
60～64	男	531	33	(6.2)	16	(48.5)	-	1	3	7	-	5	-	-	-	-
	女	240	9	(3.8)	4	(44.4)	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-
	計	771	42	(5.4)	20	(47.6)	-	2	3	8	-	7	-	-	-	-
65～69	男	336	30	(8.9)	16	(53.3)	-	2	3	10	1	-	-	-	-	-
	女	120	7	(5.8)	5	(71.4)	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-
	計	456	37	(8.1)	21	(56.8)	-	3	3	13	1	1	-	-	-	-
70～74	男	70	11	(15.7)	6	(54.5)	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
	女	28	5	(17.9)	3	(60.0)	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-
	計	98	16	(16.3)	9	(56.3)	-	-	1	7	-	1	-	-	-	-
75～79	男	11	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	13	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80～	男	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	1	(100.0)	1	(100.0)	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	計	4	1	(25.0)	1	(100.0)	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

表4-3-8 胃がんリスク検診（層別化検査）（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	判定内訳			
			A群 胃粘膜は 健康的	B群 胃疾患の 軽度危険群	C群 胃疾患の 中等度危険群	D群 胃疾患の 高危険群
合計	男	1,328	1,212 (91.3)	84 (6.3)	29 (2.2)	3 (0.2)
	女	832	767 (92.2)	36 (4.3)	24 (2.9)	5 (0.6)
	計	2,160	1,979 (91.6)	120 (5.6)	53 (2.5)	8 (0.4)
～39	男	659	625 (94.8)	28 (4.2)	5 (0.8)	1 (0.2)
	女	430	405 (94.2)	15 (3.5)	8 (1.9)	2 (0.5)
	計	1,089	1,030 (94.6)	43 (3.9)	13 (1.2)	3 (0.3)
40～44	男	192	173 (90.1)	14 (7.3)	5 (2.6)	0 -
	女	93	86 (92.5)	6 (6.5)	1 (1.1)	0 -
	計	285	259 (90.9)	20 (7.0)	6 (2.1)	0 -
45～49	男	138	129 (93.5)	8 (5.8)	1 (0.7)	0 -
	女	97	94 (96.9)	2 (2.1)	1 (1.0)	0 -
	計	235	223 (94.9)	10 (4.3)	2 (0.9)	0 -
50～54	男	134	125 (93.3)	6 (4.5)	3 (2.2)	0 -
	女	76	71 (93.4)	3 (3.9)	2 (2.6)	0 -
	計	210	196 (93.3)	9 (4.3)	5 (2.4)	0 -
55～59	男	100	77 (77.0)	16 (16.0)	7 (7.0)	0 -
	女	68	57 (83.8)	4 (5.9)	5 (7.4)	2 (2.9)
	計	168	134 (79.8)	20 (11.9)	12 (7.1)	2 (1.2)
60～64	男	62	49 (79.0)	8 (12.9)	4 (6.5)	1 (1.6)
	女	40	32 (80.0)	3 (7.5)	5 (12.5)	0 -
	計	102	81 (79.4)	11 (10.8)	9 (8.8)	1 (1.0)
65～69	男	23	22 (95.7)	0 -	1 (4.3)	0 -
	女	11	10 (90.9)	1 (9.1)	0 -	0 -
	計	34	32 (94.1)	1 (2.9)	1 (2.9)	0 -
70～74	男	12	8 (66.7)	3 (25.0)	1 (8.3)	0 -
	女	8	6 (75.0)	0 -	1 (12.5)	1 (12.5)
	計	20	14 (70.0)	3 (15.0)	2 (10.0)	1 (5.0)
75～79	男	6	3 (50.0)	1 (16.7)	2 (33.3)	0 -
	女	4	2 (50.0)	2 (50.0)	0 -	0 -
	計	10	5 (50.0)	3 (30.0)	2 (20.0)	0 -
80～	男	2	1 (50.0)	0 -	0 -	1 (50.0)
	女	5	4 (80.0)	0 -	1 (20.0)	0 -
	計	7	5 (71.4)	0 -	1 (14.3)	1 (14.3)

表4-3-9 大腸がん検診（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定大腸がん	早期(再掲)
					報告がん	ポリプ	ポリポシス	潰瘍性大腸炎	大腸憩室	痔疾	その他	異常なし		
合計	男	13,702	818 (6.0)	356 (43.5)	12	219	-	6	24	32	13	50	10 (0.07)	8
	女	10,384	534 (5.1)	280 (52.4)	8	117	-	4	24	36	10	81	6 (0.06)	4
	計	24,086	1,352 (5.6)	636 (47.0)	20	336	-	10	48	68	23	131	16 (0.07)	12
～39	男	1,819	88 (4.8)	37 (42.0)	-	14	-	1	3	4	-	15	-	-
	女	993	63 (6.3)	24 (38.1)	-	6	-	1	1	6	4	6	-	-
	計	2,812	151 (5.4)	61 (40.4)	-	20	-	2	4	10	4	21	-	-
40～44	男	2,112	88 (4.2)	48 (54.5)	-	27	-	2	1	6	2	10	-	-
	女	1,385	70 (5.1)	38 (54.3)	2	10	-	-	1	4	2	19	1 (0.07)	-
	計	3,497	158 (4.5)	86 (54.4)	2	37	-	2	2	10	4	29	1 (0.03)	-
45～49	男	2,250	110 (4.9)	46 (41.8)	-	24	-	1	3	6	3	9	-	-
	女	1,705	69 (4.0)	30 (43.5)	-	9	-	1	-	3	-	17	-	-
	計	3,955	179 (4.5)	76 (42.5)	-	33	-	2	3	9	3	26	-	-
50～54	男	2,431	139 (5.7)	54 (38.8)	1	33	-	2	5	7	2	4	1 (0.04)	1
	女	1,972	99 (5.0)	54 (54.5)	3	23	-	1	5	9	2	11	2 (0.10)	1
	計	4,403	238 (5.4)	108 (45.4)	4	56	-	3	10	16	4	15	3 (0.07)	2
55～59	男	1,845	107 (5.8)	39 (36.4)	2	29	-	-	1	2	1	4	2 (0.11)	1
	女	1,673	79 (4.7)	52 (65.8)	1	29	-	-	3	5	-	14	1 (0.06)	1
	計	3,518	186 (5.3)	91 (48.9)	3	58	-	-	4	7	1	18	3 (0.09)	2
60～64	男	1,705	129 (7.6)	56 (43.4)	2	39	-	-	7	2	2	4	2 (0.12)	2
	女	1,524	74 (4.9)	41 (55.4)	1	18	-	-	8	6	-	8	1 (0.07)	1
	計	3,229	203 (6.3)	97 (47.8)	3	57	-	-	15	8	2	12	3 (0.09)	3
65～69	男	1,006	101 (10.0)	52 (51.5)	4	35	-	-	2	5	3	3	3 (0.30)	2
	女	761	55 (7.2)	30 (54.5)	1	16	-	-	5	1	2	5	1 (0.13)	1
	計	1,767	156 (8.8)	82 (52.6)	5	51	-	-	7	6	5	8	4 (0.23)	3
70～74	男	438	50 (11.4)	21 (42.0)	3	17	-	-	-	-	-	1	2 (0.46)	2
	女	287	15 (5.2)	7 (46.7)	-	4	-	1	1	1	-	-	-	-
	計	725	65 (9.0)	28 (43.1)	3	21	-	1	1	1	-	1	2 (0.28)	2
75～79	男	83	6 (7.2)	3 (50.0)	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-
	女	71	8 (11.3)	3 (37.5)	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-
	計	154	14 (9.1)	6 (42.9)	-	2	-	-	2	1	-	1	-	-
80～	男	13	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	13	2 (15.4)	1 (50.0)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	26	2 (7.7)	1 (50.0)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

表4-3-10 乳がん検診（検診方法別・年齢階級別）実績

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定乳がん	早期（再掲）	
					報告乳がん	線維腺腫	乳腺症	乳頭腫	その他	未確定	異常なし			
合計	乳房X線	1,444	36 (2.5)	27 (75.0)	-	3	12	-	4	-	8	-	-	-
	超音波	2,777	40 (1.4)	29 (72.5)	2	7	11	1	4	1	3	2 (0.07)	1	
～29	乳房X線	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	超音波	103	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30～34	乳房X線	11	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	超音波	352	2 (0.6)	2 (100.0)	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
35～39	乳房X線	18	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	超音波	448	5 (1.1)	3 (60.0)	1	1	1	-	-	-	-	1 (0.22)	-	
40～44	乳房X線	213	5 (2.3)	3 (60.0)	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-
	超音波	331	6 (1.8)	3 (50.0)	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-
45～49	乳房X線	287	8 (2.8)	8 (100.0)	-	2	2	-	-	-	4	-	-	-
	超音波	423	8 (1.9)	5 (62.5)	-	1	2	1	1	-	-	-	-	-
50～54	乳房X線	336	10 (3.0)	7 (70.0)	-	1	3	-	1	-	2	-	-	-
	超音波	430	6 (1.4)	4 (66.7)	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-
55～59	乳房X線	259	6 (2.3)	4 (66.7)	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-
	超音波	332	7 (2.1)	6 (85.7)	-	2	3	-	1	-	-	-	-	-
60～64	乳房X線	221	6 (2.7)	4 (66.7)	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-
	超音波	239	3 (1.3)	3 (100.0)	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-
65～69	乳房X線	77	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	超音波	92	1 (1.1)	1 (100.0)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
70～74	乳房X線	19	1 (5.3)	1 (100.0)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	超音波	25	1 (4.0)	1 (100.0)	1	-	-	-	-	-	-	1 (4.00)	1	
75～79	乳房X線	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	超音波	2	1 (50.0)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
80～	乳房X線	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	超音波	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表4-3-11 子宮頸がん検診（年齢階級別）実績

単位:人(%)

	受診者	要指導	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳												
					子宮がん				計	A S	C 3	C 2	3 又は2で H S I L 區別でき ない者	C 1	子宮頸 がん疑 い未確 定	A子 I宮 S頸 ・C I N以 外 の 疾 患	異 常 な し
					子宮頸がん			体 部 腺 が ん									
					扁平 上皮 癌	腺 が ん	そ の 他 の が ん										
合計	3,325	153 (4.6)	52 (1.6)	40 (76.9)	-	-	-	-	-	-	2	1	-	14	9	6	8
～24	111	7 (6.3)	4 (3.6)	3 (75.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
25～29	338	22 (6.5)	11 (3.3)	8 (72.7)	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	2	1	-
30～34	303	12 (4.0)	8 (2.6)	6 (75.0)	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	2	1
35～39	426	20 (4.7)	7 (1.6)	5 (71.4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
40～44	399	13 (3.3)	8 (2.0)	5 (62.5)	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	2
45～49	464	17 (3.7)	4 (0.9)	4 (100.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1
50～54	477	23 (4.8)	6 (1.3)	5 (83.3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1
55～59	368	25 (6.8)	1 (0.3)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
60～64	301	12 (4.0)	3 (1.0)	3 (100.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
65～69	104	2 (1.9)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
70～74	30	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
75～79	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80～	1	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表4-3-12 腹部超音波検診（性・年齢階級別）実績

		受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳（臓器別）																
							肝臓							胆嚢									
							が ん	肝 血 管 腫	肝 硬 変	慢 性 肝 炎	脂 肪 肝	肝 嚢 胞	肝 内 石 灰 化	そ の 他	異 常 な し	が ん	胆 嚢 腺 筋 症	胆 嚢 ポ リ ー プ	胆 嚢 結 石	胆 嚢 壁 内 結 石	そ の 他	異 常 な し	
合計	男 女 計	1,334 651 1,985	92 43 135	(6.9) (6.6) (6.8)	48 27 75	(52.2) (62.8) (55.6)	- - -	11 10 21	1 - 1	- - -	16 2 18	5 6 11	- - -	- 4 4	3 1 4	- - -	8 4 12	6 2 8	4 2 6	1 - 1	- - -	11 2 13	
～39	男 女 計	209 109 318	16 10 26	(7.7) (9.2) (8.2)	8 6 14	(50.0) (60.0) (53.8)	- - -	4 2 6	- - -	- - -	1 1 2	- - -	- 2 2	- - -	- - -	- - -	- 1 1	1 1 2	- - -	- - -	- - -	3 1 4	
40～44	男 女 計	266 102 368	11 7 18	(4.1) (6.9) (4.9)	5 5 10	(45.5) (71.4) (55.6)	- - -	2 3 5	1 - 1	- - -	2 - 2	- 1 1	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	2 - 2	
45～49	男 女 計	232 103 335	7 1 8	(3.0) (1.0) (2.4)	4 - 4	(57.1) - (50.0)	- - -	2 - 2	- - -	- - -	- - 1	1 - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	- - -	1 - -	- - -	- - -	- - -
50～54	男 女 計	195 123 318	11 5 16	(5.6) (4.1) (5.0)	7 3 10	(63.6) (60.0) (62.5)	- - -	2 1 3	- - -	- - -	4 - 4	1 1 2	- - -	- 1 1	- - 1	- - -	- 1 3	1 1 2	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1
55～59	男 女 計	142 100 242	10 11 21	(7.0) (11.0) (8.7)	2 7 9	(20.0) (63.6) (42.9)	- - -	- 3 3	- - -	- - -	- 1 1	- 1 1	- 1 1	- - -	- - -	- - -	- 1 1	- - 4	2 2 4	- - -	- - -	- - -	- - -
60～64	男 女 計	140 79 219	19 3 22	(13.6) (3.8) (10.0)	10 2 12	(52.6) (66.7) (54.5)	- - -	- - -	- - -	- - -	5 - 5	1 1 2	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- 1 5	1 - 1	- - -	1 - 1	- - -	- - -	2 - 2
65～69	男 女 計	115 28 143	12 5 17	(10.4) (17.9) (11.9)	8 3 11	(66.7) (60.0) (64.7)	- - -	1 1 2	- - -	- - -	2 - 2	1 1 2	- 1 2	- 1 1	- - 1	- - 1	- - 1	3 - 3	- - -	- - -	- - -	- - -	1 1 2
70～74	男 女 計	29 3 32	4 1 5	(13.8) (33.3) (15.6)	3 1 4	(75.0) (100.0) (80.0)	- - -	- - -	- - -	- - -	2 - 2	- 1 1	- - -	- - -	- - 1	- - 1	- - -	- - 1	- - 1	- - -	- - -	- - -	2 - 2
75～79	男 女 計	4 3 7	1 0 1	(25.0) - (14.3)	1 - 1	(100.0) - (100.0)	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
80～	男 女 計	2 1 3	1 0 1	(50.0) - (33.3)	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -

\* 精密検査結果内訳（臓器別）は、疾患重複者あり

精密検査結果内訳(臓器別)																							延							
胆道系					膵臓					腎臓							脾臓						その他臓器	全臓器異常なし						
がん	胆管結石	胆管拡張	その他	異常なし	がん	良性腫瘍	慢性膵炎	膵嚢胞	その他	異常なし	がん	良性腫瘍	腎結石	腎嚢胞	水腎症	腎萎縮	その他	異常なし	脾内腫瘍	脾腫	脾血腫	脾内石灰化	脾嚢胞	副脾	その他	異常なし	その他臓器	全臓器異常なし		
-	-	1	-	18	-	1	1	6	-	16	-	1	6	6	-	1	11	-	-	2	1	-	-	1	-	12	-	2	90	
-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	4	-	1	1	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	41	
-	-	1	-	22	-	1	1	8	-	20	-	2	7	9	-	1	14	-	-	2	1	-	-	2	-	14	-	3	131	
-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	1	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	12	
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	10	
-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	1	2	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	22	
-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	
-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	15	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	17	
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	6	
-	-	-	-	5	-	-	-	2	-	3	-	1	-	1	-	-	4	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	23	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	11	
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	13	
-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	3	-	-	2	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	20		
-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
-	-	-	-	5	-	-	-	4	-	3	-	-	2	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	24		
-	-	1	-	3	-	1	-	1	-	4	-	-	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	16		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
-	-	1	-	3	-	1	-	1	-	5	-	-	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	19		
-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	6		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	7		
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表4-3-13 前立腺がん検診（年齢階級別）実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳							確定前立腺がん	
						報告が ん	その 他 の が ん	前 立 腺 肥 大 症	前 立 腺 炎	そ の 他 の 疾 患	異 常 な し	検 査 中		
合 計	3,975	295	(7.4)	165	(55.9)	11	-	52	7	2	26	67	8	(0.20)
～39	37	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40～44	72	2	(2.8)	1	(50.0)	-	-	1	-	-	-	-	-	-
45～49	74	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50～54	1,219	49	(4.0)	29	(59.2)	-	-	6	4	2	10	7	-	-
55～59	832	57	(6.9)	30	(52.6)	2	-	14	-	-	5	9	2	(0.24)
60～64	822	82	(10.0)	45	(54.9)	3	-	15	2	-	4	21	2	(0.24)
65～69	612	66	(10.8)	34	(51.5)	2	-	11	-	-	4	17	2	(0.33)
70～74	237	31	(13.1)	21	(67.7)	2	-	4	1	-	2	12	1	(0.42)
75～79	63	7	(11.1)	4	(57.1)	2	-	1	-	-	-	1	1	(1.59)
80～	7	1	(14.3)	1	(100.0)	-	-	-	-	-	1	-	-	-

表4-3-14 骨粗鬆症検診（年齢階級別）実績

単位:人(%)

	受診者	判 定 内 訳					
		異常認めず		要 指 導		要精密検査	
合 計	1,244	805	(64.7)	369	(29.7)	70	(5.6)
～ 19	0	-	-	-	-	-	-
20 ～ 24	0	-	-	-	-	-	-
25 ～ 29	0	-	-	-	-	-	-
30 ～ 34	21	17	(81.0)	4	(19.0)	0	-
35 ～ 39	16	9	(56.3)	7	(43.8)	0	-
小 計	37	26	(70.3)	11	(29.7)	0	-
40 ～ 44	188	153	(81.4)	33	(17.6)	2	(1.1)
45 ～ 49	197	159	(80.7)	34	(17.3)	4	(2.0)
50 ～ 54	271	207	(76.4)	55	(20.3)	9	(3.3)
55 ～ 59	233	132	(56.7)	82	(35.2)	19	(8.2)
60 ～ 64	190	86	(45.3)	87	(45.8)	17	(8.9)
65 ～ 69	106	35	(33.0)	55	(51.9)	16	(15.1)
70 ～ 74	16	5	(31.3)	8	(50.0)	3	(18.8)
75 ～ 79	6	2	(33.3)	4	(66.7)	0	-
80 ～	0	-	-	-	-	-	-
小 計	1,207	779	(64.5)	358	(29.7)	70	(5.8)

## 4-4 総合健康診断（人間ドック）

### 4-4-1 概要

人間ドックは毎週木曜日を主として実施しており、令和6年度は男性を対象として12日間で211名、女性を対象として18日で292名、合計30日間で503名実施した。

主な対象者は官公署及び一般事業所の従業員である。

### 4-4-2 実施状況

判定結果は、異常なし7人(1.4%)、軽度異常72人(14.3%)、6か月後再検査108人(21.5%)、3か月後再検査4人(0.8%)、要精密検査186人(37.0%)、要医療72人(14.3%)、治療継続54人(10.7%)であった。

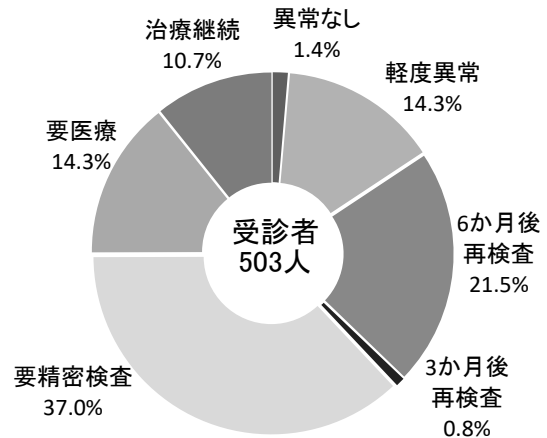


図4-4-1 総合健康診断受診者に対する判定結果の割合

表4-4-1 年度別実績

年度		受診者
平成	27	614
	28	630
	29	544
	30	557
	元	529
令和	2	534
	3	521
	4	515
	5	522
	6	503

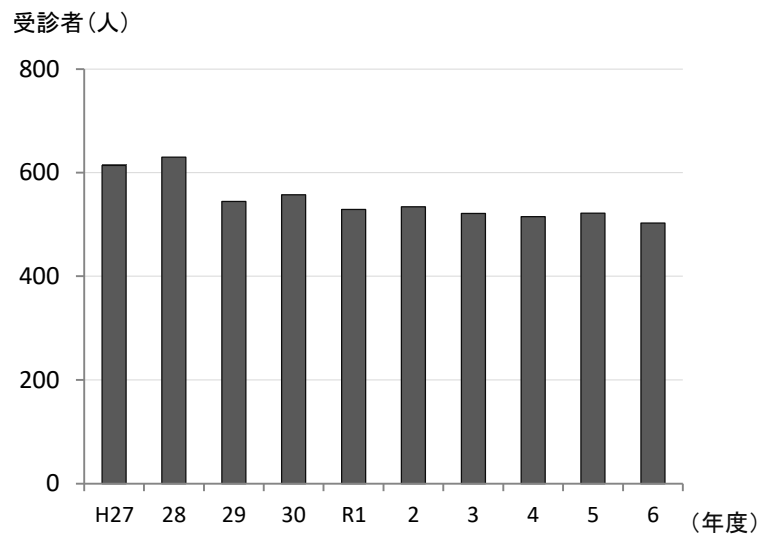


図4-4-2 総合健康診断実績の年度推移

表4-4-2 検査項目

一般計測	身長 体重 体格指数(BMI) 体脂肪率 視力検査 眼圧検査 聴力検査 腹囲
尿検査	糖 蛋白 潜血 ウロビリノーゲン ケトン体 ビリルビン 亜硝酸塩 PH 比重 沈渣
循環器系検査	心電図検査 血圧測定 眼底検査
呼吸器系検査	肺機能検査 胸部X線検査 ※喀痰細胞診検査
消化器系検査	胃部X線検査 免疫学的便潜血反応検査(二日法) ※ 胃がんリスク検診
腹部超音波検査	肝臓 胆のう 膵臓 腎臓 脾臓
血液生化学検査	脂質代謝検査(総コレステロール HDLコレステロール non-HDLコレステロール LDLコレステロール 中性脂肪) 肝機能検査(AST ALT $\gamma$ -GT ALP 総ビリルビン コリンエステラーゼ ) 血清蛋白検査(総蛋白 アルブミン 蛋白分画) 腎機能検査(クレアチニン eGFR 尿酸) 糖代謝検査(血糖 ヘモグロビンA1c) 膵機能検査(血清アミラーゼ) 電解質検査(ナトリウム カリウム クロール カルシウム) ※前立腺検査(PSA) ※腫瘍マーカー(CEA SLX) ※心不全リスク検査(NT-proBNP)
血液一般検査	貧血検査(赤血球数 血色素量 ヘマトクリット MCV MCH MCHC) 白血球数 血小板数 白血球百分率
血清学的検査	梅毒検査(RPR TP抗体) 肝炎検査(HBs抗原 HCV抗体(初回のみ)) 炎症性疾患検査(CRP) 関節リウマチ検査(抗CCP抗体)
婦人科検診	※乳がん検査(乳房X線検査 乳房超音波検査) 子宮頸がん検査
骨粗鬆症検査	※骨量測定(QUS法)

※は希望検査項目

表4-4-3 健診実績

単位:人(%)

	受診者	総合判定内訳						
		A 異常なし	B 軽度異常	C1 6か月後再検	C2 3か月後再検	D1 要精密	D2 要医療	E 治療継続
合計	503	7 (1.4)	72 (14.3)	108 (21.5)	4 (0.8)	186 (37.0)	72 (14.3)	54 (10.7)
官公署等	462	6 (1.3)	69 (14.9)	99 (21.4)	3 (0.6)	169 (36.6)	67 (14.5)	49 (10.6)
一般事業所	27	1 (3.7)	2 (7.4)	7 (25.9)	1 (3.7)	9 (33.3)	2 (7.4)	5 (18.5)
個人	14	0 -	1 (7.1)	2 (14.3)	0 (0.0)	8 (57.1)	3 (21.4)	0 -

表4-4-4 各種がん検診実績数

単位:人(%)

検診項目	受診者	要精密検査 (%)		精密検査受診者 (%)		発見がん (%)	
肺がん (X線)	501	26	(5.2)	10	(38.5)	0	-
胃がん	438	3	(0.7)	2	(66.7)	0	-
大腸がん	491	15	(3.1)	9	(60.0)	0	-
子宮頸がん	203	2	(1.0)	2	(100.0)	0	-
乳がん	乳房 X線	169	5 (3.0)	5	(100.0)	1	(0.59)
	乳房超音波	67	3 (4.5)	2	(66.7)	1	(1.49)
腹部超音波	503	24	(4.8)	15	(62.5)	0	-
前立腺がん	127	6	(4.7)	2	(33.3)	0	-

表4-4-5 検査項目別実績

単位:人(%)

		受診者	有所見者			受診者	有所見者
身 体 計 測		503	230 (45.7)	血 清 蛋 白 分 画	総 蛋 白	503	27 (5.4)
	視 力 検 査	503	107 (21.3)		ア ル ブ ミ ン	503	7 (1.4)
	眼 圧 検 査	503	68 (13.5)		蛋 白 分 画	503	39 (7.8)
聴 力 検 査		501	46 (9.2)	腎機能	e - G F R	503	46 (9.1)
尿	糖	500	18 (3.6)		尿 酸	503	42 (8.3)
	蛋 白	500	8 (1.6)	糖 代 謝	空 腹 時 血 糖	503	170 (33.8)
	潜 血	500	18 (3.6)		へモグロビンA1c	503	262 (52.1)
	ウロビリノーゲン	500	0 -	膵機能	血 清 ア ミ ラ ー ゼ	503	47 (9.3)
検 査	ケ ト ン 体	500	23 (4.6)	電 解 質 検 査	ナ ト リ ウ ム	503	12 (2.4)
	ビ リ ル ビ ン	500	8 (1.6)		カ リ ウ ム	503	30 (6.0)
	亜 硝 酸 塩	500	3 (0.6)		ク ロ ー ル	503	26 (5.2)
P H	500	5 (1.0)	カ ル シ ウ ム		503	21 (4.2)	
沈 渣	比 重	500	6 (1.2)	腫瘍マーカー	C E A	102	2 (2.0)
	沈 渣	491	98 (20.0)		S L X	102	7 (6.9)
心 電 図 検 査		503	111 (22.1)	心 不 全 リ ス ク 検 査		48	5 (10.4)
血 圧 測 定		503	115 (22.9)	貧 血 検 査	赤 血 球 数	503	66 (13.1)
眼 底 検 査		503	107 (21.3)		血 色 素 量	503	97 (19.3)
胸 部 X 線 撮 影		501	90 (18.0)		へマトクリット	503	67 (13.3)
肺 機 能 検 査		501	59 (11.8)		M C V	503	40 (8.0)
胃 部 X 線 D R 撮 影		438	158 (36.1)		白 血 球 数	503	26 (5.2)
便潜血反応検査(二日法)		491	26 (5.3)		血 小 板 数	503	58 (11.5)
胃 がん リ ス ク 検 診		28	0 -		梅 毒	R P R	503
喀 痰 検 査		2	0 -	T P 抗 体		503	1 (0.2)
腹 部 超 音 波 検 査		503	425 (84.5)	肝 炎	H B s 抗 原	503	0 -
脂 質 代 謝	総コレステロール	503	0 -		H C V 抗 体	101	1 (1.0)
	HDLコレステロール	503	22 (4.4)	血 清 学 的 検 査	C R P	503	42 (8.3)
	LDLコレステロール	503	0 -		抗 C C P 抗 体	503	9 (1.8)
	中 性 脂 肪	503	79 (15.7)	前 立 腺	P S A	127	6 (4.7)
肝 機 能 検 査	A S T	503	50 (9.9)		P S A ス コ ア	127	0 -
	A L T	503	97 (19.3)	子 宮 頸 がん 検 査	203	27 (13.3)	
	γ - G T	503	85 (16.9)	乳 がん	乳 房 X 線	169	5 (3.0)
	A L P	503	22 (4.4)		乳 房 超 音 波	67	3 (4.5)
	総 ビ リ ル ビ ン	503	36 (7.2)	骨 粗 鬆 症 検 査	30	19 (63.3)	
	コリンエステラーゼ	503	27 (5.4)	診 察	503	415 (82.5)	

## 4-5 特定保健指導

### 4-5-1 概要

特定健康診査の結果に基づき、生活習慣の改善が必要とするものに対し、「積極的支援」「動機付け支援」の特定保健指導を実施する。これは生活習慣病に移行させないことを目的に、対象者自身が健診結果を理解し、生活習慣の改善を自らが実践・継続（セルフケア）できるよう支援するものである。

平成20年度に「高齢者の医療の確保に関する法律」が制定されてから17年が経過し、第4期（令和6年度版）からは成果を重視した特定保健指導の評価（アウトカム評価）が導入された。主要達成目標が腹囲2cm減、体重2kg減と明確化された。

### 4-5-2 実施状況

令和6年度は個別契約で3保険者、集合契約（B）を通じて7保険者、計10保険者で342人を実施した。

支援別割合は、積極的支援は128人で37.4%、動機付け支援は214人で62.6%であった。

支援別男女別割合は、積極的支援は男性78人で22.8%、女性50人で14.6%、動機付け支援は男性81人で23.7%、女性133人で38.9%であった。

初回面接未完了者<sup>\*1</sup>は51人で14.9%であった。理由の内訳は「継続の意志なし」40人、「連絡不能」10人、「資格喪失」1人であった。

途中終了者<sup>\*2</sup>は12名で3.5%であった。理由の内訳は「継続の意志なし」が6人、「連絡不能」が4人、「服薬開始」が1人、「資格喪失」が1人であった。

初回面接時と3か月以降の体重の比較において減少がみられたのは、積極的支援74人（該当者94人）で78.7%、動機付け支援125人（該当者171人）で73.1%、指導該当者全体では199人で75.1%の減少が認められた。初回面接時と3か月以降の腹囲の比較において減少が認められたのは、積極的支援60人で63.8%、動機付け支援96人で56.1%、全体は156人で58.9%であった。

### 4-5-3 支援の方法

積極的支援、動機付け支援ともに、初回面接では生活習慣と健診結果の関係を理解させ、食事や運動等の生活習慣の改善の必要性を説明し、対象者とともに行動目標・行動計画を策定する。

第3期から始まった初回面接分割では、健診受診当日に腹囲・BMI・血圧から対象と見込まれる者に面接を行い、後日全ての結果が揃ってから電話で行動計画を完成させる方法も実施している。

積極的支援は3か月以上継続的に支援し、180ポイントを獲得する制度だが、第4期から導入されたアウトカム評価制度により健診時から腹囲2cm体重2kg減が達成できれば支援の有無を問わず180ポイントが獲得できる。また腹囲2cm体重2kg減を達成できない場合でも、食事、運動、休養習慣（生理的・心理的・社会的休養）等の改善をアウトカム評価としてそれぞれ20ポイント、電話支援や面接等の個別支援でポイントを加算するプロセス評価と組み合わせると180ポイントが獲得できる。動機付け支援は、初回の個別面接後、3か月以降に通信にて行動目標・行動計画の達成状況や、身体状況・生活習慣・意欲等の最終評価を行う。

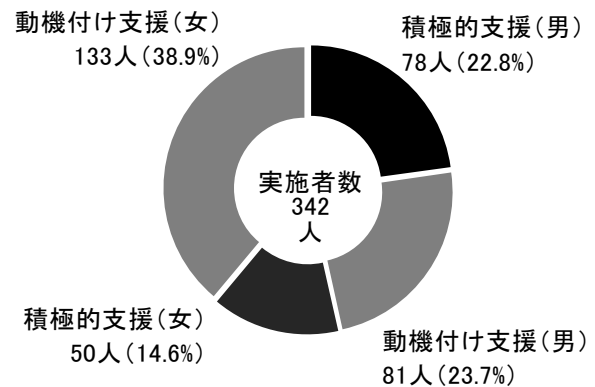


図4-5-1 特定保健指導支援別男女比（全体）

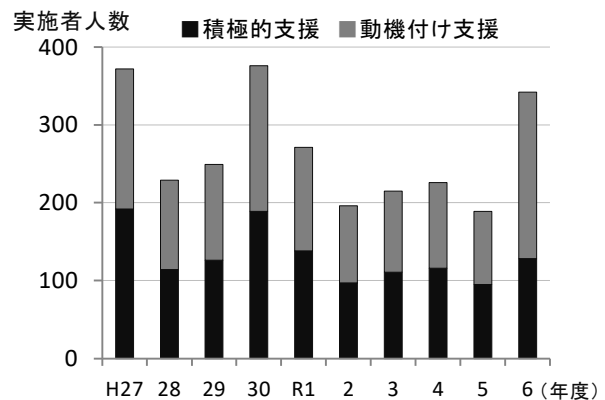


図4-5-2 特定保健指導実績の年度推移

**表4-5-1 特定保健指導プログラム**

積極的支援

支援方法	初回	2週間	1か月	2か月	3か月 (最終評価)	4か月後	合計 ポイント
支援パターン ①	個別面接 (対面またはICT)	電話支援	電話支援	電話支援	個別面接 (対面またはICT)	電話支援	190
ポイント	0	30	30	30	70	30	

支援方法	健診当日 初回分割①5分	1~2か月後 初回分割②15分 支援30分同時実施	5か月後	6か月後	合計 ポイント
支援パターン ②	個別面接 対面	個別面接 (対面またはICT)	個別面接 (対面またはICT)	電話支援	190
ポイント	20	70	70	30	

動機付け支援

支援方法	初回		3か月以降	
支援パターン ①	個別面接	—————→	最終評価 (通信)	
支援パターン ②	個別 面接	電話	—————→	最終評価 (通信)

**表4-5-2 特定保健指導の実績**

1.支援別割合

単位:人(%)

	実施者数	終了者数	初回面接 未完了者数*1	途中終了者数*2
計	342 (100.0)	279 (81.6)	51 (14.9)	12 (3.5)
積極的支援	128 (37.4)	94 (27.5)	22 (6.4)	12 (3.5)
動機付け支援	214 (62.6)	185 (54.1)	29 (8.5)	0 -

\*1 初回面接未完了者とは、健診受診当日に初回面接を行い、後日電話で行動計画策定を完成させる部分を辞退した者

\*2 途中終了者とは、脱落者（最終利用日から未利用のまま2か月経過し、支援終了した者）及び資格喪失者（退職等により保険が変更になり、支援終了した者）

2.支援別男女別比

単位:人(%)

	男	女	計
計	159 (46.5)	183 (53.5)	342 (100.0)
積極的支援	78 (22.8)	50 (14.6)	128 (37.4)
動機付け支援	81 (23.7)	133 (38.9)	214 (62.6)

3.契約形態・支援形態・保険者数

契約形態	支援形態	保険者数
個別	個別支援	3
集合(B)		7

表4-5-3 初回面接時と3か月以降の体重の変化

単位：人(%)

		男	女	計	
合 計		133	132	265	(100.0)
体重減少の計		100	99	199	(75.1)
積極的支援	計	65	29	94	(100.0)
	増加	11	6	17	(18.1)
	減少	51	23	74	(78.7)
	変化なし	3	0	3	(3.2)
動機付け支援*3	計	68	103	171	(100.0)
	増加	16	24	40	(23.4)
	減少	49	76	125	(73.1)
	変化なし	3	3	6	(3.5)

表4-5-4 初回面接時と3か月以降の腹囲の変化

単位：人(%)

		男	女	計	
合 計		133	132	265	(100.0)
腹囲減少の計		78	78	156	(58.9)
積極的支援	計	65	29	94	(100.0)
	増加	10	7	17	(18.1)
	減少	42	18	60	(63.8)
	変化なし	13	4	17	(18.1)
動機付け支援*3	計	68	103	171	(100.0)
	増加	19	34	53	(31.0)
	減少	36	60	96	(56.1)
	変化なし	13	9	22	(12.9)

\*3 対象者から評価結果データが得られず、督促回数をもって終了と位置づけした14名は含まない

## 4-6 腸内病原細菌検査

### 4-6-1 概要

近年は、食品の大量生産、広域流通、外食産業の発達などにより、大規模な集団食中毒が起きている。

腸内病原細菌検査（保菌検査）は、こうした食中毒等の感染症を予防するため、茨城県食品衛生法施行条例等に基づき実施している。対象者は、飲食物取扱い、給食、水道、福祉等の事業関連従事者となる。

令和2年度から検査方法を従来の分離培養法からPCR法に変更した。それに伴い、検出可能な腸管出血性大腸菌の菌種が、3種類から約30種類に増加した。

### 4-6-2 実施状況

腸内病原細菌検査の実施件数は、38,133件であった。

陽性者は、サルモネラ属菌で13件、腸管出血性大腸菌で7件であった。陽性者の詳細は、サルモネラ属はO4群が5件、O7群が4件、O8群が2件、O9群が1件、O21群が1件だった。

腸管出血性大腸菌では、O26が1件、O128が3件、O157が1件、O168が1件であり、不明が1件だった。

前年度と比較し、令和6年度の陽性者は0.01%増加した。

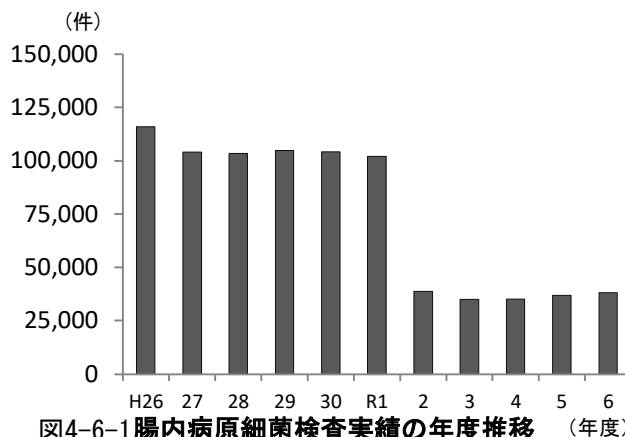


図4-6-1 腸内病原細菌検査実績の年度推移 (年度)

### 4-6-3 検査方法

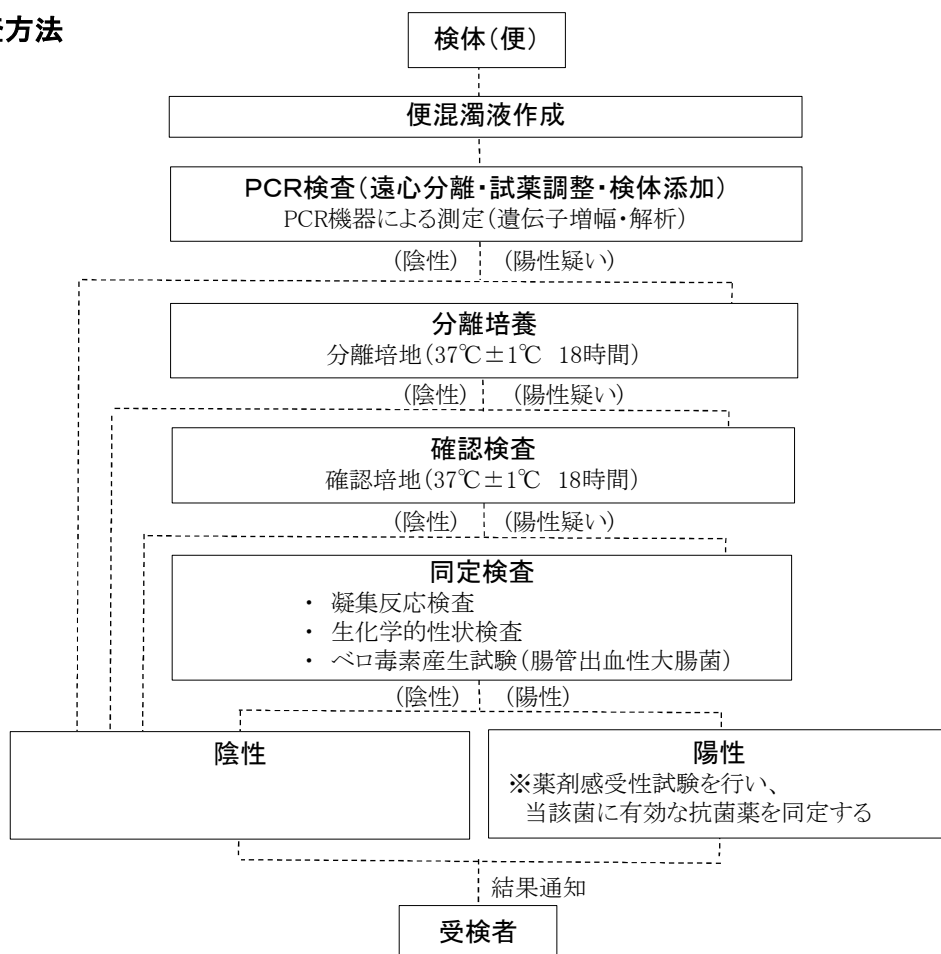


表4-6-1 年度別実績（赤痢・サルモネラ菌）

単位:人

年 度	H26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	
合 計	115,915	103,995	103,462	104,727	104,202	102,048	38,657	34,931	35,101	36,880	38,133	
学 校 関 係	5,292	4,456	3,540	3,407	3,349	3,348	2,412	2,375	2,453	2,816	3,050	
給 食 関 係	9,599	5,330	5,250	5,193	4,560	4,047	4,138	5,002	5,032	5,323	5,317	
事 業 所	77,093	74,821	75,959	76,915	77,408	76,370	15,980	11,992	12,125	13,252	13,941	
水 道 関 係	1,698	1,795	1,808	1,882	1,930	1,926	1,639	1,578	1,610	1,575	1,560	
施 設	17,342	12,920	12,968	13,331	13,192	12,653	11,296	10,737	10,484	10,674	10,771	
そ の 他	4,891	4,673	3,937	3,999	3,763	3,704	3,192	3,247	3,397	3,240	3,494	
陽 性 者	33	34	28	39	36	44	2	4	4	12	13	
サルモネラ菌分類	O4	15	20	14	14	12	14	-	4	1	6	5
	O7	12	6	9	14	4	16	-	-	3	2	4
	O8	-	4	2	7	9	9	1	-	-	1	2
	O9	3	2	1	4	3	-	1	-	-	-	1
	O3,10	2	1	1	-	6	1	-	-	-	1	-
	O1,3,19	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	O21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	O6,14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	O11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	O13	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	O16	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	O18	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-
	O群不明	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-

表4-6-2 年度別実績（腸管出血性大腸菌）

単位:人

年 度	H26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
合 計	114,388	102,959	102,794	104,344	103,797	102,021	38,657	34,931	35,101	36,880	38,133
学 校 関 係	5,292	4,456	3,540	3,407	3,349	3,348	2,412	2,375	2,453	2,816	3,050
給 食 関 係	9,599	5,330	5,250	5,193	4,560	4,047	4,138	5,002	5,032	5,323	5,317
事 業 所	76,307	74,085	75,489	76,708	77,195	76,366	15,980	11,992	12,125	13,252	13,941
水 道 関 係	1,459	1,546	1,642	1,716	1,743	1,903	1,639	1,578	1,610	1,575	1,560
施 設	16,879	12,917	12,968	13,331	13,192	12,653	11,296	10,737	10,484	10,674	10,771
そ の 他	4,852	4,625	3,905	3,989	3,758	3,704	3,192	3,247	3,397	3,240	3,494
陽 性 者	-	-	-	-	-	-	1	11	4	1	7
腸管出血性大腸菌	VT1:(-) VT2:(+)	-	-	-	-	-	1 (O121)	-	1 (O型別不明)	-	2 (※4)
	VT1:(+) VT2:(+)	-	-	-	-	-	-	3 (※1)	-	-	3 (O128)
	VT1:(+) VT2:(-)	-	-	-	-	-	-	8 (※2)	3 (※3)	1 (O26)	2 (※5)

検出可能な菌種: O157・O26・O111(令和元年度まで)、O157・O26・O111等を含む約30種類(令和2年度から)

腸管出血性大腸菌の陽性者内訳に記す(カッコ内)の表記は、検出された菌種を示す。

※1 O128 1名、O157 1名、O型別不明 1名 ※2 O91 1名、O103 1名、O型別不明 6名 ※3 O103 2名、O型別不明 1名

※4 O157 1名、O168 1名 ※5 O26 1名、O型別不明 1名

# 5 学校保健



# 5-1 尿検査

## 5-1-1 概要

児童・生徒の尿検査は、腎臓疾患や糖尿病を早期に発見し、適正な治療や生活管理につなげることを目的に、学校保健安全法に基づいて蛋白・潜血・糖の各検査項目を実施している。

そのほか、令和3年度からは尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体定性検査を1市より受託している。

## 5-1-2 実施状況

令和6年度は、31市町村の教育委員会と国立・私立学校の生徒・教職員等合わせて195,495人実施した。受検者の内訳は、保育所（園）・幼稚園28,916人、小学校100,679人、中学校50,551人、高等学校8,397人、高等専門学校965人、特別支援学校162人、大学5,658人、教職員167人であった。

なお、教職員を除く受検者195,328人に対して、一次検査の陽性者数は2,784人（1.43%）で、二次検査の陽性者数は650人（0.33%）であった。

また、尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体検査は、1,679人が受検し、陽性者は44人（2.62%）であった。

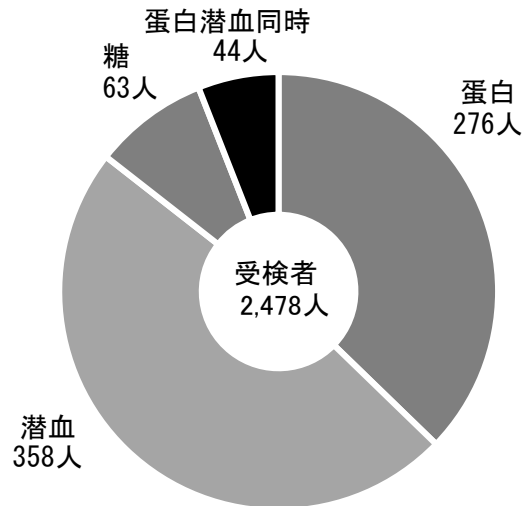


図5-1-1 尿二次検査陽性者の結果内訳  
※結果重複者あり

## 5-1-3 検査方法(腎臓病・糖尿病スクリーニング)

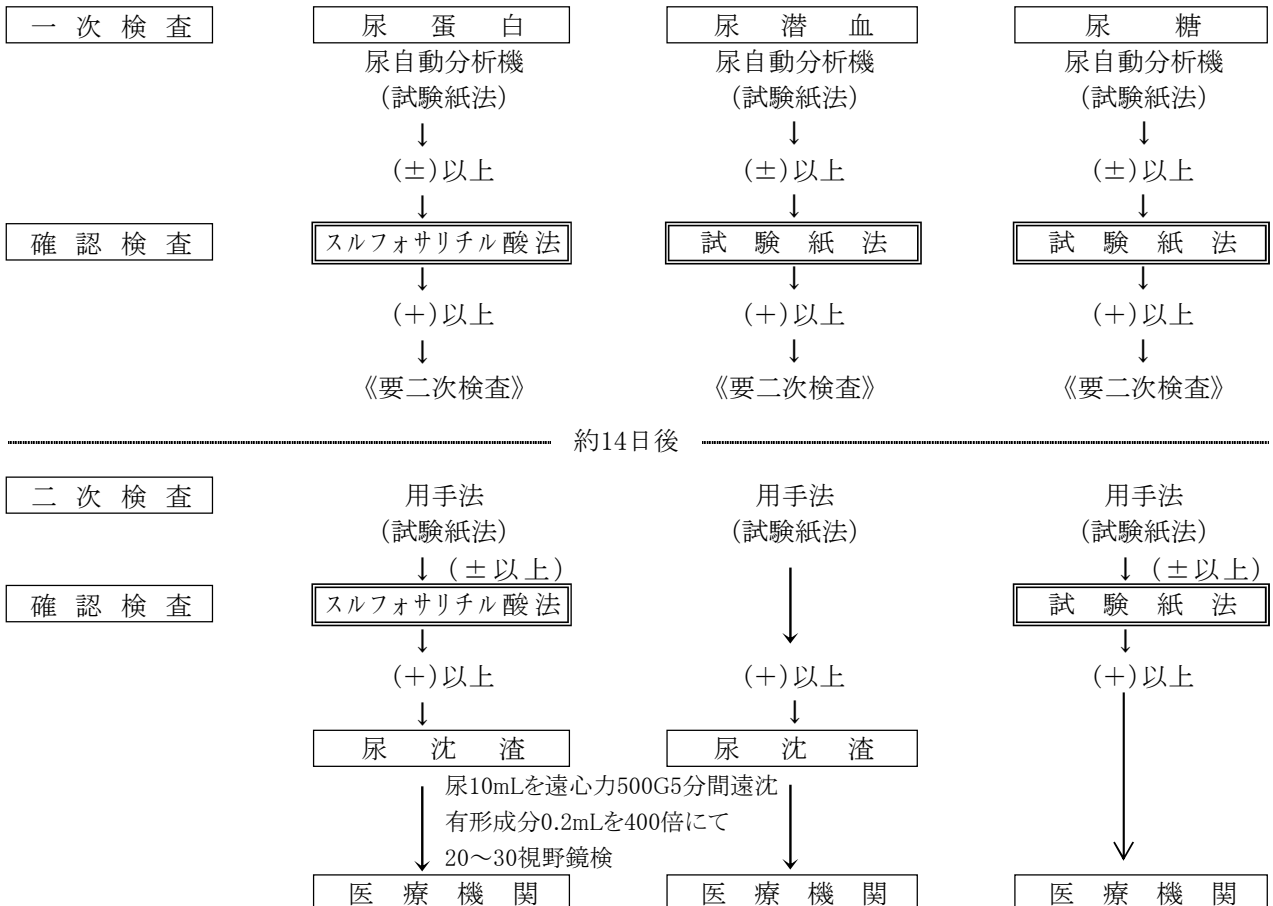


表5-1-1 年度別検査実績

単位:人(%)

年度	一 次 検 査									
	受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				糖	蛋白潜血同時		
			蛋白	潜血						
平成 26	181,355	3,162 (1.74)	863 (0.48)	2,067 (1.14)	325 (0.18)	76 (0.04)				
27	180,192	2,958 (1.64)	865 (0.48)	1,855 (1.03)	336 (0.19)	86 (0.05)				
28	178,213	2,966 (1.66)	850 (0.48)	1,909 (1.07)	300 (0.17)	77 (0.04)				
29	176,473	2,742 (1.55)	799 (0.45)	1,715 (0.97)	315 (0.18)	78 (0.04)				
30	173,983	2,618 (1.50)	810 (0.47)	1,712 (0.98)	174 (0.10)	73 (0.04)				
令和 元	170,919	2,636 (1.54)	715 (0.42)	1,830 (1.07)	170 (0.10)	77 (0.05)				
2	163,890	2,301 (1.40)	634 (0.39)	1,537 (0.94)	183 (0.11)	43 (0.03)				
3	203,427	3,023 (1.49)	944 (0.46)	1,961 (0.96)	223 (0.11)	96 (0.05)				
4	199,426	3,004 (1.51)	1,044 (0.52)	1,836 (0.92)	229 (0.11)	103 (0.05)				
5	198,938	2,716 (1.37)	1,043 (0.52)	1,558 (0.78)	232 (0.12)	103 (0.05)				
6	195,495	2,797 (1.43)	1,171 (0.60)	1,484 (0.76)	230 (0.12)	87 (0.04)				

※ 一次検査の ( ) 数字は、一次検査受検者数に対する陽性率を表示

単位:人(%)

年度	二 次 検 査							
	受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳					
			蛋白	潜血	糖	蛋白潜血同時		
平成 26	2,889	725 (0.40)	132 (0.07)	523 (0.29)	98 (0.05)	21 (0.01)		
27	2,719	727 (0.40)	173 (0.10)	496 (0.28)	104 (0.06)	41 (0.02)		
28	2,701	652 (0.37)	124 (0.07)	470 (0.26)	92 (0.05)	32 (0.02)		
29	2,526	707 (0.40)	161 (0.09)	487 (0.28)	100 (0.06)	38 (0.02)		
30	2,307	605 (0.35)	149 (0.09)	435 (0.25)	46 (0.03)	23 (0.01)		
令和 元	2,337	549 (0.32)	125 (0.07)	396 (0.23)	51 (0.03)	21 (0.01)		
2	2,068	540 (0.33)	115 (0.07)	389 (0.24)	56 (0.03)	15 (0.01)		
3	2,691	713 (0.35)	193 (0.09)	490 (0.24)	58 (0.03)	24 (0.01)		
4	2,664	754 (0.38)	239 (0.12)	496 (0.25)	63 (0.03)	41 (0.02)		
5	2,428	645 (0.32)	231 (0.12)	394 (0.20)	68 (0.03)	47 (0.02)		
6	2,488	657 (0.34)	276 (0.14)	359 (0.18)	69 (0.04)	44 (0.02)		

※ 二次検査の ( ) 数字は、一次検査受診者数に対する陽性率を表示

表5-1-2 検査実績(学校区別)

単位:人(%)

区分		一 次 検 査						
		受検者	陽性者	陽 性 件 数		内 訳		
				蛋白	潜血	糖	蛋白潜血同時	
合 計	男	100,961	840 (0.83)	500 (0.50)	257 (0.25)	110 (0.11)	30 (0.03)	
	女	94,367	1,944 (2.06)	671 (0.71)	1,223 (1.30)	111 (0.12)	57 (0.06)	
	他	0	- -	- -	- -	- -	- -	
	計	195,328	2,784 (1.43)	1,171 (0.60)	1,480 (0.76)	221 (0.11)	87 (0.04)	
保 育 所 幼 稚 園	男	14,926	56 (0.38)	20 (0.13)	33 (0.22)	6 (0.04)	3 (0.02)	
	女	13,990	112 (0.80)	45 (0.32)	59 (0.42)	15 (0.11)	7 (0.05)	
	計	28,916	168 (0.58)	65 (0.22)	92 (0.32)	21 (0.07)	10 (0.03)	
小 学 校	男	51,388	203 (0.40)	96 (0.19)	105 (0.20)	16 (0.03)	14 (0.03)	
	女	49,291	644 (1.31)	281 (0.57)	340 (0.69)	31 (0.06)	7 (0.01)	
	計	100,679	847 (0.84)	377 (0.37)	445 (0.44)	47 (0.05)	21 (0.02)	
中 学 校	男	26,166	442 (1.69)	327 (1.25)	78 (0.30)	45 (0.17)	6 (0.02)	
	女	24,385	945 (3.88)	289 (1.19)	642 (2.63)	47 (0.19)	28 (0.11)	
	計	50,551	1,387 (2.74)	616 (1.22)	720 (1.42)	92 (0.18)	34 (0.07)	
高 等 学 校	男	4,107	49 (1.19)	29 (0.71)	16 (0.39)	9 (0.22)	5 (0.12)	
	女	4,290	130 (3.03)	33 (0.77)	99 (2.31)	7 (0.16)	9 (0.21)	
	計	8,397	179 (2.13)	62 (0.74)	115 (1.37)	16 (0.19)	14 (0.17)	
高 等 専 門 学 校	男	761	13 (1.71)	6 (0.79)	4 (0.53)	3 (0.39)	- -	
	女	204	10 (4.90)	2 (0.98)	8 (3.92)	- -	- -	
	計	965	23 (2.38)	8 (0.83)	12 (1.24)	3 (0.31)	- -	
特 別 支 援 学 校	男	103	2 (1.94)	1 (0.97)	- -	1 (0.97)	- -	
	女	59	1 (1.69)	- (0.00)	1 (1.69)	- -	- -	
	計	162	3 (1.85)	1 (0.62)	1 (0.62)	1 (0.62)	- -	
大 学	男	3,510	75 (2.14)	21 (0.60)	21 (0.60)	30 (0.85)	2 (0.06)	
	女	2,148	102 (4.75)	21 (0.98)	74 (3.45)	11 (0.51)	6 (0.28)	
	他	0	- -	- -	- -	- -	- -	
	計	5,658	177 (3.13)	42 (0.74)	95 (1.68)	41 (0.72)	8 (0.14)	

※ 一次検査、二次検査の( )数字は一次検査受検者数に対する陽性率を表示

単位:人(%)

区分		二 次 検 査						
		受検者	陽性者		陽 性 件 数 内 訳			
					蛋白	潜血	糖	蛋白潜血同時
合 計	男	732	214 (0.21)	98 (0.10)	100 (0.10)	31 (0.03)	15 (0.01)	
	女	1,746	436 (0.46)	178 (0.19)	258 (0.27)	32 (0.03)	29 (0.03)	
	他	0	- -	- -	- -	- -	- -	
	計	2,478	650 (0.33)	276 (0.14)	358 (0.18)	63 (0.03)	44 (0.02)	
保 育 所 幼 稚 園	男	48	16 (0.11)	7 (0.05)	11 (0.07)	1 (0.01)	3 (0.02)	
	女	100	37 (0.26)	11 (0.08)	24 (0.17)	6 (0.04)	3 (0.02)	
	計	148	53 (0.18)	18 (0.06)	35 (0.12)	7 (0.02)	6 (0.02)	
小 学 校	男	186	60 (0.12)	20 (0.04)	42 (0.08)	4 (0.01)	6 (0.01)	
	女	608	166 (0.34)	63 (0.13)	98 (0.20)	10 (0.02)	5 (0.01)	
	計	794	226 (0.22)	83 (0.08)	140 (0.14)	14 (0.01)	11 (0.01)	
中 学 校	男	422	105 (0.40)	56 (0.21)	37 (0.14)	17 (0.06)	5 (0.02)	
	女	892	207 (0.85)	95 (0.39)	117 (0.48)	13 (0.05)	16 (0.07)	
	計	1,314	312 (0.62)	151 (0.30)	154 (0.30)	30 (0.06)	21 (0.04)	
高 等 学 校	男	46	23 (0.56)	12 (0.29)	8 (0.19)	4 (0.10)	1 (0.02)	
	女	116	24 (0.56)	8 (0.19)	17 (0.40)	3 (0.07)	4 (0.09)	
	計	162	47 (0.56)	20 (0.24)	25 (0.30)	7 (0.08)	5 (0.06)	
高 等 専 門 学 校	男	9	3 (0.39)	1 (0.13)	1 (0.13)	1 (0.13)	- -	
	女	5	0 -	- -	- -	- -	- -	
	計	14	3 (0.31)	1 (0.10)	1 (0.10)	1 (0.10)	- -	
特 別 支 援 学 校	男	2	2 (1.94)	1 (0.97)	- -	1 (0.97)	- -	
	女	1	0 -	- -	- -	- -	- -	
	計	3	2 (1.23)	1 (0.62)	- -	1 (0.62)	- -	
大 学	男	19	5 (0.14)	1 (0.03)	1 (0.03)	3 (0.09)	- -	
	女	24	2 (0.09)	1 (0.05)	2 (0.09)	- -	1 (0.05)	
	他	0	- -	- -	- -	- -	- -	
	計	43	7 (0.12)	2 (0.04)	3 (0.05)	3 (0.05)	1 (0.02)	

※ 一次検査、二次検査の( )数字は一次検査受検者数に対する陽性率を表示

表5-1-3 市町村別実績

単位:人(%)

市町村名		一 次 検 査						二 次 検 査					
		受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
				蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
合 計	特	117	2 (1.71)	1	1	-	-	2	1 (0.85)	1	-	-	-
	幼	5,054	27 (0.53)	10	14	4	1	23	5 (0.10)	3	3	-	1
	小	99,276	838 (0.84)	375	438	47	21	787	223 (0.22)	83	137	14	11
	中	48,662	1,332 (2.74)	589	693	90	33	1,265	300 (0.62)	145	147	30	20
	計	153,109	2,199 (1.44)	975	1,146	141	55	2,077	529 (0.35)	232	287	44	32
水 戸 市	幼	1,377	2 (0.15)	2	1	-	1	2	1 (0.07)	1	-	-	-
	小	12,630	117 (0.93)	52	64	3	2	111	30 (0.24)	12	21	-	3
	中	6,029	143 (2.37)	69	71	7	2	133	47 (0.78)	27	20	2	2
	計	20,036	262 (1.31)	123	136	10	5	246	78 (0.39)	40	41	2	5
茨 城 町	幼	36	0 -	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	1,277	18 (1.41)	9	10	-	1	17	3 (0.23)	1	2	-	-
	中	663	13 (1.96)	3	8	2	-	12	5 (0.75)	3	1	1	-
	計	1,976	31 (1.57)	12	18	2	1	29	8 (0.40)	4	3	1	-
小 美 玉 市	幼	105	0 -	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	2,138	20 (0.94)	4	16	1	1	17	5 (0.23)	-	4	1	-
	中	1,156	35 (3.03)	10	26	1	2	35	10 (0.87)	3	8	1	2
	計	3,399	55 (1.62)	14	42	2	3	52	15 (0.44)	3	12	2	2
笠 間 市	小	3,304	34 (1.03)	12	17	5	-	31	7 (0.21)	1	5	1	-
	中	1,786	48 (2.69)	20	25	6	2	41	9 (0.50)	5	4	1	1
	計	5,090	82 (1.61)	32	42	11	2	72	16 (0.31)	6	9	2	1
城 里 町	小	612	5 (0.82)	3	2	-	-	4	1 (0.16)	1	-	-	-
	中	351	11 (3.13)	6	5	-	-	11	2 (0.57)	1	1	-	-
	計	963	16 (1.66)	9	7	-	-	15	3 (0.31)	2	1	-	-
大 洗 町	幼	4	0 -	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	564	1 (0.18)	-	1	-	-	1	1 (0.18)	-	1	-	-
	中	323	6 (1.86)	3	2	1	-	5	2 (0.62)	2	-	-	-
	計	891	7 (0.79)	3	3	1	-	6	3 (0.34)	2	1	-	-
ひたちなか市	幼	0	- -	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	7,502	35 (0.47)	18	18	1	2	34	9 (0.12)	5	6	-	2
	中	3,704	106 (2.86)	50	48	10	1	101	23 (0.62)	11	11	3	1
	計	11,206	141 (1.26)	68	66	11	3	135	32 (0.29)	16	17	3	3
東 海 村	幼	631	9 (1.43)	3	4	2	-	6	2 (0.32)	1	2	-	1
	小	2,113	14 (0.66)	8	4	2	-	12	4 (0.19)	2	2	-	-
	中	1,085	44 (4.06)	16	26	5	3	41	9 (0.83)	3	4	2	-
	計	3,829	67 (1.75)	27	34	9	3	59	15 (0.39)	6	8	2	1

単位:人(%)

市町村名		一 次 検 査						二 次 検 査					
		受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
				蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
常陸大宮市	幼	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小	1,483	15 (1.01)	6	9	-	-	15	3 (0.20)	1	2	-	-
	中	781	20 (2.56)	4	13	3	-	20	6 (0.77)	1	5	-	-
	計	2,264	35 (1.55)	10	22	3	-	35	9 (0.40)	2	7	-	-
那珂市	幼	103	1 (0.97)	-	1	-	-	1	0 (0.00)	-	-	-	-
	小	2,516	23 (0.91)	7	14	2	-	23	4 (0.16)	2	1	1	-
	中	1,257	32 (2.55)	18	16	-	2	31	8 (0.64)	5	5	-	2
	計	3,876	56 (1.44)	25	31	2	2	55	12 (0.31)	7	6	1	2
大子町	幼	22	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小	384	4 (1.04)	1	3	-	-	4	3 (0.78)	-	3	-	-
	中	272	8 (2.94)	5	3	-	-	8	- (0.00)	-	-	-	-
	計	678	12 (1.77)	6	6	-	-	12	3 (0.44)	-	3	-	-
常陸太田市	幼	385	3 (0.78)	3	-	-	-	3	1 (0.26)	1	-	-	-
	小	1,723	13 (0.75)	8	5	1	1	13	4 (0.23)	1	3	-	-
	中	798	22 (2.76)	11	10	2	1	21	6 (0.75)	2	3	1	-
	計	2,906	38 (1.31)	22	15	3	2	37	11 (0.38)	4	6	1	-
日立市	特	117	2 (1.71)	1	1	-	-	2	1 (0.85)	1	-	-	-
	幼	683	4 (0.59)	1	3	-	-	4	1 (0.15)	-	1	-	-
	小	6,409	50 (0.78)	20	28	2	-	49	11 (0.17)	3	9	-	1
	中	3,525	87 (2.47)	38	43	9	2	82	12 (0.34)	6	4	2	-
	計	10,734	143 (1.33)	60	75	11	2	137	25 (0.23)	10	14	2	1
北茨城市	小	1,657	19 (1.15)	8	7	4	-	18	3 (0.18)	-	3	-	-
	中	881	29 (3.29)	12	19	1	3	29	5 (0.57)	2	3	1	1
	計	2,538	48 (1.89)	20	26	5	3	47	8 (0.32)	2	6	1	1
高萩市	幼	15	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小	1,040	7 (0.67)	-	7	-	-	5	1 (0.10)	1	-	-	-
	中	553	14 (2.53)	3	11	1	1	14	4 (0.72)	-	3	1	-
	計	1,608	21 (1.31)	3	18	1	1	19	5 (0.31)	1	3	1	-
龍ヶ崎市	小	3,196	27 (0.84)	14	10	3	-	25	4 (0.13)	2	2	-	-
	中	1,690	50 (2.96)	21	27	3	1	47	10 (0.59)	4	6	-	-
	計	4,886	77 (1.58)	35	37	6	1	72	14 (0.29)	6	8	-	-

単位:人(%)

市町村名		一 次 検 査						二 次 検 査					
		受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
				蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
阿 見 町	小	2,574	20 (0.78)	9	9	2	-	15	5 (0.19)	2	3	-	-
	中	1,157	26 (2.25)	10	15	1	-	24	10 (0.86)	5	5	-	-
	計	3,731	46 (1.23)	19	24	3	-	39	15 (0.40)	7	8	-	-
石 岡 市	幼	673	4 (0.59)	1	3	-	-	4	0 -	-	-	-	-
	小	2,961	24 (0.81)	11	13	1	1	22	5 (0.17)	1	3	1	-
	中	1,526	46 (3.01)	17	26	5	2	42	12 (0.79)	6	8	2	3
	計	5,160	74 (1.43)	29	42	6	3	68	17 (0.33)	7	11	3	3
かすみがうら市	小	1,670	15 (0.90)	4	9	3	-	14	4 (0.24)	1	3	-	-
	中	917	23 (2.51)	7	12	4	-	23	9 (0.98)	4	2	3	-
	計	2,587	38 (1.47)	11	21	7	-	37	13 (0.50)	5	5	3	-
つ く ば 市	幼	513	3 (0.58)	-	2	1	-	2	0 -	-	-	-	-
	小	16,091	138 (0.86)	66	70	6	4	133	55 (0.34)	21	30	5	1
	中	6,428	192 (2.99)	99	94	4	5	186	44 (0.68)	25	22	1	4
	計	23,032	333 (1.45)	165	166	11	9	321	99 (0.43)	46	52	6	5
つくばみらい市	幼	202	0 -	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	3,543	32 (0.90)	16	15	2	1	29	10 (0.28)	2	7	1	-
	中	1,440	31 (2.15)	14	14	3	-	29	4 (0.28)	3	3	-	2
	計	5,185	63 (1.22)	30	29	5	1	58	14 (0.27)	5	10	1	2
筑 西 市	幼	0	- -	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	4,349	38 (0.87)	16	22	3	3	36	16 (0.37)	6	10	2	2
	中	2,279	61 (2.68)	29	30	2	-	61	7 (0.31)	3	4	-	-
	計	6,628	99 (1.49)	45	52	5	3	97	23 (0.35)	9	14	2	2
結 城 市	小	2,374	18 (0.76)	7	11	-	-	18	6 (0.25)	3	3	-	-
	中	1,204	37 (3.07)	17	17	4	1	35	4 (0.33)	3	-	1	-
	計	3,578	55 (1.54)	24	28	4	1	53	10 (0.28)	6	3	1	-
桜 川 市	小	1,490	17 (1.14)	8	9	-	-	16	0 -	-	-	-	-
	中	869	24 (2.76)	9	14	1	-	23	5 (0.58)	1	4	-	-
	計	2,359	41 (1.74)	17	23	1	-	39	5 (0.21)	1	4	-	-
常 総 市	幼	123	0 -	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	2,605	29 (1.11)	19	10	1	1	27	5 (0.19)	3	2	-	-
	中	1,454	31 (2.13)	16	12	4	1	29	6 (0.41)	3	1	3	1
	計	4,182	60 (1.43)	35	22	5	2	56	11 (0.26)	6	3	3	1
下 妻 市	幼	38	0 -	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	1,953	18 (0.92)	9	9	1	1	14	1 (0.05)	1	-	-	-
	中	1,010	33 (3.27)	18	14	1	-	33	7 (0.69)	2	5	-	-
計	3,001	51 (1.70)	27	23	2	1	47	8 (0.27)	3	5	-	-	

単位:人(%)

市町村名		一 次 検 査						二 次 検 査					
		受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
				蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
八 千 代 町	小	913	3 (0.33)	1	3	-	1	3	1 (0.11)	-	1	-	-
	中	495	26 (5.25)	12	14	2	1	25	6 (1.21)	2	4	-	-
	計	1,408	29 (2.06)	13	17	2	2	28	7 (0.50)	2	5	-	-
坂 東 市	幼	144	1 (0.69)	-	-	1	-	1	0 -	-	-	-	-
	小	2,251	24 (1.07)	9	14	1	-	22	11 (0.49)	5	5	1	-
	中	1,187	35 (2.95)	13	19	5	2	34	12 (1.01)	5	3	4	-
	計	3,582	60 (1.68)	22	33	7	2	57	23 (0.64)	10	8	5	-
古 河 市	小	6,437	47 (0.73)	26	19	3	1	46	8 (0.12)	5	3	1	1
	中	3,113	76 (2.44)	30	46	2	1	70	13 (0.42)	7	7	-	1
	計	9,550	123 (1.29)	56	65	5	2	116	21 (0.22)	12	10	1	2
五 霞 町	小	292	3 (1.03)	1	2	-	-	3	1 (0.34)	-	1	-	-
	中	155	5 (3.23)	1	4	-	-	3	0 -	-	-	-	-
	計	447	8 (1.79)	2	6	-	-	6	1 (0.22)	-	1	-	-
境 町	小	1,225	10 (0.82)	3	8	-	1	10	2 (0.16)	1	2	-	1
	中	574	18 (3.14)	8	9	1	-	17	3 (0.52)	1	1	1	-
	計	1,799	28 (1.56)	11	17	1	1	27	5 (0.28)	2	3	1	1

表5-1-4 幼児・児童・生徒実績(市町村教育委員会を除く)

単位:人(%)

区分	一 次 検 査						二 次 検 査					
	受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
合 計	42,219	585 (1.39)	196	334	80	32	401	121 (0.29)	44	71	19	12
国立特別支援学校	45	1 (2.22)	-	-	1	-	1	1 (2.22)	-	-	1	-
公私立保育所(園)	10,425	59 (0.57)	20	36	8	5	50	23 (0.22)	5	17	4	3
国  私 立 幼 稚 園	13,437	82 (0.61)	35	42	9	4	75	25 (0.19)	10	15	3	2
国  私 立 小 学 校	1,403	9 (0.64)	2	7	-	-	7	3 (0.21)	-	3	-	-
国  私 立 中 学 校	1,889	55 (2.91)	27	27	2	1	49	12 (0.64)	6	7	-	1
私 立 高 校	8,397	179 (2.13)	62	115	16	14	162	47 (0.56)	20	25	7	5
高等専門学校	965	23 (2.38)	8	12	3	-	14	3 (0.31)	1	1	1	-
大 学	5,658	177 (3.13)	42	95	41	8	43	7 (0.12)	2	3	3	1

表5-1-5 教職員実績

単位:人(%)

	一 次 検 査						二 次 検 査					
	受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
合 計	167	13 (7.78)	-	4	9	-	10	7 (4.19)	-	1	6	-

表5-1-6 尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体定性検査

(中学校) 単位:人(%)

		受検者	陽性者
水 戸 市	男	892	23 (2.58)
	女	787	21 (2.67)
	計	1,679	44 (2.62)

## 5-2 心臓病検診

### 5-2-1 概要

心臓病検診は、心臓に何らかの異常や病気を持つ児童・生徒を発見し、適切な管理・指導及び治療につなげるとともに、心臓突然死を予防することを目的としている。当協会では、一次検診を行い精密検査が必要と判定された児童・生徒に対し、二次検診を実施する方法（心臓病スクリーニング検診）と、一次検診のみを実施し、精密検査が必要と判定された児童・生徒は医療機関を受診する方法（心電図検査）で実施している。

### 5-2-2 実施状況

#### 心臓病スクリーニング検診

心臓病検診調査票と、標準12誘導心電図検査で一次検診を実施し、精密検査が必要と判定された児童・生徒に対し、二次検診（標準12誘導心電図・負荷心電図・心エコー検査及び小児循環器専門医による診察）を実施する方法である。

令和6年度の一次検診は、23市町村で27,157人実施した。二次検診は、一次検診の結果必要と判定された者及び経年管理を要する1,238人に実施した。結果内訳は、正常範囲559人（2.1%）、

管理不要369人（1.4%）、協会が作成した学校生活管理指導表に従う者363人（1.3%）、通院している（いた）医療機関で学校生活管理指導表を作成し学校へ提出する者3人（0.01%）、専門医で精密検査を受け学校生活管理指導表を作成し学校へ提出する者97人（0.4%）、経年管理を要する者170人（0.6%）のうち、一次検診対象者32人（0.1%）、二次検診対象者138人（0.5%）であった。

#### 心電図検査

心臓病検診調査票と、標準12誘導心電図検査を実施し、精密検査が必要と判定された児童・生徒・学生は、医療機関を受診する方法である。

国・私立の小学校・中学校・特別支援学校・高等学校・高等専門学校の児童・生徒・学生合わせて2,895人実施した。前年度と比較して333人増加している。また、精密検査を指示された児童・生徒は42人（1.5%）であった。

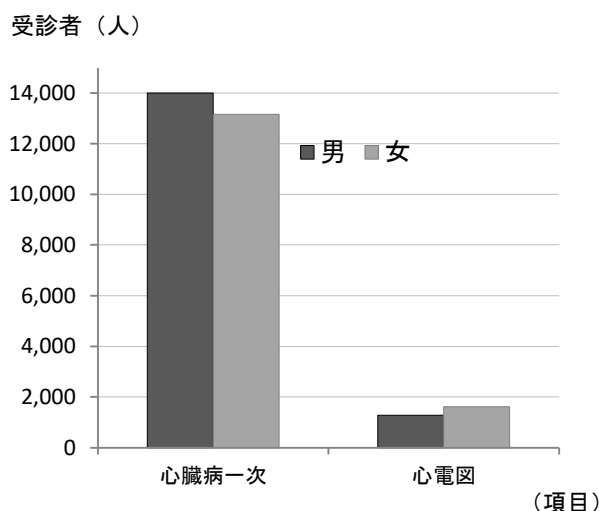


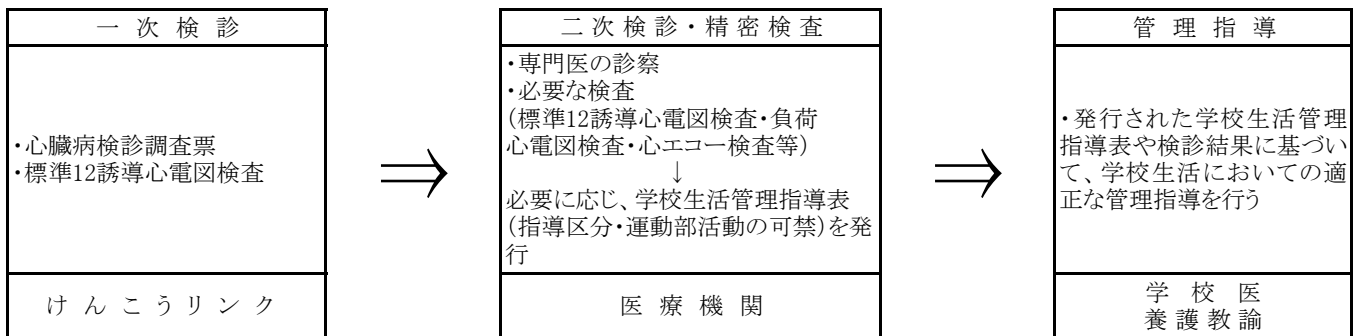
図5-2-1 心臓病検診検査方法別実績

### 5-2-3 検査方法等

#### 心臓病スクリーニング検診

一次検診	二次検診	精密検査	管理指導
<ul style="list-style-type: none"> <li>心臓病検診調査票</li> <li>標準12誘導心電図検査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準12誘導心電図検査</li> <li>専門医の診察</li> <li>専門医の指示により 負荷心電図検査、心エコー検査の実施</li> <li>↓</li> <li>必要に応じ、学校生活管理指導表 (指導区分・運動部活動の可禁)を発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門医による精密検査及び診断</li> <li>↓</li> <li>必要に応じ、学校生活管理指導表(指導区分・運動部活動の可禁)を発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発行された学校生活管理指導表や検診結果に基づいて、学校生活における適正な管理指導を行う</li> </ul>
けんこうリンク		医療機関	学校医 養護教諭

#### 心電図検査



#### 心臓病検診協力医療機関

筑波大学附属病院・茨城県立こども病院・日本医科大学附属病院の各小児科医局

#### 検診結果判定区分

##### 一次スクリーニング検診・心電図検査

1. 正常範囲内です。
2. 所見はありますが正常範囲内です。
3. 正常範囲内と思われませんが、念のため二次スクリーニング検診を受診してください。
4. 調査票内容により、念のため二次スクリーニング検診を受診してください。
5. 二次スクリーニング検診を受診してください。
6. 通院している(いた)医療機関に学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。
7. 早めに専門医の診察を受け、学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。

※ 一次検診にて管理区分が決定される判定もある(その他の指導)。

##### 二次スクリーニング検診

1. 正常範囲内です。
2. 管理不要です。
3. 別紙の学校生活管理指導表に従ってください。
4. 通院している(いた)医療機関に学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。
5. 専門医の精密検査を受け、学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。
6. 来年度の検診を受診してください。(A 一次スクリーニング検診・B 二次スクリーニング検診)

表5-2-1 年度別一次検診実績

単位:人(%)

年度	受診者	要二次スクリーニング検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導
平成 26	29,385	1,313 (4.5)	381 (1.3)	37 (0.1)
27	28,711	1,402 (4.9)	381 (1.3)	38 (0.1)
28	29,989	1,370 (4.6)	389 (1.3)	24 (0.1)
29	29,113	1,421 (4.9)	414 (1.4)	38 (0.1)
30	28,564	1,198 (4.2)	438 (1.5)	46 (0.2)
令和 元	28,899	1,126 (3.9)	441 (1.5)	35 (0.1)
2	28,832	1,087 (3.8)	388 (1.3)	71 (0.2)
3	30,877	1,287 (4.2)	450 (1.5)	37 (0.1)
4	31,104	1,268 (4.1)	495 (1.6)	33 (0.1)
5	29,988	1,179 (3.9)	443 (1.5)	49 (0.2)
6	30,052	1,132 (3.8)	451 (1.5)	49 (0.2)

表5-2-2 心臓病一次スクリーニング検診

単位:人(%)

区分	性別	受診者数	要二次スクリーニング検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導
合計	男	13,992	673 (4.8)	225 (1.6)	32 (0.2)
	女	13,165	459 (3.5)	184 (1.4)	17 (0.1)
	計	27,157	1,132 (4.2)	409 (1.5)	49 (0.2)
小学校	男	8,113	376 (4.6)	145 (1.8)	21 (0.3)
	女	7,694	230 (3.0)	120 (1.6)	14 (0.2)
	計	15,807	606 (3.8)	265 (1.7)	35 (0.2)
中学校	男	5,879	297 (5.1)	80 (1.4)	11 (0.2)
	女	5,471	229 (4.2)	64 (1.2)	3 (0.1)
	計	11,350	526 (4.6)	144 (1.3)	14 (0.1)

表5-2-3 心臓病二次スクリーニング検診

単位:人

区分	性別	受診者	指導区分内訳							
			1	2	3	4	5	6		
								A	B	
合計	男	728	331	238	190	1	57	15	68	
	女	510	228	131	173	2	40	17	70	
	計	1,238	559	369	363	3	97	32	138	
小学校	男	408	206	119	102	1	29	9	34	
	女	254	114	67	87	2	15	9	35	
	計	662	320	186	189	3	44	18	69	
中学校	男	320	125	119	88	0	28	6	34	
	女	256	114	64	86	0	25	8	35	
	計	576	239	183	174	0	53	14	69	

\*指導区分重複

表5-2-4 心電図検査

単位:人(%)

区 分	性別	受診者	要二次検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導
合 計	男	1,280	71 (5.5)	15 (1.2)	0 -
	女	1,615	67 (4.1)	27 (1.7)	0 -
	計	2,895	138 (4.8)	42 (1.5)	0 -
小 学 校	男	335	18 (5.4)	2 (0.6)	0 -
	女	274	5 (1.8)	9 (3.3)	0 -
	計	609	23 (3.8)	11 (1.8)	0 -
中 学 校	男	365	15 (4.1)	5 (1.4)	0 -
	女	395	17 (4.3)	4 (1.0)	0 -
	計	760	32 (4.2)	9 (1.2)	0 -
高 等 学 校 高等専門学校	男	572	38 (6.6)	7 (1.2)	0 -
	女	941	45 (4.8)	11 (1.2)	0 -
	計	1,513	83 (5.5)	18 (1.2)	0 -
特別支援学校	男	8	0 -	1 (12.5)	0 -
	女	5	0 -	3 (60.0)	0 -
	計	13	0 -	4 (30.8)	0 -

表5-2-5 市町村別実績(一次・二次スクリーニング検診)

(小学校)

単位:人(%)

市町村名	性別	一次スクリーニング						二次スクリーニング								
		受診者	要二次検診 対象者数		要精密検査 対象者数		その他の指導	受診者	1	2	3	4	5	6		
			A	B												
合 計	男	8,113	376	(4.6)	145	(1.8)	21	(0.3)	408	206	119	102	1	29	9	34
	女	7,694	230	(3.0)	120	(1.6)	14	(0.2)	254	114	67	87	2	15	9	35
	計	15,807	606	(3.8)	265	(1.7)	35	(0.2)	662	320	186	189	3	44	18	69
小美玉市	男	159	9	(5.7)	1	(0.6)	0	-	12	7	0	5	0	2	0	3
	女	183	6	(3.3)	2	(1.1)	0	-	6	3	2	1	0	0	0	1
	計	342	15	(4.4)	3	(0.9)	0	-	18	10	2	6	0	2	0	4
笠間市	男	529	25	(4.7)	9	(1.7)	0	-	27	14	9	4	0	2	0	2
	女	537	15	(2.8)	12	(2.2)	0	-	15	5	6	4	0	3	0	1
	計	1,066	40	(3.8)	21	(2.0)	0	-	42	19	15	8	0	5	0	3
城里町	男	52	1	(1.9)	2	(3.8)	0	-	1	1	0	0	0	0	0	0
	女	47	4	(8.5)	4	(8.5)	0	-	4	4	0	0	0	0	0	0
	計	99	5	(5.1)	6	(6.1)	0	-	5	5	0	0	0	0	0	0
ひたちなか市	男	626	35	(5.6)	7	(1.1)	0	-	34	20	7	7	0	4	0	3
	女	544	21	(3.9)	10	(1.8)	0	-	23	12	4	7	0	5	0	2
	計	1,170	56	(4.8)	17	(1.5)	0	-	57	32	11	14	0	9	0	5
東海村	男	168	5	(3.0)	3	(1.8)	0	-	6	2	2	2	0	1	0	1
	女	163	6	(3.7)	2	(1.2)	0	-	6	2	1	3	0	1	0	2
	計	331	11	(3.3)	5	(1.5)	0	-	12	4	3	5	0	2	0	3
常陸大宮市	男	109	3	(2.8)	0	-	0	-	4	3	0	1	0	0	0	1
	女	121	4	(3.3)	1	(0.8)	0	-	7	5	2	0	0	0	0	0
	計	230	7	(3.0)	1	(0.4)	0	-	11	8	2	1	0	0	0	1
那珂市	男	197	13	(6.6)	3	(1.5)	0	-	13	7	4	2	0	0	0	2
	女	207	10	(4.8)	2	(1.0)	0	-	11	8	2	1	0	0	0	1
	計	404	23	(5.7)	5	(1.2)	0	-	24	15	6	3	0	0	0	3
大子町	男	24	3	(12.5)	0	-	0	-	2	0	2	0	0	0	0	0
	女	29	0	-	1	(3.4)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	53	3	(5.7)	1	(1.9)	0	-	2	0	2	0	0	0	0	0
阿見町	男	207	15	(7.2)	5	(2.4)	0	-	16	14	2	0	0	0	0	0
	女	207	6	(2.9)	4	(1.9)	0	-	7	4	3	0	0	0	0	0
	計	414	21	(5.1)	9	(2.2)	0	-	23	18	5	0	0	0	0	0
石岡市	男	252	15	(6.0)	7	(2.8)	0	-	18	3	13	1	0	1	0	1
	女	234	5	(2.1)	3	(1.3)	0	-	5	2	1	2	0	0	0	2
	計	486	20	(4.1)	10	(2.1)	0	-	23	5	14	3	0	1	0	3
かすみがうら市	男	253	13	(5.1)	6	(2.4)	0	-	13	4	9	0	0	0	0	0
	女	254	10	(3.9)	0	-	0	-	11	7	2	2	1	0	0	1
	計	507	23	(4.5)	6	(1.2)	0	-	24	11	11	2	1	0	0	1
つくば市	男	2,836	102	(3.6)	42	(1.5)	0	-	112	61	22	28	0	9	0	15
	女	2,597	58	(2.2)	35	(1.3)	0	-	67	32	11	24	0	1	1	18
	計	5,433	160	(2.9)	77	(1.4)	0	-	179	93	33	52	0	10	1	33

単位:人(%)

市町村名	性別	一次スクリーニング					二次スクリーニング						
		受診者	要二次検診 対象者数	要精密検査 対象者数	その他の指導	受診者	1	2	3	4	5	6	
												A	B
つくばみらい市	男	280	22 (7.9)	3 (1.1)	0 -	23	16	3	4	0	1	0	1
	女	256	10 (3.9)	4 (1.6)	0 -	11	6	0	5	0	1	0	1
	計	536	32 (6.0)	7 (1.3)	0 -	34	22	3	9	0	2	0	2
筑西市	男	744	35 (4.7)	24 (3.2)	17 (2.3)	35	6	18	28	0	2	7	0
	女	716	31 (4.3)	15 (2.1)	13 (1.8)	30	8	14	22	0	0	6	0
	計	1,460	66 (4.5)	39 (2.7)	30 (2.1)	65	14	32	50	0	2	13	0
結城市	男	197	12 (6.1)	5 (2.5)	4 (2.0)	12	6	4	6	0	0	2	0
	女	186	8 (4.3)	4 (2.2)	1 (0.5)	8	4	1	4	0	0	2	0
	計	383	20 (5.2)	9 (2.3)	5 (1.3)	20	10	5	10	0	0	4	0
桜川市	男	237	8 (3.4)	3 (1.3)	0 -	9	3	4	2	0	2	0	0
	女	235	5 (2.1)	2 (0.9)	0 -	6	2	2	2	0	0	0	2
	計	472	13 (2.8)	5 (1.1)	0 -	15	5	6	4	0	2	0	2
常総市	男	184	9 (4.9)	3 (1.6)	0 -	15	6	4	5	0	1	0	3
	女	199	3 (1.5)	3 (1.5)	0 -	4	0	2	2	0	0	0	2
	計	383	12 (3.1)	6 (1.6)	0 -	19	6	6	7	0	1	0	5
下妻市	男	153	6 (3.9)	3 (2.0)	0 -	6	3	2	1	0	0	0	1
	女	164	5 (3.0)	5 (3.0)	0 -	6	3	2	1	0	0	0	0
	計	317	11 (3.5)	8 (2.5)	0 -	12	6	4	2	0	0	0	1
八千代町	男	68	7 (10.3)	3 (4.4)	0 -	7	6	1	1	0	0	0	0
	女	69	3 (4.3)	3 (4.3)	0 -	3	2	0	1	0	0	0	1
	計	137	10 (7.3)	6 (4.4)	0 -	10	8	1	2	0	0	0	1
坂東市	男	208	14 (6.7)	2 (1.0)	0 -	16	9	3	3	1	2	0	1
	女	148	5 (3.4)	0 -	0 -	5	2	2	1	0	0	0	1
	計	356	19 (5.3)	2 (0.6)	0 -	21	11	5	4	1	2	0	2
古河市	男	513	22 (4.3)	12 (2.3)	0 -	25	15	9	1	0	1	0	0
	女	499	13 (2.6)	7 (1.4)	0 -	17	3	9	5	0	4	0	0
	計	1,012	35 (3.5)	19 (1.9)	0 -	42	18	18	6	0	5	0	0
五霞町	男	21	0 -	1 (4.8)	0 -	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	14	0 -	0 -	0 -	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	35	0 -	1 (2.9)	0 -	-	-	-	-	-	-	-	-
境町	男	96	2 (2.1)	1 (1.0)	0 -	2	0	1	1	0	1	0	0
	女	85	2 (2.4)	1 (1.2)	0 -	2	0	1	0	1	0	0	0
	計	181	4 (2.2)	2 (1.1)	0 -	4	0	2	1	1	1	0	0

表5-2-6 市町村別実績(一次・二次スクリーニング検診)

(中学校)

単位:人(%)

市町村名	性別	一次スクリーニング				二次スクリーニング							
		受診者	要二次検診 対象者数	要精密検査 対象者数	その他の指導	受診者	1	2	3	4	5	6	
												A	B
合 計	男	5,879	297 (5.1)	80 (1.4)	11 (0.2)	320	125	119	88	0	28	6	34
	女	5,471	229 (4.2)	64 (1.2)	3 (0.1)	256	114	64	86	0	25	8	35
	計	11,350	526 (4.6)	144 (1.3)	14 (0.1)	576	239	183	174	0	53	14	69
小美玉市	男	206	8 (3.9)	3 (1.5)	0 -	9	2	4	3	0	2	0	0
	女	163	11 (6.7)	1 (0.6)	0 -	12	9	0	3	0	2	0	1
	計	369	19 (5.1)	4 (1.1)	0 -	21	11	4	6	0	4	0	1
笠 間 市	男	310	15 (4.8)	4 (1.3)	0 -	17	9	4	4	0	3	0	1
	女	270	7 (2.6)	9 (3.3)	0 -	9	4	3	2	0	1	0	1
	計	580	22 (3.8)	13 (2.2)	0 -	26	13	7	6	0	4	0	2
城 里 町	男	59	6 (10.2)	2 (3.4)	0 -	7	5	1	1	0	0	0	1
	女	50	3 (6.0)	1 (2.0)	0 -	3	3	0	0	0	0	0	0
	計	109	9 (8.3)	3 (2.8)	0 -	10	8	1	1	0	0	0	1
ひたちなか市	男	639	32 (5.0)	8 (1.3)	0 -	34	14	11	9	0	4	0	5
	女	557	20 (3.6)	3 (0.5)	0 -	24	7	4	13	0	8	0	5
	計	1,196	52 (4.3)	11 (0.9)	0 -	58	21	15	22	0	12	0	10
東 海 村	男	184	10 (5.4)	2 (1.1)	0 -	10	3	3	4	0	4	0	0
	女	176	15 (8.5)	1 (0.6)	0 -	14	3	7	4	0	2	0	2
	計	360	25 (6.9)	3 (0.8)	0 -	24	6	10	8	0	6	0	2
常陸大宮市	男	140	2 (1.4)	1 (0.7)	0 -	2	0	2	0	0	0	0	0
	女	141	4 (2.8)	0 -	0 -	4	2	1	1	0	0	0	0
	計	281	6 (2.1)	1 (0.4)	0 -	6	2	3	1	0	0	0	0
那 珂 市	男	202	1 (0.5)	5 (2.5)	0 -	3	2	1	0	0	0	0	0
	女	212	7 (3.3)	2 (0.9)	0 -	9	5	2	2	0	1	0	1
	計	414	8 (1.9)	7 (1.7)	0 -	12	7	3	2	0	1	0	1
大 子 町	男	44	2 (4.5)	0 -	0 -	2	0	1	1	0	1	0	0
	女	47	3 (6.4)	0 -	0 -	3	2	1	0	0	0	0	0
	計	91	5 (5.5)	0 -	0 -	5	2	2	1	0	1	0	0
阿 見 町	男	186	10 (5.4)	1 (0.5)	0 -	9	7	2	0	0	0	0	0
	女	202	14 (6.9)	2 (1.0)	0 -	15	8	4	3	0	3	0	0
	計	388	24 (6.2)	3 (0.8)	0 -	24	15	6	3	0	3	0	0
石 岡 市	男	256	17 (6.6)	4 (1.6)	0 -	18	5	11	2	0	0	0	2
	女	247	10 (4.0)	5 (2.0)	0 -	14	8	3	2	0	1	0	2
	計	503	27 (5.4)	9 (1.8)	0 -	32	13	14	4	0	1	0	4
かすみがうら市	男	149	11 (7.4)	2 (1.3)	0 -	13	3	7	3	0	1	0	2
	女	147	4 (2.7)	4 (2.7)	0 -	4	4	0	0	0	0	0	0
	計	296	15 (5.1)	6 (2.0)	0 -	17	7	7	3	0	1	0	2
つくば市	男	1,172	66 (5.6)	20 (1.7)	0 -	68	29	19	20	0	9	0	9
	女	1,005	50 (5.0)	7 (0.7)	0 -	52	29	7	15	0	5	0	5
	計	2,177	116 (5.3)	27 (1.2)	0 -	120	58	26	35	0	14	0	14

単位:人(%)

市町村名	性別	一次スクリーニング				二次スクリーニング							
		受診者	要二次検診 対象者数	要精密検査 対象者数	その他の指導	受診者	1	2	3	4	5	6	
												A	B
つくばみらい市	男	264	19 (7.2)	2 (0.8)	0 -	23	15	4	4	0	0	0	2
	女	247	11 (4.5)	2 (0.8)	0 -	12	7	4	1	0	0	0	1
	計	511	30 (5.9)	4 (0.8)	0 -	35	22	8	5	0	0	0	3
筑西市	男	399	18 (4.5)	4 (1.0)	8 (2.0)	18	1	11	17	0	0	5	1
	女	382	19 (5.0)	2 (0.5)	2 (0.5)	18	3	6	15	0	0	7	0
	計	781	37 (4.7)	6 (0.8)	10 (1.3)	36	4	17	32	0	0	12	1
結城市	男	189	5 (2.6)	3 (1.6)	3 (1.6)	5	1	1	4	0	1	1	1
	女	208	12 (5.8)	5 (2.4)	1 (0.5)	12	5	4	7	0	0	1	0
	計	397	17 (4.3)	8 (2.0)	4 (1.0)	17	6	5	11	0	1	2	1
桜川市	男	157	7 (4.5)	2 (1.3)	0 -	8	3	5	0	0	0	0	0
	女	127	4 (3.1)	1 (0.8)	0 -	4	0	3	1	0	0	0	1
	計	284	11 (3.9)	3 (1.1)	0 -	12	3	8	1	0	0	0	1
常総市	男	234	17 (7.3)	0 -	0 -	16	4	6	6	0	1	0	3
	女	232	4 (1.7)	2 (0.9)	0 -	7	1	1	5	0	0	0	5
	計	466	21 (4.5)	2 (0.4)	0 -	23	5	7	11	0	1	0	8
下妻市	男	164	6 (3.7)	1 (0.6)	0 -	7	1	4	2	0	1	0	1
	女	150	3 (2.0)	1 (0.7)	0 -	4	2	2	0	0	0	0	0
	計	314	9 (2.9)	2 (0.6)	0 -	11	3	6	2	0	1	0	1
八千代町	男	73	5 (6.8)	1 (1.4)	0 -	5	5	0	0	0	0	0	0
	女	81	5 (6.2)	1 (1.2)	0 -	6	2	0	4	0	2	0	2
	計	154	10 (6.5)	2 (1.3)	0 -	11	7	0	4	0	2	0	2
坂東市	男	207	7 (3.4)	2 (1.0)	0 -	8	4	3	1	0	0	0	1
	女	217	7 (3.2)	2 (0.9)	0 -	8	3	3	2	0	0	0	3
	計	424	14 (3.3)	4 (0.9)	0 -	16	7	6	3	0	0	0	4
古河市	男	513	29 (5.7)	12 (2.3)	0 -	35	12	16	7	0	1	0	5
	女	490	14 (2.9)	12 (2.4)	0 -	19	7	7	5	0	0	0	5
	計	1,003	43 (4.3)	24 (2.4)	0 -	54	19	23	12	0	1	0	10
五霞町	男	22	0 (0.0)	1 (4.5)	0 -	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	25	1 (4.0)	0 -	0 -	2	0	1	1	0	0	0	1
	計	47	1 (2.1)	1 (2.1)	0 -	2	0	1	1	0	0	0	1
境町	男	110	4 (3.6)	0 -	0 -	3	0	3	0	0	0	0	0
	女	95	1 (1.1)	1 (1.1)	0 -	1	0	1	0	0	0	0	0
	計	205	5 (2.4)	1 (0.5)	0 -	4	0	4	0	0	0	0	0

表5-2-7 国・私立学校実績(心電図検査)

単位:人(%)

区分	性別	受診者	要二次検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導
合 計	男	1,280	71 (5.5)	15 (1.2)	0 -
	女	1,615	67 (4.1)	27 (1.7)	0 -
	計	2,895	138 (4.8)	42 (1.5)	0 -
私 立 小 学 校	男	335	18 (5.4)	2 (0.6)	0 -
	女	274	5 (1.8)	9 (3.3)	0 -
	計	609	23 (3.8)	11 (1.8)	0 -
国・公・私立中学校	男	365	15 (4.1)	5 (1.4)	0 -
	女	395	17 (4.3)	4 (1.0)	0 -
	計	760	32 (4.2)	9 (1.2)	0 -
私立高校・国立高等専門学校	男	572	38 (6.6)	7 (1.2)	0 -
	女	941	45 (4.8)	11 (1.2)	0 -
	計	1,513	83 (5.5)	18 (1.2)	0 -
国立特別支援学校	男	8	0 -	1 (12.5)	0 -
	女	5	0 -	3 (60.0)	0 -
	計	13	0 -	4 (30.8)	0 -

表5-2-8 心臓病検診所見内訳(一次スクリーニング検診)

単位:人

	小 学 校				中 学 校				特 別 支 援 学 校			
	正 常 範 囲 内	対 要 二 象 次 検 者 診	対 要 精 象 密 検 者 査	そ の 他 の 指 導	正 常 範 囲 内	対 要 二 象 次 検 者 診	対 要 精 象 密 検 者 査	そ の 他 の 指 導	正 常 範 囲 内	対 要 二 象 次 検 者 診	対 要 精 象 密 検 者 査	そ の 他 の 指 導
計	731	591	40	37	549	464	48	14	-	-	-	-
心 室 期 外 収 縮	-	50	3	22	-	72	3	5	-	-	-	-
上 室 期 外 収 縮	24	43	-	5	15	38	3	2	-	-	-	-
洞 性 不 整 脈	11	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
I 度 房 室 ブ ロ ッ ク	5	10	1	-	4	13	-	-	-	-	-	-
II 度 房 室 ブ ロ ッ ク	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
完 全 右 脚 ブ ロ ッ ク	1	16	4	-	1	20	5	-	-	-	-	-
不 完 全 右 脚 ブ ロ ッ ク	264	117	9	-	197	97	10	-	-	-	-	-
左 房 負 荷	3	2	-	-	1	5	2	-	-	-	-	-
右 室 肥 大	5	118	3	-	2	34	4	-	-	-	-	-
左 室 肥 大	10	111	1	-	6	64	-	-	-	-	-	-
右 軸 偏 位	125	14	7	-	83	19	4	-	-	-	-	-
左 軸 偏 位	64	44	5	-	29	24	3	-	-	-	-	-
Q T , Q T c 延 長	-	27	-	2	-	38	4	4	-	-	-	-
P Q 短 縮	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
W P W 症 候 群	-	11	2	7	1	9	5	2	-	-	-	-
Q S 型	7	5	-	-	7	2	-	-	-	-	-	-
S T - T 変 化	-	8	1	-	2	12	-	-	-	-	-	-
房 室 解 離	1	5	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-
異 所 性 調 律	209	8	4	1	195	14	4	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表5-2-9 心臓病検診所見内訳(心電図検査)

単位:人

	小 学 校				中 学 校				高 等 学 校				特 別 支 援 学 校			
	正 常 範 囲 内	要 二 次 検 診 対 象 者	医 療 密 集 機 関 者	そ の 他 の 指 導	正 常 範 囲 内	要 二 次 検 診 対 象 者	要 精 密 検 査 対 象 者	そ の 他 の 指 導	正 常 範 囲 内	要 二 次 検 診 対 象 者	要 精 密 検 査 対 象 者	そ の 他 の 指 導	正 常 範 囲 内	要 二 次 検 診 対 象 者	要 精 密 検 査 対 象 者	そ の 他 の 指 導
計	32	24	-	-	14	28	2	-	41	67	6	-	-	-	1	-
心室期外収縮	-	3	-	-	-	5	1	-	-	12	1	-	-	-	-	-
上室期外収縮	1	-	-	-	2	2	-	-	3	7	-	-	-	-	-	-
洞性不整脈	13	1	-	-	5	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
I度房室ブロック	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
II度房室ブロック	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
完全右脚ブロック	-	-	-	-	-	1	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-
不完全右脚ブロック	11	7	-	-	2	6	-	-	21	11	1	-	-	-	1	-
左房負荷	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
右室肥大	-	1	-	-	-	5	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
左室肥大	-	8	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
右軸偏位	4	1	-	-	1	-	-	-	5	1	-	-	-	-	-	-
左軸偏位	3	-	-	-	3	1	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
QT, QTc延長	-	2	-	-	-	3	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-
PQ短縮	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
WPW症候群	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-
QS型	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
ST-T変化	-	1	-	-	-	3	-	-	-	12	1	-	-	-	-	-
房室解離	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
異所性調律	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 5-3 貧血検査

### 5-3-1 概要

貧血とは、血液中の赤血球の数や血色素量（ヘモグロビン）が減少した状態をいう。

児童・生徒の体が著しく成長する時期では、体内で鉄の需要が高まり、その結果貧血になりやすく、顔色不良・動悸・息切れ・疲労・倦怠感・めまいなど様々な症状を起こす。成長期における心身発達に及ぼす影響として、持続力の低下や、集中力、記憶力の低下などが指摘されている。早期に貧血を発見し、食生活の改善指導や治療へとつなげることが、健全な学校生活を営むことにつながる。

### 5-3-2 実施状況

令和6年度は、中学校では3市町と私立高校1校が実施し2,200人が受診した。検査結果は、貧血傾向者92人（4.2%）、白血球数異常値者133人（6.0%）であった。また、異常項目重複者を含む総異常値者数は、378人（17.2%）であった。

貧血傾向者の割合は、男性0.7%、女性が6.6%で、女性が男性より多い傾向にあった。

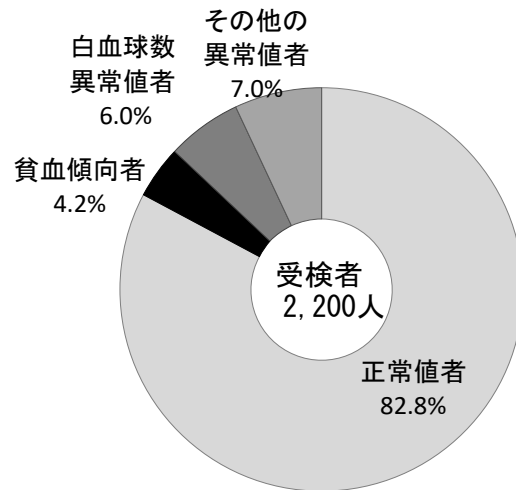


図5-3-1 貧血検査結果の割合

※結果重複者あり

### 5-3-3 検査方法

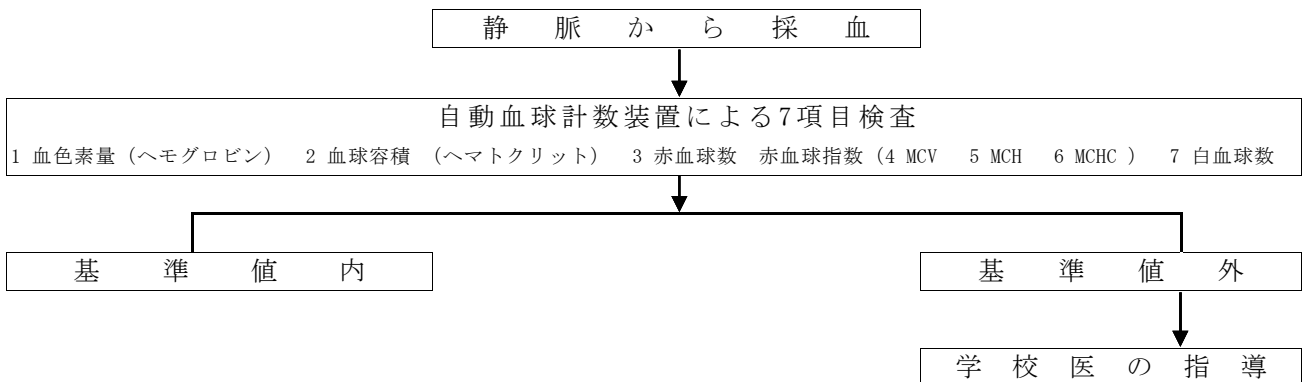


表5-3-1 判定基準

	血色素量 (g/dL)		血球容積 (%)		赤血球数 ( $10^4/\mu\text{L}$ )		白血球数 ( $10^3/\mu\text{L}$ )
	男	女	男	女	男	女	
小学校 4～6年生	12.0～15.0		34.5～45.5		380～530		}
中学生	12.0～16.5	11.5～15.5	36.0～48.0	34.0～46.0	400～550	390～520	
高校生	13.0～17.5	12.0～16.0	39.0～50.0	35.0～48.0	420～560	390～520	9.5

表5-3-2 年度別検査実績

単位:人(%)

年度	性別	受検者	総異常値者		貧血傾向者		白血球数者	
平成 26	男	1,298	151	(11.6)	14	(1.1)	60	(4.6)
	女	1,642	228	(13.9)	97	(5.9)	115	(7.0)
	計	2,940	379	(12.9)	111	(3.8)	175	(6.0)
27	男	1,256	210	(16.7)	15	(1.2)	86	(6.8)
	女	1,523	226	(14.8)	92	(6.0)	116	(7.6)
	計	2,779	436	(15.7)	107	(3.9)	202	(7.3)
28	男	1,267	164	(12.9)	11	(0.9)	63	(5.0)
	女	1,561	231	(14.8)	102	(6.5)	100	(6.4)
	計	2,828	395	(14.0)	113	(4.0)	163	(5.8)
29	男	1,244	202	(16.2)	11	(0.9)	79	(6.4)
	女	1,401	181	(12.9)	70	(5.0)	85	(6.1)
	計	2,645	383	(14.5)	81	(3.1)	164	(6.2)
30	男	1,242	142	(11.4)	10	(0.8)	38	(3.1)
	女	1,459	186	(12.7)	87	(6.0)	76	(5.2)
	計	2,701	328	(12.1)	97	(3.6)	114	(4.2)
令和 元	男	1,154	189	(16.4)	14	(1.2)	43	(3.7)
	女	1,341	222	(16.6)	96	(7.2)	84	(6.3)
	計	2,495	411	(16.5)	110	(4.4)	127	(5.1)
2	男	1,131	260	(23.0)	7	(0.6)	47	(4.2)
	女	1,391	225	(16.2)	77	(5.5)	86	(6.2)
	計	2,522	485	(19.2)	84	(3.3)	133	(5.3)
3	男	987	240	(24.3)	3	(0.3)	40	(4.1)
	女	1,246	208	(16.7)	73	(5.9)	75	(6.0)
	計	2,233	448	(20.1)	76	(3.4)	115	(5.2)
4	男	1,027	192	(18.7)	7	(0.7)	49	(4.8)
	女	1,318	202	(15.3)	78	(5.9)	77	(5.8)
	計	2,345	394	(16.8)	85	(3.6)	126	(5.4)
5	男	1,004	186	(18.5)	14	(1.4)	47	(4.7)
	女	1,277	186	(14.6)	81	(6.3)	76	(6.0)
	計	2,281	372	(16.3)	95	(4.2)	123	(5.4)
6	男	905	168	(18.6)	6	(0.7)	48	(5.3)
	女	1,295	210	(16.2)	86	(6.6)	85	(6.6)
	計	2,200	378	(17.2)	92	(4.2)	133	(6.0)

※ 総異常値者数は、Hb・Ht・RBC・WBCのいずれかの項目が低値又は高値であった人の合計。貧血傾向者数は、Hb・Ht・RBCのいずれかの項目で低値を示した人の合計。(Hb:血色素量、Ht:血球容積、RBC:赤血球数、WBC:白血球数)

表5-3-3 検査実績（学校区分別）

（中学校）

単位：人（％）

	受検者	総異常値者		貧血傾向者		血色素量			血球容積			赤血球数			白血球数			
						異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	
合計	男	905	168	(18.6)	6	(0.7)	28	14.69	0.99	75	44.12	2.82	101	507.98	34.23	48	6.36	1.48
	女	933	146	(15.6)	46	(4.9)	50	13.37	1.09	38	40.79	2.83	46	462.59	31.73	62	6.73	1.63
	計	1,838	314	(17.1)	52	(2.8)	78	14.02	1.23	113	42.43	3.28	147	484.94	40.03	110	6.55	1.57
水戸市	男	743	150	(20.2)	5	(0.7)	27	14.82	0.98	74	44.49	2.76	96	510.43	33.73	36	6.32	1.46
	女	790	129	(16.3)	38	(4.8)	44	13.40	1.07	30	40.90	2.79	37	463.16	31.64	59	6.79	1.67
	計	1,533	279	(18.2)	43	(2.8)	71	14.09	1.25	104	42.64	3.31	133	486.07	40.31	95	6.56	1.59
茨城町	男	108	12	(11.1)	-	-	-	14.08	0.85	-	42.34	2.42	3	494.40	31.69	10	6.63	1.67
	女	99	13	(13.1)	6	(6.1)	5	13.11	1.24	7	40.03	3.17	7	458.72	32.39	2	6.54	1.37
	計	207	25	(12.1)	6	(2.9)	5	13.62	1.16	7	41.24	3.03	10	477.33	36.61	12	6.59	1.53
大洗町	男	54	6	(11.1)	1	(1.9)	1	14.21	0.94	1	42.71	2.53	2	501.39	39.09	2	6.28	1.31
	女	44	4	(9.1)	2	(4.5)	1	13.39	0.90	1	40.57	2.45	2	460.98	31.87	1	6.06	1.15
	計	98	10	(10.2)	3	(3.1)	2	13.84	1.00	2	41.75	2.71	4	483.24	41.15	3	6.18	1.24

（高等学校）

単位：人（％）

	受検者	総異常値者		貧血傾向者		血色素量			血球容積			赤血球数			白血球数			
						異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	
私立高校	女	362	64	(17.7)	40	(11.0)	37	13.15	1.05	9	40.73	2.62	13	451.87	30.62	23	6.80	1.61

※ 総異常値者数は、Hb・Ht・RBC・WBCのいずれかの項目が低値又は高値であった人の合計。貧血傾向者数は、Hb・Ht・RBCのいずれかの項目で低値を示した人の合計。（Hb：血色素量、Ht：血球容積、RBC：赤血球数、WBC：白血球数）

## 5-4 小児生活習慣病予防健診

### 5-4-1 概要

内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム ※以下、メタボ）という疾患概念が確立され、心筋梗塞や脳梗塞など重篤な疾患の原因となることが指摘されており、生活習慣を改善することで、そのリスクが減少することが明らかになってきた。

一方、成人だけでなく児童・生徒の中にもメタボ予備群が増加しており、その原因として食生活の欧米化や生活環境の変化による、過食（カロリー過剰摂取）、運動不足等が挙げられている。

この健診は、特定の疾患を発見して医療や医学的管理を受けさせることを目的とするのではなく、子ども達の身体の状況を把握・認識し、将来発症する危険性のある疾患を生活指導によって予防することを目的としており、成人してからのメタボ予防に大きく関与しているものである。

また、令和6年度は、1町でヘリコバクター・ピロリ菌を同時に実施した。

### 5-4-2 実施状況

令和6年度は、14市町村で5,605人実施した。

有所見者数は4,168人(74.4%)であり、そのうち、結果説明会対象者は1,466人(26.2%)であった。

昨年度と比較したところ、受診者数は7.46%減であり、有所見者数については0.6%減、結果説明会対象者については1.1%増となった。

また、ヘリコバクター・ピロリ菌検査は、100人が受診し、陽性者は1人(1.0%)であった。

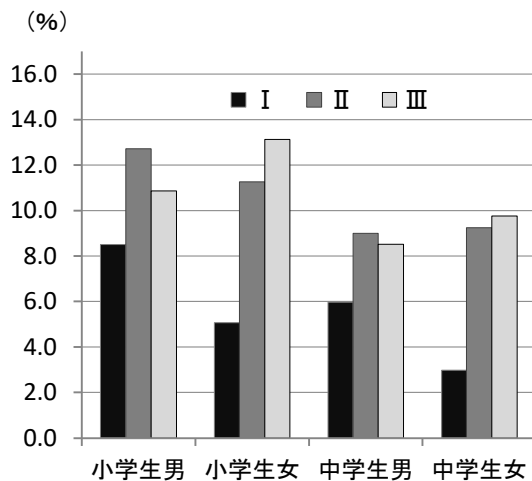


図5-4-1 小児生活習慣病予防健診区分別総合判定有所見者の割合

- I 医学的管理が必要
- II 定期的経過観察が必要
- III 食事運動を中心とした生活指導が必要

### 5-4-3 検査方法

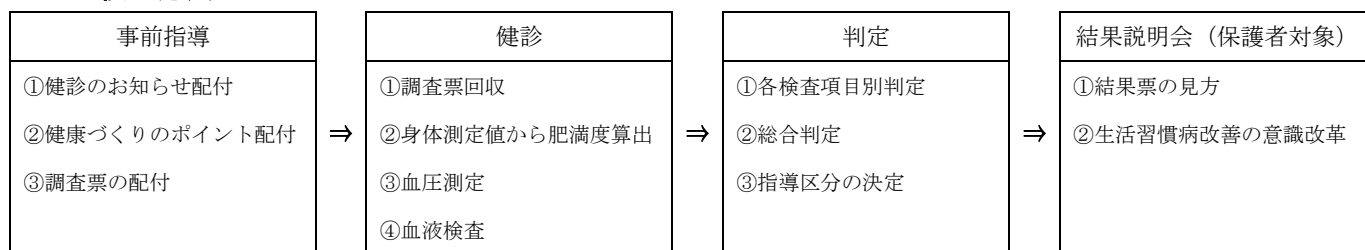


表 5-4-1 総合判定と指導区分等

総合判定	判定基準	指導区分	指導内容
I（要医学的管理）	I-1 糖尿病判定が（a）	I-1	引き続き専門医による管理を行ってください。
	I-2 各項目のうち1項目でも（a） ※I-1を除く	I-2	専門医への受診をお勧めします。
	I-3 どの項目にも（a）はないが 「脂質」「血圧」が共に（b）	I-3	専門医の管理が望ましいです。
II（要経過観察）	どの項目にも（a）がなく、いずれか 1項目でも（b）	II	医師、学校、家庭などが連携して生活指導を行い、 数ヶ月から1年後に経過観察のため再検査を受け てください。
III（要生活指導）	どの項目にも（a）（b）がなく、いず れか1項目でも（c）	III	学校、家庭などの連携のもとに生活指導を行うこ とが望ましいです。
IV（管理不要）	「脂質」「血圧」「家族歴」が共に（d）、 または「脂質」「血圧」「家族歴」いずれか が（d）で他の項目は全て（n） （2項目が（d）の場合も含む）	IV	所見はありますが、管理は不要です。ただし、次 回の健診時に検査項目値の変動に留意します。
N（正常）	全ての項目が（n）	N	今回の健診では異常所見が認められない。

表 5-4-2 項目別判定基準

①現病歴（糖尿病）

糖尿病有	a
〃 無	n

②家族歴

家族歴有	d
〃 無	n

③肥満度

50%以上	a
30～49.9%	b
20～29.9%	c
-19.9～19.9%	n
-20%以上	y

④-1脂質

(HDL-C、TC)		HDL-コレステロール	
		40mg/dL 以上	40mg/dL 未満
総コレステロール	280mg/dL 以上	a	a
	240～279mg/dL	b	a
	220～239mg/dL	c	b
	190～219mg/dL	d	c
	190mg/dL 未満	n	d

④-2脂質（LDL-C）

190mg/dL 以上	a
160～189mg/dL	b
140～159mg/dL	c
110～139mg/dL	d
110mg/dL 未満	n

⑤-1 血圧（小学校・男女、中学校・女子）

収縮期圧 (mmHg)	145 以上	a			
	144～135	b			
	134～120	d			
	120 未満	n			
		70 未満	70～79	80～89	90 以上
拡張期圧 (mmHg)					

⑤-2 血圧（中学校・男子）

収縮期圧 (mmHg)	150 以上	a			
	149～140	b			
	139～120	d			
	120 未満	n			
		70 未満	70～84	85～94	95 以上
拡張期圧 (mmHg)					

⑥肝機能（ALT）

40 U/L 以上	a
40 U/L 未満	n

表 5-4-3 判定評価内容

判定	判定概念
a	同年齢の基準からかなり大きくかけ離れている状態で病的状態である可能性があるもの
b	同年齢の基準から明らかに乖離しているもので、放置されてその状態が進行すると病的状態に至る危険性があるもの
c	同年齢の基準を超えているものではあるが異常の程度は比較的軽く、指導によって正常化する可能性が高いもの
d	同年齢の基準をやや超えているものの正常範囲とも考えられるもの
n	同年齢の基準域内にあるもの

表5-4-4 年度別健診実績

単位:人(%)

年度	受診者	結果説明会対象者	総合判定内訳				
			I	II	III	IV	N
平成 26	12,764	2,391 (18.7)	429	825	1,137	6,632	3,741
27	11,941	2,301 (19.3)	412	791	1,098	6,227	3,413
28	11,689	2,276 (19.5)	410	762	1,104	5,871	3,542
29	11,228	2,320 (20.7)	406	796	1,118	5,699	3,209
30	9,531	2,049 (21.5)	404	672	973	4,817	2,665
令和 元	9,659	2,129 (22.0)	438	783	908	4,855	2,675
2	8,845	2,273 (25.7)	490	884	899	4,460	2,112
3	7,372	1,832 (24.9)	345	689	798	3,606	1,934
4	6,034	1,644 (27.2)	334	598	712	2,924	1,466
5	6,023	1,574 (26.1)	308	616	650	2,945	1,504
6	5,605	1,466 (26.2)	308	579	579	2,702	1,437

※総合判定内容

I:医学的管理が必要 II:定期的経過観察が必要 III:食事運動を中心とした生活指導が必要 IV:管理不要 N:正常

表5-4-5 健診実績（総合判定別）

単位:人(%)

区分	性別	受診者	結果説明会 対象者		総合判定内訳				
					I	II	III	IV	N
合計	男	2,877	778	(27.0)	202	303	273	1,351	748
	女	2,728	688	(25.2)	106	276	306	1,351	689
	計	5,605	1,466	(26.2)	308	579	579	2,702	1,437
小学校	男	1,188	381	(32.1)	101	151	129	523	284
	女	1,181	348	(29.5)	60	133	155	582	251
	計	2,369	729	(30.8)	161	284	284	1,105	535
中学校	男	1,689	397	(23.5)	101	152	144	828	464
	女	1,547	340	(22.0)	46	143	151	769	438
	計	3,236	737	(22.8)	147	295	295	1,597	902

※ 総合判定内容

I:医学的管理が必要 II:定期的経過観察が必要 III:食事運動を中心とした生活指導が必要 IV:管理不要 N:正常

表5-4-6 健診実績（検査項目別）

単位:人(%)

	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
				家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
合計	男	2,877	2,130 (74.0)	1,389 (48.3)	730 (25.4)	600 (20.9)	558 (19.4)	655 (22.8)	120 (4.2)
	女	2,728	2,038 (74.7)	1,314 (48.2)	561 (20.6)	697 (25.5)	672 (24.6)	659 (24.2)	34 (1.2)
	計	5,605	4,168 (74.4)	2,703 (48.2)	1,291 (23.0)	1,297 (23.1)	1,230 (21.9)	1,314 (23.4)	154 (2.7)
小学校	男	1,188	904 (76.1)	577 (48.6)	332 (27.9)	340 (28.6)	307 (25.8)	212 (17.8)	66 (5.6)
	女	1,181	930 (78.7)	596 (50.5)	271 (22.9)	336 (28.5)	336 (28.5)	248 (21.0)	27 (2.3)
	計	2,369	1,834 (77.4)	1,173 (49.5)	603 (25.5)	676 (28.5)	643 (27.1)	460 (19.4)	93 (3.9)
中学校	男	1,689	1,226 (72.6)	812 (48.1)	398 (23.6)	260 (15.4)	251 (14.9)	443 (26.2)	54 (3.2)
	女	1,547	1,108 (71.6)	718 (46.4)	290 (18.7)	361 (23.3)	336 (21.7)	411 (26.6)	7 (0.5)
	計	3,236	2,334 (72.1)	1,530 (47.3)	688 (21.3)	621 (19.2)	587 (18.1)	854 (26.4)	61 (1.9)

表5-4-7 市町村別実績（総合判定内訳）

（小学校）

単位：人（％）

市 町 村 名	学年	性別	受診者	結果説明会 対 象 者	総 合 判 定 内 訳				
					I	II	III	IV	N
合 計		男	1,188	381 (32.1)	101	151	129	523	284
		女	1,181	348 (29.5)	60	133	155	582	251
		計	2,369	729 (30.8)	161	284	284	1,105	535
水 戸 市 *受診者は対象者のみ	4	男	117	92 (78.6)	29	32	31	22	3
		女	78	63 (80.8)	14	19	30	13	2
		計	195	155 (79.5)	43	51	61	35	5
城 里 町	4	男	41	12 (29.3)	2	5	5	18	11
		女	40	12 (30.0)	3	7	2	20	8
		計	81	24 (29.6)	5	12	7	38	19
	5	男	1	1 (100.0)	1	0	0	0	0
		女	3	1 (33.3)	0	0	1	2	0
		計	4	2 (50.0)	1	0	1	2	0
ひ たち な か 市 *受診者は対象者のみ	4	男	48	20 (41.7)	3	9	8	22	6
		女	44	15 (34.1)	6	4	5	16	13
		計	92	35 (38.0)	9	13	13	38	19
常 陸 大 宮 市	4	男	88	25 (28.4)	2	15	8	39	24
		女	68	12 (17.6)	3	5	4	39	17
		計	156	37 (23.7)	5	20	12	78	41
筑 西 市	4	男	312	58 (18.6)	16	25	17	158	96
		女	327	67 (20.5)	13	17	37	171	89
		計	639	125 (19.6)	29	42	54	329	185
桜 川 市	4	男	106	27 (25.5)	7	10	10	58	21
		女	114	29 (25.4)	1	15	13	62	23
		計	220	56 (25.5)	8	25	23	120	44
常 総 市	4	男	158	43 (27.2)	9	19	15	64	51
		女	183	53 (29.0)	13	22	18	89	41
		計	341	96 (28.2)	22	41	33	153	92

単位:人(%)

市 町 村 名	学年	性別	受診者	結果説明会 対 象 者	総 合 判 定 内 訳				
					I	II	III	IV	N
下 妻 市	4	男	131	47 (35.9)	13	15	19	58	26
		女	138	40 (29.0)	3	15	22	77	21
		計	269	87 (32.3)	16	30	41	135	47
八 千 代 町	4	男	85	22 (25.9)	8	7	7	37	26
		女	78	16 (20.5)	1	9	6	46	16
		計	163	38 (23.3)	9	16	13	83	42
	5	男	12	10 (83.3)	4	4	2	1	1
		女	14	11 (78.6)	1	8	2	3	0
		計	26	21 (80.8)	5	12	4	4	1
	6	男	7	4 (57.1)	2	2	0	1	2
		女	4	3 (75.0)	0	0	3	1	0
		計	11	7 (63.6)	2	2	3	2	2
境 町	4	男	82	20 (24.4)	5	8	7	45	17
		女	90	26 (28.9)	2	12	12	43	21
		計	172	46 (26.7)	7	20	19	88	38

表5-4-8 市町村別実績（総合判定内訳）

（中学校）

単位：人（％）

市 町 村 名	学年	性別	受診者	結果説明会 対 象 者	総 合 判 定 内 訳				
					I	II	III	IV	N
合 計		男	1,689	397 (23.5)	101	152	144	828	464
		女	1,547	340 (22.0)	46	143	151	769	438
		計	3,236	737 (22.8)	147	295	295	1,597	902
水 戸 市 *受診者は対象者のみ	1	男	85	72 (84.7)	17	26	29	11	2
		女	62	51 (82.3)	7	19	25	8	3
		計	147	123 (83.7)	24	45	54	19	5
	3	男	1	0 -	0	0	0	1	0
		女	1	0 -	0	0	0	1	0
		計	2	0 -	0	0	0	2	0
笠 間 市	1	男	217	44 (20.3)	14	17	13	129	44
		女	179	42 (23.5)	8	21	13	96	41
		計	396	86 (21.7)	22	38	26	225	85
城 里 町	1	男	54	10 (18.5)	2	5	3	25	19
		女	45	6 (13.3)	1	1	4	29	10
		計	99	16 (16.2)	3	6	7	54	29
	2	男	0	- -	-	-	-	-	-
		女	1	0 -	0	0	0	0	1
		計	1	0 -	0	0	0	0	1
ひ たち な か 市 *受診者は対象者のみ	1	男	17	9 (52.9)	3	4	2	5	3
		女	22	5 (22.7)	0	2	3	13	4
		計	39	14 (35.9)	3	6	5	18	7
東 海 村	1	男	105	32 (30.5)	8	13	11	43	30
		女	95	17 (17.9)	0	4	13	53	25
		計	200	49 (24.5)	8	17	24	96	55
常 陸 大 宮 市	1	男	127	22 (17.3)	5	9	8	56	49
		女	115	19 (16.5)	5	4	10	61	35
		計	242	41 (16.9)	10	13	18	117	84
大 子 町	1	男	36	6 (16.7)	1	3	2	18	12
		女	36	9 (25.0)	2	1	6	16	11
		計	72	15 (20.8)	3	4	8	34	23
筑 西 市	1	男	333	62 (18.6)	12	29	21	146	125
		女	330	59 (17.9)	6	29	24	159	112
		計	663	121 (18.3)	18	58	45	305	237

単位:人(%)

市 町 村 名	学年	性別	受 診 者	結果説明会 対 象 者	総 合 判 定 内 訳				
					I	II	III	IV	N
桜 川 市	1	男	138	12 (8.7)	4	2	6	89	37
		女	99	22 (22.2)	4	12	6	44	33
		計	237	34 (14.3)	8	14	12	133	70
常 総 市	1	男	186	43 (23.1)	15	15	13	99	44
		女	188	33 (17.6)	6	14	13	87	68
		計	374	76 (20.3)	21	29	26	186	112
下 妻 市	1	男	120	27 (22.5)	8	4	15	68	25
		女	107	17 (15.9)	1	7	9	64	26
		計	227	44 (19.4)	9	11	24	132	51
坂 東 市	1	男	133	25 (18.8)	5	10	10	73	35
		女	125	19 (15.2)	0	9	10	76	30
		計	258	44 (17.1)	5	19	20	149	65
八 千 代 町	1	男	63	17 (27.0)	5	7	5	32	14
		女	69	15 (21.7)	1	9	5	33	21
		計	132	32 (24.2)	6	16	10	65	35
	2	男	3	1 (33.3)	0	0	1	2	0
		女	5	3 (60.0)	1	1	1	1	1
		計	8	4 (50.0)	1	1	2	3	1
	3	男	3	3 (100.0)	0	3	0	0	0
		女	4	4 (100.0)	1	2	1	0	0
		計	7	7 (100.0)	1	5	1	0	0
境 町	1	男	68	12 (17.6)	2	5	5	31	25
		女	64	19 (29.7)	3	8	8	28	17
		計	132	31 (23.5)	5	13	13	59	42

表5-4-9 市町村別実績（項目別有所見者内訳）

(小学校)

単位:人(%)

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
合計		男	1,188	904 (76.1)	577	332	340	307	212	66
		女	1,181	930 (78.7)	596	271	336	336	248	27
		計	2,369	1,834 (77.4)	1,173	603	676	643	460	93
水戸市 *受診者は対象者のみ	4	男	117	114 (97.4)	69	90	46	49	30	22
		女	78	76 (97.4)	52	50	44	41	22	7
		計	195	190 (97.4)	121	140	90	90	52	29
城里町	4	男	41	30 (73.2)	18	8	11	10	11	2
		女	40	32 (80.0)	17	4	12	19	12	2
		計	81	62 (76.5)	35	12	23	29	23	4
	5	男	1	1 (100.0)	1	1	1	1	-	1
		女	3	3 (100.0)	2	1	2	1	1	-
		計	4	4 (100.0)	3	2	3	2	1	1
ひたちなか市 *受診者は対象者のみ	4	男	48	42 (87.5)	36	17	16	20	6	1
		女	44	31 (70.5)	22	13	4	9	5	2
		計	92	73 (79.3)	58	30	20	29	11	3
常陸大宮市	4	男	88	64 (72.7)	40	18	20	18	26	1
		女	68	51 (75.0)	33	9	18	13	19	2
		計	156	115 (73.7)	73	27	38	31	45	3
筑西市	4	男	312	216 (69.2)	129	52	80	64	33	10
		女	327	238 (72.8)	148	51	88	80	46	6
		計	639	454 (71.0)	277	103	168	144	79	16
桜川市	4	男	106	85 (80.2)	55	21	38	28	16	6
		女	114	91 (79.8)	57	19	33	33	21	-
		計	220	176 (80.0)	112	40	71	61	37	6
常総市	4	男	158	107 (67.7)	72	37	39	37	19	5
		女	183	142 (77.6)	100	49	47	57	26	5
		計	341	249 (73.0)	172	86	86	94	45	10

単位:人(%)

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
下妻市	4	男	131	105 (80.2)	69	40	39	37	27	9
		女	138	117 (84.8)	73	27	42	41	47	2
		計	269	222 (82.5)	142	67	81	78	74	11
八千代町	4	男	85	59 (69.4)	39	17	21	23	15	6
		女	78	62 (79.5)	41	14	19	16	20	-
		計	163	121 (74.2)	80	31	40	39	35	6
	5	男	12	11 (91.7)	4	10	5	5	6	1
		女	14	14 (100.0)	9	10	6	4	5	-
		計	26	25 (96.2)	13	20	11	9	11	1
	6	男	7	5 (71.4)	1	4	4	4	3	-
		女	4	4 (100.0)	1	3	-	-	-	-
		計	11	9 (81.8)	2	7	4	4	3	-
境町	4	男	82	65 (79.3)	44	17	20	11	20	2
		女	90	69 (76.7)	41	21	21	22	24	1
		計	172	134 (77.9)	85	38	41	33	44	3

表5-4-10 市町村別実績（項目別有所見者内訳）

（中学校）

単位：人（％）

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
合 計		男	1,689	1,226	812	398	260	251	443	54
		女	1,547	1,108	718	290	361	336	411	7
		計	3,236	2,334	1,530	688	621	587	854	61
水 戸 市 *受診者は対象者のみ	1	男	85	83	39	72	21	26	30	11
		女	62	59	43	47	20	22	20	2
		計	147	142	82	119	41	48	50	13
	3	男	1	1	1	-	-	-	-	-
		女	1	1	1	-	-	-	-	-
	計	2	2	2	-	-	-	-	-	
笠 間 市	1	男	217	173	127	34	46	36	77	7
		女	179	138	93	26	53	51	67	1
		計	396	311	220	60	99	87	144	8
城 里 町	1	男	54	35	24	9	8	6	18	2
		女	45	35	25	5	12	12	13	-
		計	99	70	49	14	20	18	31	2
	2	男	0	-	-	-	-	-	-	-
		女	1	0	-	-	-	-	-	-
	計	1	0	-	-	-	-	-	-	
ひたちなか市 *受診者は対象者のみ	1	男	17	14	10	8	2	4	9	2
		女	22	18	15	4	5	4	4	-
		計	39	32	25	12	7	8	13	2
東 海 村	1	男	105	75	45	27	16	22	23	4
		女	95	70	47	16	20	17	28	-
		計	200	145	92	43	36	39	51	4
常 陸 大 宮 市	1	男	127	78	46	23	14	15	19	3
		女	115	80	50	18	22	21	23	-
		計	242	158	96	41	36	36	42	3
大 子 町	1	男	36	25	14	8	4	6	9	-
		女	36	24	15	7	8	9	12	1
		計	72	49	29	15	12	15	21	1

単位:人(%)

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
筑西市	1	男	333	208	145	65	45	44	53	7
		女	330	218	130	59	65	61	65	2
		計	663	426	275	124	110	105	118	9
桜川市	1	男	138	101	63	15	19	16	41	3
		女	99	66	39	17	31	24	42	-
		計	237	167	102	32	50	40	83	3
常総市	1	男	186	142	103	41	32	23	41	6
		女	188	120	83	30	36	39	27	-
		計	374	262	186	71	68	62	68	6
下妻市	1	男	120	95	62	33	22	21	40	5
		女	107	81	59	14	27	20	28	-
		計	227	176	121	47	49	41	68	5
坂東市	1	男	133	98	69	27	18	18	38	2
		女	125	95	62	14	35	27	37	-
		計	258	193	131	41	53	45	75	2
八千代町	1	男	63	49	30	17	7	9	20	2
		女	69	48	27	12	8	10	19	1
		計	132	97	57	29	15	19	39	3
	2	男	3	3	2	1	-	-	1	-
		女	5	4	2	3	-	2	1	-
		計	8	7	4	4	-	2	2	-
	3	男	3	3	2	3	-	-	1	-
		女	4	4	1	4	1	1	2	-
		計	7	7	3	7	1	1	3	-
境町	1	男	68	43	30	15	6	5	23	-
		女	64	47	26	14	18	16	23	-
		計	132	90	56	29	24	21	46	-

表5-4-11 市町村別実績（項目別平均値）

（小学校）

市町村名	学年	性別	受診者	身長	体重	肥満度	血圧	脂質			肝機能
								T C	HDL-C	LDL-C	ALT
合 計		男	1,168	136.4	35.0	8.3	108.6 / 62.8	175.9	63.9	97.9	21.4
		女	1,160	137.2	34.3	6.0	109.5 / 64.5	175.7	62.4	99.5	15.3
		計	2,328	136.8	34.7	7.2	109.0 / 63.6	175.8	63.1	98.7	18.4
水 戸 市 *受診者は対象者のみ	4	男	117	136.4	40.9	26.8	110.2 / 64.6	185.8	58.2	109.4	31.2
		女	78	136.0	39.1	23.9	111.1 / 64.9	190.3	56.8	114.5	20.7
		計	195	136.2	40.2	25.6	110.5 / 64.7	187.6	57.6	111.4	27.0
城 里 町	4	男	41	136.0	34.1	7.0	107.6 / 63.1	173.3	61.0	100.8	40.3
		女	40	138.7	32.3	-2.9	109.7 / 67.2	184.2	63.4	109.8	16.2
		計	81	137.3	33.2	2.1	108.6 / 65.1	178.7	62.2	105.2	28.4
ひたちなか市 *受診者は対象者のみ	4	男	48	137.4	36.6	11.2	103.4 / 62.2	181.5	64.4	103.5	17.8
		女	44	136.8	35.9	12.6	105.4 / 63.4	170.2	61.7	96.0	16.1
		計	92	137.1	36.3	11.9	104.4 / 62.8	176.1	63.1	99.9	17.0
常 陸 大 宮 市	4	男	88	133.5	32.2	5.4	108.7 / 64.0	169.1	63.9	92.3	15.9
		女	68	133.4	30.1	0.1	110.3 / 66.2	168.7	62.7	93.3	15.9
		計	156	133.4	31.3	3.1	109.4 / 65.0	168.9	63.4	92.8	15.9
筑 西 市	4	男	312	133.8	31.8	4.0	107.1 / 61.2	172.1	63.4	94.9	15.6
		女	327	134.4	31.7	3.6	107.1 / 62.7	174.9	63.3	98.2	13.5
		計	639	134.1	31.8	3.8	107.1 / 62.0	173.5	63.4	96.6	14.5
桜 川 市	4	男	106	137.8	34.8	4.4	109.1 / 61.7	179.8	66.1	99.0	21.4
		女	114	138.9	34.8	3.2	108.0 / 63.0	177.2	64.3	98.4	14.2
		計	220	138.4	34.8	3.8	108.6 / 62.4	178.4	65.2	98.7	17.7
常 総 市	4	男	158	136.6	34.2	4.7	108.6 / 61.9	171.4	63.4	94.1	17.5
		女	183	137.7	35.1	7.4	110.0 / 62.3	172.2	61.7	96.9	14.2
		計	341	137.2	34.7	6.1	109.4 / 62.1	171.8	62.5	95.6	15.7
下 妻 市	4	男	131	138.1	35.8	7.0	111.0 / 63.1	178.1	67.4	96.4	19.8
		女	138	139.0	35.1	4.7	112.4 / 65.4	175.4	63.4	98.5	13.6
		計	269	138.5	35.4	5.8	111.7 / 64.3	176.7	65.3	97.4	16.6
八 千 代 町	4	男	85	136.7	35.1	7.5	109.3 / 63.0	172.4	64.2	94.6	18.5
		女	78	137.4	33.1	2.0	110.2 / 64.5	171.6	63.3	95.0	13.1
		計	163	137.0	34.2	4.8	109.7 / 63.7	172.0	63.8	94.8	15.9
境 町	4	男	82	137.8	35.0	5.1	110.8 / 63.5	175.6	67.2	94.0	16.1
		女	90	139.5	35.7	5.5	110.9 / 65.0	172.2	63.1	94.9	15.0
		計	172	138.7	35.4	5.3	110.9 / 64.3	173.8	65.0	94.5	15.5

表5-4-12 市町村別実績（項目別平均値）  
（中学校）

市町村名	学年	性別	受診者	身長	体重	肥満度	血圧	脂質			肝機能
								T C	HDL-C	LDL-C	ALT
合 計		男	1,682	157.4	51.0	7.7	114.7 / 62.2	161.2	60.0	88.1	18.0
		女	1,536	153.0	47.2	4.1	111.8 / 64.9	170.1	63.1	94.1	12.1
		計	3,218	155.3	49.1	5.9	113.3 / 63.4	165.5	61.5	90.9	15.2
水 戸 市 *受診者は対象者のみ	1	男	85	156.4	60.8	30.0	116.1 / 64.7	170.7	52.6	100.8	28.8
		女	62	152.4	55.6	24.9	114.6 / 65.2	169.1	54.1	100.6	15.0
		計	147	154.7	58.6	27.8	115.5 / 64.9	170.0	53.3	100.7	23.0
笠 間 市	1	男	217	157.7	48.4	2.2	115.5 / 63.1	167.5	62.7	90.9	16.6
		女	179	152.8	46.3	1.5	114.9 / 66.5	175.0	64.0	97.3	13.2
		計	396	155.5	47.4	1.9	115.2 / 64.6	170.9	63.3	93.8	15.1
城 里 町	1	男	54	158.6	49.6	3.4	115.0 / 62.7	164.5	63.0	87.1	20.4
		女	45	152.9	45.3	-0.5	111.3 / 66.2	176.4	65.4	95.3	12.0
		計	99	156.0	47.6	1.6	113.3 / 64.3	169.9	64.1	90.8	16.6
ひたちなか市 *受診者は対象者のみ	1	男	17	159.2	59.2	21.0	117.5 / 65.9	160.5	54.6	91.6	23.6
		女	22	152.3	46.1	2.2	107.6 / 63.3	163.9	63.1	88.6	12.1
		計	39	155.3	51.8	10.4	111.9 / 64.4	162.4	59.4	89.9	17.1
東 海 村	1	男	105	155.8	50.4	9.4	112.8 / 63.4	161.0	58.9	88.3	18.0
		女	95	154.5	46.1	-1.1	109.5 / 65.7	168.7	61.6	92.1	12.7
		計	200	155.2	48.3	4.4	111.3 / 64.5	164.6	60.2	90.1	15.5
常 陸 大 宮 市	1	男	127	154.7	46.6	2.6	111.5 / 61.0	161.0	60.1	88.7	14.3
		女	115	151.8	45.0	2.8	110.5 / 64.1	167.4	62.3	94.8	10.7
		計	242	153.3	45.8	2.7	111.0 / 62.5	164.0	61.1	91.6	12.6
大 子 町	1	男	36	156.4	50.6	7.7	116.2 / 60.8	156.2	57.9	87.5	13.8
		女	36	152.8	48.4	8.4	113.8 / 63.2	169.4	63.5	94.9	13.3
		計	72	154.6	49.5	8.0	115.0 / 62.0	162.8	60.7	91.2	13.5
筑 西 市	1	男	333	152.9	45.4	2.9	110.3 / 60.5	158.1	60.3	86.1	14.9
		女	330	151.5	44.8	2.1	110.5 / 62.9	165.7	62.2	91.1	10.9
		計	663	152.3	45.1	2.5	110.4 / 61.7	161.9	61.2	88.6	12.9
桜 川 市	1	男	138	159.0	47.6	-2.0	114.4 / 62.4	162.4	63.4	84.6	16.4
		女	99	154.1	46.6	0.8	115.4 / 67.3	175.8	67.7	93.7	11.8
		計	237	157.0	47.2	-0.8	114.8 / 64.4	168.0	65.2	88.4	14.5
常 総 市	1	男	186	157.7	50.4	5.9	114.3 / 61.1	157.7	60.7	85.3	16.3
		女	188	153.4	47.0	2.4	109.7 / 63.8	167.9	63.5	92.2	10.4
		計	374	155.6	48.7	4.2	112.0 / 62.5	162.9	62.1	88.8	13.4
下 妻 市	1	男	120	158.9	51.2	5.5	115.8 / 61.0	161.6	62.1	86.4	17.9
		女	107	153.2	46.5	1.3	111.1 / 65.1	169.6	63.1	92.2	12.4
		計	227	156.2	49.0	3.6	113.6 / 62.9	165.3	62.6	89.1	15.3
坂 東 市	1	男	133	158.6	51.4	6.3	115.7 / 60.7	161.4	61.0	90.1	15.3
		女	125	153.8	46.2	0.1	112.1 / 65.6	174.7	65.0	99.6	10.7
		計	258	156.4	49.0	3.5	114.0 / 62.9	167.5	62.8	94.4	13.2

市町村名	学年	性別	受診者	身長	体重	肥満度	血圧	脂質			肝機能
								T C	HDL-C	LDL-C	A L T
八千代町	1	男	63	159.8	54.5	10.2	114.7 / 60.3	157.3	60.5	84.5	20.5
		女	69	152.8	48.5	6.9	112.0 / 63.9	163.0	61.9	88.0	12.4
		計	132	156.2	51.4	8.4	113.3 / 62.2	160.3	61.3	86.3	16.2
境町	1	男	68	157.7	48.3	2.3	116.8 / 62.5	157.3	62.2	82.3	14.8
		女	64	153.7	48.8	5.5	112.2 / 66.2	175.0	65.2	96.8	12.4
		計	132	155.8	48.6	3.9	114.5 / 64.3	165.9	63.7	89.3	13.6

表5-4-13 ヘリコクター・ピロリ菌検査実績

( 中 学 校 )

単位:人(%)

		受検者	陽性者	
城里町	男	54	0	-
	女	46	1	(2.2)
	計	100	1	(1.0)

## 5-5 寄生虫卵検査

### 5-5-1 概要

寄生虫卵検査は、保卵者を早期に発見して寄生虫の駆除や集団感染を防止するため、学校保健安全法に基づいて幼児・児童を対象に実施していた。近年は医療技術の進歩や、保健医療の状況変化に伴い、寄生虫卵保卵者の割合は大きく低下している。そのような時代背景を受け、学校保健安全法施行規則の一部改正が施行され、平成28年4月1日から健康診断の必須項目から寄生虫卵検査が廃止された。

### 5-5-2 実施状況

平成28年4月1日から健康診断の必須項目から寄生虫卵検査が廃止されたことに伴い、当協会の検査実施数も大幅に減少した。平成29年から令和2年における実績はなかったが、令和3年度から幼稚園児を対象に再開し、令和6年度は515名実施した。

### 5-5-3 検査方法

当協会の寄生虫卵検査は、蟯虫卵検査のみ実施している。検査法はセロハンテープ2回法による検鏡検査を実施している。

表5-5-1 年度別検査実績

年度	蟯虫卵検査		
	受検者	保卵者	
平成 26	77,169	8	(0.01)
27	74,873	11	(0.01)
28	6,230	0	-
29	0	-	-
30	0	-	-
令和 元	0	-	-
2	0	-	-
3	628	0	-
4	561	0	-
5	559	0	-
6	515	1	(0.19)

表5-5-2 検査実績(学校区分別)

単位:人(%)

区分	蟯虫卵検査	
	受検者	保卵者
合計	515	1 (0.19)
保育所・幼稚園	515	1 (0.19)

表5-5-3 市町村別実績

単位:人(%)

市町村名		蟯虫卵検査	
		受検者	保卵者
合計	幼	515	1 (0.19)
	計	515	1 (0.19)
つくば市	幼	515	1 (0.19)
	計	515	1 (0.19)

## 6 母子保健



## 6-1 先天性代謝異常等検査

### 6-1-1 概要

先天性代謝異常等検査は、放置すると知的障害など重篤な障害をきたす疾患を、乾燥ろ紙血によるスクリーニング検査を行い、異常を早期発見し治療することにより、障害の発現を予防することを目的として実施している。

当協会では、茨城県からの受託事業として「茨城県先天性代謝異常等検査事業実施要領」に基づき、県内の医療機関で生まれた新生児を対象に治療可能な20疾患の検査を実施している。

### 6-1-2 実施状況

令和6年度の検査実績における初回検査者は、14,642人で、前年度より850人減少した。要精密検査者は15人(0.10%)で、精密検査結果は、治療不要4人、要治療10人、要観察1人、異常なし0人であった。

対象疾患確定患児の内訳は、先天性副腎過形成症1人、先天性甲状腺機能低下症9人であった。

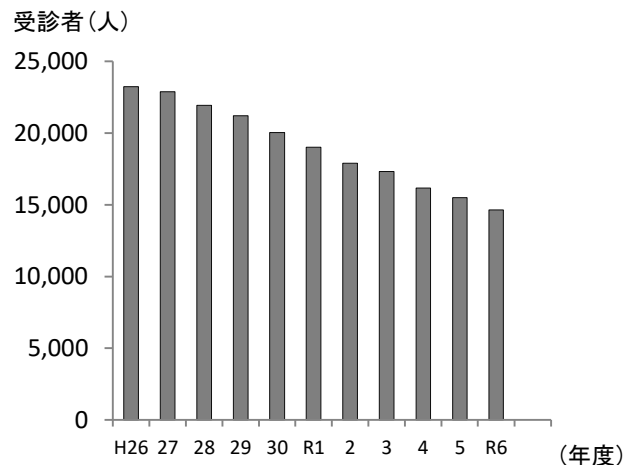
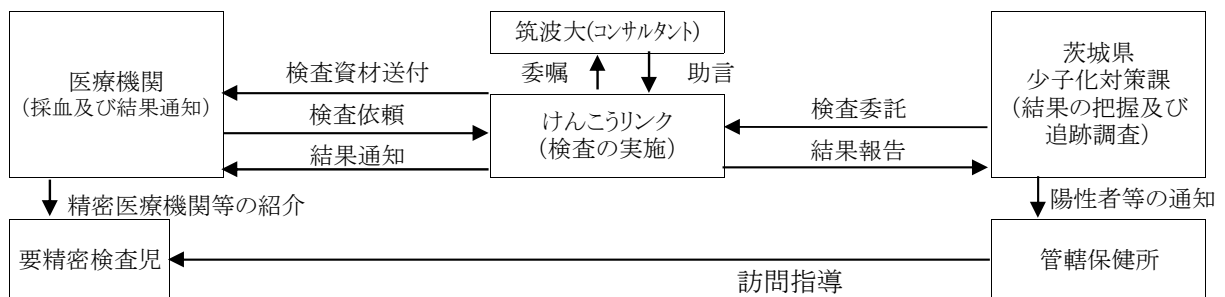


図6-1-1 先天性代謝異常等検査初回受付実績の年度推移

### 6-1-3 検査方法

申込みのあった新生児の踵（かかと）から日齢4～6に血液を採取し、20疾患（表6-1-1）について検査を実施する。

#### 先天性代謝異常等検査フローチャート



#### 6-1-4 新生児マススクリーニング検査追加検査

診断の難しい「原発性免疫不全症（PID）」や「脊髄性筋萎縮症（SMA）」の早期発見・早期治療に繋げ、病状や発育障害などを最小限に止めることを目的とする。

##### 原発性免疫不全症（PID）

免疫細胞の機能不全により免疫力が低下し、感染症を繰り返し発症することで重症化する疾患。その内の主な2疾患について検査を実施している。

重症複合免疫不全症（SCID）	出生直後から重篤な感染症を繰り返し発症するため、適切な治療を受けなければ、死亡する危険性が高い疾患。
B細胞欠損症（BCD）	主に男児におこり母親からの免疫グロブリンが減少する3～4か月頃に発症する疾患。

##### 脊髄性筋萎縮症（SMA）

脊髄性筋萎縮症（SMA）	脊髄の運動神経細胞の異常のため、筋力低下、歩行障害、呼吸障害をきたす疾患。
--------------	---------------------------------------

事業は、茨城県マススクリーニング推進協会が実施主体となり、「茨城県先天性代謝異常等検査」の検査対象者で、かつ保護者が追加検査を希望する場合のみ実施する。

茨城県マススクリーニング推進協会は6団体で組織されており、検査から治療まで連携する。

精密検査医療機関：筑波大学附属病院、茨城県立こども病院、土浦協同病院

採血医療機関：茨城県産婦人科医会

行政機関：茨城県（福祉部子ども政策局少子化対策課）

検査実施機関：当協会（事務局）

令和6年度の検査実績における検査実施数は原発性免疫不全症のうち、重症複合免疫不全症が12,634名、B型細胞欠損症を12,640名実施し、脊髄性筋萎縮症は12,640名実施した。要精密検査者は原発性免疫不全症のうち重症複合免疫不全症の疑いが3名（0.02%）、B型細胞欠損症の疑いと脊髄性筋萎縮症の疑いは0名（0.00%）であった。

表6-1-1 先天性代謝異常等検査項目一覧

疾患名	指標	測定方法	
<b>アミノ酸代謝異常症(5疾患)</b>			
フェニルケトン尿症	Phe	タンデムマス法	
メープルシロップ尿症(楓糖尿症)	Leu+Ile、 Val		
ホモシスチン尿症	Met		
シトルリン血症 I 型	Cit		
アルギニノコハク酸尿症	Cit		
<b>有機酸代謝異常症(7疾患)</b>			
メチルマロン酸血症	C3、 C3/C2		
プロピオン酸血症	C3、 C3/C2		
イソ吉草酸血症	C5		
メチルクロトニルグリシン尿症	C5-OH		
ヒドロキシメチルグルタル酸(HMG)血症	C5-OH		
複合カルボキシラーゼ欠損症	C5-OH		
グルタル酸血症 I 型	C5-DC		
<b>脂肪酸代謝異常症(5疾患)</b>			
MCAD欠損症	C8、 C8/C10	酵素法	
VLCAD欠損症	C14:1、 C14:1/C2		
TFP/LCHAD欠損症	C16-OH、 C18:1-OH		
CPT1欠損症	C0/(C16+C18)		
CPT2欠損症	(C16+C18:1)/C2、 C14/C3		
<b>糖代謝異常症</b>			
ガラクトース血症	Gal、 Gal-1-P	ELISA法 (酵素免疫測定法)	
<b>内分泌疾患(PID)</b>			
先天性甲状腺機能低下症	TSH		
先天性副腎過形成症	17-OHP		

新生児マススクリーニング検査追加検査

疾患名	指標	測定方法
<b>原発性免疫不全症(PID)</b>		
重症複合免疫不全症(SCID)	TREC	リアルタイムPCR検査
B細胞欠損症(BCD)	KREC	
<b>脊髄性筋萎縮症(SMA)</b>	S MN 1	

表6-1-2 年度別検査実績

単位:件

年度	初回受付 件数	要精密 検査者	確定 患児	疾 患 内 訳							その他
				アミノ酸代 謝異常症	有機酸代 謝異常症	脂肪酸代 謝異常症	糖 代 謝 異 常 症	先天性副腎 過形成症	先天性甲状腺 機能低下症		
平成 26	23,239	32	23	3	1	1	2	3	12	1	
27	22,878	24	12	-	1	-	-	-	11	-	
28	21,937	25	4	1	-	-	-	1	2	-	
29	21,202	19	11	-	-	-	1	-	9	1	
30	20,041	15	9	-	-	-	1	2	5	1	
令和 元	19,023	12	4	-	1	1	-	2	-	-	
2	17,904	24	13	2	-	-	2	-	9	-	
3	17,318	23	8	1	-	-	3	2	2	-	
4	16,160	13	6	-	-	2	-	-	4	-	
5	15,492	16	8	-	-	1	1	-	6	-	
6	14,642	15	10	-	-	-	-	1	9	-	

※ 平成25年度からタンデムマス法導入により、アミノ酸代謝異常症2疾患、有機酸代謝異常症7疾患、脂肪酸代謝異常症4疾患が加わり、平成30年度には脂肪酸代謝異常症1疾患が加わった。

※ 疾患内訳については、令和6年3月末日現在で集計。

表6-1-3 検査実績(検査項目別)

単位:件

区 分	タンデムマス法先天性代謝異常検査											
疾患名等	アミノ酸代謝異常											
	フェニルケトン尿症			メープルシロップ尿症 (楓糖尿症)			ホモシチン尿症			シトルリン血症1型/ アルギニノコハク酸尿症		
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査
合 計	14,661	2	0	14,661	3	0	14,663	0	0	14,659	3	0
初回受付	14,298	2	0	14,298	3	0	14,300	0	0	14,297	3	0
*再検受付	363	0	0	363	0	0	363	0	0	362	0	0

区 分	タンデムマス法先天性代謝異常検査											
疾患名等	有機酸代謝異常											
	メチルロン酸血症/ プロピオン酸血症			イ吉草酸血症			メチルクロトニルグリシン尿症/ ヒドロキシメチルグルタル酸血症/ 複合カルボキシル欠損症			グルタル酸血症1型		
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査
合 計	14,658	5	0	14,657	11	0	14,661	1	0	14,658	5	0
初回受付	14,295	5	0	14,294	11	0	14,299	1	0	14,295	5	0
*再検受付	363	0	0	363	0	0	362	0	0	363	0	0

区 分	タンデムマス法先天性代謝異常検査											
疾患名等	脂肪酸代謝異常											
	MCAD欠損症			VLCAD欠損症			TFP/LCHAD欠損症			CPT1欠損症		
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査
合 計	14,661	2	0	14,661	2	0	14,663	0	0	14,663	0	0
初回受付	14,298	2	0	14,298	2	0	14,300	0	0	14,300	0	0
*再検受付	363	0	0	363	0	0	363	0	0	363	0	0

区 分	タンデムマス法先天性代謝異常検査			
疾患名等	脂 肪 酸 代 謝 異 常			低 体 重 検 体 ・ 不 備 検 体
	CPT2欠損症			
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	
合 計	14,661	1	1	335
初回受付	14,299	1	1	335
*再検受付	362	0	0	-

区 分	先天性代謝異常検査						
疾患名等	糖代謝異常症			内分泌疾患			低 体 重 検 体 ・ 不 備 検 体
	ガラクトース血症			先天性副腎過形成症			
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	
合 計	14,629	96	1	14,628	254	1	242
初回受付	14,205	96	0	14,144	254	1	242
*再検受付	424	0	1	484	0	0	-

区 分	先天性甲状腺機能低下症			
疾患名等	内分泌疾患			低 体 重 検 体 ・ 不 備 検 体
	先天性甲状腺機能低下症			
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	
合 計	14,616	144	12	333
初回受付	14,158	144	7	333
*再検受付	458	0	5	-

\* 再検受付は、疾患の疑いによる再検査数と、低体重・不備による再検査数の合計  
(初回受付が前年度の検体を含む)

区 分	マス・スクリーニング検査 追加検査									
疾患名等	原発性免疫不全症						脊髄性筋萎縮症			低体重検体・不備検体
	重症複合免疫不全症			B細胞欠損症						
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	
合 計	12,634	14	3	12,640	10	0	12,640	0	0	13
初回受付	12,626	14	0	12,630	10	0	12,640	0	0	13
*再検受付	8	0	3	10	0	0	0	0	0	-

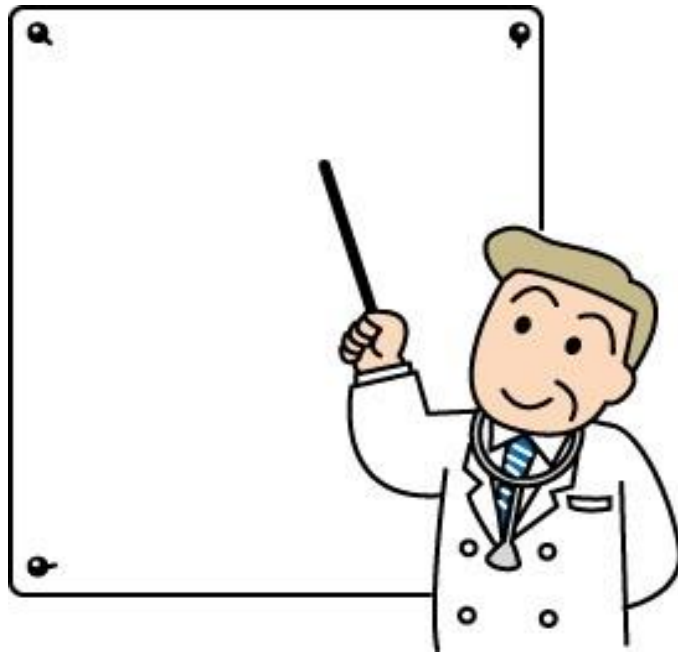
表6-1-4 精密検査結果

単位:件

マス・スクリーニング 結 果	要精密検査者	精 密 検 査 結 果 内 訳				追跡中
		治療不要	要治療	要観察	異常なし	
合計	15	4	10	1	0	0
アミノ酸代謝異常症の疑い	0	-	-	-	-	-
有機酸代謝異常症の疑い	0	-	-	-	-	-
脂肪酸代謝異常症の疑い	1	1	0	0	0	0
糖代謝異常症の疑い	1	1	0	0	0	0
内分泌疾患の疑い	13	2	10	1	0	0

マス・スクリーニング 追 加 検 査 結 果	要精密検査者	精 密 検 査 結 果 内 訳				追跡中
		治療不要	要治療	要観察	異常なし	
合計	3	0	0	0	3	0
重症複合免疫不全症の疑い	3	0	0	0	3	0
B細胞欠損症の疑い	0	-	-	-	-	-
脊髄性筋萎縮症の疑い	0	-	-	-	-	-

## 7 研究会・学会への発表



## 7-1 研究会・学会への発表

主題	発表課	学会等	発表日
検診時非腫瘍性病変を呈した乳がん症例	健診第一課	第58回 予防医学 技術研究会議	R7.2.20 ～ R7.2.21
HbA1cが緊急値(パニック値)に至るまでの5年間の推移について	検査一課		
子宮がん検診で発見された子宮体がんの過去10年間の実績	検査二課		
学校心臓病検診における標準12誘導心電図への移行後の報告	健診第二課		

## 検診時非腫瘍性病変を呈した乳がん症例

(公財)茨城県総合健診協会      ○廣瀬奈緒子   平野 恵美   龍崎登世子   井上 明子  
菅谷 晴美   根本ひろみ  
同協会乳がん検診研究委員会      東野英利子

### はじめに

当協会では、平成7年度よりマンモグラフィ(MG)、平成13年度より県の実施指針に基づき、乳房超音波(US)の検診を開始した。

令和4年度の乳房超音波の受診者数は27,995名で要精検率1.97%、がん発見数70例、がん発見率0.25%であった。

がんと診断された70例中、腫瘍性病変は56例(80.0%)、非腫瘍性病変は14例(20.0%)であった。非腫瘍性病変14例のカテゴリー内訳は、カテゴリー4が4例(28.6%)、カテゴリー3は10例(71.4%)であり、浸潤性乳管癌は8例(57.1%)、非浸潤性乳管癌が6例(42.9%)であった。

今回、非腫瘍性病変にてカテゴリー3と判定した10例のうち、良・悪性の判定が難しかった3症例を報告する。

### 症例1 30歳台 女性 自覚症状無し

#### 【過去受診歴】

令和3年 US カテゴリー2 (図1-a)

#### 【検査所見】

右乳房10時方向 peripheral (P) 領域に限局性の低エコー域 (図1-b) を認め、内部に石灰化を示唆する点状の高エコーの存在を認めた。過去画像と比較し、性状に大きな変化は認められないが、点状高エコーが認められ、カテゴリー3と判定し要精密検査とした。

#### 【精密検査結果】

非浸潤性乳管癌

病理学的病期 : Tis N0 M0 stage0

ER・PgR : 陽性 HER2 : 未検査

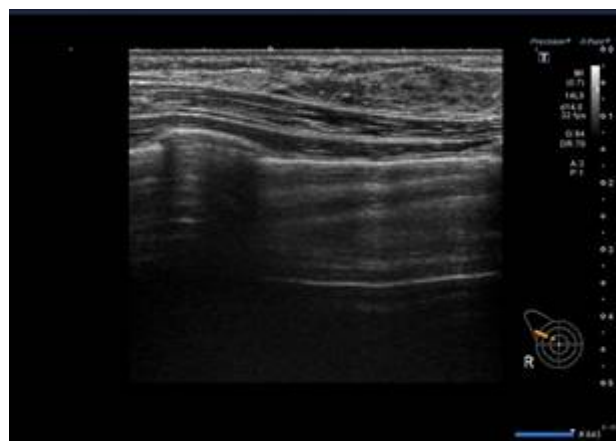


図1-a 症例1 令和3年

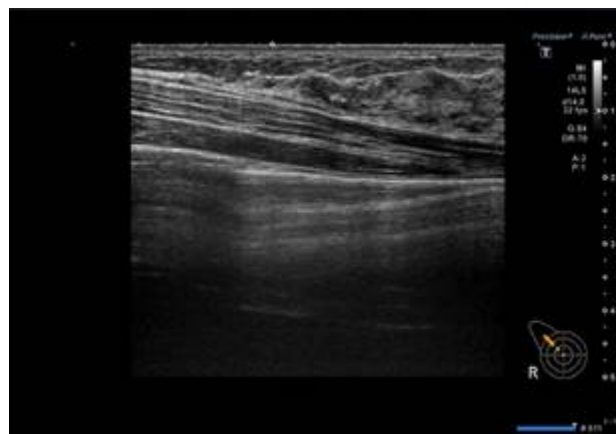


図1-b 症例1 令和4年

### 症例2 70歳台 女性 自覚症状無し

#### 【過去受診歴】

令和2年 US 右8時方向の画像はあるが、カテゴリー1と判定した。(図2-a)

【MG】同時実施 カテゴリー1

#### 【検査所見】

右乳房8時方向 middle (M) 領域に限局性の低エコー域 (図2-b) を認めた。過去画像と比較し、増

大傾向が認められ、年齢も考慮してカテゴリー3と判定し要精密検査とした。

【精密検査結果】

浸潤性乳管癌

病理学的病期：T1b N0 M0 stage I

ER・PgR：陽性 HER2：陰性

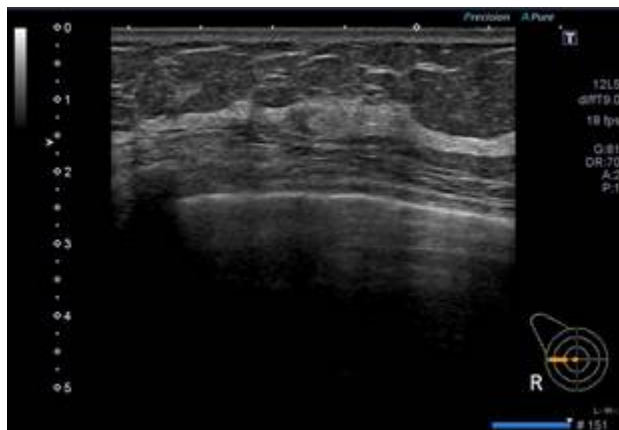


図 2-a 症例 2 令和 2 年

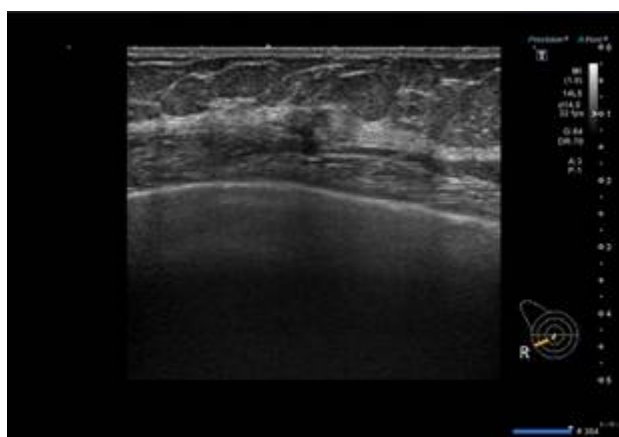


図 2-b 症例 2 令和 4 年

症例 3 40 歳台 女性 自覚症状無し

【過去受診歴】

令和 3 年 US カテゴリー1

【検査所見】

右乳房 11 時方向 P 領域に限局性の低エコー域 (図 3) を認めた。前方境界線の断裂が疑われたこと、血流がわずかに認められたことを考慮してカテゴリー3と判定し要精密検査とした。

【精密検査結果】

非浸潤性乳管癌

病理学的病期：Tis N0 M0 stage0

ER・PgR：陽性 HER2：陰性

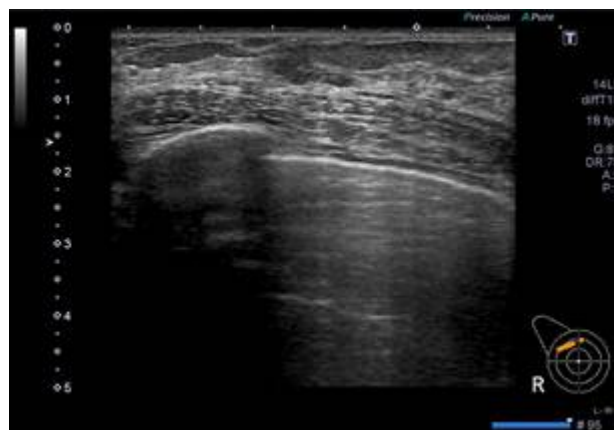


図 3 症例 3 令和 4 年

考察

良・悪性の鑑別を決定づける要因は、症例 1・2 では、過去の検査時に乳腺の小さな変化を記録したこと、また過去画像では要精密検査とすることは難しいが、経年受診により、乳腺や病変の分布の変化を追うことができ、悪性を示唆する付随所見の出現を認めたことである。更に、症例 2 はマンモグラフィで指摘されなかったため、併用検診が有用であった症例でもある。

症例 3 は、1 年前に同部位の記録がなく、新出所見と考えられる。そして、動画 (検査時) で認めた前方境界線の断裂様所見を静止画 (読影時) で捉え、読影医に伝えられたこと、また微量の血流を捉えられたことである。

まとめ

非腫瘍性病変は腫瘍性病変に比べて頻度は低く、乳癌と乳腺症の鑑別が困難であり、判断に苦慮することが多い。また、注意しないと見逃してしまうような病変もある。非腫瘍性病変の良・悪性の鑑別は、技師がわずかな乳腺の変化を病変と認識し描出することや、カラードプラを活用すること、過去画像との比較が有効である。

今後も読影医が判定しやすい画像を提供し、検査時の印象を的確に伝えることで、早期がんの発見に努めていきたい。

# HbA1c が緊急値（パニック値）に至るまでの推移について

(公財) 茨城県総合健診協会 ○小池 佑樹 小滝 喜久男 上野 奈美 川澄 幸一  
澤田 博美 檜山 浩一 富沢 巧治

## はじめに

当会では、年間約 30 万件の血液検査を実施しており、緊急に医療機関の受診が必要なケースについては独自の基準（以下パニック値という。）を定め、実施主体宛てに緊急連絡を実施している。その中で、HbA1c の経年検査データをみると急激にパニック値 12.5%以上に達する症例が度々見受けられたことから、他の検査項目も含め推移の特徴を検討したので報告する。

## 対象

2019 年度から 2023 年度の HbA1c 検査の実績を判定区分別に示す(表 1)。2023 年度に HbA1c がパニック値に該当した 152 例の中で、4 年前の 2019 年度の HbA1c 受診歴がある 71 例について、その間の受診データも含め集計した。

表1 HbA1c検査の実績（判定区分別）

HbA1c	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	件 (%)	件 (%)	件 (%)	件 (%)	件 (%)
検査総数	283,348	190,552	235,198	245,581	247,853
異常なし	117,373	89,805	117,519	101,552	91,788
5.5%以下	(41.42)	(47.13)	(49.97)	(41.35)	(37.03)
要指導	141,000	85,770	98,850	121,340	131,352
5.6~6.4%	(49.76)	(45.01)	(42.03)	(49.41)	(53.00)
要精密	24,818	14,852	18,660	22,525	24,561
6.5~12.4%	(8.76)	(7.79)	(7.93)	(9.17)	(9.91)
パニック値	157	125	169	164	152
12.5%以上	(0.06)	(0.07)	(0.07)	(0.07)	(0.06)

## 測定機器および試薬

- (1) 機器 : JCA-BM9130 (日本電子)
- (2) 測定法 : 酵素法
- (3) 試薬 : ノルディア N HbA1c (積水メディカル)

## 方法

- (1) 対象とした 71 例中、  
2019 年度 HbA1c 12.5% (パニック値) 未満の 63 例 (残り 8 例は 12.5%以上) について、  
2019 年度健診結果を表 3 の①、2023 年度結果を表 3 の③に示した。また、  
2019 年度 HbA1c 6.5%未満の 20 例について、  
2019 年度結果を表 3 の②、2023 年度結果を表 3 の④に示した。
- (2) 2019 年度・2023 年度ともに HbA1c 検査を行った全受診者から、ともに HbA1c 6.5%未満を男女比、年齢の平均が④と同程度になるよう抽出した比較群 40,154 例を表 3 の⑤に示した。  
これらの 5 つのグループについて、検査値等 18 項目について集計し、①と③、②と④、④と⑤を t 検定またはカイ二乗検定を行い、 $p < 0.05$  を有意差ありとした。

## 結果

2019 年度から 2023 年度の HbA1c 平均値の推移をみると、2019 年度 HbA1c 6.5%未満であった群ではパニック値となった 2023 年度に 2022 年度から +5.91% の急激な上昇がみられた(表 2)。

表2 2019~2023年度HbA1c平均測定値

2019年度 HbA1c 12.5%未満					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
N数	63	52	53	52	63
平均	7.76	8.73	9.59	10.70	13.90

2019年度 HbA1c 6.5%未満					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
N数	20	18	19	17	20
平均	6.09	6.52	7.81	8.16	14.07

HbA1c の急激な上昇が見られた②を⑤と表 3 の 18 項目について比較すると、体重・BMI・腹囲

表3 2023年度パニック値かつ2019年度HbA1c12.5%未満の健診結果（比較群との比較）

		2019年度結果		2023年度パニック値		2019年度結果 2023年度も HbA1c6.5%未満 男女比・年齢調整 (5)	①vs③ (p値)	②vs④ (p値)	②vs⑤ (p値)
		HbA1c12.5%未満 ①	HbA1c6.5%未満 ②	HbA1c 12.5%未満から ③	HbA1c6.5%未満から ④				
男女比	男(%) : 女(%)	71 : 29	80 : 20	71 : 29	80 : 20	80 : 20			
年齢	N数	63	20	63	20	40,154			
	平均 (SD)	54.2 ( 16.3 )	44.0 ( 15.5 )	58.1 ( 16.2 )	48.0 ( 15.5 )	44.0 ( 12.3 )			
HbA1c (%)	N数	63	20	63	20	40,154			
	平均 (SD)	7.76 ( 1.71 )	6.09 ( 0.23 )	13.90 ( 1.39 )	14.07 ( 1.78 )	5.43 ( 0.30 )	0.01未満	0.01未満	0.01未満
血糖 (mg/dL)	N数	31	14	31	14	26,950			
	平均 (SD)	144.0 ( 65.3 )	110.9 ( 47.3 )	336.0 ( 130.3 )	333.6 ( 157.8 )	92.5 ( 12.6 )	0.01未満	0.01未満	0.169
尿糖 件 (%)	N数	63	20	63	20	40,022			
	3+	12 ( 19.0 % )	0 ( 0.0 % )	53 ( 84.1 % )	16 ( 80.0 % )	59 ( 0.1 % )	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	2+	6 ( 9.5 % )	0 ( 0.0 % )	5 ( 7.9 % )	1 ( 5.0 % )	77 ( 0.2 % )			
	+	6 ( 9.5 % )	1 ( 5.0 % )	1 ( 1.6 % )	0 ( 0.0 % )	99 ( 0.2 % )			
尿蛋白 件 (%)	N数	63	20	63	20	39,976			
	+以上	2 ( 3.2 % )	0 ( 0.0 % )	7 ( 11.1 % )	2 ( 10.0 % )	389 ( 1.0 % )	0.345	0.387	0.493
体重 (kg)	N数	63	20	63	20	40,065			
	平均 (SD)	74.0 ( 18.0 )	85.5 ( 17.3 )	66.5 ( 17.0 )	77.1 ( 17.5 )	66.6 ( 12.6 )	0.01未満	0.01未満	0.01未満
BMI	N数	63	20	63	20	40,064			
	平均 (SD)	27.1 ( 5.4 )	30.4 ( 5.7 )	24.5 ( 5.1 )	27.3 ( 5.5 )	23.5 ( 3.7 )	0.01未満	0.01未満	0.01未満
腹囲 (cm)	N数	57	20	55	20	38,105			
	平均 (SD)	92.8 ( 11.6 )	99.1 ( 11.0 )	87.4 ( 11.7 )	93.0 ( 11.2 )	82.6 ( 9.8 )	0.01未満	0.01未満	0.01未満
収縮期血圧 (mmHg)	N数	63	20	63	20	40,082			
	平均 (SD)	130.4 ( 16.5 )	129.5 ( 14.0 )	126.9 ( 15.4 )	128.1 ( 13.5 )	121.1 ( 13.9 )	0.103	0.671	0.015
拡張期血圧 (mmHg)	N数	63	20	63	20	40,082			
	平均 (SD)	78.7 ( 12.0 )	78.0 ( 12.0 )	77.4 ( 13.2 )	81.6 ( 11.2 )	74.3 ( 11.3 )	0.369	0.181	0.188
HDL (mg/dL)	N数	63	20	63	20	40,153			
	平均 (SD)	52.6 ( 14.3 )	46.4 ( 9.9 )	57.1 ( 18.8 )	50.5 ( 14.9 )	61.7 ( 15.7 )	0.01未満	0.203	0.01未満
LDL (mg/dL)	N数	63	20	63	20	40,153			
	平均 (SD)	131.4 ( 37.4 )	134.8 ( 35.1 )	134.8 ( 47.1 )	148.6 ( 53.7 )	123.7 ( 32.4 )	0.441	0.198	0.174
中性脂肪 (mg/dL)	N数	63	20	63	20	40,153			
	平均 (SD)	157.2 ( 109.8 )	179.8 ( 124.9 )	220.0 ( 341.9 )	318.1 ( 566.2 )	119.9 ( 97.9 )	0.100	0.223	0.045
AST (U/L)	N数	62	19	63	20	39,247			
	平均 (SD)	33.5 ( 25.0 )	44.4 ( 30.6 )	26.6 ( 23.7 )	27.4 ( 13.9 )	23.2 ( 13.3 )	0.022	0.015	0.01未満
ALT (U/L)	N数	62	19	63	20	39,247			
	平均 (SD)	47.4 ( 46.5 )	74.7 ( 65.4 )	32.9 ( 23.8 )	41.7 ( 25.9 )	25.9 ( 22.5 )	0.01未満	0.013	0.01未満
γ-GT (U/L)	N数	62	19	63	20	39,247			
	平均 (SD)	58.4 ( 65.8 )	75.9 ( 62.5 )	51.1 ( 43.7 )	61.7 ( 44.3 )	39.5 ( 53.6 )	0.148	0.183	0.021
飲酒状況 件 (%)	N数	63	20	63	20	40,065			
	ほぼ毎日2合以上	1 ( 1.6 % )	0 ( 0.0 % )	1 ( 1.6 % )	1 ( 5.0 % )	3,009 ( 7.5 % )	0.908	0.577	0.106
	ほぼ毎日2合未満 時々飲む程度	5 ( 7.9 % ) 12 ( 19.0 % )	2 ( 10.0 % ) 5 ( 25.0 % )	3 ( 4.8 % ) 13 ( 20.6 % )	1 ( 5.0 % ) 3 ( 15.0 % )	6,655 ( 16.6 % ) 14,649 ( 36.6 % )			
喫煙状況 件 (%)	N数	63	20	63	20	40,119			
	毎日吸っている	22 ( 34.9 % )	6 ( 30.0 % )	16 ( 25.4 % )	2 ( 10.0 % )	10,720 ( 26.7 % )	0.595	0.135	0.367
	毎日吸っていたがやめた 時々吸う(時々吸っていた)	16 ( 25.4 % ) 1 ( 1.6 % )	2 ( 10.0 % ) 0 ( 0.0 % )	22 ( 34.9 % ) 1 ( 1.6 % )	6 ( 30.0 % ) 0 ( 0.0 % )	8,917 ( 22.2 % ) 1,880 ( 4.7 % )			
自覚症状 件 (%)	N数	63	20	63	20	40,119			
	口渇感	5 ( 7.9 % )	0 ( 0.0 % )	11 ( 17.5 % )	3 ( 15.0 % )	834 ( 2.1 % )	0.109	0.072	0.717

は著明に高値であった。脂質については、HDL コレステロールは低値、LDL コレステロール、中性脂肪は高値、肝機能についてはAST、ALT、γ-GTは高値であった。パニック値になると尿糖が強陽性となり、体重の激減（平均-7.5kg）、口渇を伴うことが多かった。パニック値に至った検体のうち20例（32%）は4年前のHbA1cが6.5%未満であった。この群は比較的若年であった。

### 考察とまとめ

HbA1cがパニック値に至る前の所見として、肥満および脂質異常、肝酵素異常があり、多くは4年前すでにHbA1cが要精密判定を受けていたが、適切に受診せずパニック値となった。20例は4年前6.5%未満からの発症であり、比較的急速にパニック値となっており、適切な受診と受診啓蒙が望まれる。

# 子宮がん検診で発見された子宮体がんの過去 10 年間の実績

(公財) 茨城県総合健診協会      ○田尻 涼      長峯 則夫      千葉 幸子      武石 充弘  
 宮岡 典子      加藤 伸江      中島 優子  
 芥川 悦子

## はじめに

子宮体がんは、罹患率、死亡率ともに増加傾向にあると言われている。当支部における子宮がん検診から発見された子宮体がん症例について、過去 10 年間（平成 25 年度から令和 4 年度）の実績並びに近年 5 年間（令和 1 年度から令和 5 年度）に子宮体がんが発見された者の問診所見について報告する。

## 対象と方法

平成 25 年度から令和 4 年度までの 10 年間（以下対象期間）に子宮がん検診を受診した延べ 914,474 人を対象とし、平成 15 年度から平成 24 年度までの 10 年間（以下比較期間）に受診した延べ 808,768 人の子宮体がん発見数を比較検証した。子宮がん検診受診者数は子宮体がん検診受診者数を含むものとする。

子宮頸部細胞診検査については、対象期間は液状検体法 (Sure Path)、比較期間は直接塗抹法で実施した。子宮体部細胞診検査は全期間直接塗抹法で実施した。なお、茨城県における子宮体がん検診は、問診所見が最近 6 ヶ月以内の不正性器出血がある者で、イ)閉経している、ロ)50 歳以上、ハ)35 歳以上の未妊婦で月経不規則のいずれかに該当した場合、あるいは検診医が必要であると認めた子宮体がんのハイリスク者(子宮腫大、子宮内膜肥厚等を有する者)に対して、医療機関検診においてのみ行われた。

また、令和 1 年度から令和 5 年度までの 5 年間に子宮体がんが発見された 59 人について、問診所見と子宮体がん検診の受診の有無について検証した。

## 結果

### 1 検診実績について

#### (1) 対象期間の検診実績

対象期間の受診者数は 914,474 人で子宮体がん発見数は 93 人、発見率は 0.0102%であった(表 1)。平成 25 年度では子宮体がん発見率は 0.0043%であったのに対し、令和 1 年度では 0.0149%、令和 2 年度では 0.0144%、令和 3 年度では 0.0148%、令和 4 年度では 0.0133%と近年増加傾向がみられた(図 1)。

表 1 10 年間の子宮がん検診実績

年度	子宮がん検診受診者数	子宮体がん検診受診者数	子宮体がん発見数			子宮体がん発見率
			子宮頸がん検診のみによる発見数	子宮体がん検診による発見数	計	
平成25	92,009	1,923	3	1	4	0.0043%
平成26	99,732	2,327	2	4	6	0.0060%
平成27	95,444	2,353	4	2	6	0.0063%
平成28	95,734	2,359	5	6	11	0.0115%
平成29	95,651	2,373	7	4	11	0.0115%
平成30	94,032	2,192	5	1	6	0.0064%
令和1	94,113	2,301	7	7	14	0.0149%
令和2	69,360	2,116	7	3	10	0.0144%
令和3	88,054	2,309	9	4	13	0.0148%
令和4	90,345	2,397	4	8	12	0.0133%
合計	914,474	22,650	53	40	93	0.0102%

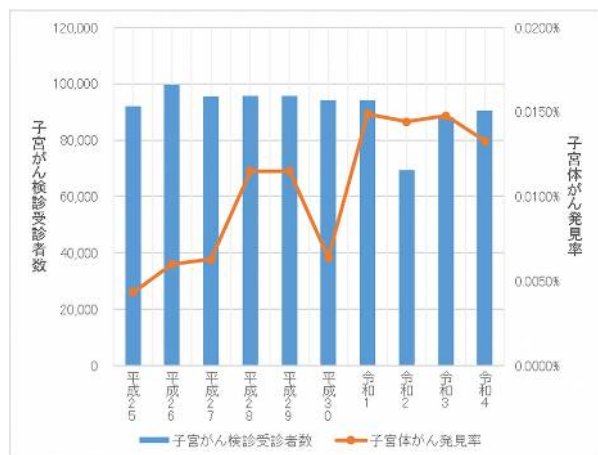


図 1 受診者数と子宮体がん発見率

#### (2) 対象期間と比較期間の比較

### ① 子宮がん検診実績の比較

子宮がん検診受診者から発見された子宮体がんは、対象期間 914,474 人から 93 人(発見率 0.0102%)に対し、比較期間 808,768 からは 50 人(発見率 0.0062%)であり、子宮体がんの発見数には有意な増加が認められた(カイ二乗検定:  $P < 0.01$ )。子宮頸がん検診のみによる子宮体がんの発見数は対象期間 53 人に対し、比較期間 24 人であり、有意な増加が認められた(カイ二乗検定:  $P < 0.01$ )。

また、子宮体がん検診の実績について比較すると、対象期間では、22,650 人が受診し、40 人の子宮体がんが発見されたのに対し、比較期間では、21,287 人が受診し、26 人の子宮体がんが発見された。これらの間に有意差は認められなかった( $P = 0.14$ ) (表 2)。

表 2 子宮がん実績の比較

期間	子宮がん検診受診者数	子宮体がん検診受診者数	子宮体がん発見数			子宮体がん発見率
			子宮頸がん検診のみによる発見数	子宮体がん検診による発見数	計	
対象期間	914,474	22,650	53	40	93	0.0102%
比較期間	808,768	21,287	24	26	50	0.0062%

### ② 年齢階級別子宮体がん発見数の比較

対象期間と比較期間ではどちらも 50 歳から 59 歳の子宮体がん発見数が最も多く、同様の年齢分布を示すことがわかった(図 2)。

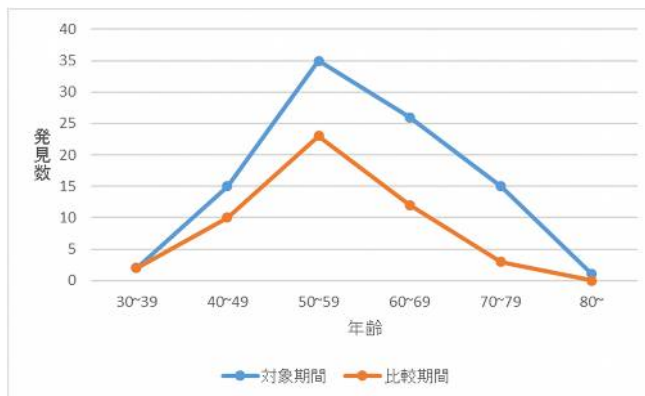


図 2 年齢階級別子宮体がん発見数

### 2 子宮体がんが発見された者の問診所見と子宮体がん検診受診の有無について

令和 1 年度から令和 5 年度までの 5 年間に子宮体がんが発見された 59 人について、22 人(37.3%)

は問診所見から子宮体がん検診の対象となるが、37 人(62.7%)は対象とならないことがわかった。また、問診所見があった 22 人のうちの 6 人は子宮体がん検診を受診していないことがわかった(3 人は巡回検診のため、3 人は本人が子宮体がん検診を希望しなかったため)(表 3)。

表 3 子宮体がんが発見された者の問診所見と子宮体がん検診受診の有無

	問診所見あり*	問診所見なし	計
子宮体がん検診あり	16	9**	25(42.4%)
子宮体がん検診なし	6	28	34(57.6%)
計	22(37.3%)	37(62.7%)	59(100%)

\* 最近 6ヶ月以内の不正性器出血がある者で、  
 (イ)閉経している、(ロ)50歳以上、(ハ)35歳以上の未妊婦で月経不規則のいずれかに該当した者

\*\*検診医が必要であると認めた者(子宮内膜肥厚、子宮腫大等を有する者)

### 考察・まとめ

当支部において過去 10 年間で子宮がん検診により発見された子宮体がん発見数は有意に増えており、また、子宮体がん検診は未受診で、子宮頸がん検診によって発見された子宮体がんも増加したことがわかった。

子宮体がんが発見された者の問診所見については、子宮体がんハイリスクの問診所見なしの割合が 62.7%と大きかった。これは受診者本人が不正性器出血等を認識できていない可能性などがあると考えられる。

また、問診所見の有無に係わらず子宮頸がん検診のみで発見された子宮体がんが 57.6%であった。今後、子宮頸がん検診に HPV 単独法導入の動きがある中で、検診間隔の延長や子宮頸部細胞診の実施率減少により、子宮体がん発見の機会が少なくなることが懸念されるが、子宮体がん検診の対象者拾い上げと検診への誘導及び実施を確実に行うことが重要と思われる。子宮頸がん検診の推進と共に子宮体がんへの対応策を考える必要があるように思われる。

# 学校心臓病検診における標準 12 誘導心電図への 移行後の報告

(公財)茨城県総合健診協会 ○富岡 太一 菊池 春香 宮川 孝康 大山 結花  
船橋 紀子 富沢 巧治  
茨城県立こども病院 小児循環器科 堀米 仁志

## はじめに

当支部の学校心臓病検診は、県内 44 市町村のうち 23 市町村の公立小中学校 363 校および私立、国立小中高等学校 18 校に対し年間約 30,000 件を実施している。公立小中学校においては、1 次・2 次検診を実施しており、これまで 1 次検診で 2 点心音図・省略 4 誘導心電図検査を、2 次検診で標準 12 誘導心電図検査、対象者に負荷心電図検査や心臓超音波検査、専門医の診察（聴診）を実施していたが、2021 年度より 1 次検診の検査法を日本小児循環器学会が推奨する標準 12 誘導心電図検査へ移行した。

今回、移行前と移行後の 3 年間の検診結果の比較および運用業務の変化について報告する。

## 対象および方法

1 次・2 次検診を実施した公立小中学校（小学 1、4 年、中学 1 年）について、2018 年度から 2020 年度に 2 点心音図・省略 4 誘導心電図検査（以下 4 誘導）を実施した 78,411 件と、2021 年度から 2023 年度に標準 12 誘導心電図検査（以下 12 誘導）を実施した 83,712 件を対象とし、1 次・2 次検診の判定内訳および主な所見について比較した。

## 結果

### 1 1 次検診

#### (1) 判定内訳（表 1）

「正常範囲内」と判定されたものは、4 誘導で 74,246 件 (94.7%)、12 誘導で 79,112 件 (94.5%) であり、「要 2 次検診」と判定されたものは 4 誘導で 2,969 件 (3.8%)、12 誘導で 3,304 件 (3.9%) であった。「管理病院受診」、「専門医

受診」に変化は認められなかった。

#### (2) 主な心電図所見（表 2）

「要 2 次検診」と判定された主な所見のうち、「左室肥大の疑い」については、4 誘導で 186 件 (6.3%)、12 誘導で 409 件 (12.4%)、「ST-T 変化」については 4 誘導で 115 件 (3.9%)、12 誘導で 236 件 (7.1%) であり、どちらも有意に増加した ( $p < 0.01$ )。

### 2 2 次検診

#### (1) 判定内訳（表 3）

4 誘導で 2,913 件、12 誘導で 3,213 件の 2 次検診を実施し、そのうち「専門医受診」と判定されたものは、4 誘導で 239 件 (8.2%)、12 誘導で 240 件 (7.5%) であった。

#### (2) 主な心電図所見（表 4）

「専門医受診」と判定された主な所見について有意差は認められなかったが、「左室心筋緻密化障害」は 5 件あった。

### 3 主な心音図所見

1 次検診において心音図所見のみで「要 2 次検診」と判定されたものは 3 年間で 39 件であり、2 次検診の結果「専門医受診」と判定されたものは 6 件であった。6 件の内訳は僧帽弁逸脱症(軽度)2 件、心房中隔欠損症の疑い 1 件、動脈管開存症疑い 1 件、三尖弁閉鎖不全 (軽度) 1 件、収縮中期クリック 1 件であった。また、「正常範囲内」と判定された主な所見は機能性心雑音 (25 件) であった。

表 1 1次検診における判定内訳

件 (%)

	正常範囲内	要2次検診	管理病院受診*	専門医受診	次年度受診	合計
4誘導	74,246 (94.7)	2,969 (3.8)	1,153 (1.5)	9 (0.01)	34 (0.04)	78,411 (100)
12誘導	79,112 (94.5)	3,304 (3.9)	1,268 (1.5)	9 (0.01)	19 (0.02)	83,712 (100)
差	4,866 (-0.2)	335 (0.1)	115 (0.0)	0 (0.00)	15 (-0.02)	

\* 通院している(いた)病院がある場合

表 2 1次検診において「要2次検診」と判定された主な所見(延べ件数) 件 (%)

	所見数 (%)			p 値
	4誘導	12誘導	差	
WPW 症候群	32 (1.1)	49 (1.5)	0.4	n.s.
QT 延長	155 (5.2)	171 (5.2)	0.0	
ブルガダ型心電図	16 (0.5)	6 (0.2)	-0.3	
左室肥大の疑い	186 (6.3)	409 (12.4)	6.1	*
ST-T 変化	115 (3.9)	236 (7.1)	3.2	
右脚ブロック	499 (16.8)	451 (13.7)	-3.1	

n.s.: 有意差なし \* :  $p < 0.01$

### 考察

4誘導では、心音図所見のみで39件が「要2次検診」と判定され、そのうち6件が「専門医受診」と判定されたが、中等度～重症な疾患は1件も含まれていなかった。

12誘導への移行後は、上記に示すような心音図所見は抽出されなくなったが、心電図判読の情報量が増え「左室肥大の疑い」や「ST-T 変化」で「要2次検診」と判定されたものが有意に増加した。また、そのうち「専門医受診」と判定され

表 3 2次検診における判定内訳

件 (%)

	正常範囲内	管理不要	管理区分が決定されたもの	管理病院受診*	専門医受診	経過観察	合計*
4誘導	1,265 (43.4)	928 (31.9)	464 (15.9)	17 (0.6)	239 (8.2)	421 (14.5)	2,913 (100)
12誘導	1,445 (45.0)	1,005 (31.3)	500 (15.6)	23 (0.7)	240 (7.5)	456 (14.2)	3,213 (100)
差	180 (1.6)	77 (-0.6)	36 (-0.3)	6 (0.1)	1 (-0.7)	35 (-0.3)	

\* 経過観察は他の内訳と重複しているため除く

表 4 2次検診において「専門医受診」と判定された主な所見(延べ件数) 件 (%)

	所見数 (%)			p 値
	4誘導	12誘導	差	
ブルガダ型心電図	2 (0.8)	5 (2.1)	1.3	n.s.
左室肥大の疑い	4 (1.7)	5 (2.1)	0.4	
QT 延長	37 (15.5)	38 (15.8)	0.3	
WPW 症候群	28 (11.7)	31 (12.9)	1.2	
心房中隔欠損症	26 (10.9)	22 (9.2)	-1.7	
左室心筋緻密化障害	1 (0.4)	5 (2.1)	1.7	

n.s.: 有意差なし

### 4 運用業務に関わる変化

12誘導へ移行することで、心音図検査には携われず、心電図検査(循環器)のみ従事していたスタッフも従事可能となった。そのため、1日最大稼働班数が5班から8班に増え、1日あたりの処理人数が増加した。また、検体整理等の作業工程が簡素化され、処理時間の短縮へとつながった。

た所見に有意差は認めなかったが、心不全や突然死などを起こしうる疾患である「左室心筋緻密化障害」は5件あった。

### まとめ

学校心臓病検診における1次検診の検査法を2点心音図・省略4誘導心電図検査から標準12誘導心電図検査へ移行した結果、1次・2次検診における判定内訳に有意差は認められなかった。

所見については、心音図所見のみで判定された異常は抽出されなくなったが、心電図判読の情報量が増え、心電図所見数は有意に増加した。

一方、運用業務の変化については、移行前と比較し、従事可能スタッフや稼働班数が増加し、作業工程の簡素化によって多くの検体を短時間で整理することが可能になり、業務の効率化につながった。

# 8 普及啓発事業



## 8-1 普及啓発活動

予防医学運動の一環として各関係機関の協力のもと、結核、がん、循環器の疾病予防に対する正しい知識の普及啓発や広報活動を次のとおり実施した。

### 1 健康づくり推進事業功労者の表彰

本県の健康づくり事業の推進に功労のあった個人、団体を表彰する「県民健康づくり表彰式」を県と共催し、特に当協会の事業推進に貢献のあった個人及び団体を表彰（協会長賞）した。

（表彰者） 個人 5 名、3 団体

### 2 結核予防の推進

#### (1) 結核・呼吸器感染症予防週間（毎年 9 月 24 日～30 日）の取組み

結核・呼吸器感染症に関する正しい知識の普及と予防意識の啓発を図るため、県内全域で以下の取組みを実施した。

##### ① 街頭キャンペーン

県及び県健康をまもる女性団体連絡会と協力し、県内 3 か所の公共施設等において結核・呼吸器感染症予防に関するパンフレット等を配付した。

- 9 月 14 日（土） 県立カシマサッカースタジアム（鹿嶋市）
- 10 月 4 日（金） 笠間芸術の森公園（笠間市）
- 10 月 13 日（日） つくばセンター広場（つくば市）

##### ② 広報

県内全域に結核・呼吸器感染症予防週間ポスター及びパンフレットを配付するとともに、当協会ホームページ、県及び市町村のホームページや SNS を通じて当該週間を周知した。



ポスター「結核・呼吸器感染症予防週間」



パンフレット「結核の常識 2024」

#### (2) 複十字シール運動

結核予防会本部が行う、結核や肺がんなどの胸部疾患撲滅に向けた募金活動に支部として参加した。多くの個人や団体から募金を受け、結核・肺がん等の予防の普及啓発や調査研究、国際協力などに役立てることができた。



複十字シール

### 3 がん征圧月間（毎年9月）の取り組み

県及び県医師会と協力し、ポスター、リーフレット等を県内全域に配付・掲示するとともに、事務所がある水戸本部及び各センター並びに土浦駅西口のペDESTリアンデッキに横断幕を掲げた。併せて新聞広告、LINE 広告、当協会ホームページ、県及び市町村のホームページや SNS を活用し、がん征圧月間を広く周知したほか、地域情報誌を通じてがん検診無料クーポン券を配付した。



土浦駅西口ペDESTリアンデッキへの横断幕掲示



がん征圧月間ポスター

### 4 広報・健康教育活動

- (1) 「複十字」、「対がん協会報」、「予防医学ジャーナル」等の上部団体広報誌約 7,000 部を県、保健所、市町村等へ配付した。
- (2) がん予防や生活習慣病予防に関する、パネル、症例モデル等視聴覚教材の無料貸出を行った。
- (3) 胸部疾患撲滅のため、世界禁煙デー（毎年 5/31）に合わせ、ホームページによる周知とともに禁煙ポスターを県内全域（保健所、市町村保健センター等）に配付した。
- (4) NPO 法人つくばピンクリボンの会が主催する「つくばピンクリボンフェスティバル」に共催し、マンモグラフィ検診車の展示等を行い、乳がん検診の重要性を呼び掛けた。
- (5) 茨城県がん検診推進強化月間（10/1～31）において、県主催の講演会にてブースを出展し、がん細胞の顕微鏡観察と X 線画像の展示を行った。また、新聞広告にて乳がん検診の受診勧奨を行った。
- (6) 健康教材（DVD、パネル、症例モデル等）を企業等に対し、無料で貸し出した。
- (7) 児童・生徒を対象とした小児生活習慣病予防健診の要精密検査者及び希望者に対し、保護者を交えた説明会の開催と個別相談を行った。
- (8) 市町村の保健推進員の視察研修を受入れ、当協会の事業内容及び検査方法の紹介、がん体験の講話を行った。



禁煙ポスター

## 9 協会案内



**けんこうリンク**

公益財団法人 茨城県総合健診協会

## 9-1 各種研究委員会

### 9-1-1 令和6年度研究委員会開催事項

受診者の皆様に信頼される健診結果を提供するため、各検診・検査ごとに研究委員会を設置し、判定技術のさらなる向上に努めています。研究委員会は、筑波大学をはじめとする公的医療機関の専門医を代表世話人とし、県内外の優秀な医師により構成されております。主な活動として、前年度の症例検討や専門医による講演会の開催、判定基準の策定、診断結果のフィードバック、最新の医療・検査・健診情報の提供、ならびに実績報告を行っています。

研究委員会	開催内容	開催日 代表世話人 参加人数
消化器検診研究委員会 (オンライン)	・ 令和5年度消化器検診実績報告 ・ 症例検討	令和7年2月7日 土屋 輝一郎 参加者14名
細胞検査診断委員会 (子宮がん) (オンライン)	・ 令和5年度子宮がん検診細胞検査実績報告 ・ 令和5年度細胞診断・組織診断不一致例及び要追跡例における県産婦人科医会二次追跡結果について	令和7年2月13日 沖 明典 参加者21名
乳がん検診研究委員会(乳房X線)	・ 令和5年度乳がん検診実績報告 ・ 症例検討	令和7年2月14日 植木 浜一 参加者 10名
細胞検査診断委員会 (肺がん) (オンライン)	・ 令和5年度肺がん検診細胞検査実績報告 ・ 症例検討	令和7年2月18日 赤荻 榮一 参加者12名
乳がん検診研究委員会(乳房超音波) (オンライン)	・ 令和5年度乳がん検診実績報告 ・ 症例検討	令和7年2月21日 植野 映 参加者 9名
肺がん検診研究委員会 (オンライン)	・ 令和5年度肺がん検診実績報告 ・ 症例検討 ・ 特別講演「日立市における低線量CT検診の歩み」	令和7年2月26日 鏑木 孝之 鬼塚 正孝 参加者49名
前立腺がん検診研究委員会 (オンライン)	・ 令和5年度前立腺がん検診実績報告	令和7年3月3日 西山 博之 参加者 4名
腹部超音波検診研究委員会 (オンライン)	・ 令和5年度腹部超音波検診実績報告 ・ 症例検討	令和7年3月12日 田中 直見 参加者 6名

## 肺がん検診研究委員会

青木弘道	あおき内科クリニック
○ 赤荻榮一	古河市古河福祉の森診療所
阿野哲士	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
○ 雨宮隆太	雪谷大塚クリニック
飯島弘晃	筑波メディカルセンター病院
飯田英次	飯田英次事務所
飯塚尚志	西山堂慶和病院
石井幸雄	国立病院機構 茨城東病院
石川成美	あい太田クリニック
石川博一	筑波メディカルセンター病院
石川昌英	さくら内科・呼吸器内科クリニック
石橋敦	水戸協同病院
稲垣雅春	土浦協同病院
稲毛芳永	茨城県メディカルセンター
井上雅樹	みなクリニック内科呼吸器科
内海啓子	安房地域医療センター
遠藤健夫	国立病院機構 水戸医療センター
大瀬寛高	神立病院
大塚真人	きぬ医師会病院
小川功	茨城西南医療センター病院
奥村敏之	茨城県立中央病院
○ 鬼塚正孝	平間病院
籠橋克紀	牛久神谷内科クリニック
金敷真紀	
金本幸司	牛久愛和総合病院
◎ 鏑木孝之	茨城県立中央病院
蒲原一之	国立スポーツ科学センター
菊池慎二	茨城県立中央病院
菊池教大	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
清嶋護之	茨城県立中央病院
後藤行延	東京医科大学茨城医療センター
笹谷悠惟果	
○ 佐藤浩昭	水戸協同病院
◎ 佐藤幸夫	筑波大学
塩山靖和	那須赤十字病院
芝田佳三	芝田クリニック
司馬清輝	むすび葉クリニック渋谷
島田梨紗	ホームオンクリニックつくば
鈴木久史	日立製作所 日立総合病院
角昌晃	みなクリニック内科呼吸器科
陶山時彦	みなクリニック内科呼吸器科
富岡真一郎	水戸赤十字病院
内藤隆志	つくば総合健診センター
中島禎一	多摩健康管理センター

○ 西村嘉裕	いばらき診療所みと
橋本幾太	佐藤医院
橋本俊夫	水府病院
濱田雅史	いちほら病院
林健太郎	志村大宮病院
原口典博	みなのクリニック内科呼吸器科
檜澤伸之	筑波大学
福田潔	県南病院
舩山康則	筑波学園病院
湊孝治	
望月美恵	
柳生久永	みなのクリニック内科呼吸器科
山口昭三郎	茨城県立中央病院
吉田進	筑波記念病院
和田光功	茨城西南医療センター病院
渡邊治	水府病院
渡部厚一	筑波大学
渡邊大介	茨城県総合健診協会

\*◎は代表世話人、○は世話人

## 消化器検診研究委員会

石川演美	シニア健康センターしおさい
入口陽介	東京都がん検診センター
○ 生方英幸	霞ヶ浦成人病研究事業団
海老原次男	龍ヶ崎済生会病院
太田代安律	おおたしろクリニック
小田丈二	こころとからだの元気プラザ
影山隆久	宗仁会病院
檜村博正	檜村内科消化器科クリニック
金原章郎	日鉦記念病院
川西宣裕	筑波学園病院
黒羽昭夫	黒羽内科医院
齋藤洋子	茨城県メディカルセンター
柴原健	柴原医院
菅野千秋	日立製作所 ひたちなか総合病院
鈴木考治	愛友会 勝田病院
田澤潤一	土浦協同病院
○ 対馬健祐	きぬ医師会病院
◎ 土屋輝一郎	筑波大学
○ 富田慎二	坂本内科医院
中島禎一	多摩健康管理センター
中原朗	筑波記念病院
中村光男	
西川貴之	らいおんクリニック押切
仁平武	水戸済生会総合病院
○ 平井信二	日立製作所 日立総合病院
○ 藤枝邦昭	石本病院

顧 細 井 董 三	東京都がん検診センター
松 本 尚 志	松本クリニック
三 代 寧	三代内科クリニック
山 口 高 史	国立病院機構 水戸医療センター
和 田 光 功	茨城西南医療センター病院

\* 顧は顧問、◎は代表世話人、○は世話人

### 細胞検査診断(喀痰細胞診)研究委員会

◎ 赤 荻 榮 一	古河市古河福祉の森診療所
飯 嶋 達 生	茨城県立中央病院
稲 毛 芳 永	茨城県メディカルセンター
稲 留 征 典	国立病院機構 水戸医療センター
小 川 功	茨城西南医療センター病院
河 合 瞳	筑波大学
後 藤 行 延	東京医科大学茨城医療センター
鈴 木 恵 子	筑波学園病院
高屋敷 典 生	筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター
南 優 子	国立病院機構 茨城東病院
森 下 由紀雄	東京医科大学茨城医療センター
淀 縄 聡	淀縄医院
渡 邊 大 介	茨城県総合健診協会

\* ◎は代表世話人

### 細胞検査診断(子宮細胞診)研究委員会

青 木 雅 弘	青木医院
秋 山 梓	筑波大学
新 井 ゆう子	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
飯 嶋 達 生	茨城県立中央病院
石 渡 勇	石渡産婦人科病院
石 渡 巖	石渡産婦人科病院
稲 留 征 典	国立病院機構 水戸医療センター
岡 田 智 志	湘南藤沢徳洲会病院
◎ 沖 明 典	茨城県立中央病院
越 智 寛 幸	茨城県立中央病院
小 貫 麻美子	昭和医科大学病院
河 野 圭 子	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
小 林 佑 介	筑波大学
櫻 井 学	ファミリー産院いちかわ
佐 藤 豊 実	筑波大学
佐 藤 有 希	筑波記念病院
鈴 木 恵 子	筑波学園病院
鈴 村 博 一	
高 野 克 己	日立製作所 日立総合病院
高屋敷 典 生	筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター
角 田 肇	
手 島 研 作	ひたちなか母と子の病院

天神林 友 梨	筑波大学
中 尾 砂 理	筑波大学
中 村 優 子	
西 田 正 人	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
西 出 健	
野 末 彰 子	筑波メディカルセンター病院
藤 村 正 樹	水戸赤十字病院
二 神 真 行	東京医科大学茨城医療センター
堀 眞佐男	水戸赤十字病院
松 本 光 司	昭和医科大学病院
森 下 由紀雄	東京医科大学茨城医療センター

\*◎は代表世話人

### 乳がん検診(乳房X線)研究委員会

井 口 研 子	筑波大学
池 田 達 彦	帝京大学医学部附属病院
市 岡 恵美香	茨城西南医療センター病院
伊 藤 吾 子	日立製作所 日立総合病院
◎ 植 木 浜 一	茨城県メディカルセンター
梅 本 剛	医療法人慶友会 守谷慶友病院
太田代 紀 子	おおたしろクリニック
大 槻 紀 子	白十字総合病院
岡 崎 舞	筑波大学
加 藤 修 志	古河総合病院
鯨 岡 結 賀	筑波記念病院
栗 原 俊 明	水戸赤十字病院
越 川 佳代子	つくば総合健診センター
島 正太郎	筑波メディカルセンター病院
田 枝 督 教	水府病院
東 野 英利子	つくば国際プレスト&レディースクリニック
橋 本 幸 枝	筑波大学
畠 雅 弘	茨城県メディカルセンター
坂 東 裕 子	筑波大学
平 野 稔	国保旭中央病院
福 田 禎 治	水戸プレストクリニック
森 千 子	国立病院機構 水戸医療センター
森 島 勇	柏の葉プレストクリニック

\*◎は代表世話人

## 乳がん検診(超音波)研究委員会

---

朝 田 理 央	つくば国際ブレスト&レディースクリニック
井 口 研 子	筑波大学
伊 藤 吾 子	日立製作所 日立総合病院
◎ 植 野 映	つくば国際ブレスト&レディースクリニック
梅 本 剛	医療法人慶友会 守谷慶友病院
太田代 紀 子	おおたしろクリニック
島 正太郎	筑波メディカルセンター病院
東 野 英利子	つくば国際ブレスト&レディースクリニック
坂 東 裕 子	筑波大学
平 野 稔	国保旭中央病院
福 田 禎 治	水戸ブレストクリニック
森 島 勇	柏の葉ブレストクリニック

\*◎は代表世話人

## 眼底検査研究委員会

---

○ 糸 賀 ひでみ	水戸赤十字病院
大 房 隆 行	水戸赤十字病院
勝 又 俊 二	勝又眼科クリニック
◎ 木 内 貴 博	松本眼科
佐 藤 正 樹	サトウ眼科
品 川 樹 美	日立製作所 ひたちなか総合病院
坪 井 一 穂	日立製作所 土浦診療健診センター
長 澤 徳 子	長沢眼科
○ 野々山 智 仁	ののやま眼科
長 谷 紫 織	はせ眼科
平 岡 孝 浩	筑波大学
山 本 享 宏	品川近視クリニック

\*◎は代表世話人、○は世話人

## 腹部超音波検診研究委員会

---

石 田 博 保	国立病院機構 水戸医療センター
鈴 木 考 治	愛友会 勝田病院
◎ 田 中 直 見	小山記念病院
富 沢 巧 治	茨城県総合健診協会
富 田 慎 二	坂本内科医院
○ 仁 平 武	水戸済生会総合病院
○ 松 本 尚 志	松本クリニック

\*◎は代表世話人、○は世話人

### 前立腺がん検診研究委員会

---

大谷 幹 伸	水戸市保健所
河原 貴 史	筑波大学
島 居 徹	茨城県立中央病院
富 沢 巧 治	茨城県総合健診協会
◎ 西 山 博 之	筑波大学

---

\*◎は代表世話人

### 先天性代謝異常検査等研究委員会

---

泉 維 昌	茨城県立こども病院
◎ 鴨 田 知 博	つくばキッズクリニック

---

\*◎は代表世話人

### 心電図検査研究委員会

---

石 光 敏 行	茨城県メディカルセンター
悦 喜 豊	日立製作所 ひたちなか総合病院
江 田 一 彦	米盛病院
遠 藤 優 枝	総合守谷第一病院
瀬 口 秀 孝	聖ヨハネ会 桜町病院
◎ 田 口 修 一	鉾田病院
◎ 富 沢 巧 治	茨城県総合健診協会
外 山 昌 弘	水戸協同病院
新 堀 耕 基	志村大宮病院
村 越 伸 行	筑波大学
山 内 孝 義	日立製作所 ひたちなか総合病院

---

\*◎は代表世話人

## 9-2 令和6年度 各種研修会・講習会・学会参加状況

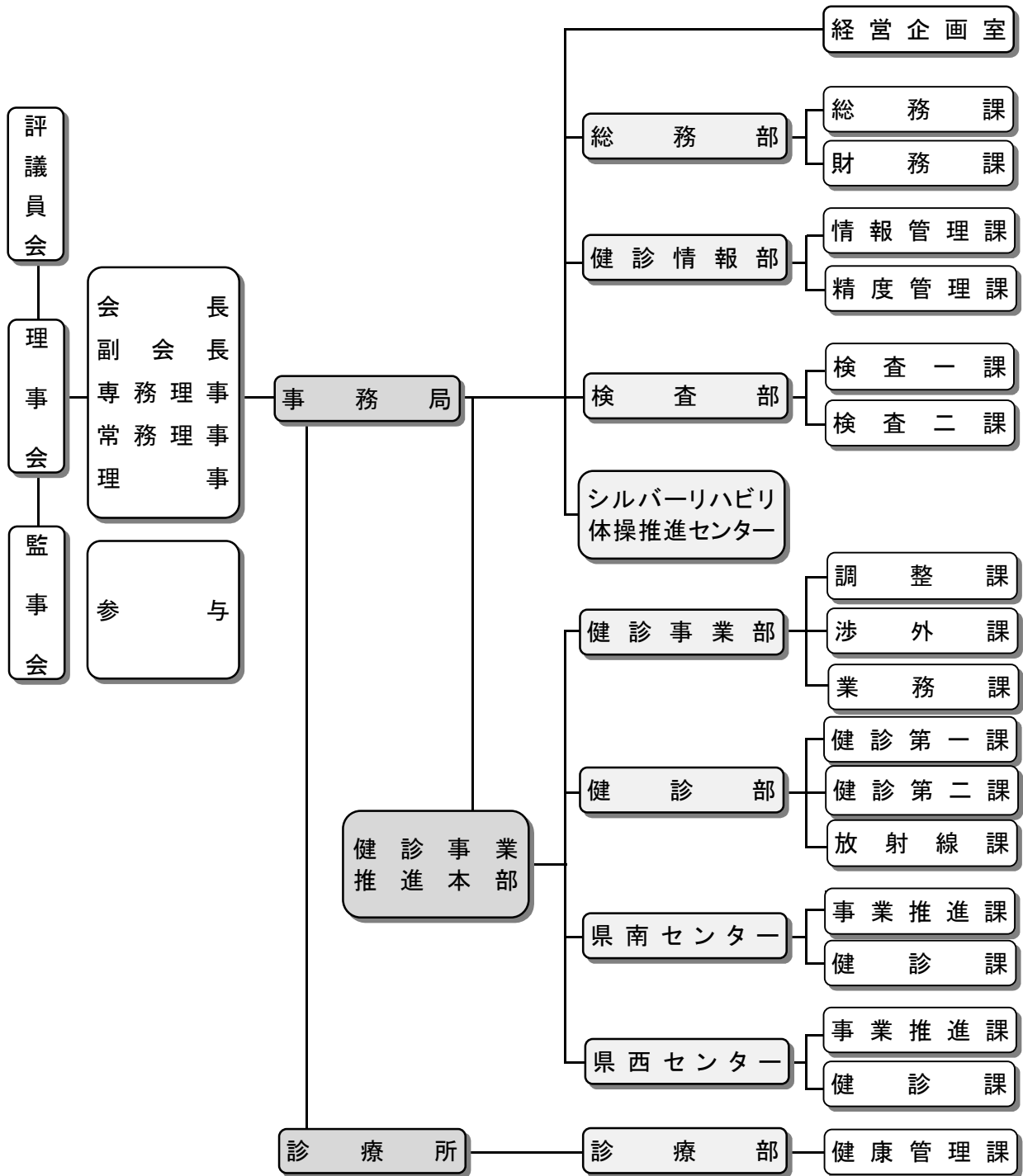
協会職員の技術の取得や、資質の向上を図るため、各種研修会、講習会、学会への参加を積極的に行っている。

■ 各種学会、研修会等	開催日・開催地	主催団体・参加人数
心電図ファーストステップセミナー	R6.5.9 オンライン開催	アスリード株式会社 参加者1名
第9回胃がん検診専門技師研修会	R6.6.9～R6.6.30 (全22日間) オンライン開催	一般社団法人 日本消化器がん検診学会 参加者3名
第63回日本消化器がん検診学会総会	R6.6.12～7.31 (全50日間) オンライン開催	一般社団法人 日本消化器がん検診学会 参加者5名
第65回日本臨床細胞学会総会(春期大会)	R6.6.20～7.24 (全31日間) オンライン開催	公益社団法人 日本臨床細胞学会 参加者5名
日本超音波医学会第97回学術集会	R6.6.21～7.31 (全9日間) オンライン開催	公益財団法人 日本超音波医学会 参加者3名
特殊健康診断オンライン研修会	R6.7.29 オンライン開催	公益社団法人 全国労働衛生団体連合会 参加者1名
第51回日本マスキリーニング学会学術集会	R6.8.23～8.24 (全2日間)	一般社団法人 日本マスキリーニング学会 参加者1名
第84回細胞検査士教育セミナー	R6.8.23～9.9 (全17日間) オンライン開催	日本臨床細胞学会教育委員会 参加者5名
開講！心電図判読塾	R6.9.5～9.12 (全2日間) オンライン開催	アスリード株式会社 参加者2名
第14回特定非営利活動法人 結核感染診断研究会 総会・研究会	R6.10.20 オンライン開催	特定非営利活動法人 結核感染診断研究会 参加者2名
第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会	R6.11.1～11.8 (全8日間) オンライン開催	日本婦人科がん検診学会 参加者2名
講演会 「新しい包括的な小児生活習慣病予防健診システム」	R6.11.7	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者1名
第32回日本消化器関連学会週間2024	R6.11.18～12.13 (全26日間) オンライン開催	一般社団法人 日本消化器関連学会機構 参加者2名
第52回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	R6.11.25～12.25 (全31日間) オンライン開催	一般社団法人 日本乳腺甲状腺超音波医学会 参加者2名
第28回日本小児心電学会学術集会	R6.11.29～11.30 (全2日間)	日本小児心電学会 参加者2名
第34回日本乳癌検診学会学術総会	R6.12.2～12.20 (全19日間) オンライン開催	NPO法人 日本乳癌検診学会 参加者2名
選別聴力検査集会	R6.12.6	公益財団法人 全国労働衛生団体連合会 参加者5名
人間ドック健診情報管理指導士ブラッシュアップ研修	R7.1.29 オンライン開催	公益財団法人 日本人間ドック ・予防医療学 参加者1名

第229回マンモグラフィ撮影技術更新講習会	R7. 2. 22～2. 23 (全2日間)	NPO法人 日本乳がん検診精度管理中央機構	参加者2名
令和6年度予防医学事業中央会全国業務研修会	R7. 2. 27～2. 28 (全2日間)	公益財団法人 予防医学事業中央会 公益財団法人 福井県予防医学協会	参加者4名
令和6年度保健指導研修会	R7. 3. 5～3. 6 (全2日間)	公益財団法人 予防医学事業中央会	参加者1名
令和6年度 第26回業務向上研修	R7. 3. 7	中央労働災害防止協会	参加者1名
令和6年度結核予防会全国支部事務局長研修会 並びに事務連絡会議	R7. 3. 26	公益財団法人 結核予防会	参加者1名
令和6年度結核予防会事業協議会総会・研修会			参加者1名

■ 上部団体等主催の大会・会議等	開催日・開催地	主催団体・参加人数
令和6年度第1回常任企画委員会	R6. 6. 7	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者1名
2024年度全国支部事務局長会議	R6. 7. 11	公益財団法人 日本対がん協会 参加者1名
令和6年度第1回企画委員会	R6. 7. 18	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者1名
令和6年度第1回全国運営会議	R6. 7. 18	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者3名
令和6年度第2回常任企画委員会	R6. 8. 7 オンライン開催	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者1名
令和6年度4県会議	R6. 8. 8～8. 9 (全2日間)	公益財団法人 群馬県健康づくり財団 参加者2名
令和6年度 第1回複十字シール運動担当者オンライン会議	R6. 9. 5 オンライン開催	公益財団法人 結核予防会 参加者1名
第20回先天性代謝異常検査システム共同使用に係る 管理会議について	R6. 9. 6	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者2名
令和6年度第3回常任企画委員会	R6. 9. 27	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者1名
2024年度 がん征圧全国大会	R6. 9. 12～9. 13 (全2日間)	公益財団法人 日本対がん協会 公益財団法人 埼玉県健康づくり事業団 参加者4名
令和6年度結核予防会関東甲信越支部ブロック会議	R6. 10. 25	公益財団法人 結核予防会 公益財団法人 新潟県保健衛生センター 参加者4名
第69回予防医学事業推進全国大会	R6. 11. 20～11. 22 (全3日間)	公益財団法人 予防医学事業中央会 公益財団法人 長崎県健康事業団 参加者3名
令和6年度日本対がん協会関東甲信越支部連絡協議会	R6. 11. 15	公益財団法人 日本対がん協会 公益財団法人 栃木県保健衛生事業団 参加者3名
令和6年度予防医学事業推進関東甲信越地区会議	R6. 11. 29	公益財団法人 予防医学事業中央会 公益財団法人 群馬県健康づくり財団 参加者4名
第76回結核予防全国大会	R7. 2. 4～2. 6 (全3日間)	公益財団法人 結核予防会 参加者4名
第58回全国予防医学技術研究会・関連会議	R7. 2. 19～2. 21 (全3日間)	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者6名
第21回先天性代謝異常検査システム共同使用に係る 管理会議について	R7. 3. 14	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者2名
令和6年度3県会議	R6. 12. 24	公益財団法人 栃木県保健衛生事業団 参加者4名

### 9-3 組織図



## 9-4 案内図

### <所在地>

協会本部は、県都水戸市の医療ゾーンにあります。ここ医療ゾーンには、茨城県中央保健所、衛生研究所、水戸市保健所などの公的機関や茨城県医師会などがあります。

また、茨城県内の各市町村との連携強化及び地域の皆様への利便性を図るため、県内2箇所にて地区センターを設置しています。また、茨城県の委託を受け、茨城県立健康プラザ内にシルバーリハビリ体操推進センターを設置しています。

### ■ 本部



〒310-8501 茨城県水戸市笠原町489-5

TEL:029-241-0011(代) FAX:029-241-0332

調整課	TEL:029-241-0044	(検体(腸内細菌・尿・血液等)回収)
渉外課	TEL:029-241-0542	(巡回健診・検査のお申込み)
精度管理課	TEL:029-241-0267	(がん検診要精密検査者追跡調査事業)
情報管理課	TEL:029-241-0569	(健診・検査の結果)
検査一課	TEL:029-241-0547	(血液、腸内細菌、先天性代謝異常等検査)
健康管理課	TEL:029-241-0053	(職場・個人の健康診断、人間ドック等)

### ○交通のご案内

#### ●バスをご利用の場合

水戸駅北口8番のりばから、関東鉄道バスまたは茨城交通バスで「本郷経由笠原行き」または「払沢経由笠原行き」で約15分、メディカルセンター前下車、徒歩約3分  
(所要時間:約18分)

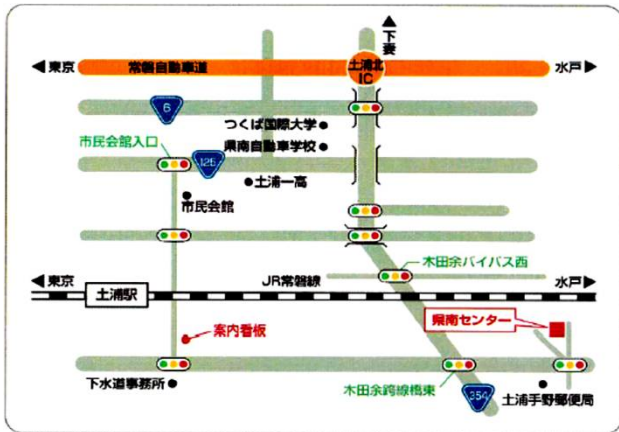
#### ●タクシーをご利用の場合

JR水戸駅北口または南口タクシーのりばから  
(所要時間:約10分)

### ■ シルバーリハビリ体操推進センター

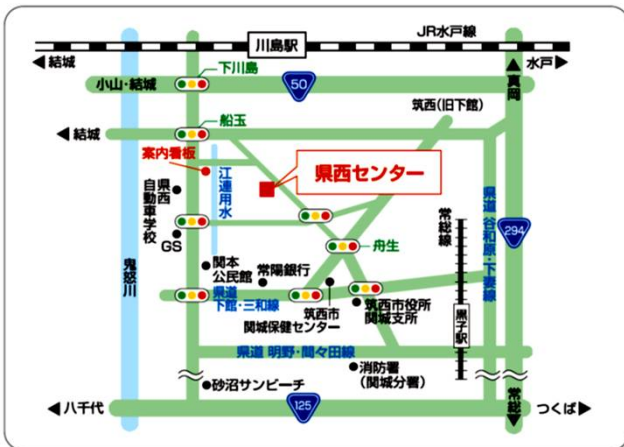
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町993-2 いばらき予防医学プラザ内  
TEL:029-243-4217 FAX:029-244-4852

## ■ 県南センター



〒300-0025 茨城県土浦市手野町1-1  
TEL:029-830-3355 FAX:029-828-0985

## ■ 県西センター



〒308-0125 茨城県筑西市関本分中37-1  
TEL:0296-20-3480 FAX:0296-20-3482

---

# 事業年報

令和6年度

発行日 令和8年3月  
発行所 公益財団法人 茨城県総合健診協会  
〒310-8501 水戸市笠原町 489-5  
TEL (029) 241-0011(代)  
編集発行人 事務局長 金澤 秀房

---